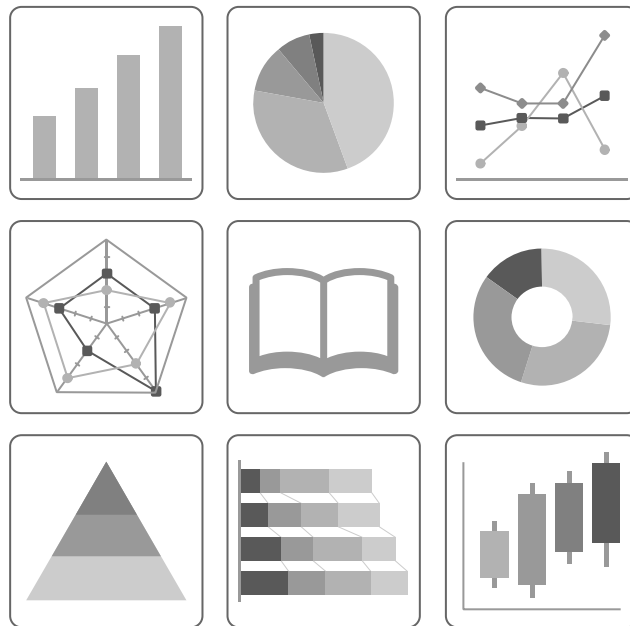


桑名市  
介護予防・日常生活圏域二一ズ調査  
結果報告書



令和5年3月

桑名市



# 目 次

<b>I</b>	<b>調査の概要</b> .....	<b>1</b>
1	調査の目的 .....	1
2	調査対象 .....	1
3	調査期間 .....	1
4	調査方法 .....	1
5	回収状況 .....	1
6	調査結果の表示方法 .....	1
<b>II</b>	<b>調査結果</b> .....	<b>2</b>
	リスク該当 .....	2
1	家族や生活状況について .....	20
2	からだを動かすことについて .....	31
3	食べることについて .....	43
4	毎日の生活について .....	51
5	地域での活動について .....	70
6	たすけあいについて .....	100
7	健康について .....	115
8	認知症にかかわる相談窓口の把握等について .....	134
9	「健康・ケア教室」等の参加状況について .....	140
10	インターネット等の利用について .....	145
11	地域包括ケアシステムについて .....	150



# I 調査の概要

## 1 調査の目的

本調査は、要介護になるリスクの発生状況や日常生活圏域ごとの高齢者の生活実態及び地域課題等を把握するとともに、生活習慣・健康に対する意識の高揚を図り、桑名市における「第9期介護保険事業計画（老人福祉計画）」の策定の基礎資料を得るために実施したものです。

## 2 調査対象

桑名市在住の要介護の認定を受けていない方の中から、12,000人を無作為抽出

## 3 調査期間

令和4年12月9日から令和4年12月26日

## 4 調査方法

郵送による配布・回収

## 5 回収状況

配布数	有効回答数	有効回答率
12,000通	8,762通	73.0%

## 6 調査結果の表示方法

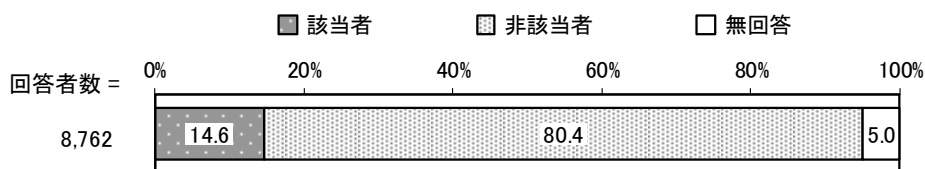
- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、最も高い割合のものを■で網かけをしています。（無回答を除く）
- ・回答者数が1桁の場合、回答件数による表記としています。

## II 調査結果

### リスク該当

#### 1. 運動器の機能低下

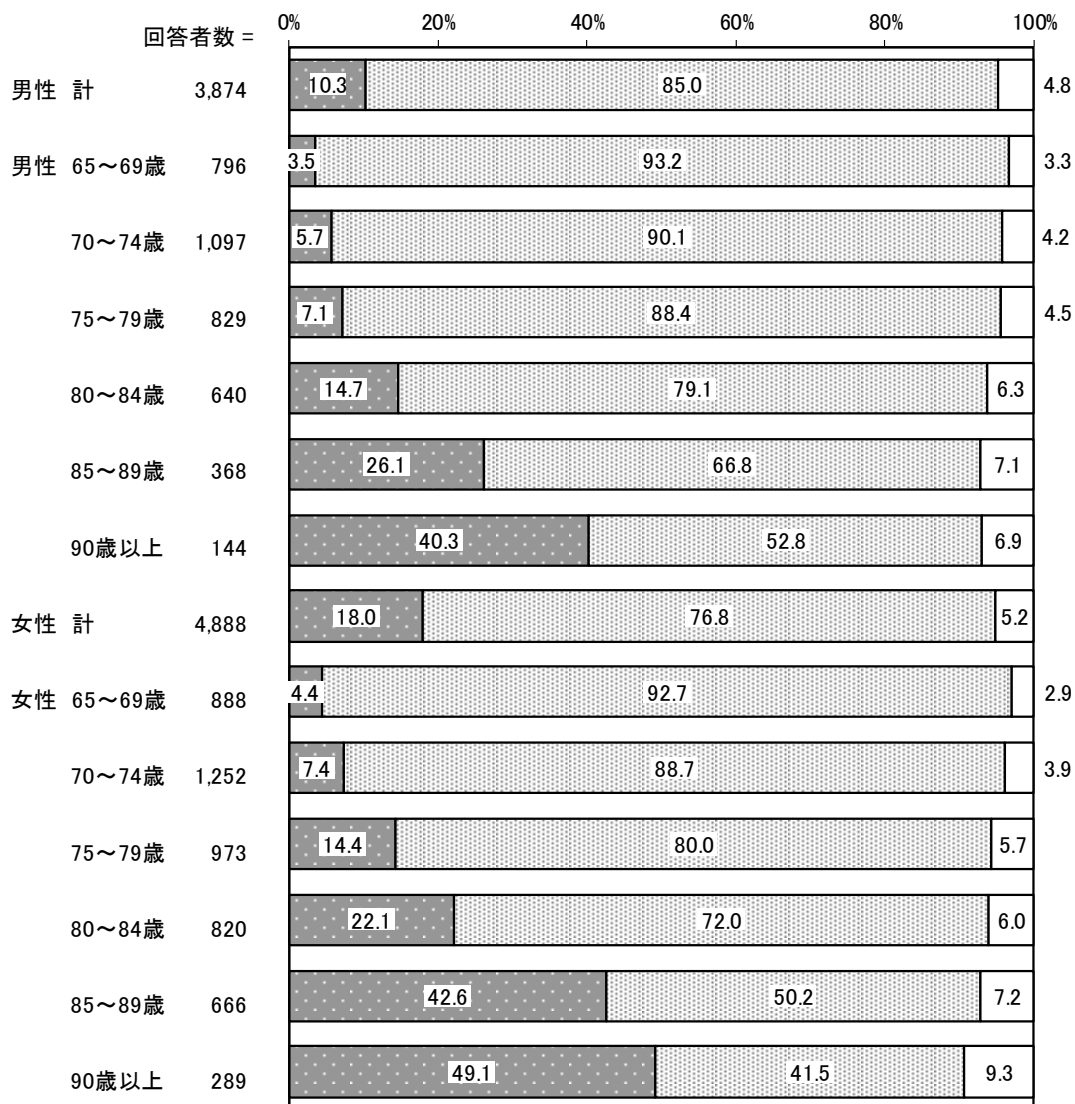
「該当者」の割合が14.6%、「非該当者」の割合が80.4%となっています。



#### 【性・年齢別】

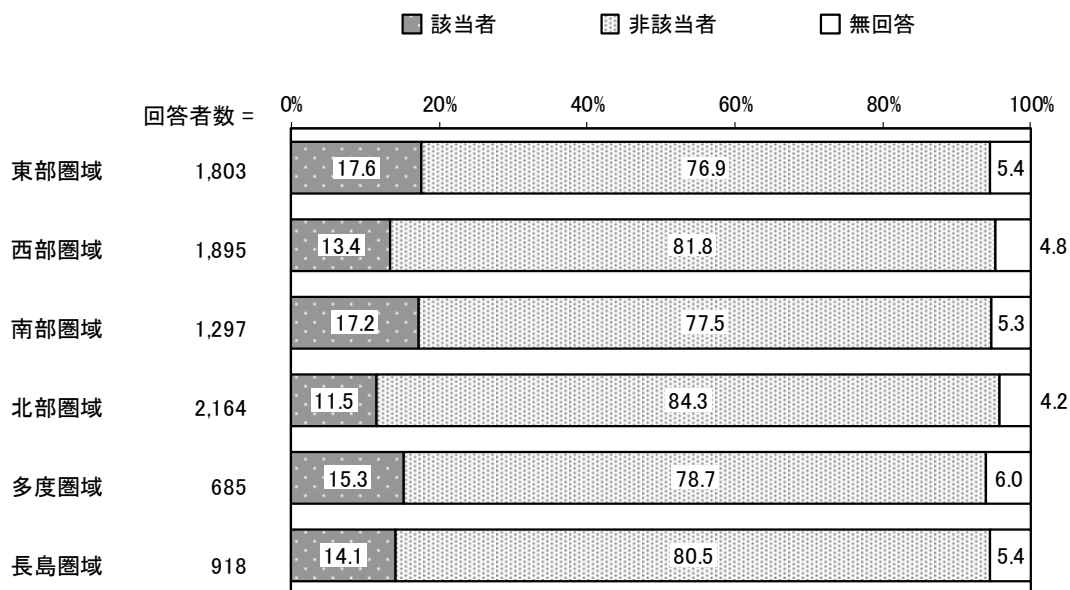
性別でみると、男性に比べ、女性で「該当者」の割合が高くなっています。

性・年齢別でみると、女性の90歳以上で「該当者」の割合が高くなっています。また、男性女性ともに、年齢が高くなるにつれて、「該当者」の割合が高くなる傾向がみられます。



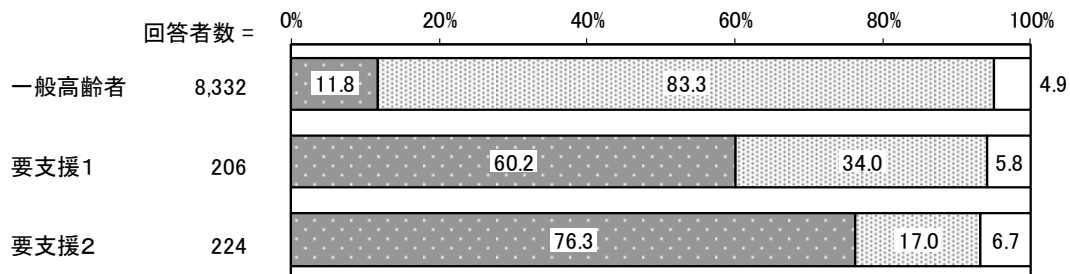
### 【日常生活圏域別】

日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。



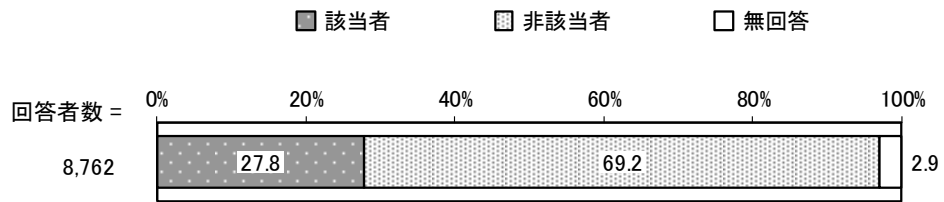
### 【要支援認定別】

要支援認定別で見ると、一般高齢者で「非該当者」の割合が高く、要支援2で「該当者」の割合が高くなっています。



## 2. 転倒リスク

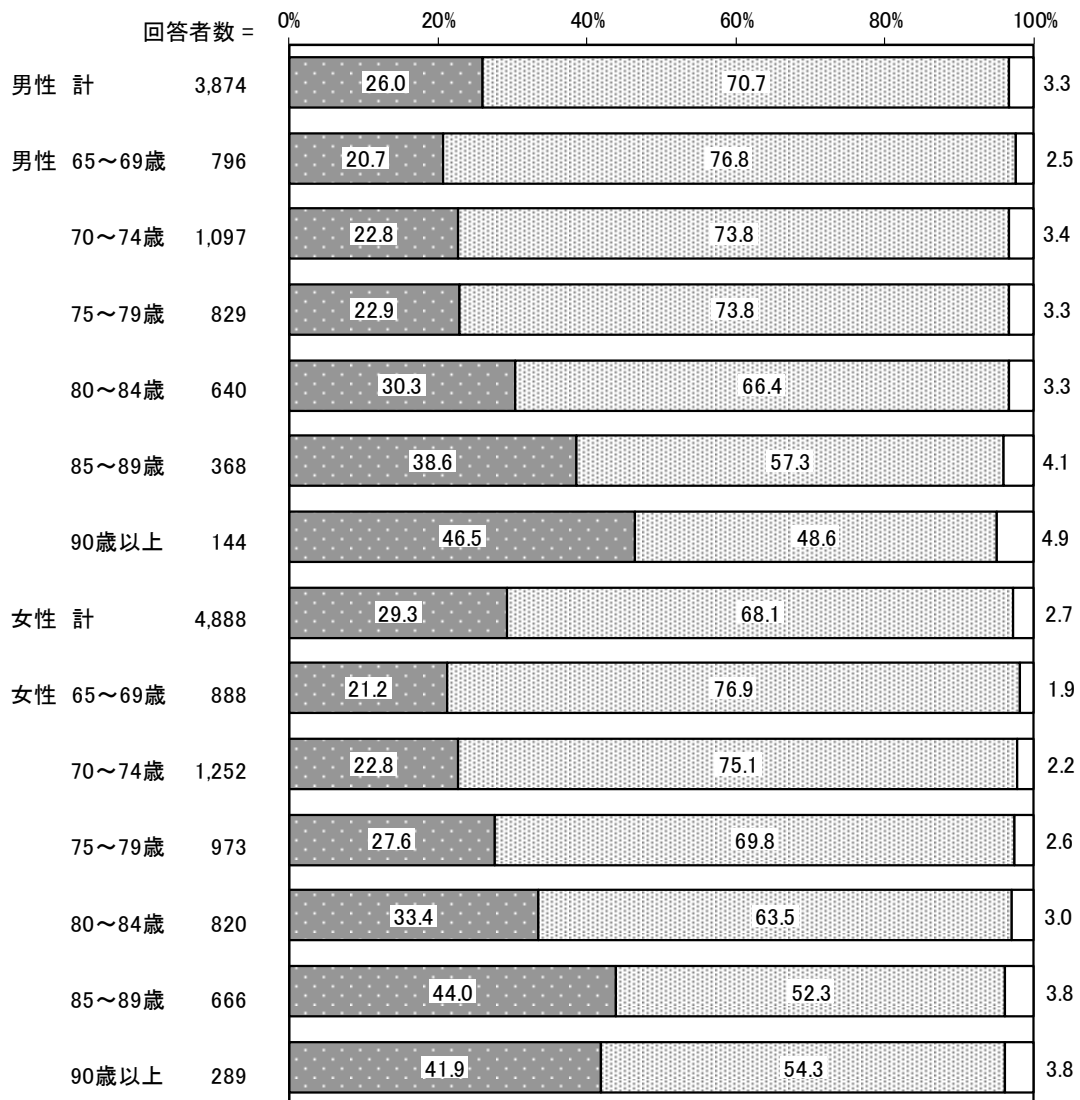
「該当者」の割合が27.8%、「非該当者」の割合が69.2%となっています。



### 【性・年齢別】

性別でみると、大きな差異はみられません。

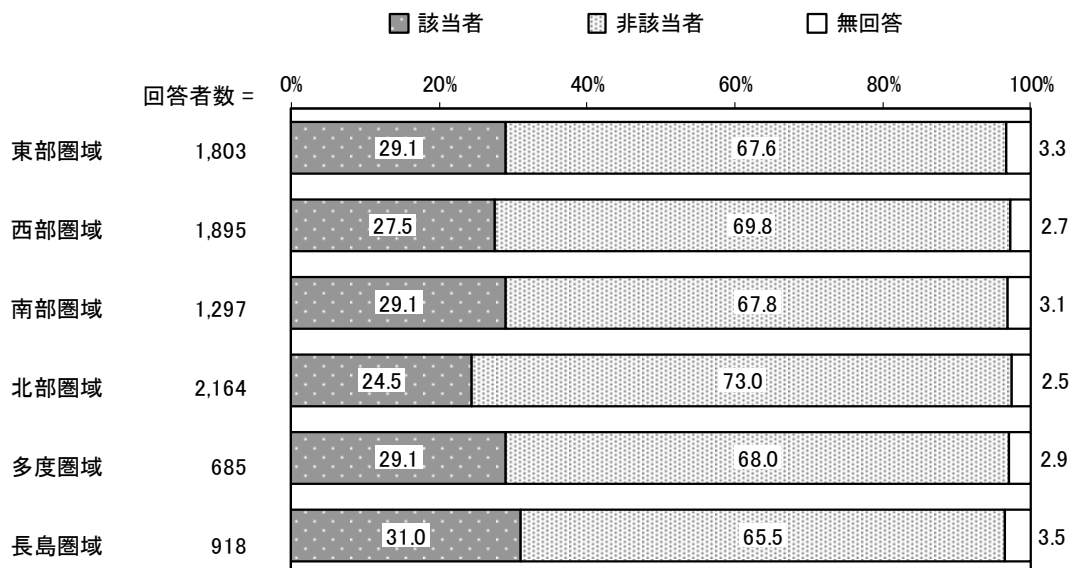
性・年齢別でみると、男性の90歳以上で「該当者」の割合が高くなっています。また、女性90歳以上を除き、男性女性ともに、年齢が高くなるにつれて、「該当者」の割合が高くなる傾向がみられます。





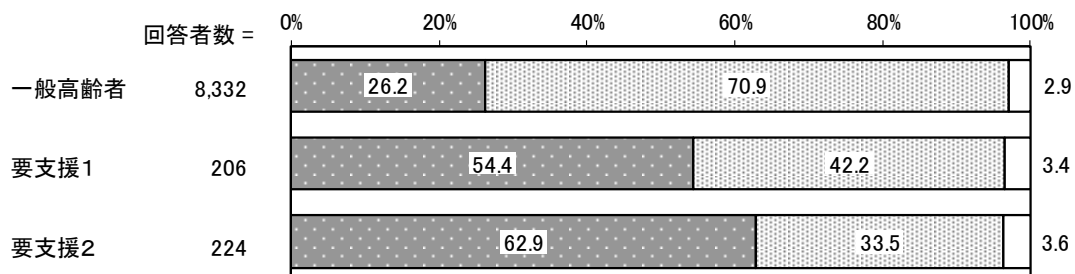
### 【日常生活圏域別】

日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。



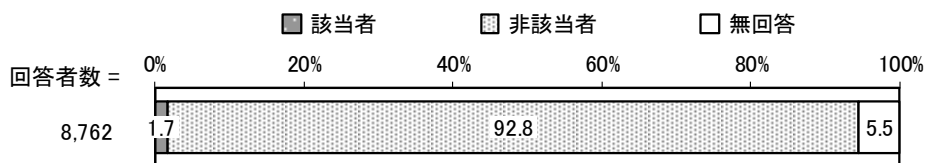
### 【要支援認定別】

要支援認定別でみると、他に比べ、一般高齢者で転倒リスクの「非該当者」の割合が高くなっています。また、要支援2で「該当者」の割合が高くなっています。



### 3. 低栄養

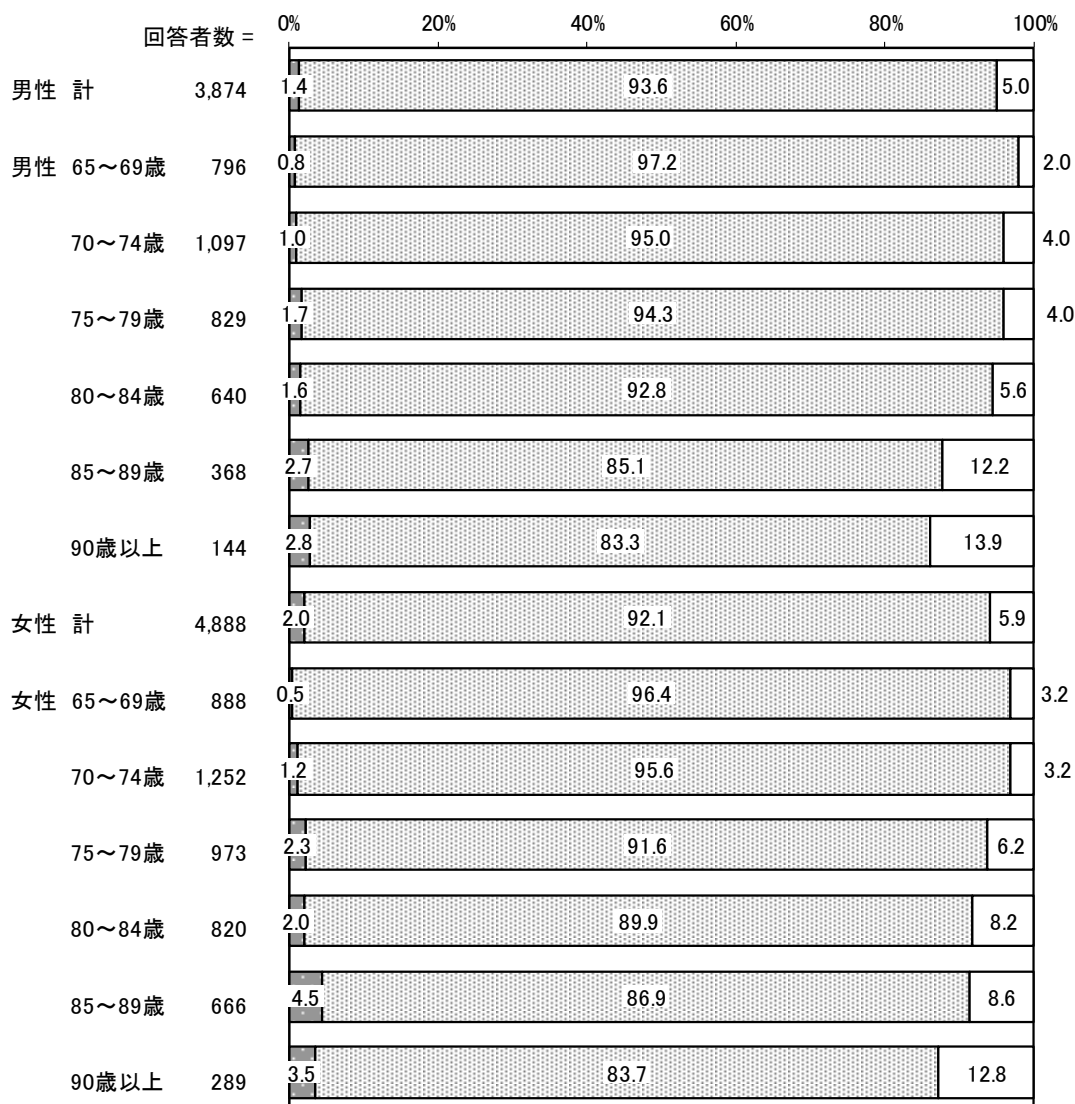
「該当者」の割合が1.7%、「非該当者」の割合が92.8%となっています。



#### 【性・年齢別】

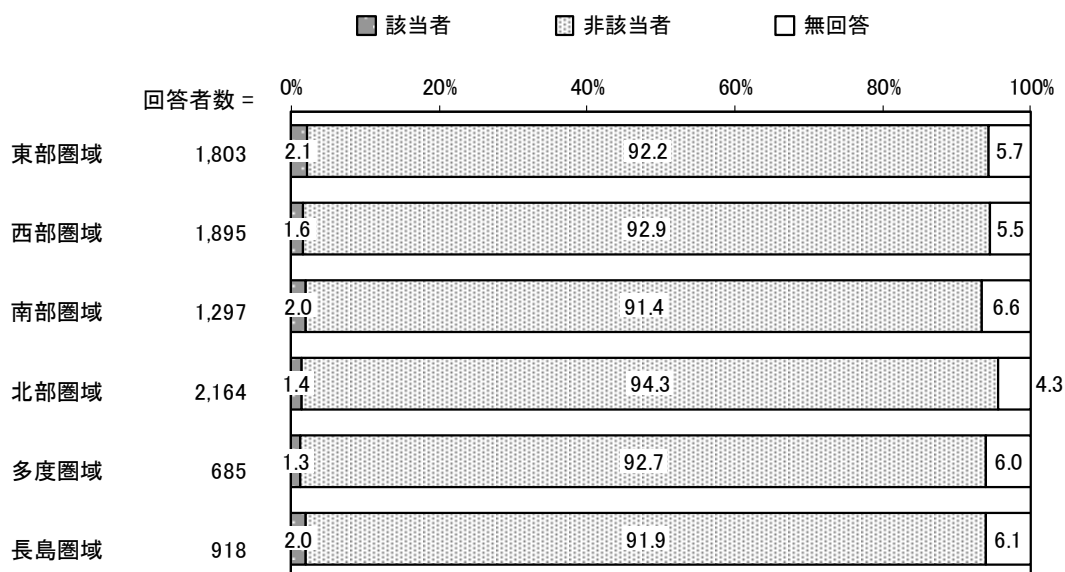
性別でみると大きな差異はみられません。

また、性・年齢別でも、大きな差異はみられません。



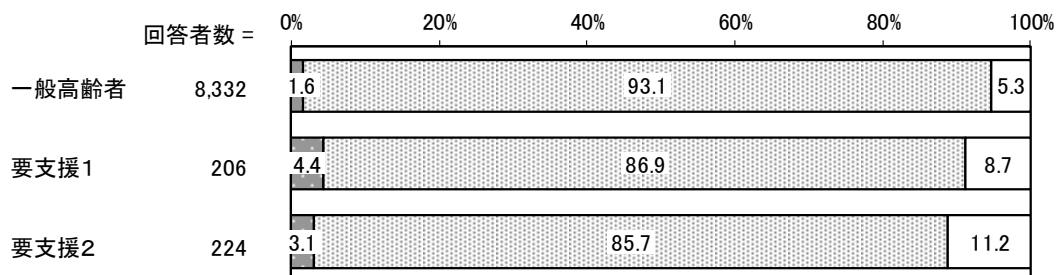
### 【日常生活圏域別】

日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。



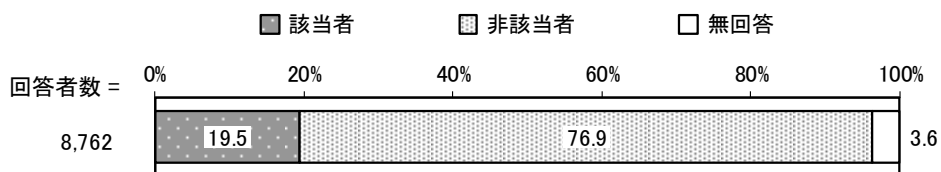
### 【要支援認定別】

要支援認定別でみると、一般高齢者で「非該当者」の割合が高くなっています。



#### 4. 口腔機能の低下傾向

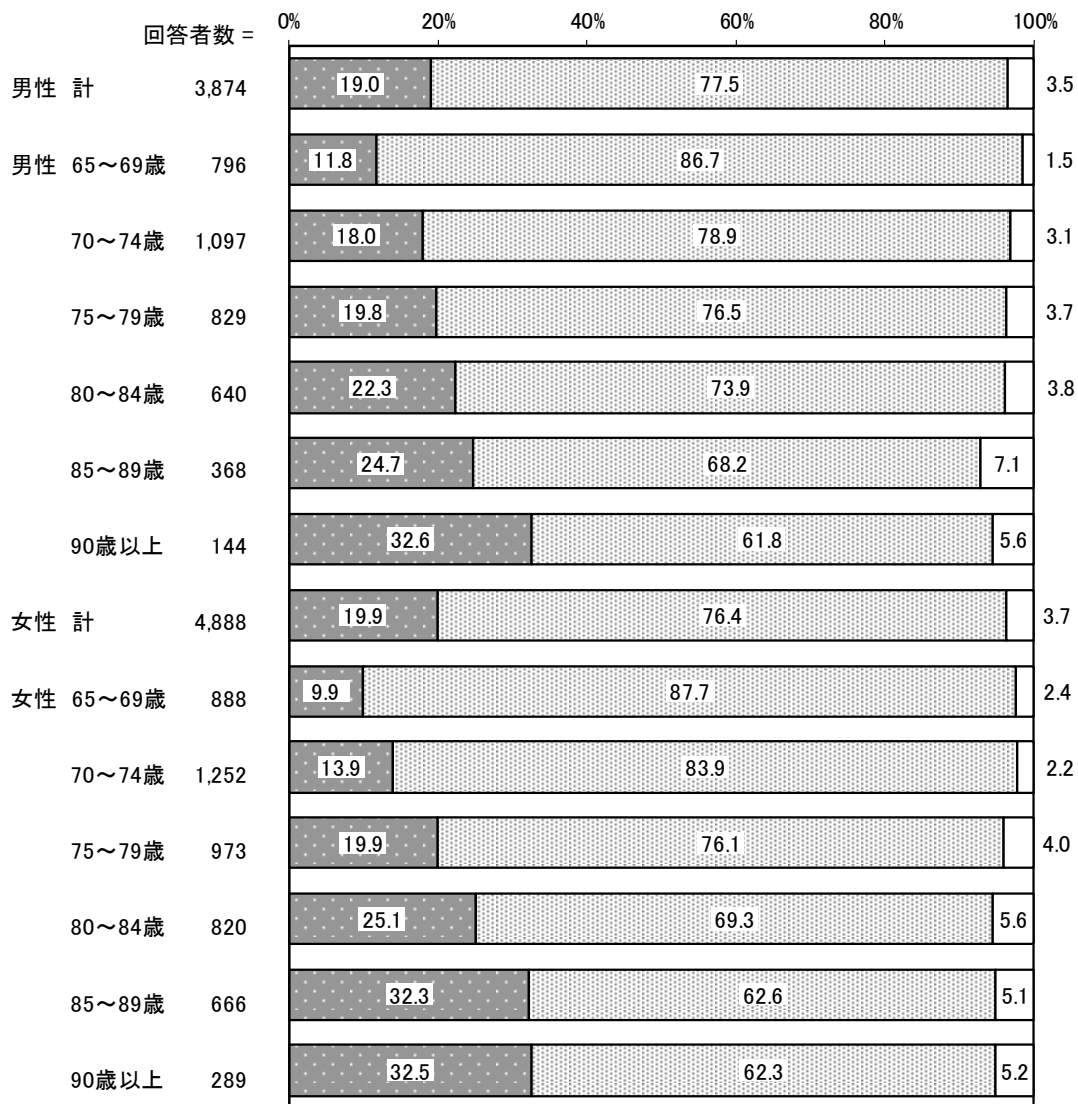
「該当者」の割合が19.5%、「非該当者」の割合が76.9%となっています。



#### 【性・年齢別】

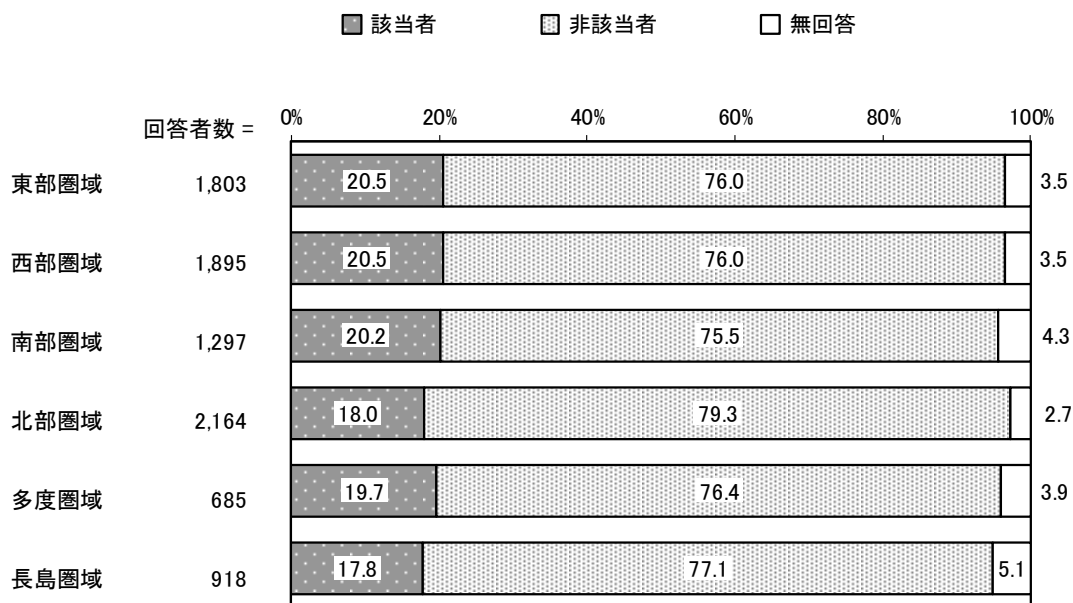
性別で見ると、大きな差異はみられません。

性・年齢別で見ると、他に比べ、男性の90歳以上、女性の85～90歳以上で「該当者」の割合が高くなっています。また、男性女性ともに、年齢が高くなるにつれて、「該当者」の割合が高くなる傾向がみられます。



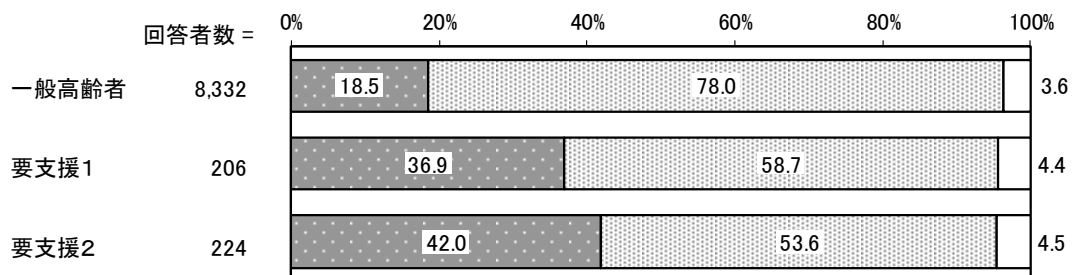
### 【日常生活圏域別】

日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。



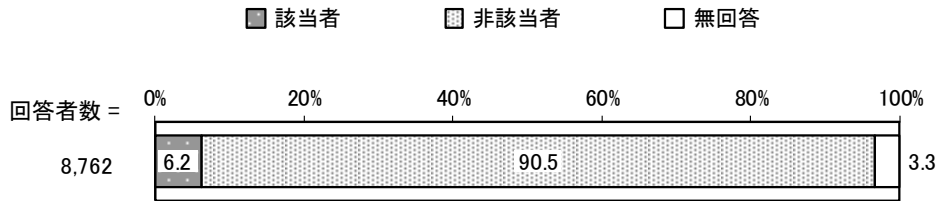
### 【要支援認定別】

要支援認定別でみると、一般高齢者で「非該当者」の割合が高く、要支援2で「該当者」の割合が高くなっています。



## 5. 閉じこもり傾向

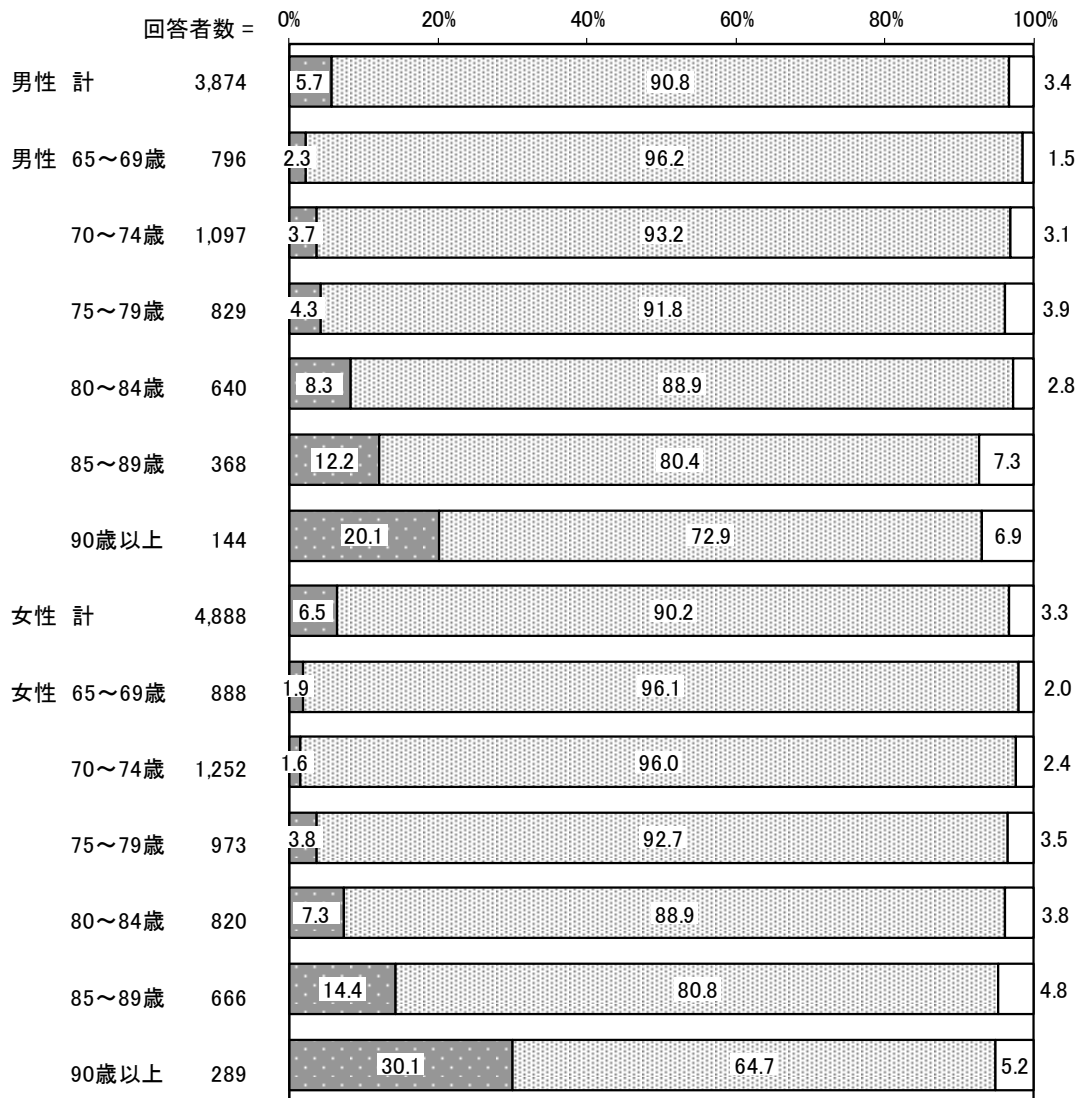
「該当者」の割合が6.2%、「非該当者」の割合が90.5%となっています。



### 【性・年齢別】

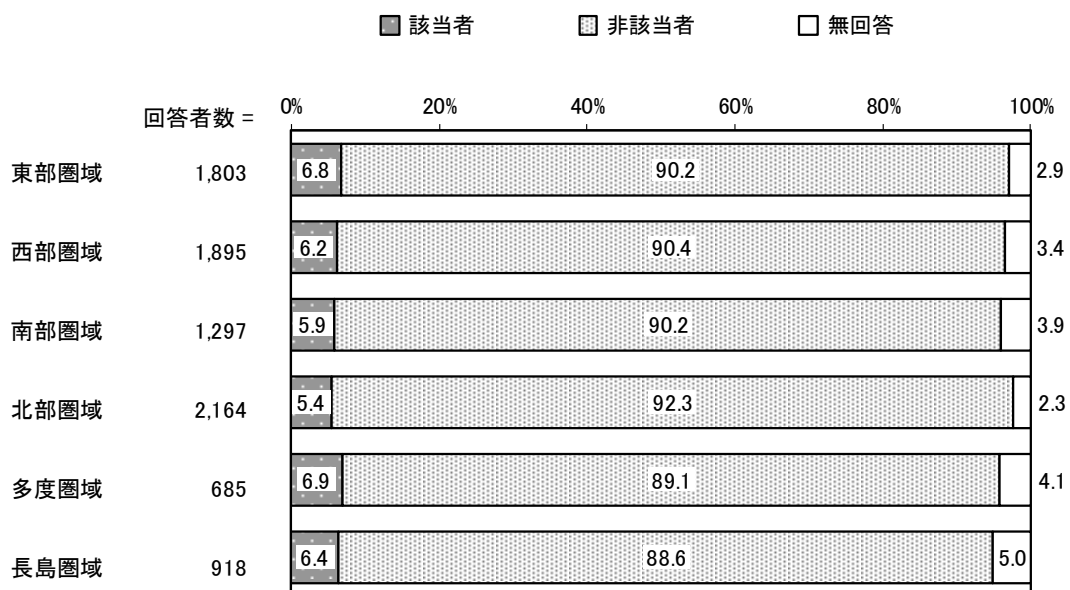
性別で見ると、大きな差異はみられません。

性・年齢別で見ると、他に比べ、女性の90歳以上で「該当者」の割合が高くなっています。また、男性女性ともに、年齢が高くなるにつれて、「該当者」の割合が高くなる傾向がみられます。



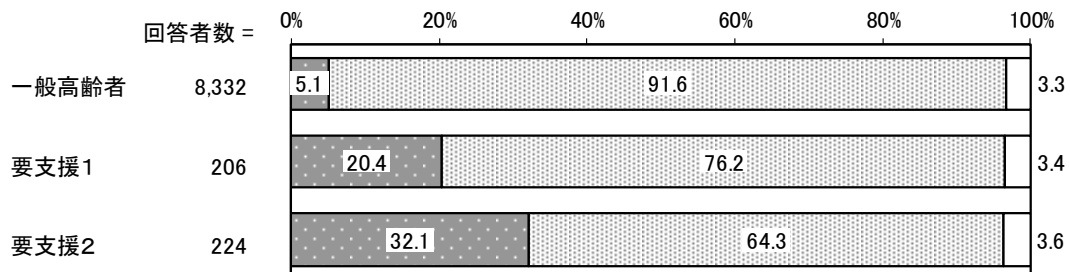
### 【日常生活圏域別】

日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。



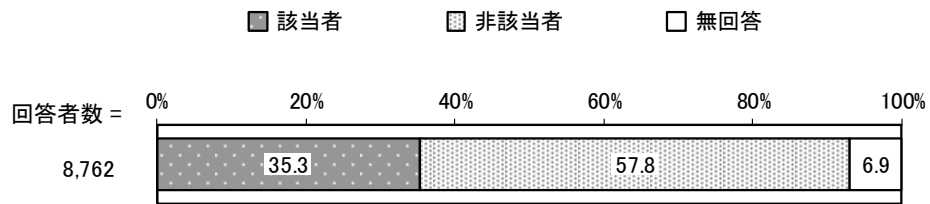
### 【要支援認定別】

要支援認定別でみると、一般高齢者で「非該当者」の割合が高く、要支援2で「該当者」の割合が高くなっています。



## 6. 認知機能の低下傾向

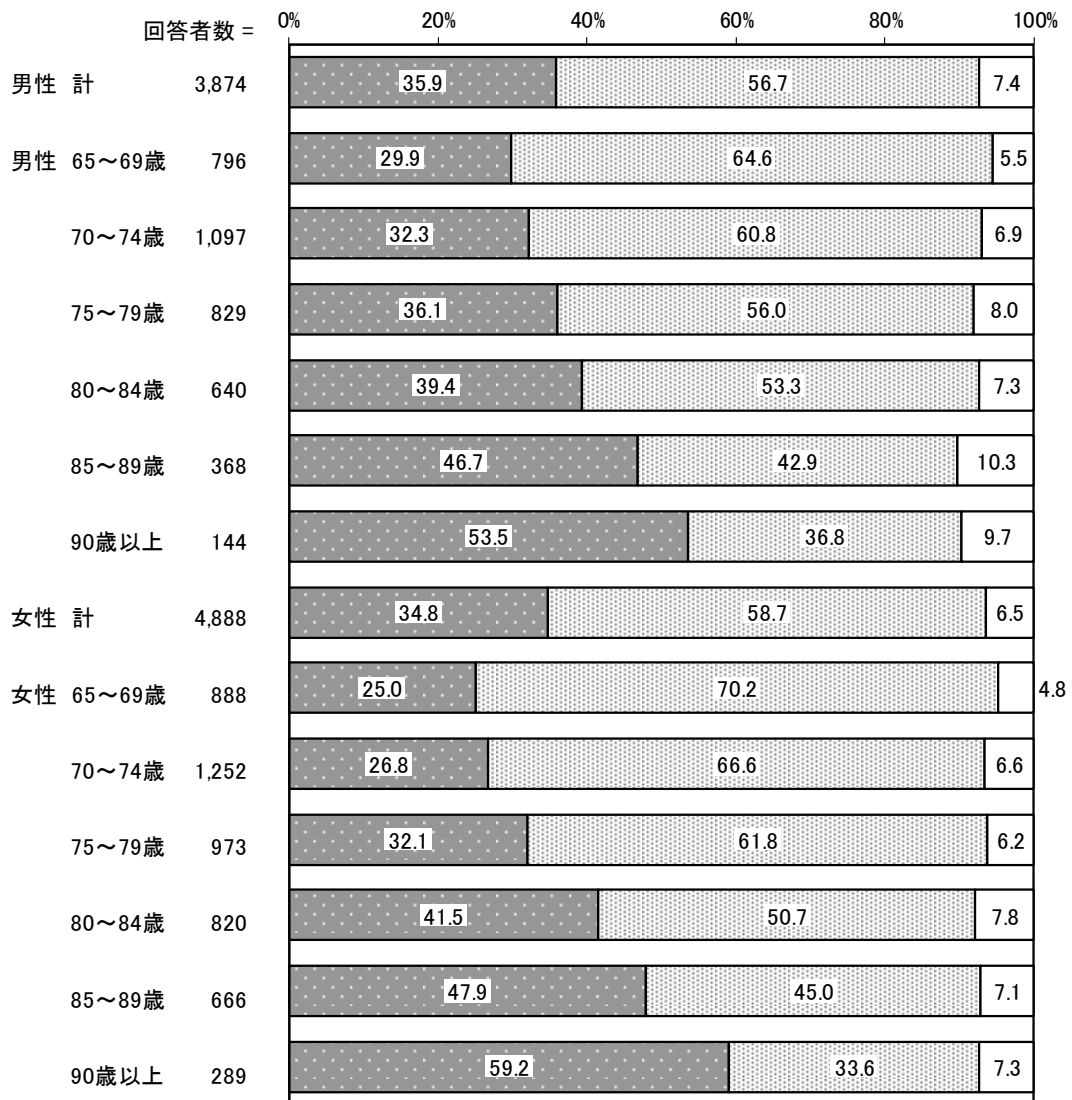
「該当者」の割合が 35.3%、「非該当者」の割合が 57.8%となっています。



### 【性・年齢別】

性別でみると、大きな差異はみられません。

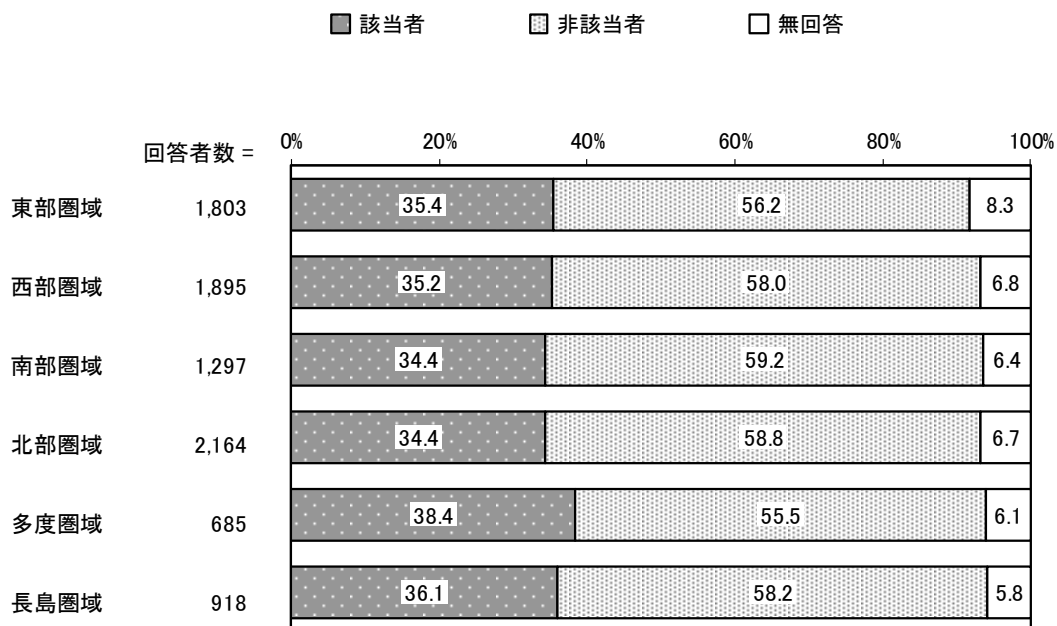
性・年齢別でみると、他に比べ、女性の90歳以上で「該当者」の割合が高くなっています。また、男性女性ともに、年齢が高くなるにつれて、「該当者」の割合が高くなる傾向がみられます。





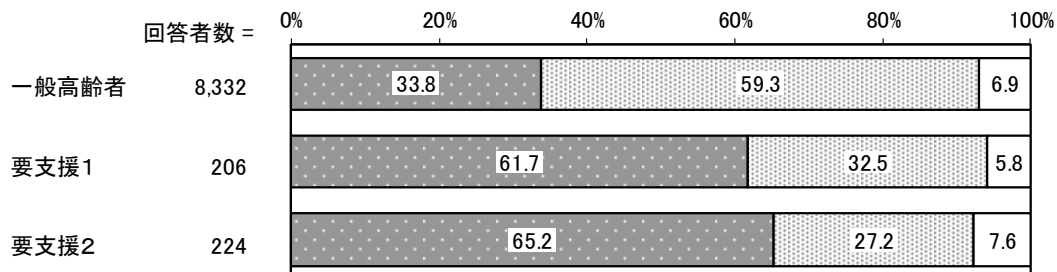
### 【日常生活圏域別】

日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。



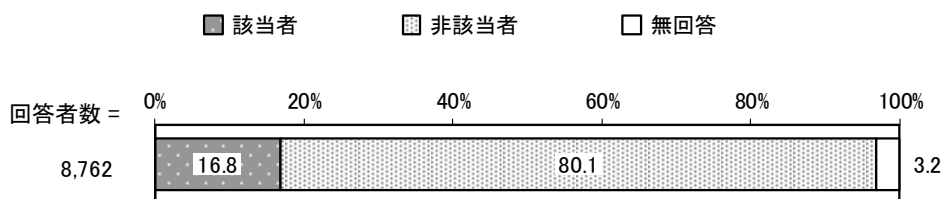
### 【要支援認定別】

要支援認定別で見ると、一般高齢者で「非該当者」の割合が高くなっています。



## 7. うつ傾向

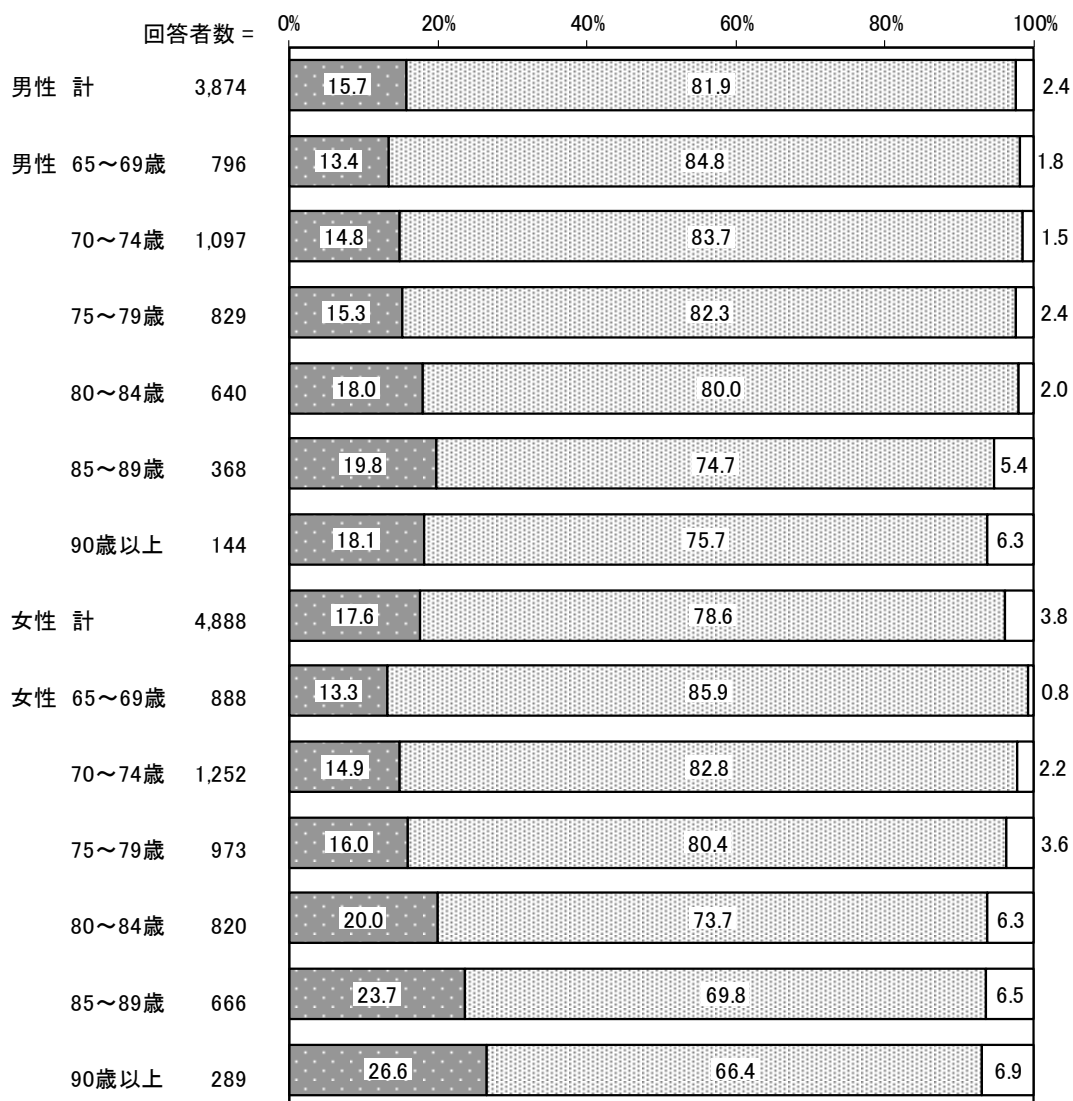
「該当者」の割合が16.8%、「非該当者」の割合が80.1%となっています。



### 【性・年齢別】

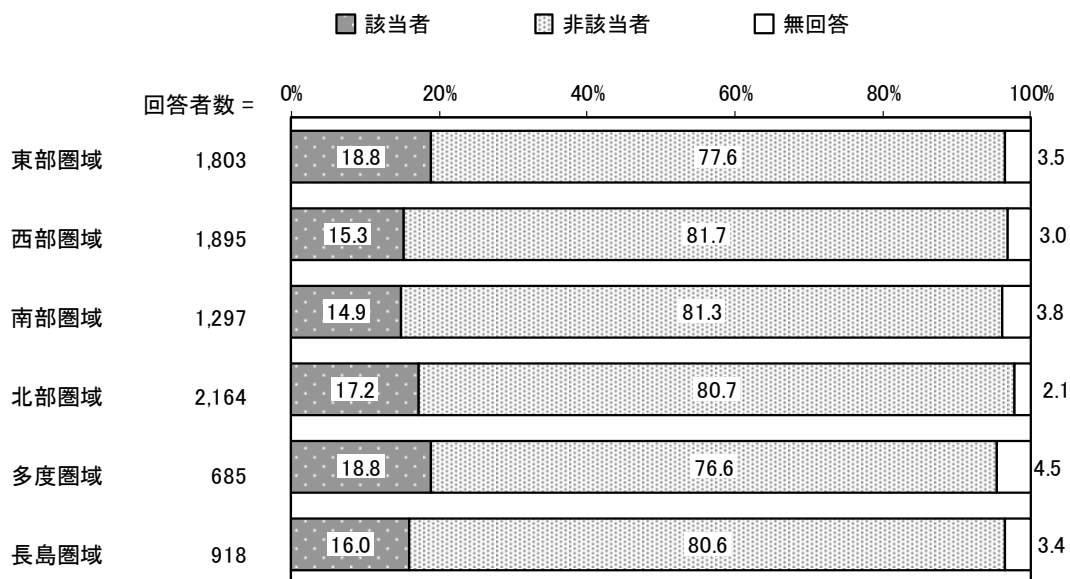
性別で見ると、大きな差異はみられません。

性・年齢別で見ると、他に比べ、女性の90歳以上で「該当者」の割合が高くなっています。



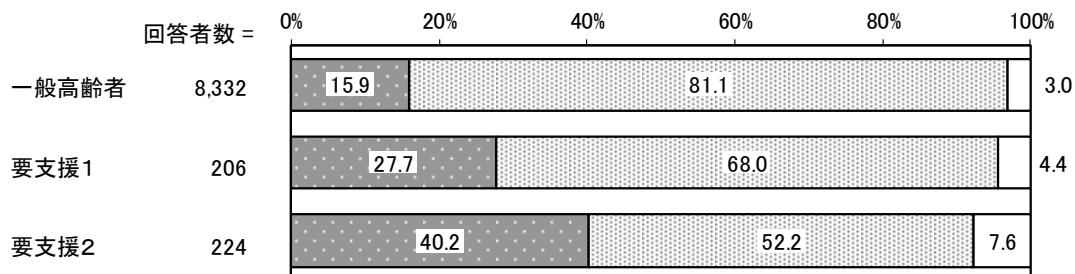
### 【日常生活圏域別】

日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。



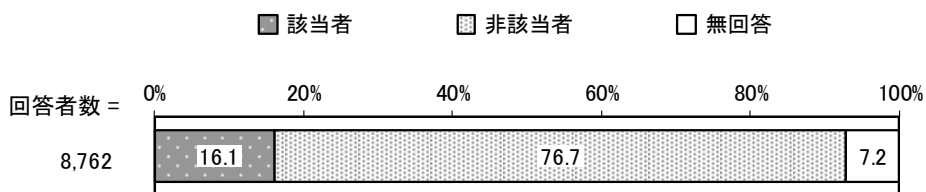
### 【要支援認定別】

要支援認定別でみると、一般高齢者で「非該当者」の割合が高く、要支援2で「該当者」の割合が高くなっています。



## 8. IADL（手段的自立度）の低下傾向

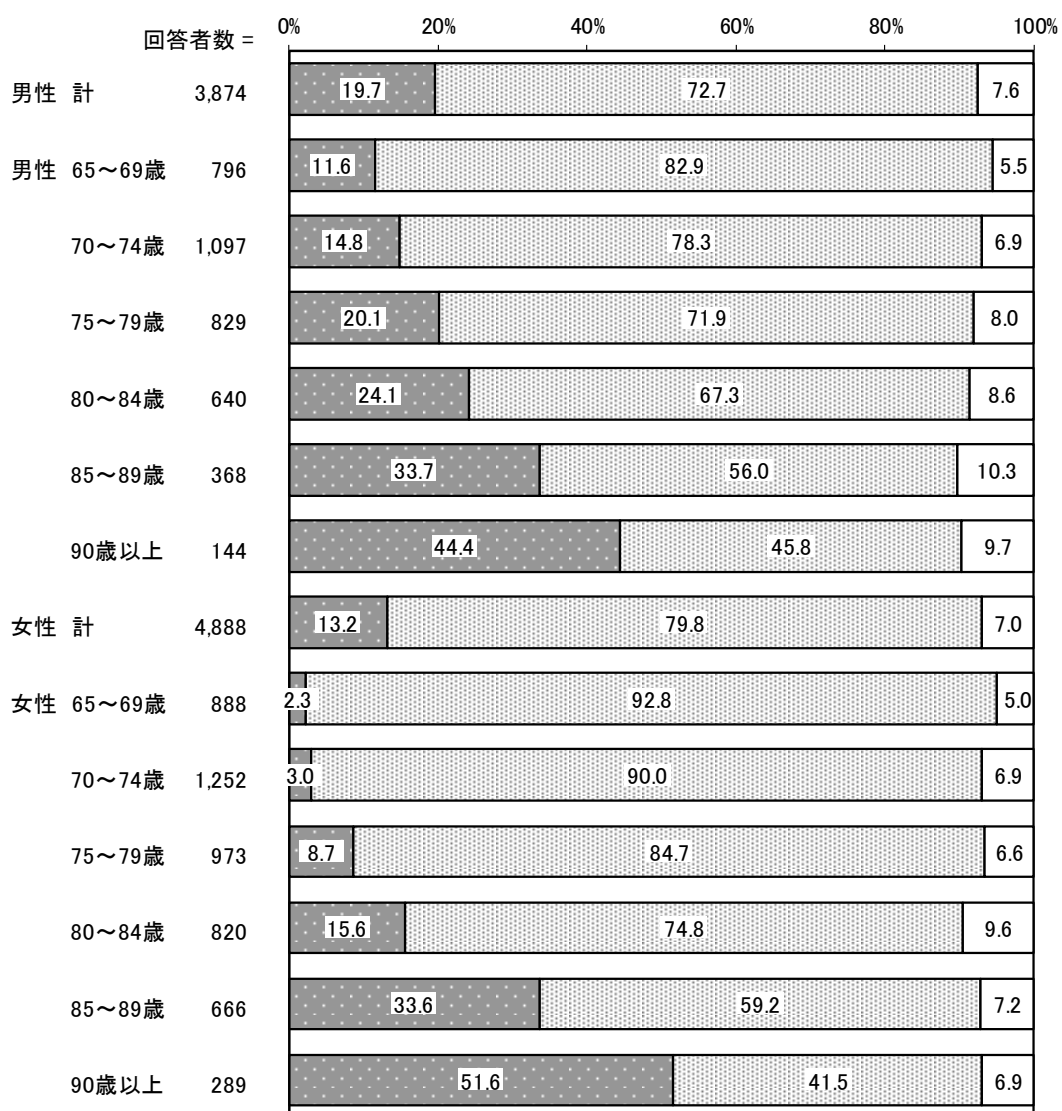
「該当者」の割合が16.1%、「非該当者」の割合が76.7%となっています。



### 【性・年齢別】

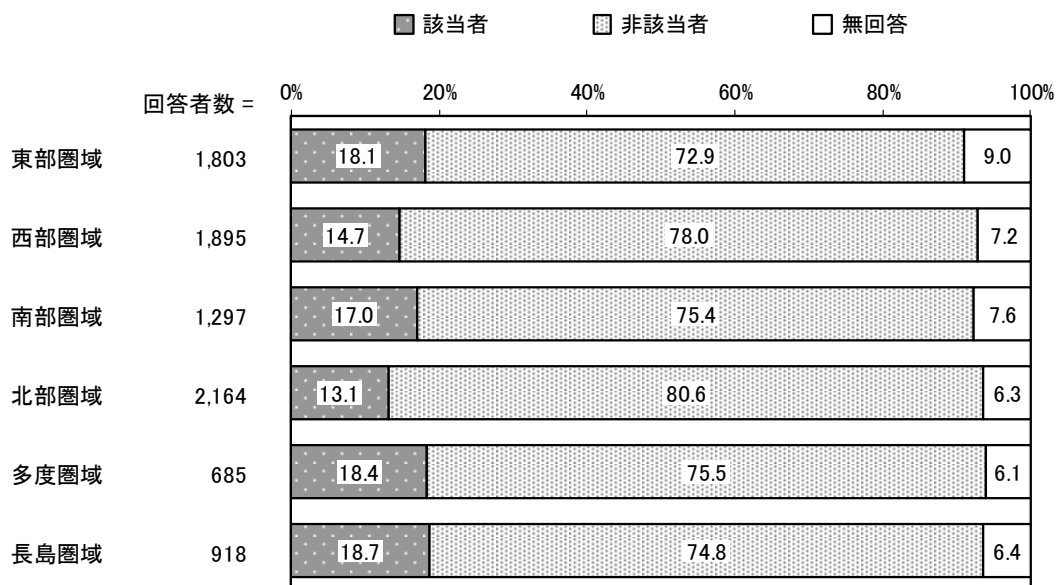
性別で見ると、女性に比べ、男性で「該当者」の割合が高くなっています。

性・年齢別で見ると、他に比べ、男性女性ともに90歳以上で「該当者」の割合が高くなっています。



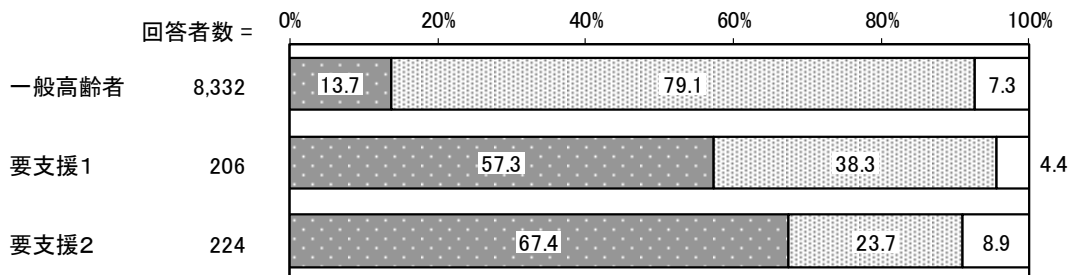
### 【日常生活圏域別】

日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。



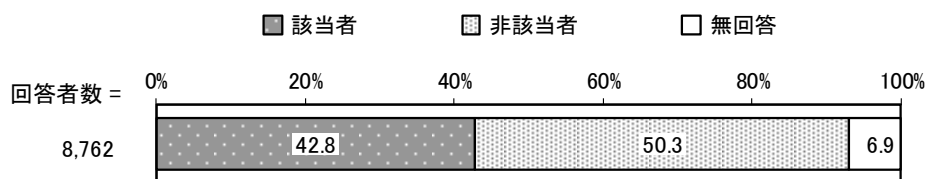
### 【要支援認定別】

要支援認定別で見ると、他に比べ、一般高齢者で「非該当者」の割合が高く、要支援2で「該当者」の割合が高くなっています。



## 9. 知的能動性の低下傾向

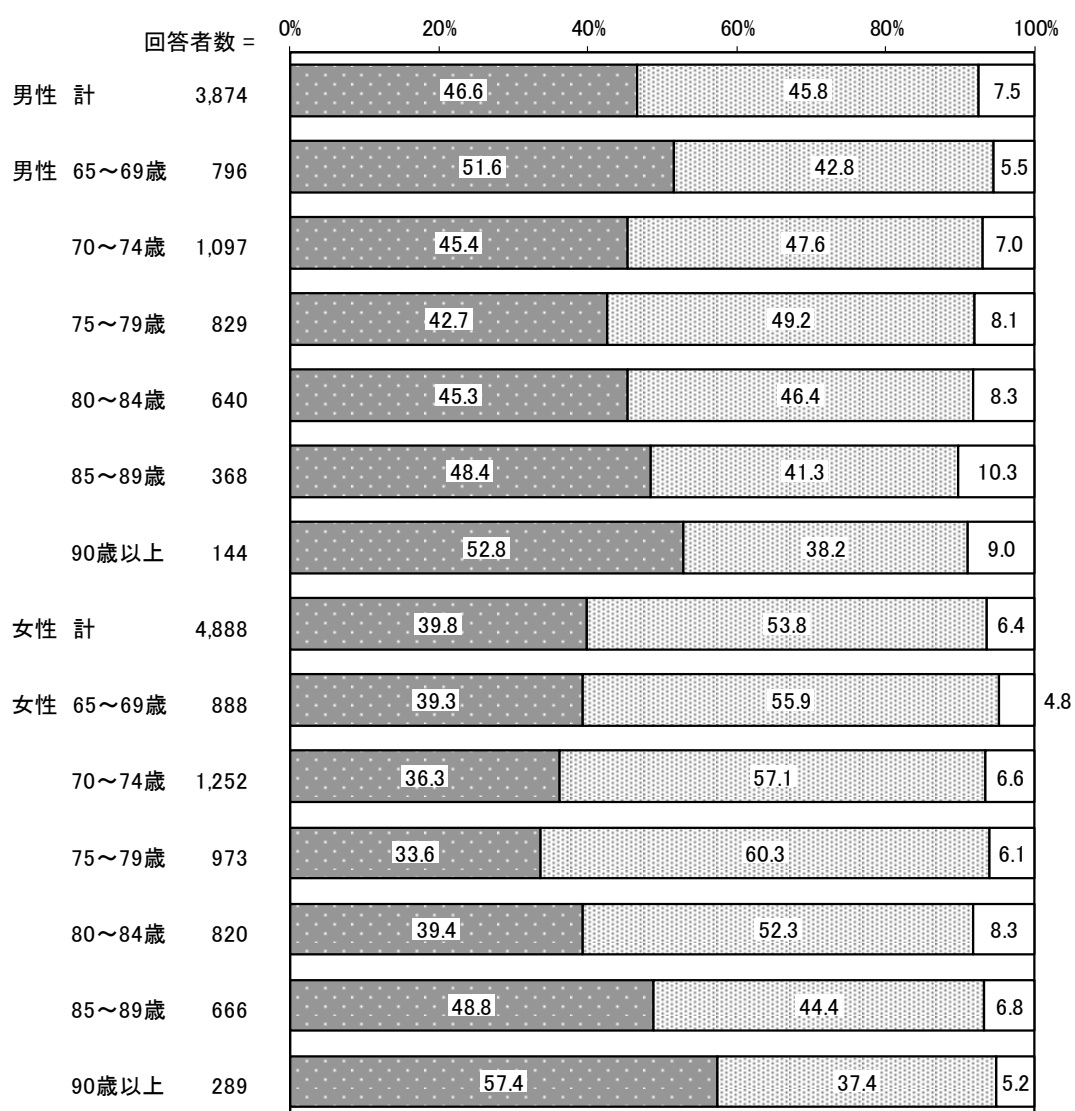
「該当者」の割合が42.8%、「非該当者」の割合が50.3%となっています。



### 【性・年齢別】

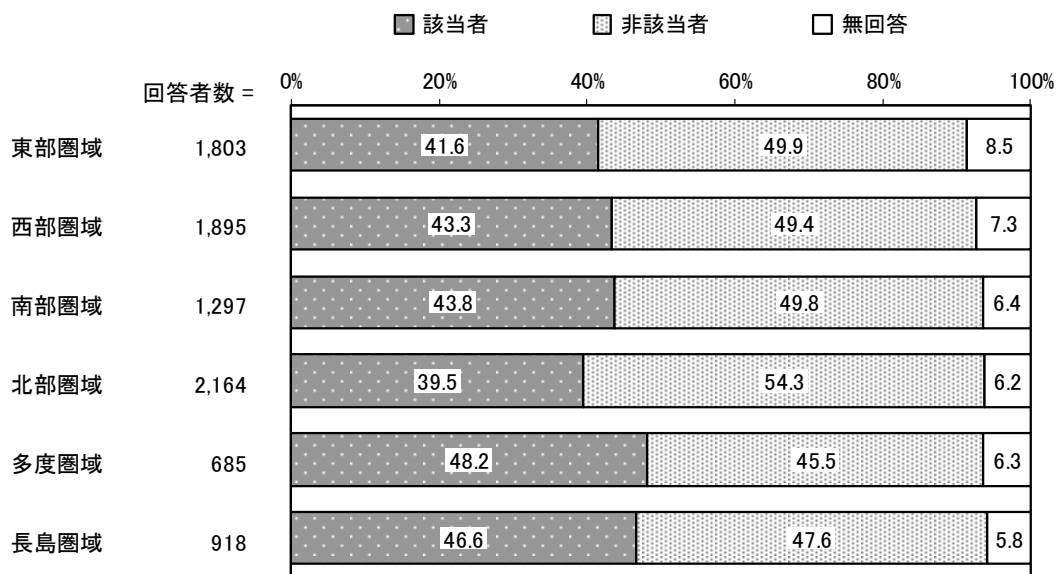
性別で見ると、女性に比べ、男性で「該当者」の割合が高くなっています。

性・年齢別で見ると、他に比べ、女性の90歳以上で「該当者」の割合が高くなっています。



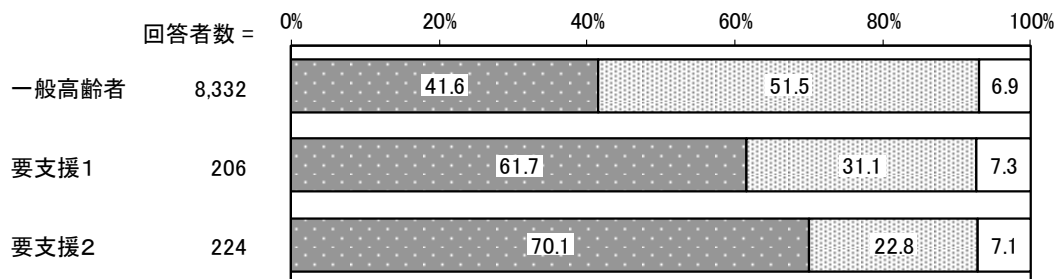
### 【日常生活圏域別】

日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。



### 【要支援認定別】

要支援認定別でみると、一般高齢者で「非該当者」の割合が高くなっています。

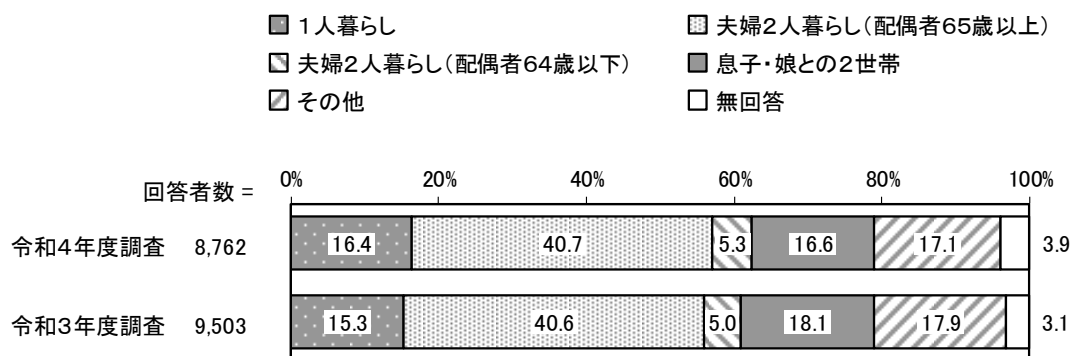


# 1 家族や生活状況について

## (1) 家族構成をお教えてください。(〇は1つ)

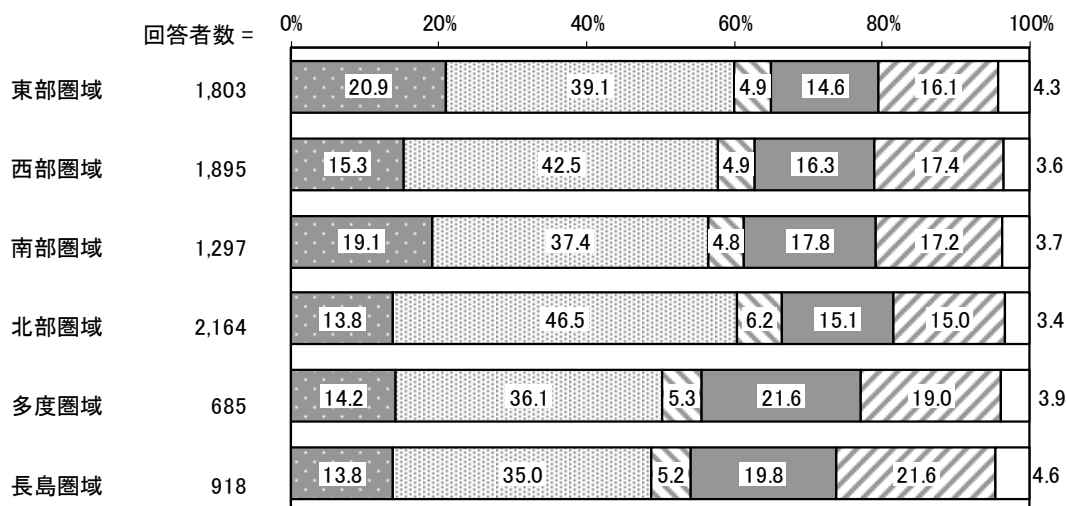
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」の割合が40.7%と最も高く、次いで「息子・娘との2世帯」の割合が16.6%、「1人暮らし」の割合が16.4%となっています。

令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。



### 【日常生活圏域別】

日常生活圏域別でみると、東部圏域、南部圏域で「1人暮らし」の割合が高くなっています。また、北部圏域で「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」の割合が、多度圏域で「息子・娘との2世帯」の割合が高くなっています。



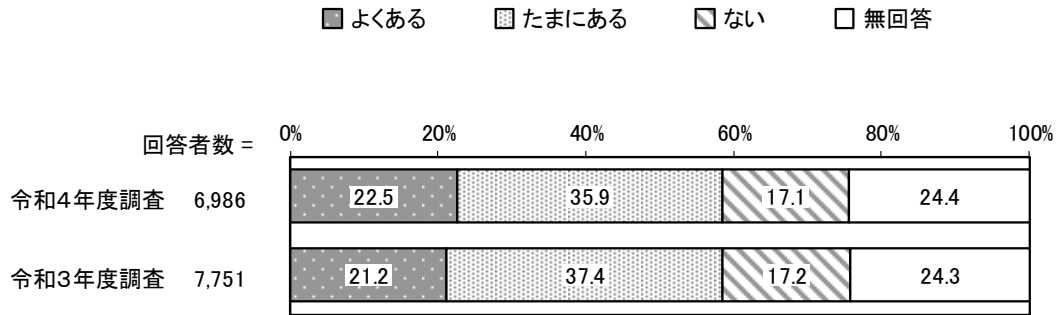


(1) において「1人暮らし」以外を選んだ方のみ

① 日中、1人になることがありますか。(○は1つ)

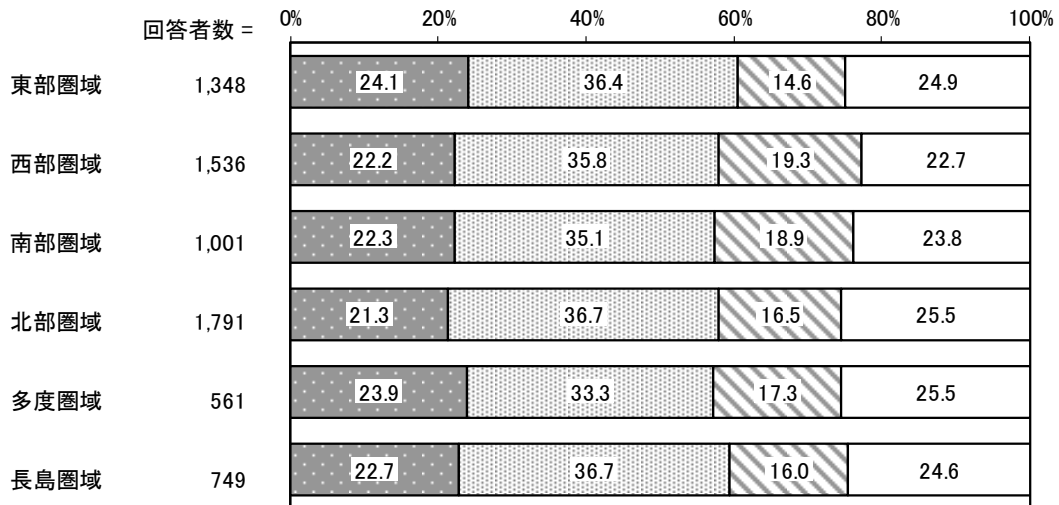
「たまにある」の割合が35.9%と最も高く、次いで「よくある」の割合が22.5%、「ない」の割合が17.1%となっています。

令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。



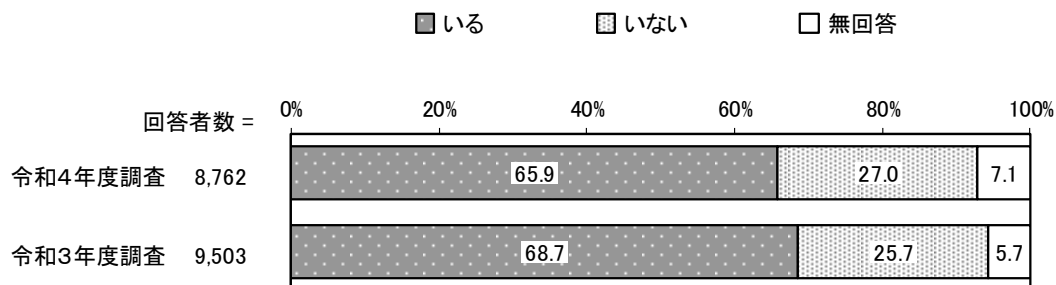
【日常生活圏域別】

日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。



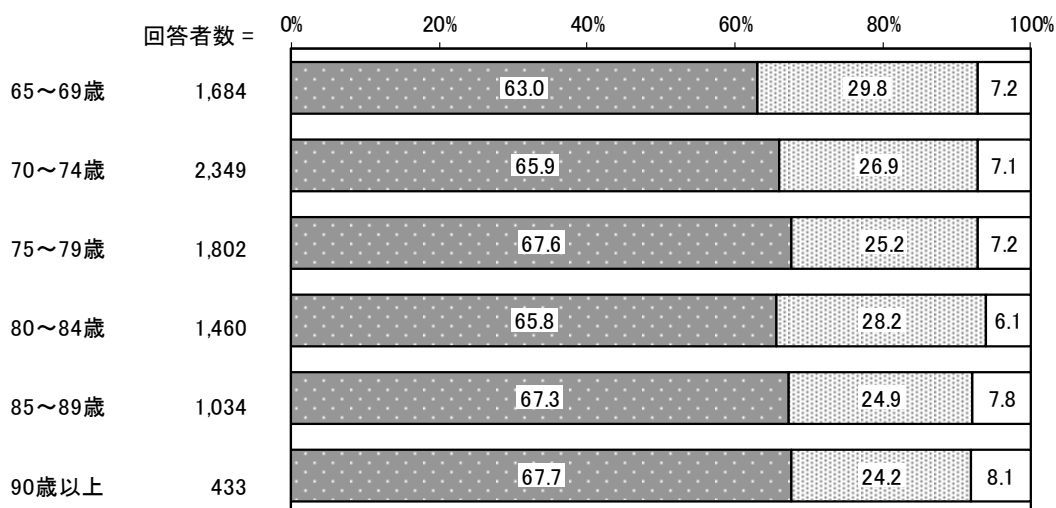
(2) 概ね30分以内に駆けつけることができる近居の親族（同居の親族は除く）はいいますか。（〇は1つ）

「いる」の割合が65.9%、「いない」の割合が27.0%となっています。  
令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。



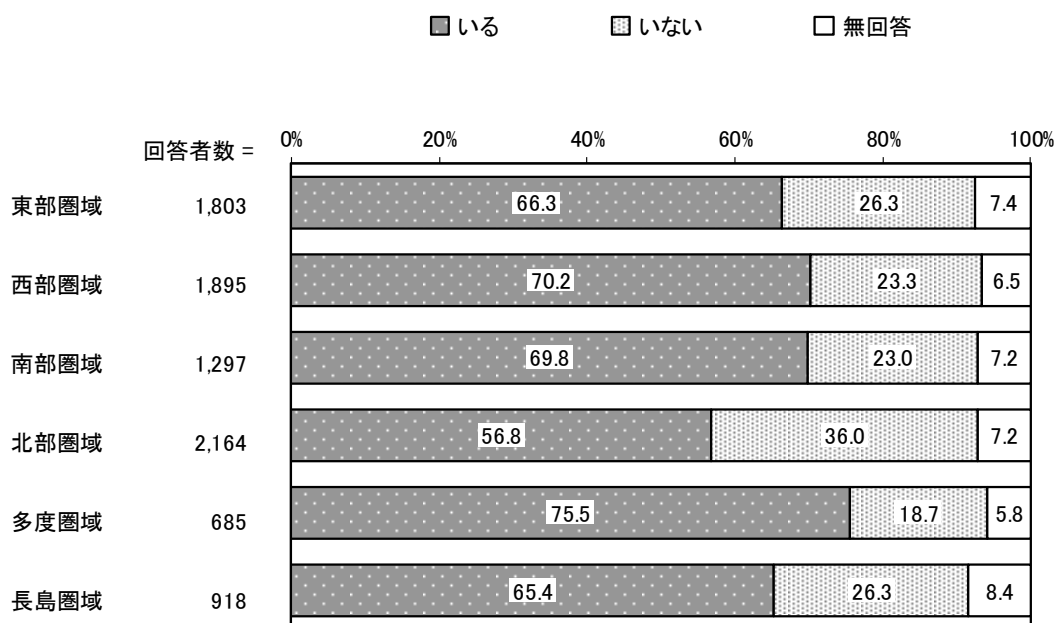
【年齢別】

年齢別では、大きな差異はみられません。



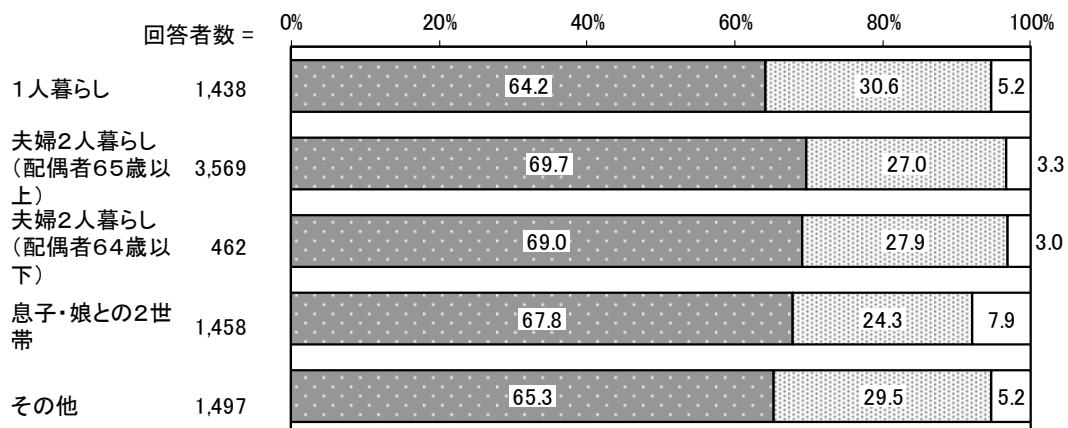
### 【日常生活圏域別】

日常生活圏域別でみると、他に比べ、多度圏域で「いる」の割合が高くなっています。また、北部圏域で「いない」の割合が高くなっています。



### 【家族構成別】

家族構成別では、大きな差異はみられません。

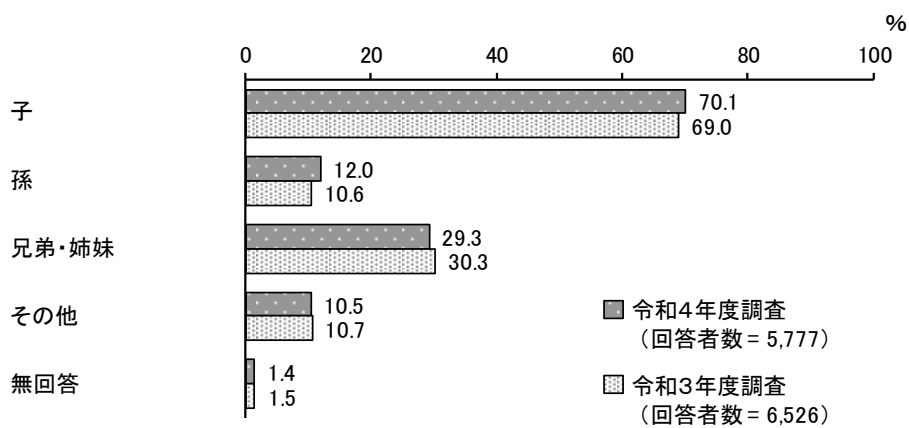


(2) において「いる」を選んだ方のみ

① あなたから見て、近居の親族との間柄は何ですか。(〇はいくつでも)

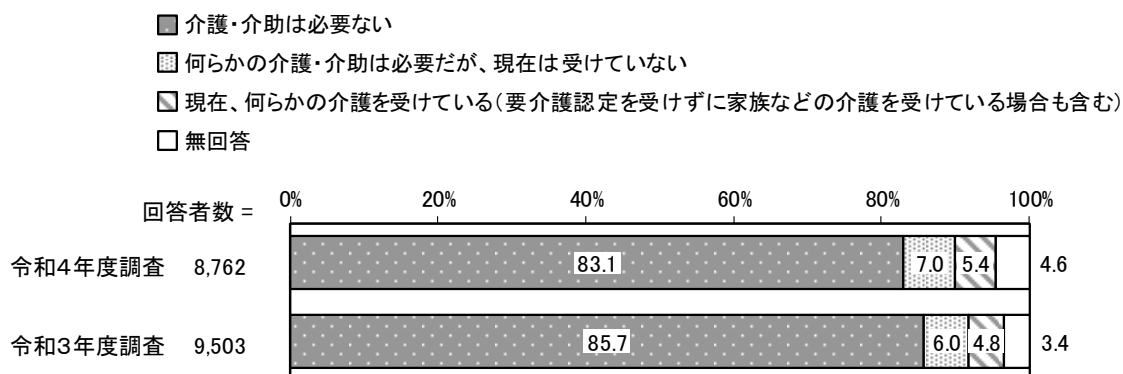
「子」の割合が70.1%と最も高く、次いで「兄弟・姉妹」の割合が29.3%、「孫」の割合が12.0%となっています。

令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。



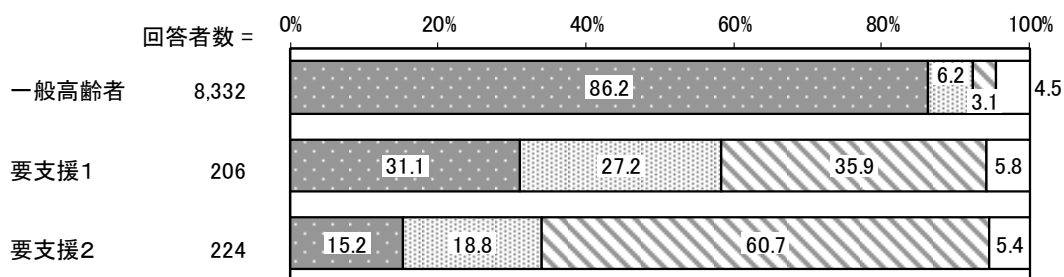
(3) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。(〇は1つ)

「介護・介助は必要ない」の割合が83.1%と最も高くなっています。  
令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。



【要支援認定別】

要支援認定別で見ると、一般高齢者で「介護・介助は必要ない」の割合が、要支援1で「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」の割合が高くなっており、要支援2で「現在、何らかの介護を受けている(要介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」の割合が高くなっています。

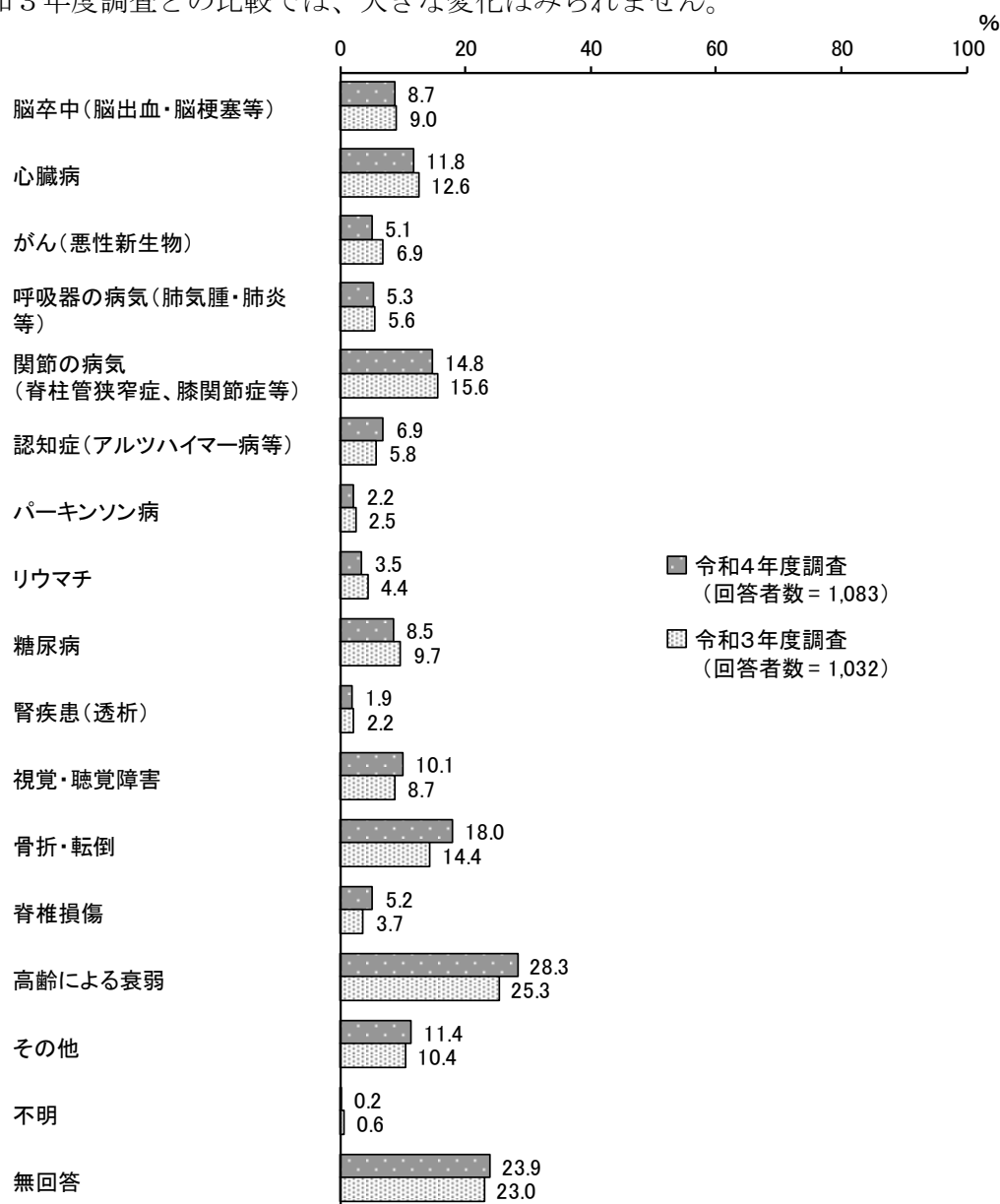


(3)において「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」「現在、何らかの介護を受けている」を選んだ方のみ

① 介護・介助が必要になった主な原因はなんですか。(〇はいくつでも)

「高齢による衰弱」の割合が28.3%と最も高く、次いで「骨折・転倒」の割合が18.0%、「関節の病気(脊柱管狭窄症、膝関節症等)」の割合が14.8%となっています。

令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。



【要支援認定別】

要支援認定別でみると、要支援2で「関節の病気（脊柱管狭窄症、膝関節症等）」「骨折・転倒」「高齢による衰弱」の割合が高くなっています。

単位：％

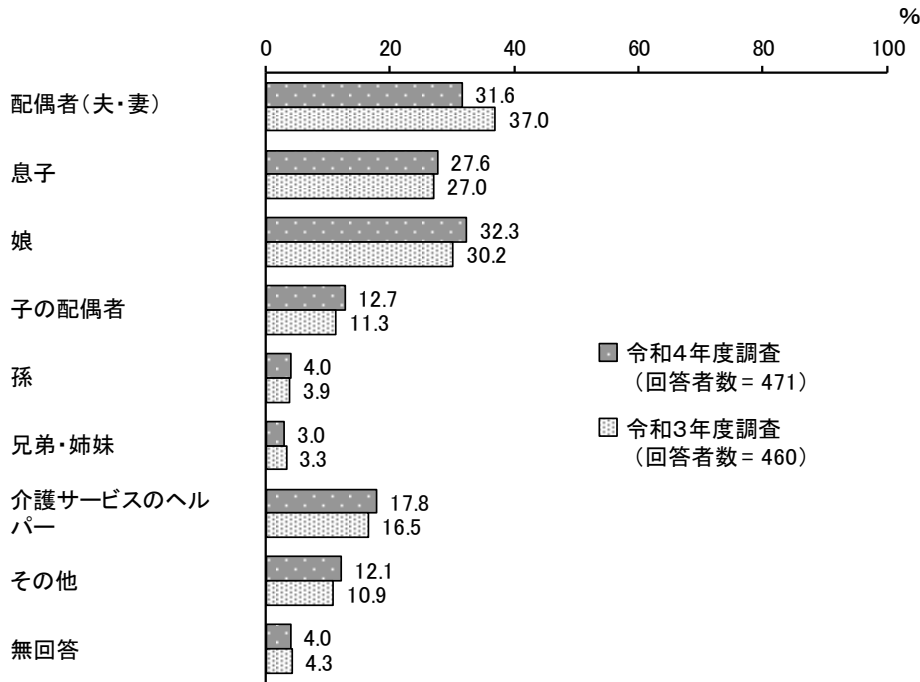
区分	回答者数 (件)	脳卒中 (脳出血・脳梗塞等)	心臓病	がん (悪性新生物)	呼吸器の病気 (肺気腫・肺炎等)	関節の病気 (脊柱管狭窄症、膝関節症等)	認知症 (アルツハイマー病等)	パーキンソン病	リウマチ	糖尿病	腎疾患 (透析)	視覚・聴覚障害	骨折・転倒	脊椎損傷	高齢による衰弱	その他	不明	無回答
一般高齢者	775	8.0	10.5	5.3	4.6	13.3	8.0	1.8	2.7	8.4	1.5	9.0	13.4	4.1	24.3	11.0	0.1	28.6
要支援1	130	6.9	13.1	4.6	3.1	13.8	3.8	3.8	6.2	9.2	1.5	10.0	20.0	4.6	35.4	16.9	-	15.4
要支援2	178	12.9	16.9	4.5	9.6	21.9	4.5	2.8	5.1	8.4	3.9	14.6	36.5	10.1	40.4	9.6	0.6	9.6

(3) において「現在、何らかの介護を受けている」を選んだ方のみ

② 主にどなたの介護・介助を受けていますか。(〇はいくつでも)

「娘」の割合が32.3%と最も高く、次いで「配偶者(夫・妻)」の割合が31.6%、「息子」の割合が27.6%となっています。

令和3年度調査との比較では、「配偶者(夫・妻)」の割合が減少しています。



【年齢別】

年齢別でみると、他に比べ、90歳以上で「息子」「娘」の割合が高くなっています。

単位：%

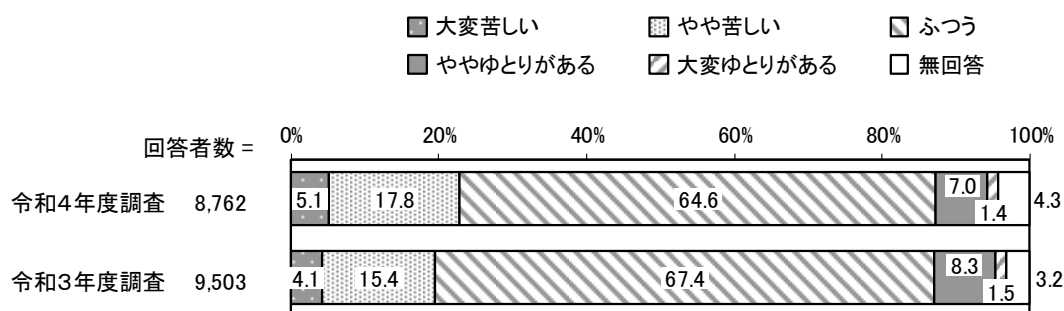
区分	回答者数(件)	配偶者(夫・妻)	息子	娘	子の配偶者	孫	兄弟・姉妹	介護サービスのヘルパー	その他	無回答
65～69歳	24	54.2	25.0	20.8	8.3	-	-	12.5	16.7	8.3
70～74歳	36	63.9	8.3	13.9	2.8	-	5.6	13.9	13.9	8.3
75～79歳	60	60.0	21.7	31.7	5.0	3.3	1.7	15.0	11.7	3.3
80～84歳	94	39.4	26.6	26.6	4.3	3.2	4.3	14.9	13.8	5.3
85～89歳	152	19.7	27.0	36.2	19.7	6.6	3.9	21.1	8.6	3.9
90歳以上	105	9.5	40.0	41.0	19.0	3.8	1.0	20.0	14.3	1.0



(4) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(〇は1つ)

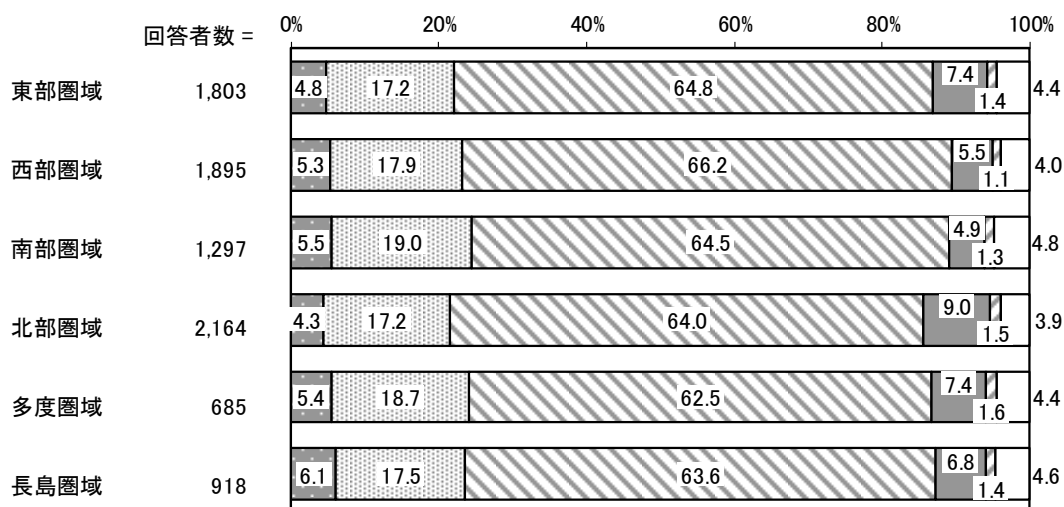
「大変苦しい」と「やや苦しい」を合わせた“苦しい”の割合が22.9%、「ややゆとりがある」と「大変ゆとりがある」を合わせた“ゆとりがある”の割合が8.4%となっています。また、「ふつう」の割合が64.6%となっています。

令和3年度調査との比較では、「大変苦しい」と「やや苦しい」を合わせた“苦しい”の割合が増加しています。



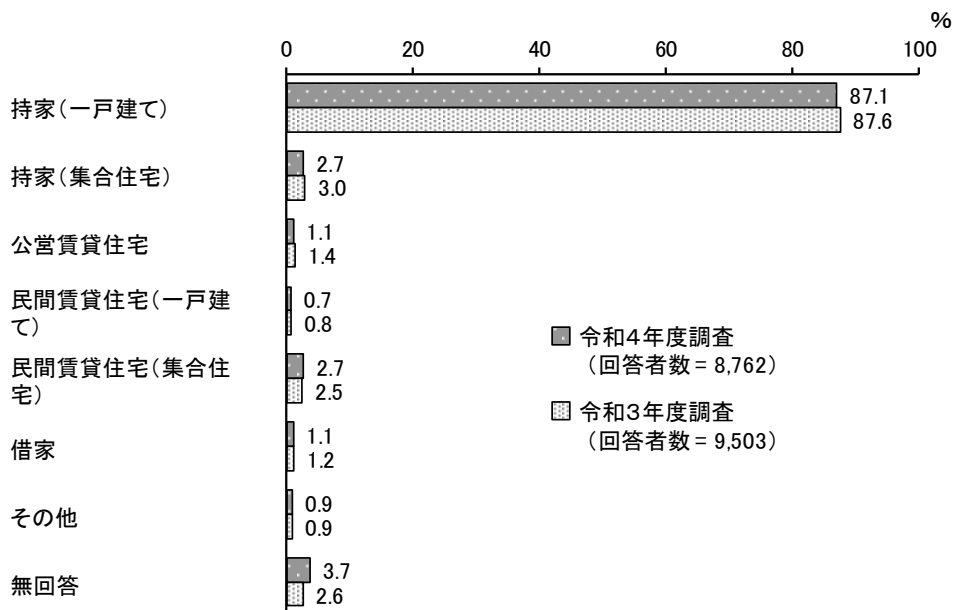
【日常生活圏域別】

日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。



(5) お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか。(〇は1つ)

「持家（一戸建て）」の割合が87.1%と最も高くなっています。  
 令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。



【日常生活圏域別】

日常生活圏域別でみると、東部圏域で「持家（集合住宅）」の割合が高くなっています。

単位：%

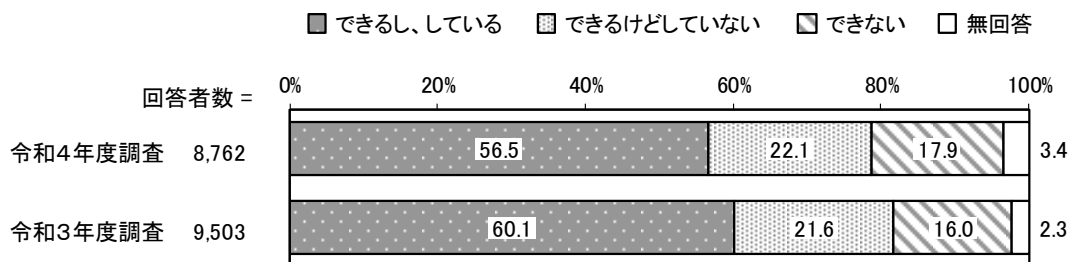
区分	回答者数(件)	持家(一戸建て)	持家(集合住宅)	公営賃貸住宅	民間賃貸住宅(一戸建て)	民間賃貸住宅(集合住宅)	借家	その他	無回答
東部圏域	1,803	78.1	9.9	0.8	1.2	3.9	1.3	0.8	4.0
西部圏域	1,895	91.1	0.3	1.2	0.4	1.8	0.9	1.1	3.3
南部圏域	1,297	83.7	2.2	1.3	1.1	4.8	1.9	1.0	4.0
北部圏域	2,164	89.6	0.4	1.8	0.5	2.6	0.9	0.7	3.6
多度圏域	685	93.6	-	0.3	0.9	0.1	0.7	0.9	3.5
長島圏域	918	90.7	1.3	0.4	0.3	1.5	1.1	0.8	3.8

## 2 からだを動かすことについて

### (1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。(○は1つ)

「できるし、している」の割合が56.5%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が22.1%、「できない」の割合が17.9%となっています。

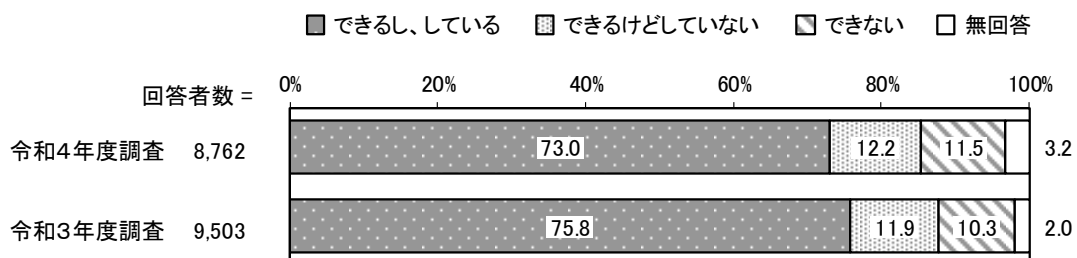
令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。



### (2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。(○は1つ)

「できるし、している」の割合が73.0%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が12.2%、「できない」の割合が11.5%となっています。

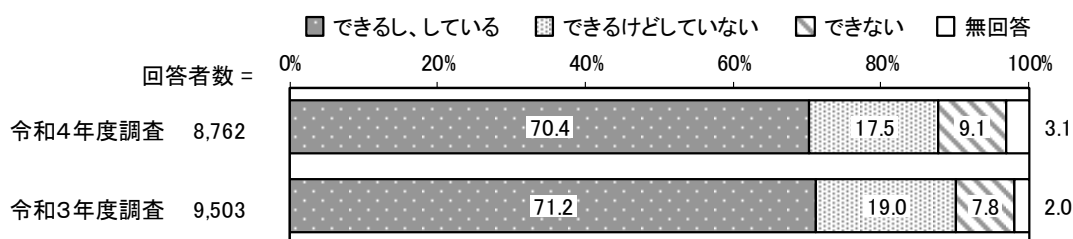
令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。



### (3) 15分位続けて歩いていますか。(○は1つ)

「できるし、している」の割合が70.4%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が17.5%となっています。

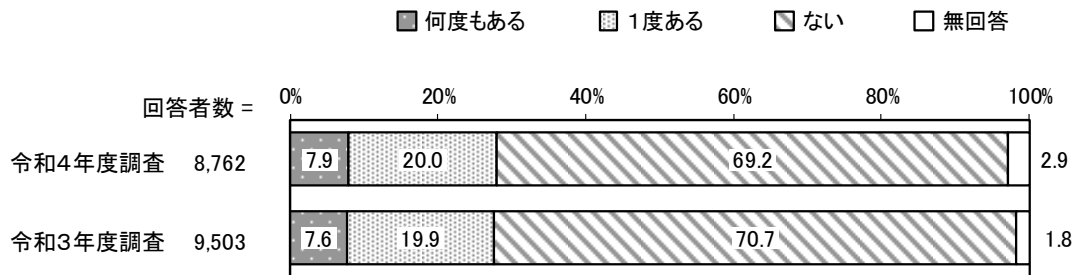
令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。



(4) 過去1年間に転んだ経験がありますか。(○は1つ)

「何度もある」と「1度ある」を合わせた“ある”の割合が27.9%となっています。また、「ない」の割合が69.2%となっています。

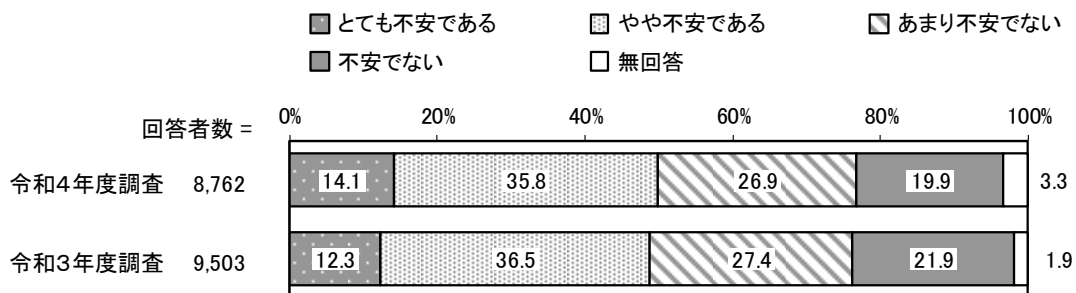
令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。



(5) 転倒に対する不安は大きいですか。(○は1つ)

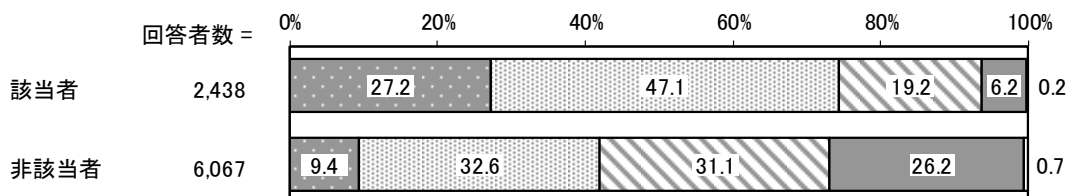
「とても不安である」と「やや不安である」を合わせた“不安である”の割合が49.9%、「あまり不安でない」と「不安でない」を合わせた“不安でない”の割合が46.8%となっています。

令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。



【転倒リスク別】

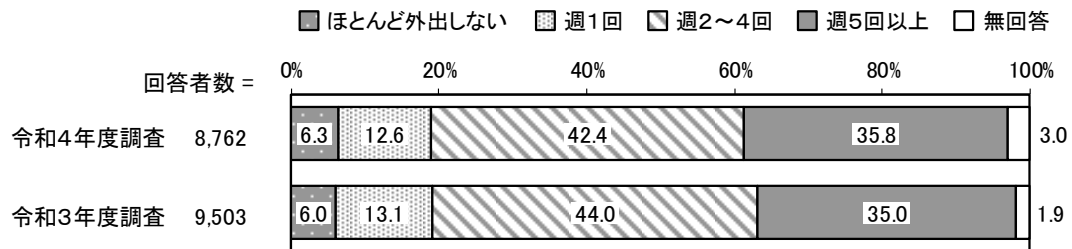
転倒リスク該当者は、非該当者に比べ、“不安である”の割合が高くなっています。



(6) 週に1回以上は外出していますか。(〇は1つ)

「週2～4回」の割合が42.4%と最も高く、次いで「週5回以上」の割合が35.8%、「週1回」の割合が12.6%となっています。

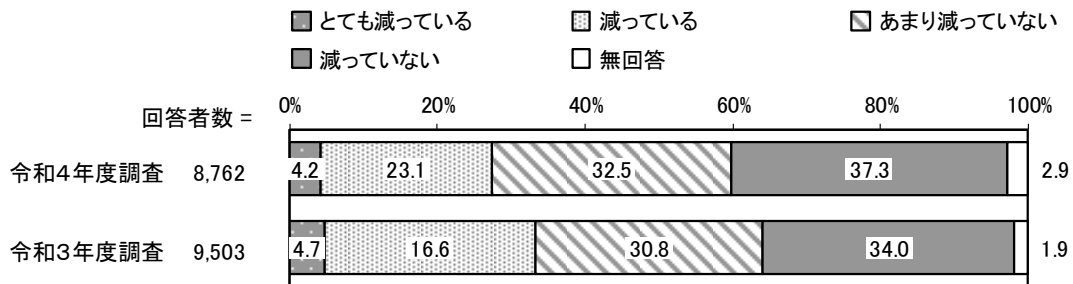
令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。



(7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。(〇は1つ)

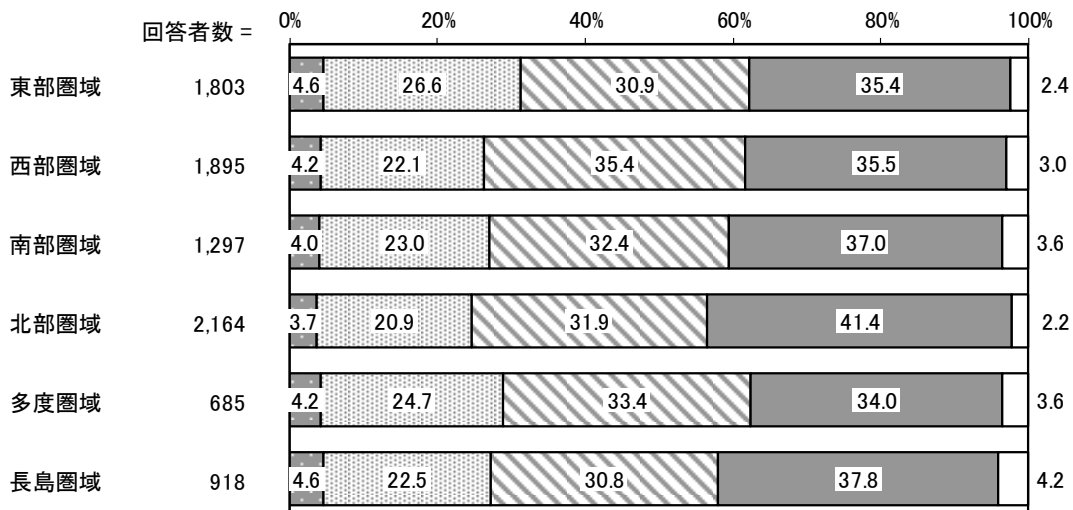
「とても減っている」と「減っている」を合わせた“減っている”の割合が27.3%、「あまり減っていない」と「減っていない」を合わせた“減っていない”の割合が69.8%となっています。

令和3年度調査との比較では、「減っている」の割合が減少している一方、「減っていない」の割合が増加しています。



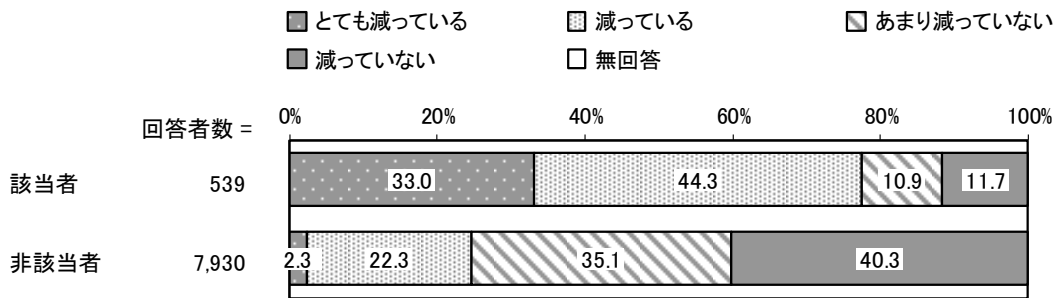
【日常生活圏域別】

日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。



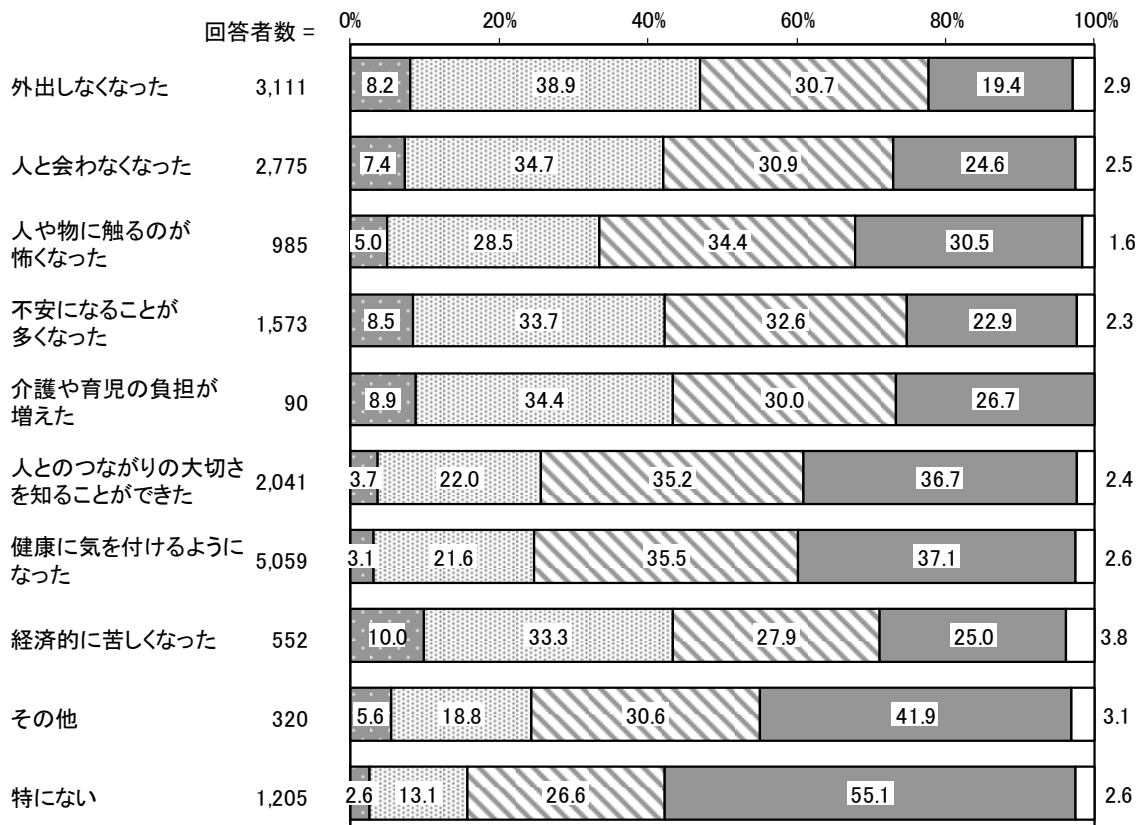
### 【閉じこもり傾向別】

閉じこもり傾向の該当者は、非該当者に比べ、“(外出回数が)減っている”の割合が高くなっています。



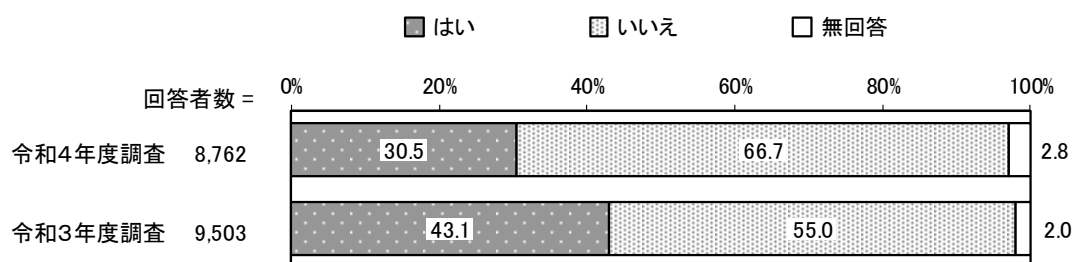
### 【新型コロナウイルス感染症の影響別】

新型コロナウイルス感染症の影響により、「外出しなくなった」「人と会わなくなった」「不安になることが多くなった」「介護や育児の負担が増えた」「経済的に苦しくなった」と回答した人は、“(外出回数が)減っている”の割合が高くなっています。また、新型コロナウイルス感染症の影響による変化が特でない人は“(外出回数が)減っていない”の割合が高くなっています。



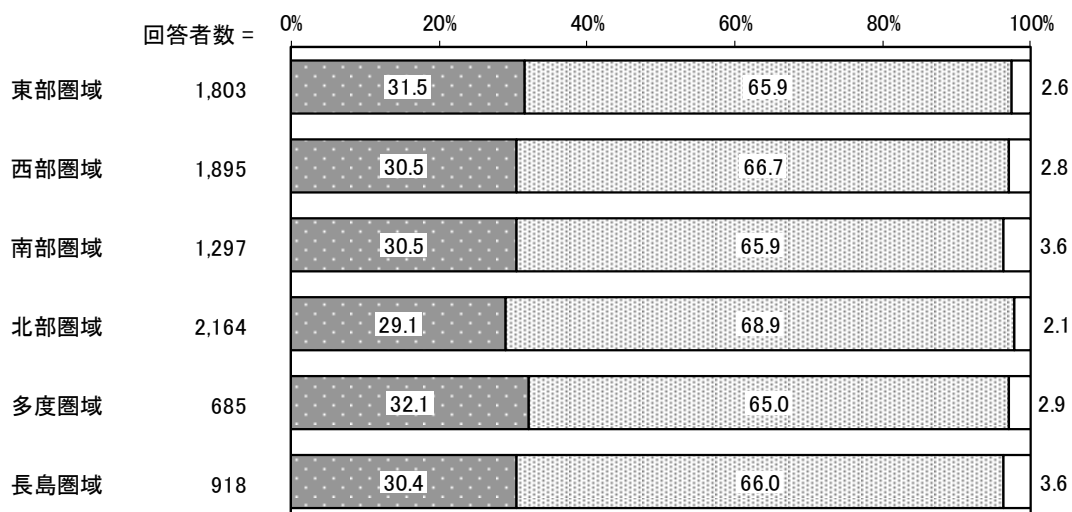
(8) 外出を控えていますか。(〇は1つ)

「はい」の割合が30.5%、「いいえ」の割合が66.7%となっています。  
 令和3年度調査と比較すると、「はい」の割合が減少しています。



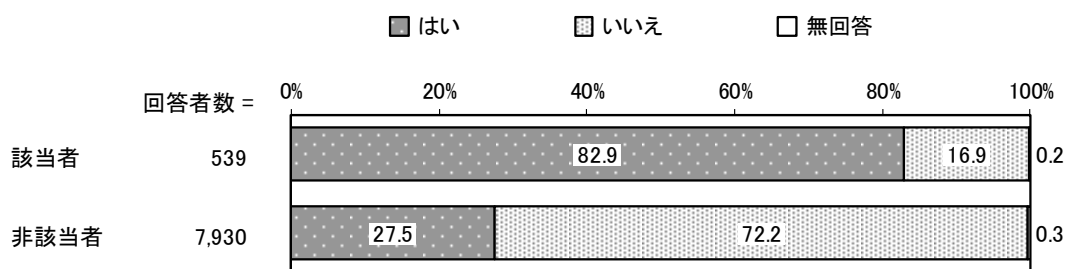
【日常生活圏域別】

日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。



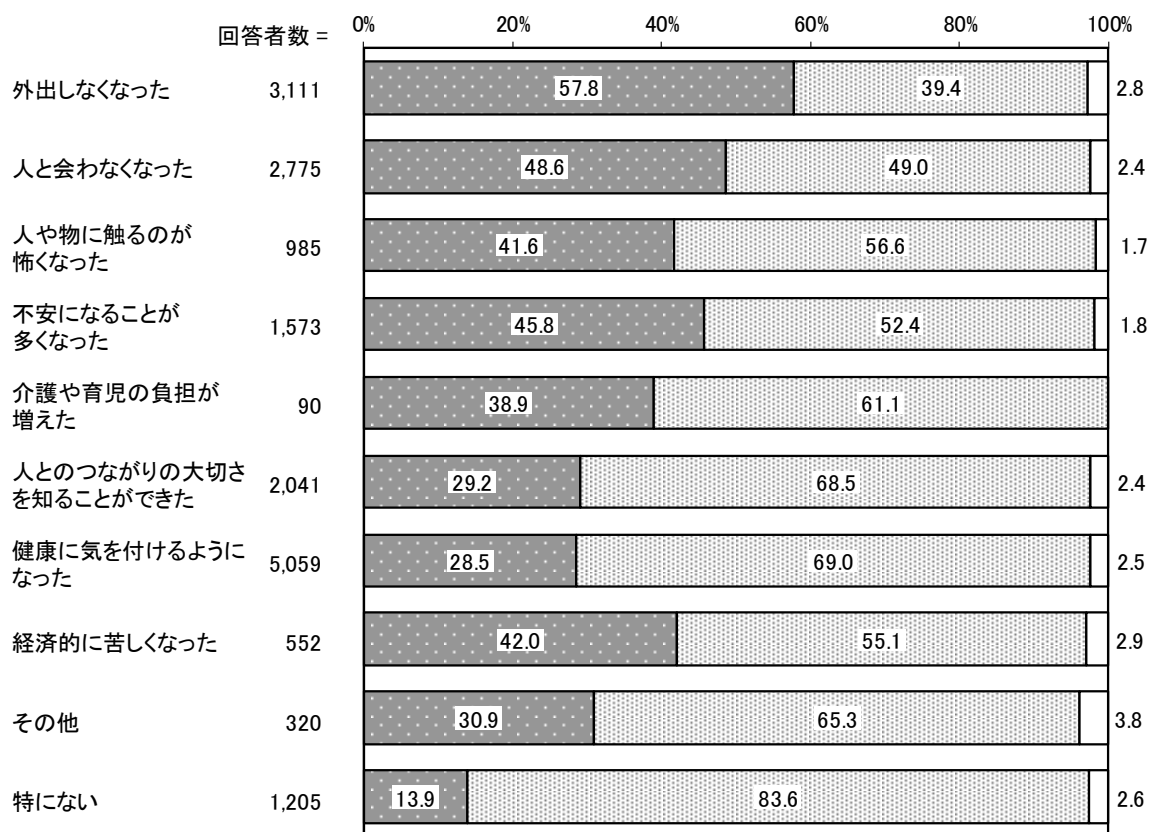
### 【閉じこもり傾向別】

閉じこもり傾向の該当者で「はい（外出を控えている）」の割合が高くなっています。



### 【新型コロナウイルス感染症の影響別】

新型コロナウイルス感染症の影響により、「外出しなくなった」と回答した人は「はい（外出を控えている）」の割合が高く、新型コロナウイルス感染症の変化が特にならない人は「いいえ」の割合が高くなっています。

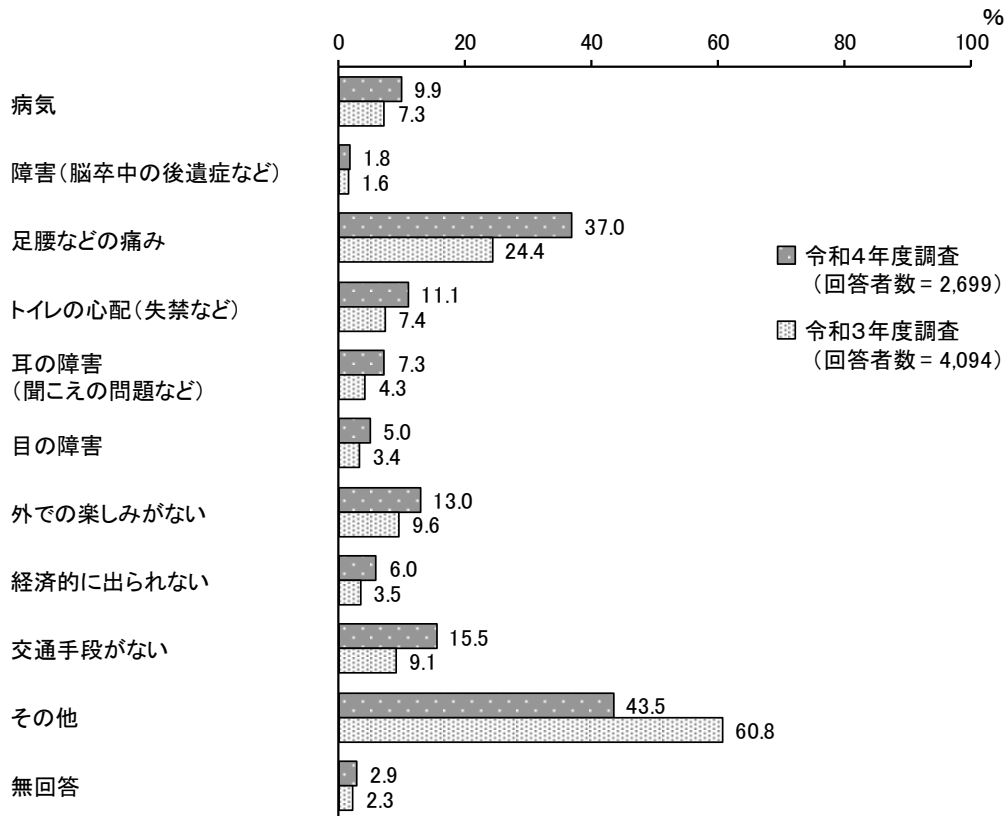




(8) において「はい」(外出を控えている)を選んだ方のみ

① 外出を控えている理由は、次のどれですか。(〇はいくつでも)

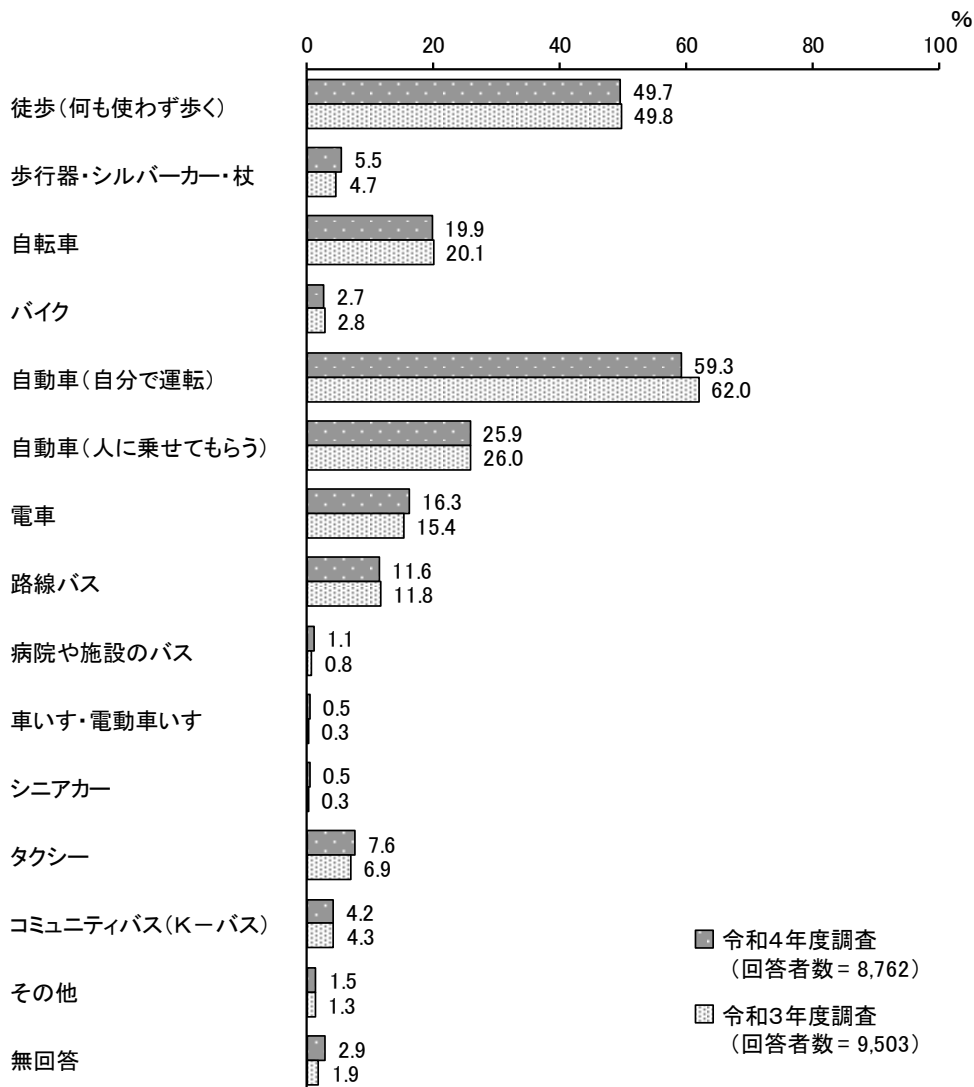
「足腰などの痛み」の割合が37.0%と最も高くなっています。  
令和3年度調査との比較では、「足腰などの痛み」「交通手段がない」の割合が増加しています。



(9) 現在の外出する際の移動手段は何ですか。(〇はいくつでも)

「自動車（自分で運転）」の割合が59.3%と最も高く、次いで「徒歩（何も使わず歩く）」の割合が49.7%、「自動車（人に乗せてもらう）」の割合が25.9%となっています。

令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

性別で見ると、男性は「自動車（自分で運転）」の割合が高く、女性は「自動車（人に乗せてもらう）」「歩行器・シルバーカー・杖」の割合が高くなっています。

性・年齢別で見ると、男性女性ともに年齢が高くなるにつれ「自動車（自分で運転）」の割合が低く、「自動車（人に乗せてもらう）」の割合が高くなる傾向がみられます。また、他に比べ、女性の90歳以上で「歩行器・シルバーカー・杖」「自動車（人に乗せてもらう）」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数（件）	徒歩（何も使わず歩く）	歩行器・シルバーカー・杖	自転車	バイク	転自動車（自分で運）	自動車（人に乗せてもらう）	電車	路線バス	病院や施設のバス	車いす・電動車いす	シニアカー	タクシー	コミュニティバス（Kーバス）	その他	無回答
男性 計	3,874	50.7	2.7	21.1	3.0	76.9	13.7	16.8	10.5	0.7	0.4	0.2	5.3	2.1	0.9	3.3
男性 65～69 歳	796	53.5	0.9	19.3	5.0	90.5	6.9	20.4	10.7	0.4	0.3	-	2.8	1.4	0.3	2.3
70～74 歳	1,097	53.5	1.1	21.3	3.6	85.9	8.7	17.9	9.7	0.4	0.2	-	2.1	1.5	0.3	3.0
75～79 歳	829	54.3	1.2	21.5	2.3	81.9	11.3	16.5	10.0	0.6	0.4	0.2	5.3	1.9	0.7	3.3
80～84 歳	640	47.3	3.8	22.7	1.7	68.1	20.0	15.5	12.5	1.3	0.9	0.2	6.4	2.3	1.7	3.3
85～89 歳	368	41.3	7.9	20.7	1.6	45.4	27.4	11.4	11.4	1.4	0.3	0.5	13.9	5.4	1.4	5.4
90 歳以上	144	33.3	14.6	20.1	1.4	25.0	40.3	10.4	6.3	2.8	1.4	0.7	16.0	2.8	4.2	6.9
女性 計	4,888	48.9	7.8	19.0	2.5	45.3	35.6	16.0	12.5	1.4	0.5	0.7	9.5	5.9	1.9	2.6
女性 65～69 歳	888	56.2	0.8	17.1	1.7	75.8	24.4	21.3	10.8	0.1	0.2	0.1	2.9	2.6	0.8	1.6
70～74 歳	1,252	54.5	1.7	21.6	3.9	60.9	31.5	18.4	12.8	0.4	-	0.2	4.2	4.8	1.5	2.2
75～79 歳	973	50.3	4.2	20.2	3.0	45.3	37.1	14.4	13.8	1.5	0.5	0.3	8.8	5.9	1.4	2.9
80～84 歳	820	46.7	7.9	21.6	2.8	29.5	37.1	14.9	13.3	1.6	0.4	0.6	14.8	7.4	2.1	2.9
85～89 歳	666	38.0	23.6	15.8	0.8	12.3	46.1	12.9	13.7	3.5	0.8	2.9	18.9	11.1	4.2	3.5
90 歳以上	289	28.7	30.8	9.3	-	4.2	54.3	4.5	8.0	4.5	3.1	2.1	19.0	4.8	3.5	3.8

## 【日常生活圏域別】

日常生活圏域別でみると、東部圏域、南部圏域で「自転車」の割合が高くなっています。また、北部圏域では「路線バス」の割合が高くなっています。

単位：％

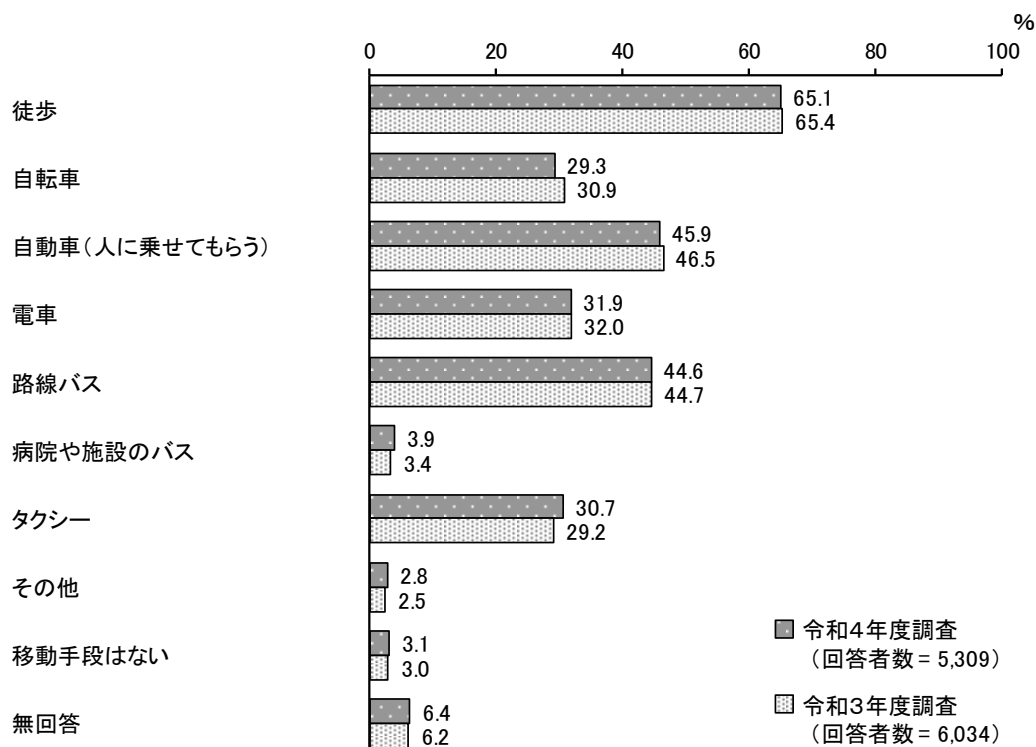
区分	回答者数(件)	徒歩(何も使わず歩く)	歩行器・シルバー杖	自転車	バイク	自転車(自分で運転)	自動車(人に乗せてもらう)	電車	路線バス	病院や施設のバス	車いす・電動車いす	シニアカー	タクシー	コミュニティバス(Kーバス)	その他	無回答
東部圏域	1,803	55.2	7.4	28.5	2.8	50.2	27.2	17.9	7.5	1.4	0.4	0.7	10.4	3.9	0.8	2.6
西部圏域	1,895	46.4	5.2	13.6	2.5	60.9	27.0	17.3	12.7	1.1	0.3	0.2	7.0	5.5	2.0	2.8
南部圏域	1,297	51.2	6.9	29.7	3.5	53.8	25.8	16.0	9.4	1.8	0.7	0.8	10.3	3.8	1.3	3.8
北部圏域	2,164	52.6	4.1	11.1	2.4	66.2	24.9	15.1	22.2	0.7	0.5	0.2	6.1	4.6	1.6	2.4
多度圏域	685	42.0	5.0	19.0	3.4	62.3	26.1	14.6	1.3	0.9	0.3	0.6	4.1	1.8	1.2	2.8
長島圏域	918	42.5	4.5	24.0	2.0	62.5	23.6	16.1	3.4	0.9	0.8	0.8	6.0	3.9	1.6	3.8

## (9) において「バイク」「自動車(自分で運転)」を選んだ方のみ

### ① 自分で運転しなくなった場合の移動手段を教えてください。(〇はいくつでも)

「徒歩」の割合が65.1%と最も高く、次いで「自動車(人に乗せてもらう)」の割合が45.9%、「路線バス」の割合が44.6%となっています。

令和3年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

性別で見ると、男性は「自転車」「電車」の割合が高く、女性は「自動車（人に乗せてもらう）」の割合が高くなっています。

性・年齢別で見ると、男性の90歳以上で「自動車（人に乗せてもらう）」、女性の90歳以上で「タクシー」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	徒歩	自転車	自動車 (人に乗せて もらう)	電車	路線バス	病院や施設のバス	タクシー	その他	移動手段はない	無回答
男性 計	2,997	65.5	34.4	43.4	34.2	43.9	3.7	29.5	2.5	3.5	6.5
男性 65～69 歳	725	69.2	35.6	43.7	38.8	46.8	3.9	26.9	2.2	3.0	5.9
70～74 歳	945	68.1	36.9	44.1	34.6	43.9	3.7	28.1	1.9	3.3	6.3
75～79 歳	682	65.7	32.0	41.6	32.6	46.3	2.9	30.2	2.2	3.5	7.0
80～84 歳	439	62.4	34.6	43.1	32.3	40.5	4.1	36.0	3.9	4.6	5.0
85～89 歳	170	47.6	24.7	41.8	27.6	35.3	5.3	29.4	4.7	2.9	11.2
90 歳以上	36	41.7	30.6	63.9	16.7	19.4	5.6	27.8	5.6	8.3	5.6
女性 計	2,312	64.5	22.8	49.1	28.8	45.5	4.1	32.1	3.2	2.5	6.3
女性 65～69 歳	686	70.7	23.9	47.2	30.9	48.7	3.5	30.6	2.3	0.7	6.3
70～74 歳	800	68.8	24.9	51.3	30.6	49.4	3.9	31.3	2.9	1.9	4.6
75～79 歳	464	59.1	20.3	49.1	26.7	42.0	3.2	36.4	4.7	5.0	6.9
80～84 歳	263	50.2	19.0	46.4	22.8	35.0	8.0	31.9	3.8	3.0	9.9
85～89 歳	87	48.3	20.7	51.7	24.1	34.5	4.6	28.7	4.6	6.9	8.0
90 歳以上	12	75.0	16.7	58.3	33.3	50.0	-	41.7	-	-	-

## 【日常生活圏域別】

日常生活圏域別でみると、他に比べ、東部圏域で「徒歩」の割合が、多度圏域で「自動車（人に乗せてもらう）」の割合が高くなっています。また、北部圏域で「路線バス」の割合が、東部圏域、南部圏域で「タクシー」の割合が高くなっています。

単位：％

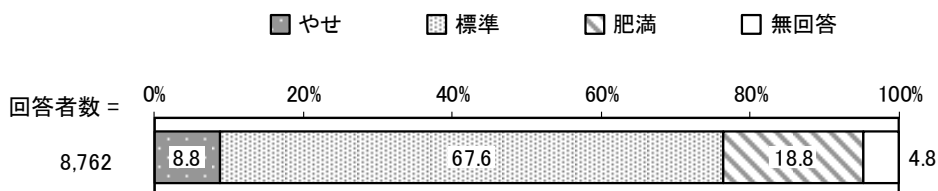
区分	回答者数 (件)	徒歩	自転車	自動車 (人に乗せて もらう)	電車	路線バス	病院や施設のバス	タクシー	その他	移動手段はない	無回答
東部圏域	934	72.4	36.2	42.9	30.1	38.0	3.0	36.9	2.1	2.2	6.2
西部圏域	1,179	63.1	23.4	45.5	37.6	49.6	5.8	28.7	3.5	2.0	6.0
南部圏域	717	66.1	40.6	46.0	25.0	40.9	2.9	36.7	2.4	2.5	7.0
北部圏域	1,455	66.5	17.8	42.2	31.3	64.7	3.6	31.3	2.3	2.2	6.7
多度圏域	443	59.4	30.0	57.3	35.2	14.7	4.3	19.6	4.7	7.0	6.1
長島圏域	581	57.1	44.8	51.8	30.3	22.0	3.1	23.9	3.3	6.2	6.0

### 3 食べることについて

#### (1) 身長・体重 (数字を記入)

##### BMI

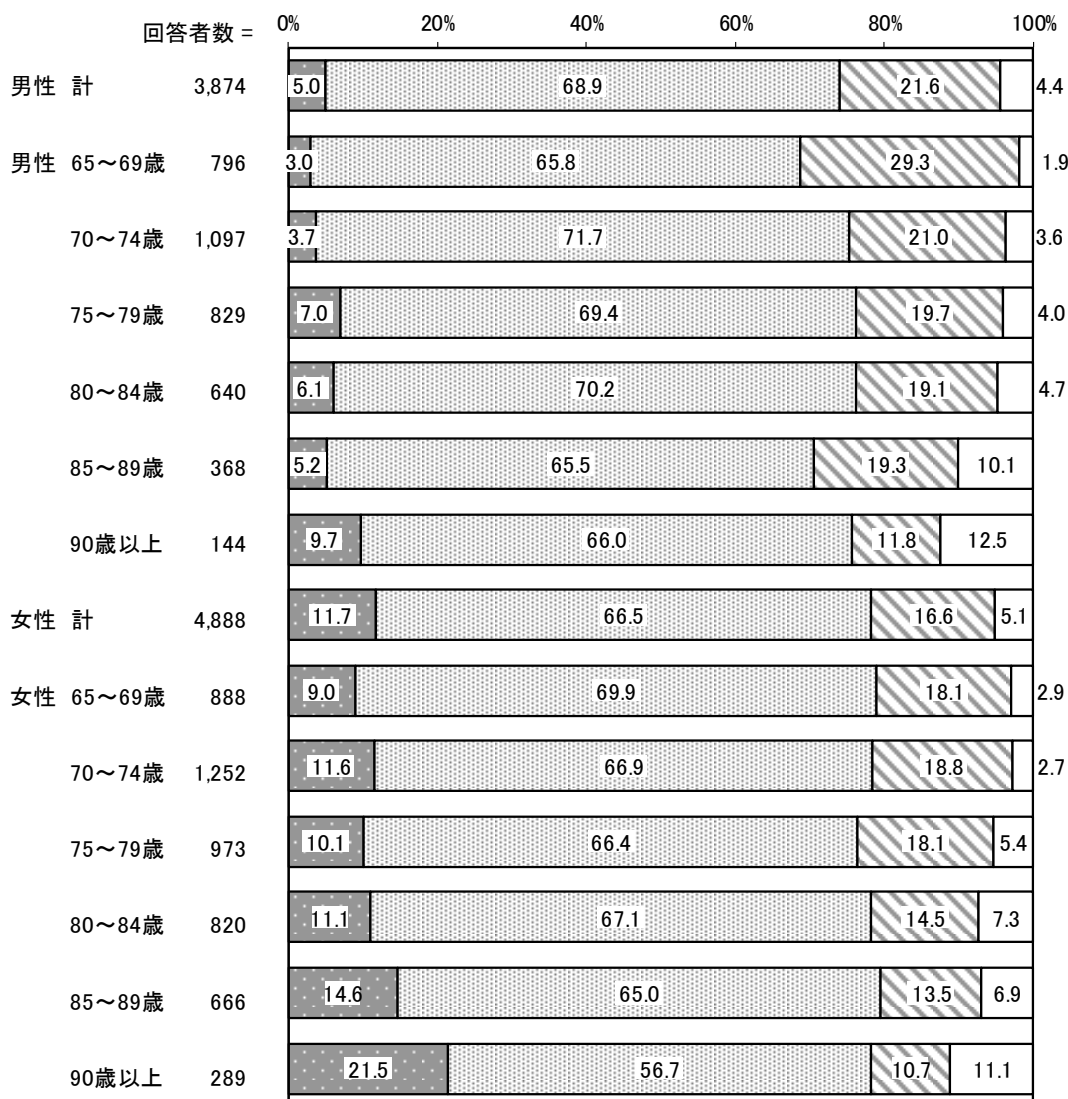
「やせ(BMI 18.5未満)」の割合が8.8%、「標準(BMI 18.5以上25未満)」の割合が67.6%、「肥満(BMI 25以上)」の割合が18.8%となっています。



##### 【性・年齢別】

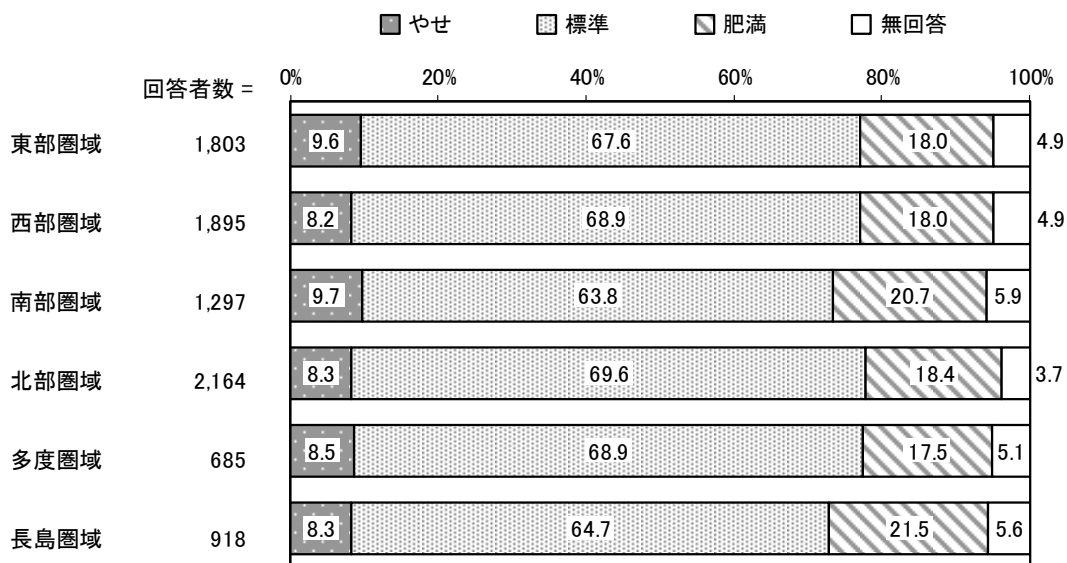
性別で見ると、男性で「肥満」の割合が高く、女性は「やせ」の割合が高くなっています。

性・年齢別で見ると、男性の65~69歳で「肥満」の割合が、女性の90歳以上で「やせ」の割合が高くなっています。



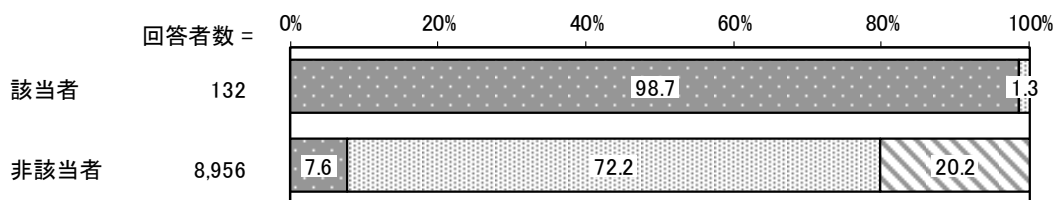
### 【日常生活圏域別】

日常生活圏域別で見ると、大きな差異はみられません。



### 【低栄養傾向別】

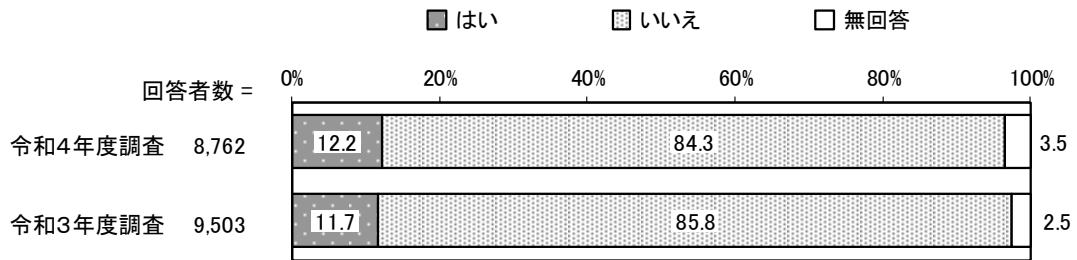
低栄養傾向の該当者は、非該当者に比べ「やせ」の割合が高く、非該当者は「標準」「肥満」の割合が高くなっています。





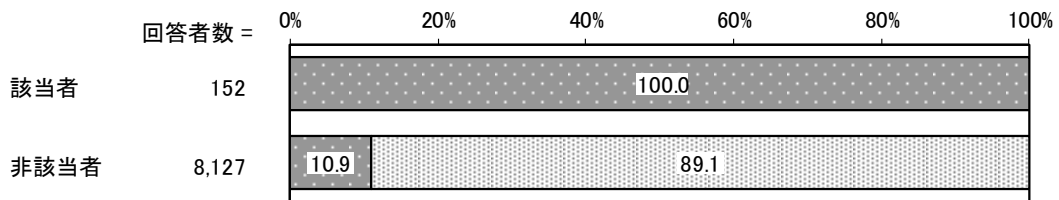
(2) 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか。(〇は1つ)

「はい」の割合が12.2%、「いいえ」の割合が84.3%となっています。  
 令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。



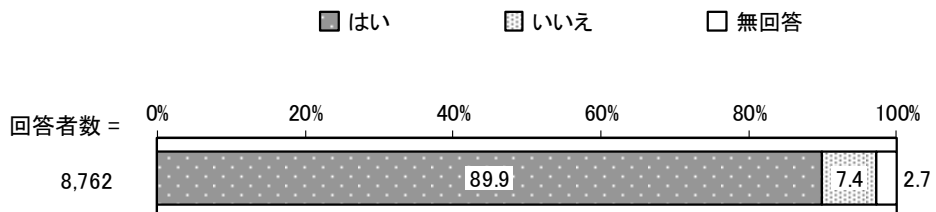
【低栄養別】

低栄養傾向の該当者は、非該当者に比べ「はい（体重減少あり）」の割合が高くなっています。



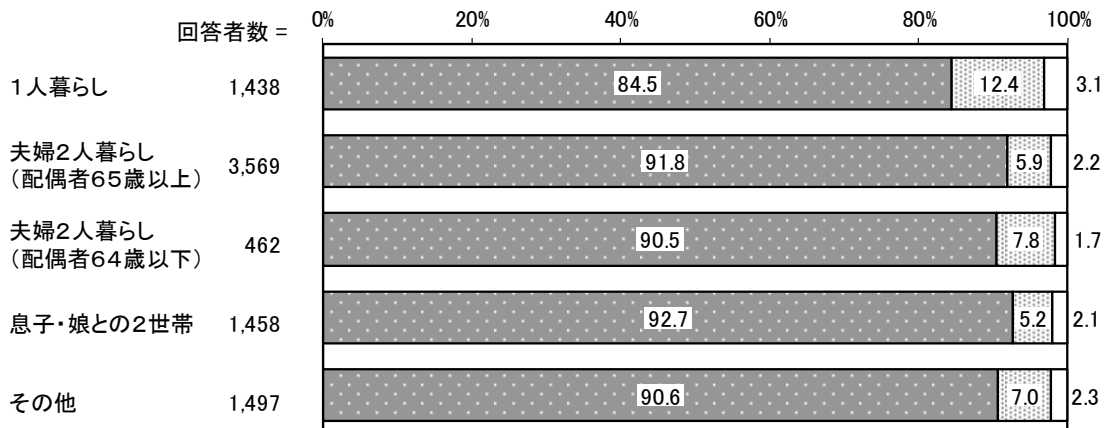
(3) 1日3食きちんと食べていますか。(〇は1つ)

「はい」の割合が89.9%、「いいえ」の割合が7.4%となっています。



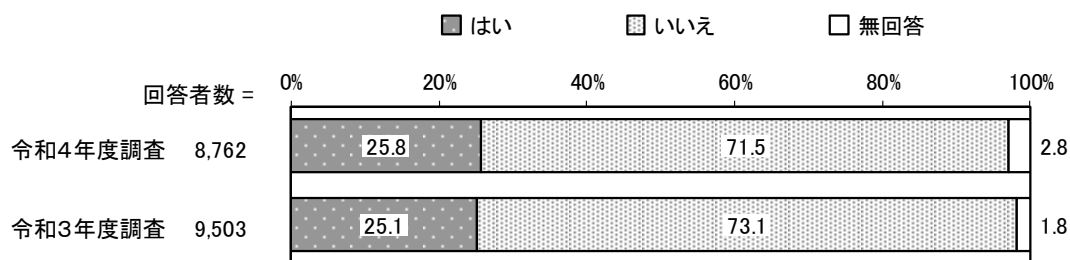
【家族構成別】

家族構成別では、1人暮らしで「いいえ」の割合が高くなっています。



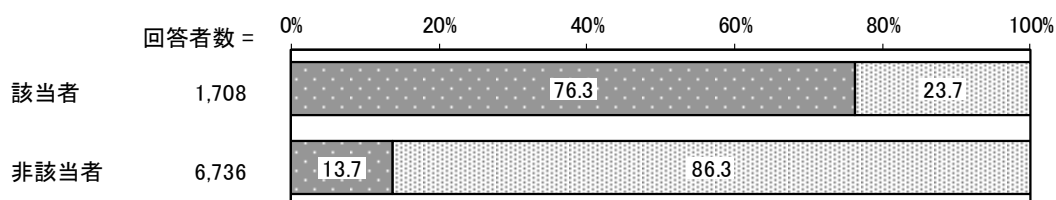
(4) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。(〇は1つ)

「はい」の割合が25.8%、「いいえ」の割合が71.5%となっています。  
 令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。



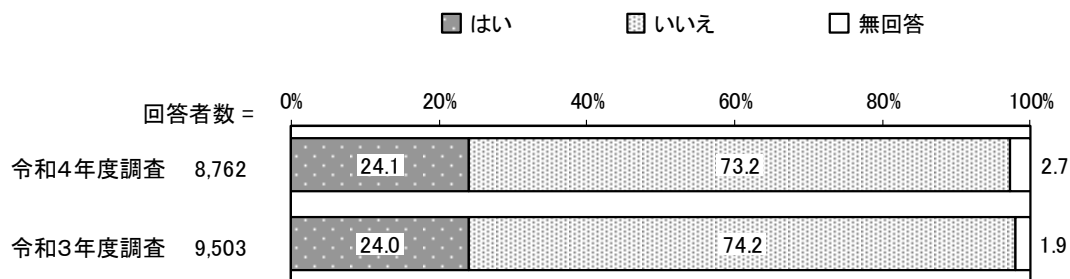
【口腔機能別】

口腔機能の低下傾向の該当者は、非該当者に比べ、「はい」の割合が高くなっています。



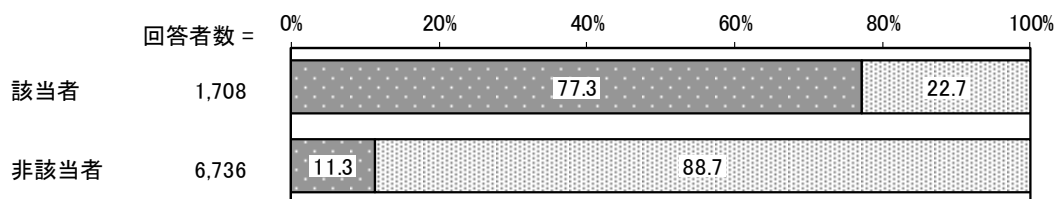
(5) お茶や汁物等でむせることがありますか。(〇は1つ)

「はい」の割合が24.1%、「いいえ」の割合が73.2%となっています。  
 令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。



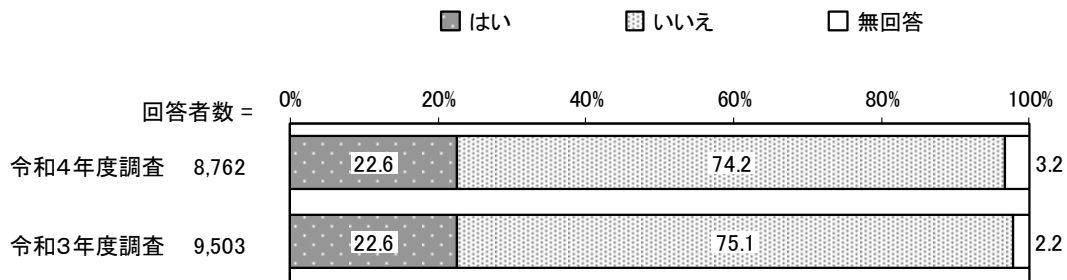
【口腔機能低下傾向別】

口腔機能の低下傾向の該当者は、非該当者に比べ、「はい」の割合が高くなっています。



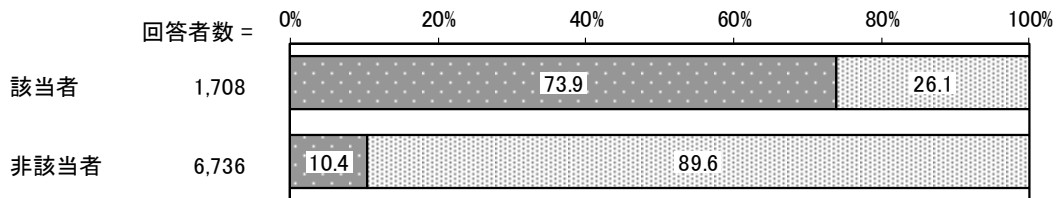
(6) 口の渇きが気になりますか。(○は1つ)

「はい」の割合が22.6%、「いいえ」の割合が74.2%となっています。  
令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。



【口腔機能低下傾向別】

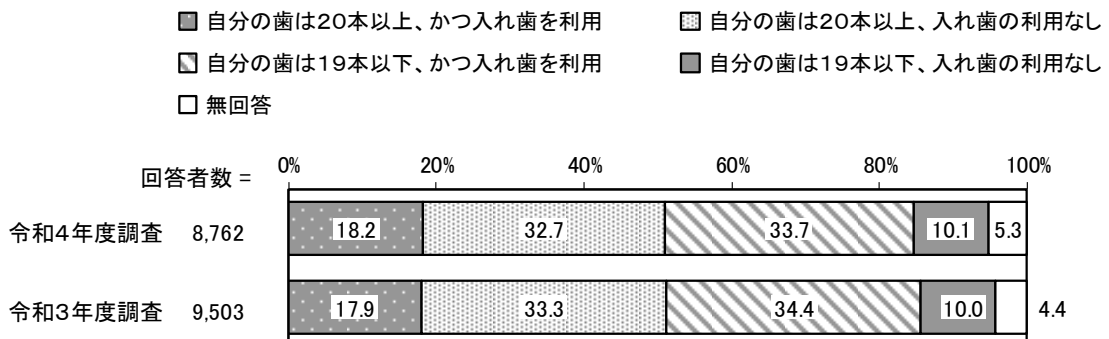
口腔機能の低下傾向の該当者は、非該当者に比べ、「はい」の割合が高くなっています。



(7) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください。(○は1つ)  
(成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です。)

「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の割合が33.7%と最も高く、次いで「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」の割合が32.7%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」の割合が18.2%となっています。

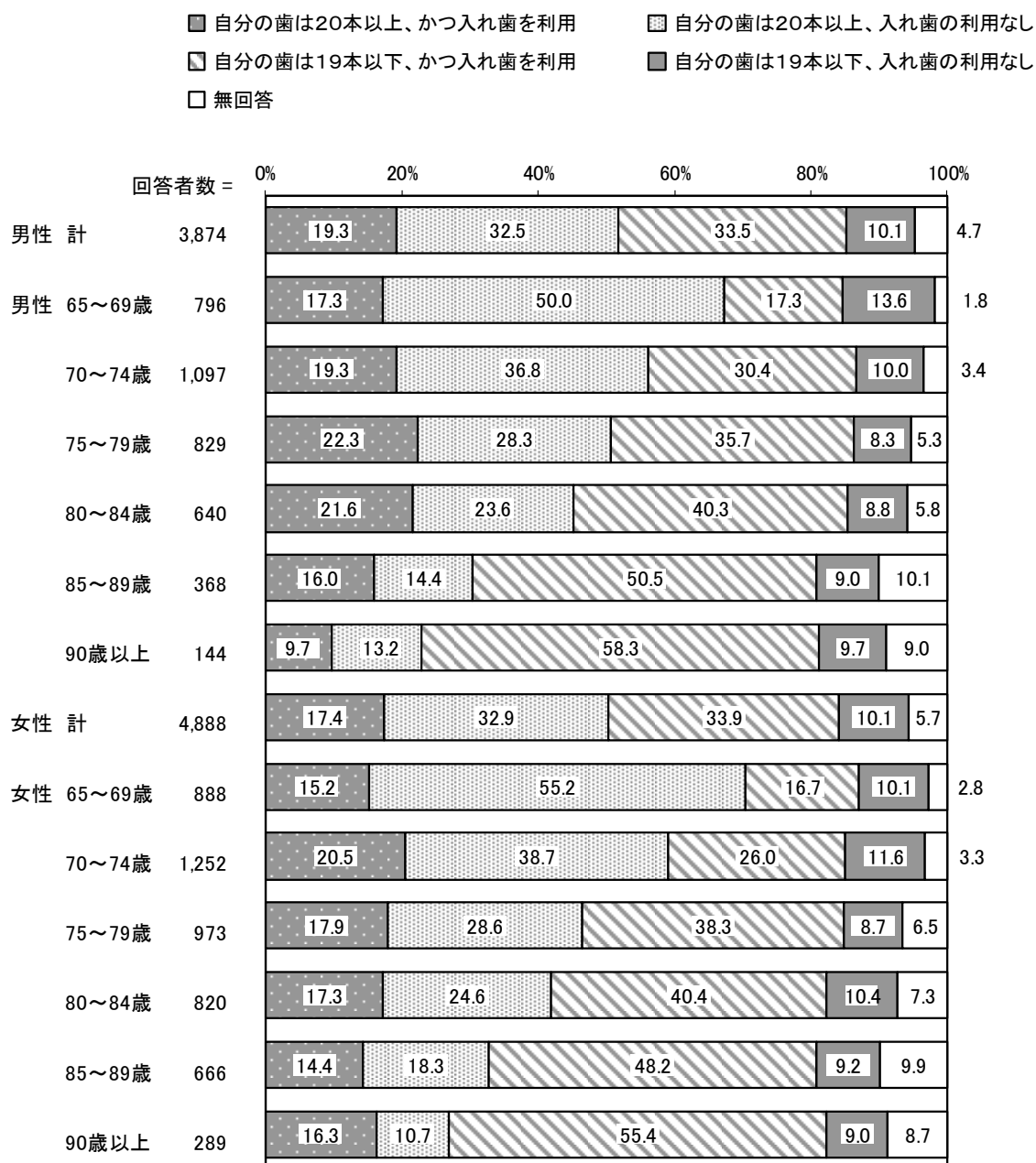
令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。



## 【性・年齢別】

性別で見ると、大きな差異はみられません。

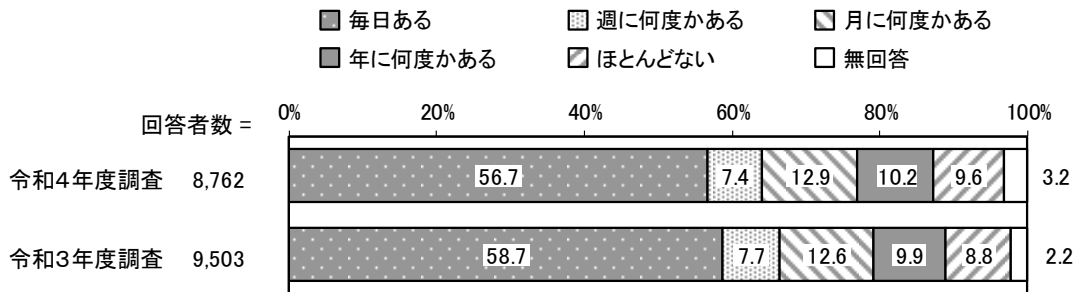
性・年齢別で見ると、男性女性ともに、年齢が高くなるにつれ「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」の割合が低く、「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の割合が高くなる傾向がみられます。



(8) どなたかと食事をとる機会がありますか。(〇は1つ)

「毎日ある」の割合が56.7%と最も高く、次いで「月に何度かある」の割合が12.9%となっています。

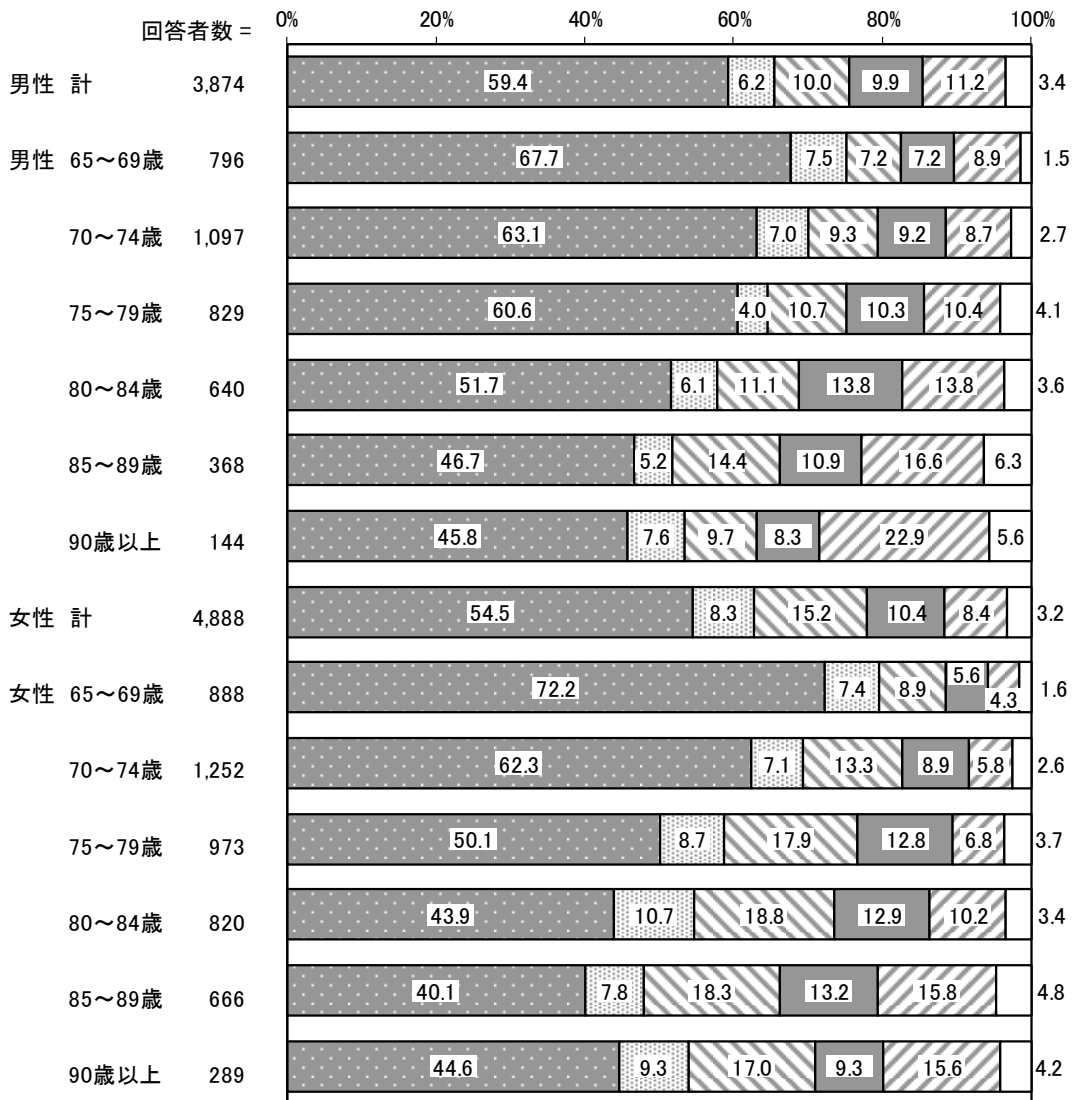
令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

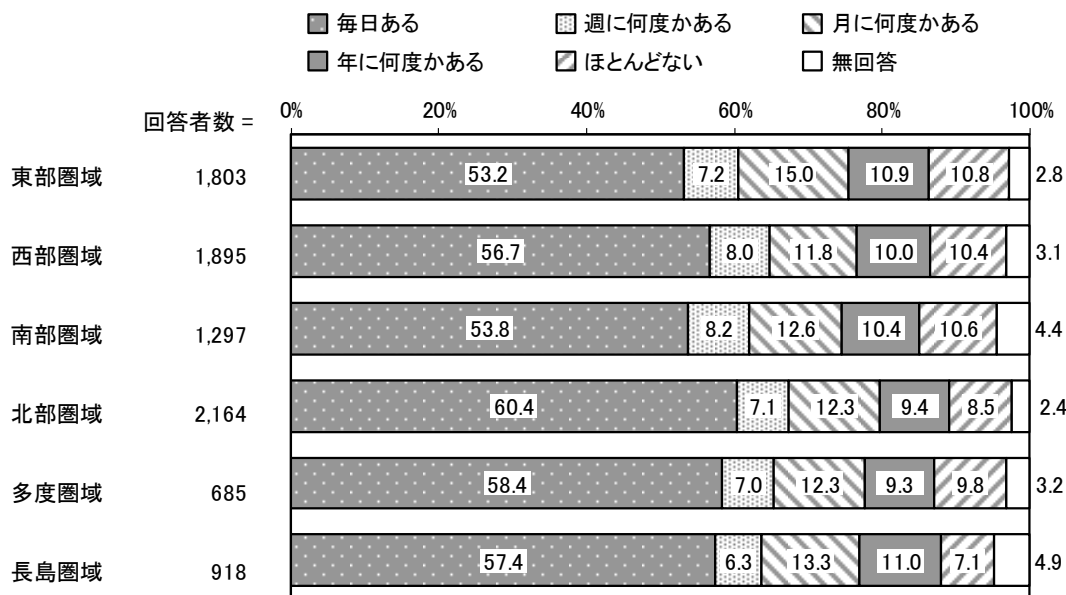
性別でみると、女性は「月に何度かある」の割合が高くなっています。

性・年齢別でみると、男性の90歳以上で「ほとんどない」の割合が高くなっています。



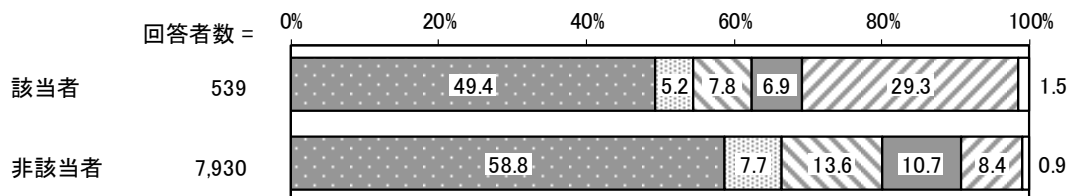
### 【日常生活圏域別】

日常生活圏域別でみると、東部圏域、南部圏域で「毎日ある」の割合が低くなっています。



### 【閉じこもり傾向別】

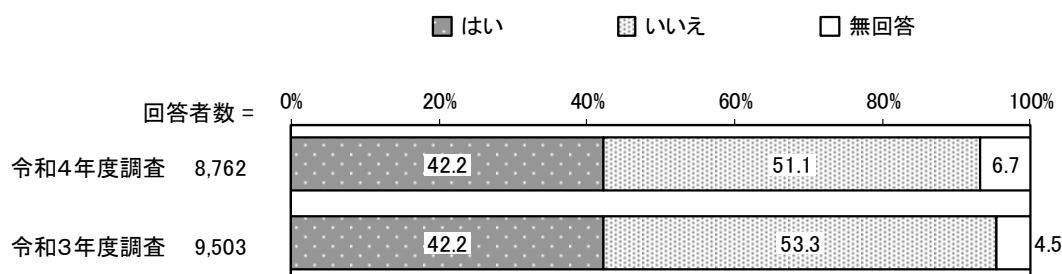
閉じこもり傾向の該当者は、非該当者に比べ、(誰かと共に食事をする機会が)「ほとんどない」の割合が高くなっており、非該当者では「毎日ある」の割合が高くなっています。



## 4 毎日の生活について

### (1) 物忘れが多いと感じますか。(〇は1つ)

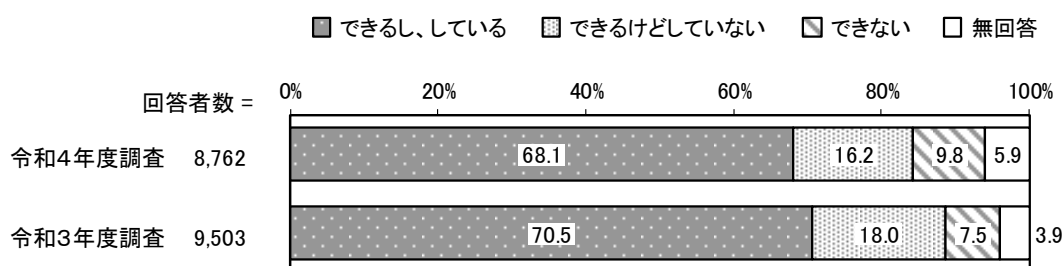
「はい」の割合が42.2%、「いいえ」の割合が51.1%となっています。  
令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。



### (2) バスや電車を使って1人で外出していますか(自家用車でも可)。(〇は1つ)

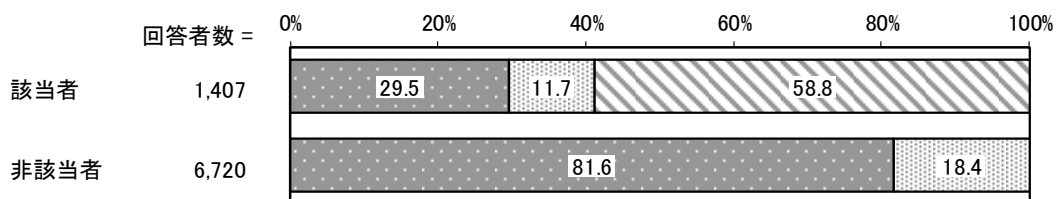
「できるし、している」の割合が68.1%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が16.2%となっています。

令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。



### 【IADL別】

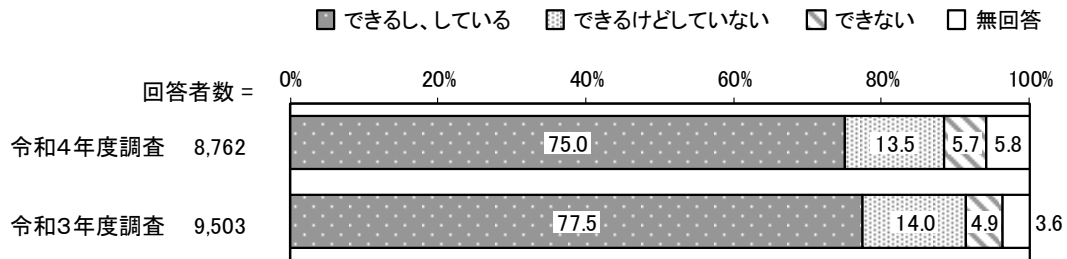
IADLの低下傾向の該当者は、非該当者に比べ、「できない」の割合が高くなっています。また、該当者に比べ、非該当者で「できるし、している」「できるけどしていない」の割合が高くなっています。



### (3) 自分で食品・日用品の買い物をしていますか。(〇は1つ)

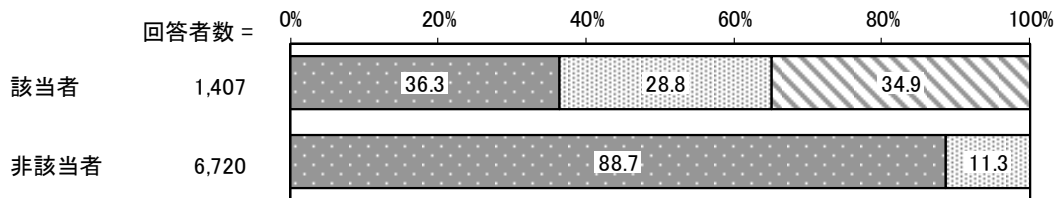
「できるし、している」の割合が75.0%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が13.5%となっています。

令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。



#### 【IADL別】

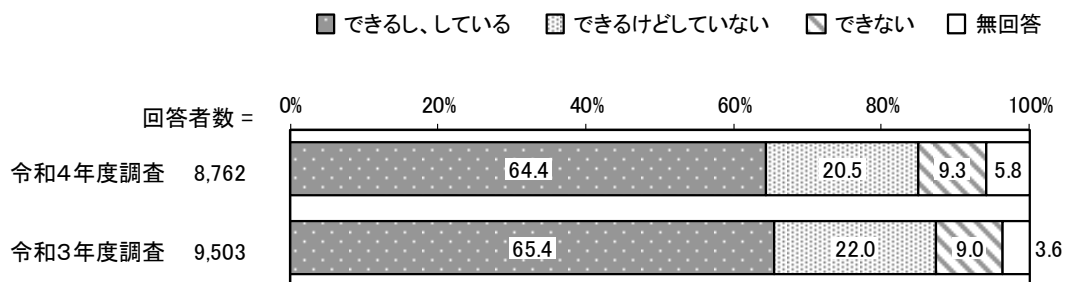
IADL低下傾向の該当者は、非該当者に比べ「できるけどしていない」「できない」の割合が高くなっており、非該当者は「できるし、している」の割合が高くなっています。



### (4) 自分で食事の用意をしていますか。(〇は1つ)

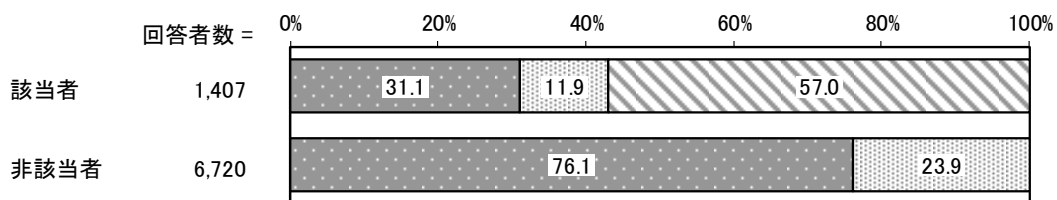
「できるし、している」の割合が64.4%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が20.5%となっています。

令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。



#### 【IADL別】

IADL低下傾向の該当者は、非該当者に比べ、「できない」の割合が高く、非該当者は「できるし、している」「できるけどしていない」の割合が高くなっています。

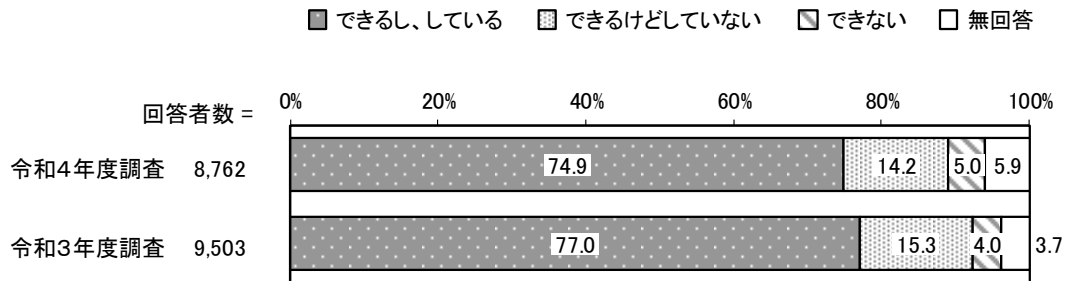




**(5) 自分で請求書の支払いをしていますか。(〇は1つ)**

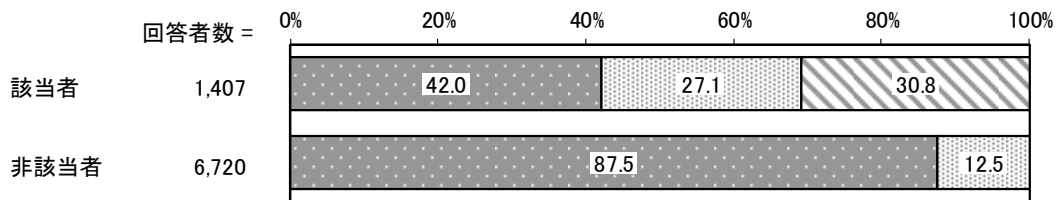
「できるし、している」の割合が74.9%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が14.2%となっています。

令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。



**【IADL別】**

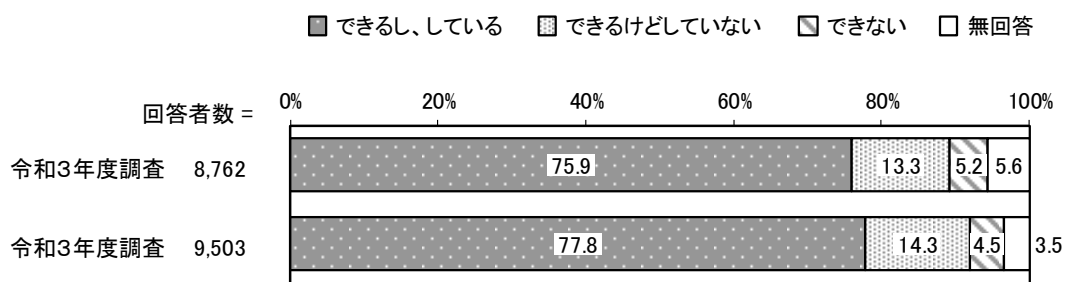
IADL低下傾向の該当者は、非該当者に比べ、「できるけどしていない」「できない」の割合が高く、非該当者で「できるし、している」の割合が高くなっています。



**(6) 自分で預貯金の出し入れをしていますか。(〇は1つ)**

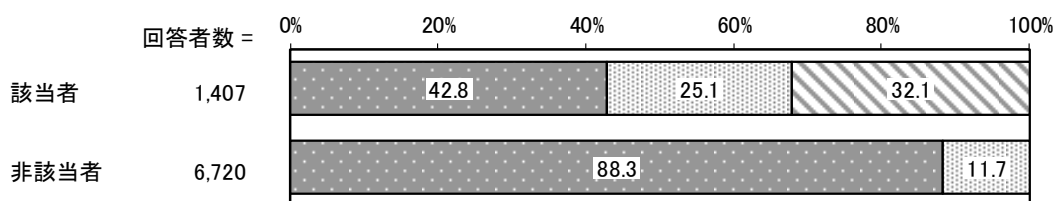
「できるし、している」の割合が75.9%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が13.3%となっています。

令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。



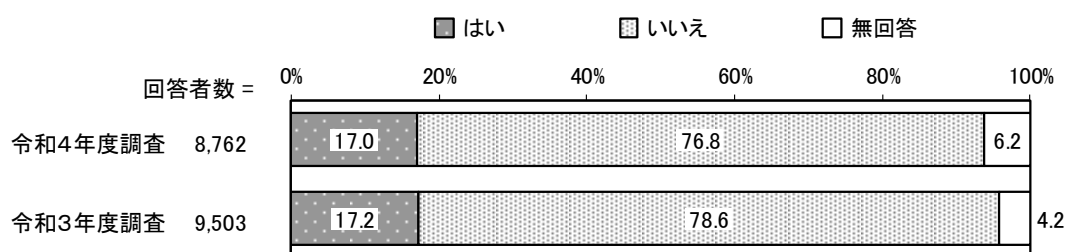
**【IADL別】**

IADL低下傾向の該当者は、非該当者に比べ、「できるけどしていない」「できない」の割合が高く、非該当者は「できるし、している」の割合が高くなっています。



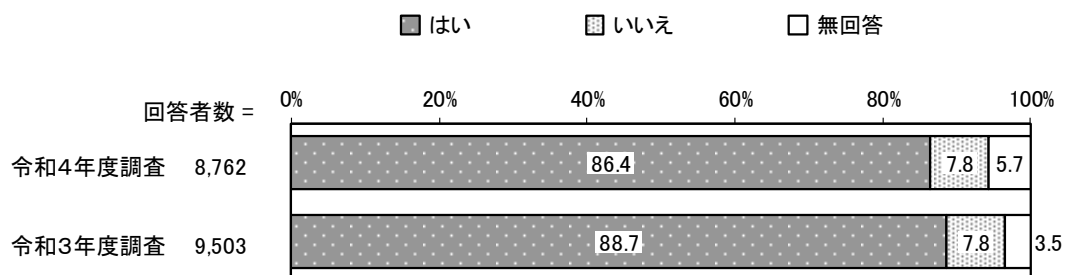
(7) いつも同じことを聞くなどといわれますか。(〇は1つ)

「はい」の割合が17.0%、「いいえ」の割合が76.8%となっています。  
 令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。



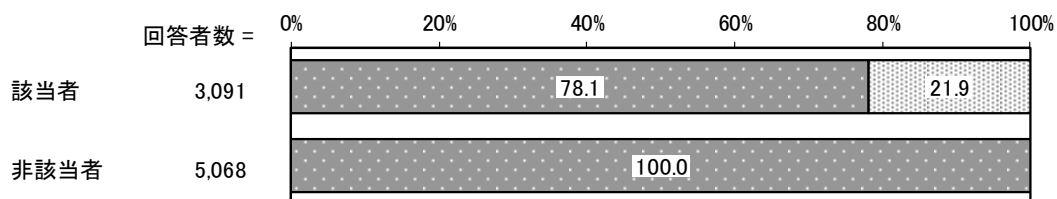
(8) 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。(〇は1つ)

「はい」の割合が86.4%、「いいえ」の割合が7.8%となっています。  
 令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。



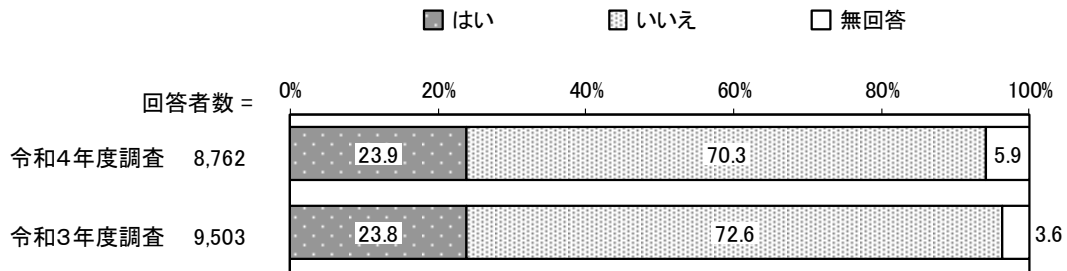
【認知機能別】

認知機能低下傾向の該当者は、非該当者に比べ「いいえ」の割合が高くなっています。



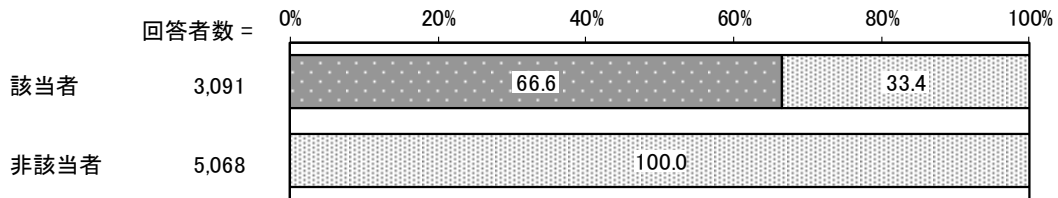
(9) 今日が何月何日かわからない時がありますか。(○は1つ)

「はい」の割合が23.9%、「いいえ」の割合が70.3%となっています。  
 令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。



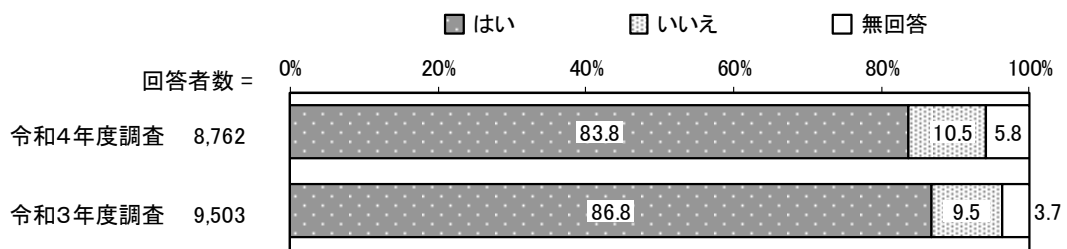
【認知機能別】

認知機能の低下傾向の該当者は、非該当者に比べ「はい」の割合が高くなっています。



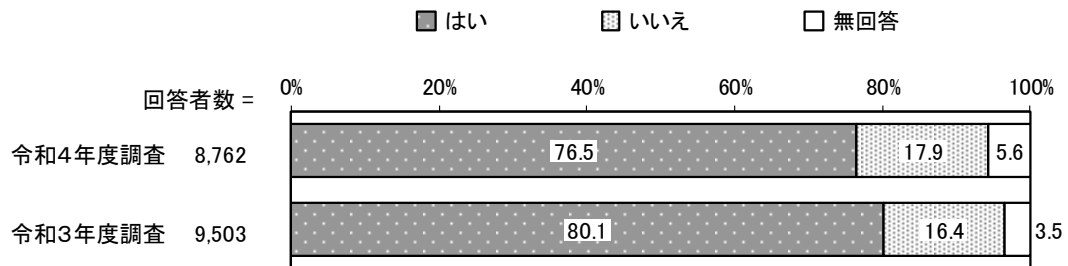
(10) 年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか。(○は1つ)

「はい」の割合が83.8%、「いいえ」の割合が10.5%となっています。  
 令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。



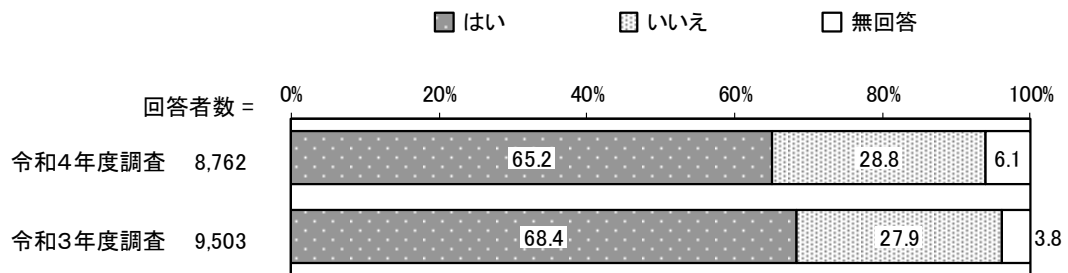
(11) 新聞を読んでいますか。(〇は1つ)

「はい」の割合が76.5%、「いいえ」の割合が17.9%となっています。  
令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。



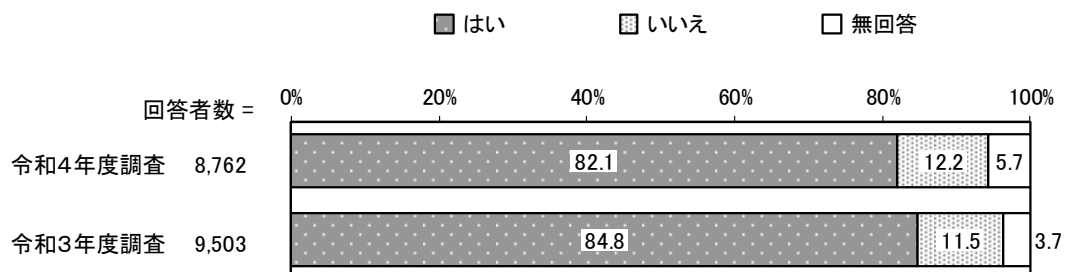
(12) 本や雑誌を読んでいますか。(〇は1つ)

「はい」の割合が65.2%、「いいえ」の割合が28.8%となっています。  
令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。



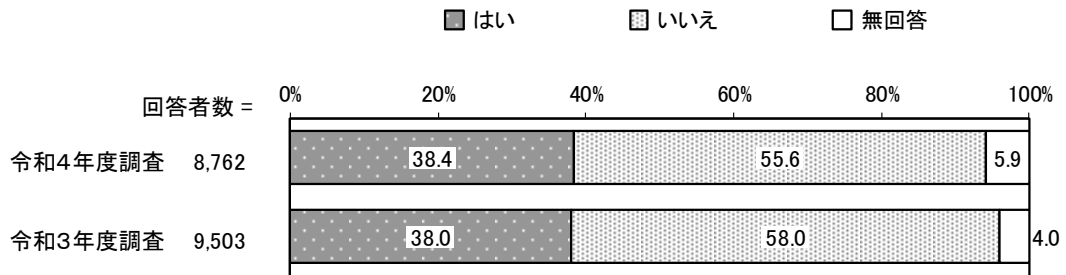
(13) 健康についての記事や番組に関心がありますか。(〇は1つ)

「はい」の割合が82.1%、「いいえ」の割合が12.2%となっています。  
令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。



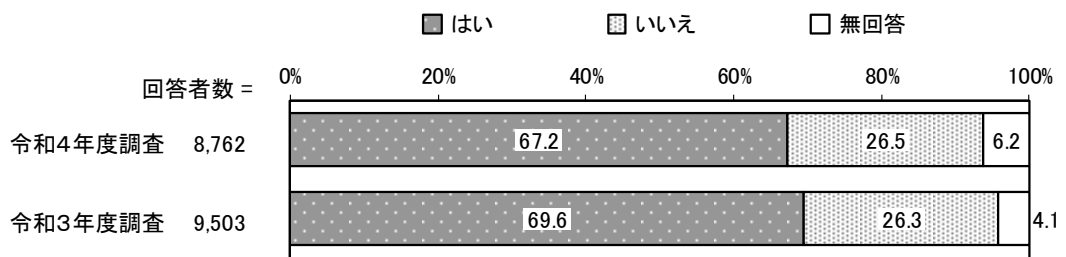
(14) 友人の家を訪ねていますか。(〇は1つ)

「はい」の割合が38.4%、「いいえ」の割合が55.6%となっています。  
令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。



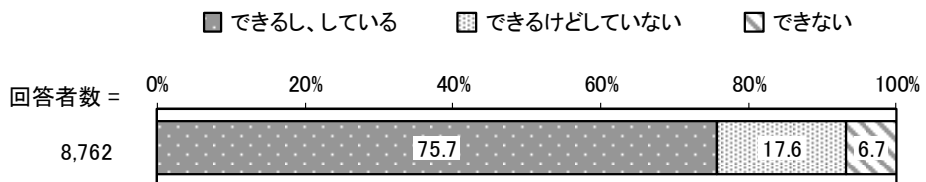
(15) 家族や友人の相談にのっていますか。(〇は1つ)

「はい」の割合が67.2%、「いいえ」の割合が26.5%となっています。  
令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。



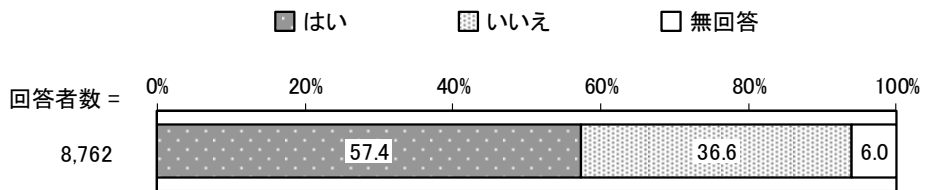
(16) 病人を見舞うことができますか。(〇は1つ)

「できるし、している」の割合が75.7%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が17.6%となっています。



(17) ウォーキングや体操等の運動を週1回以上していますか (○は1つ)

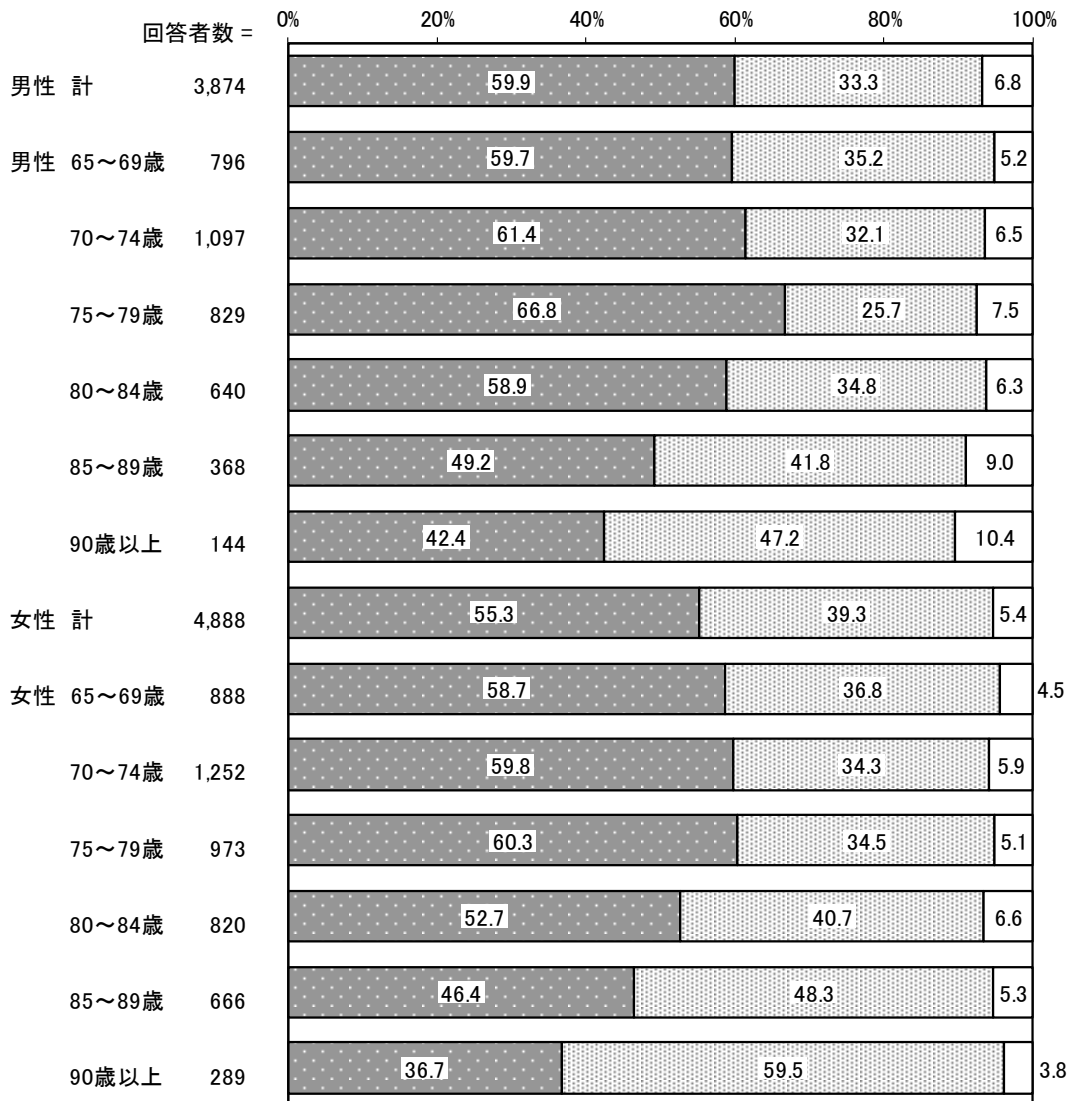
「はい」の割合が57.4%、「いいえ」の割合が36.6%となっています。



【性・年齢別】

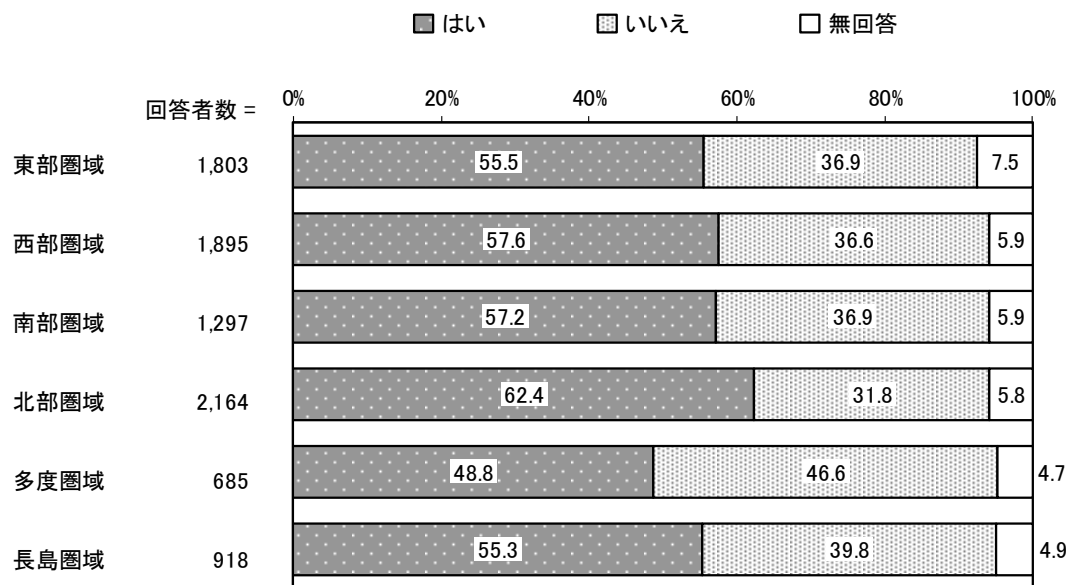
性別でみると、女性は「いいえ」の割合が高くなっています。

性・年齢別でみると、女性の90歳以上で「いいえ」の割合が高くなっています。



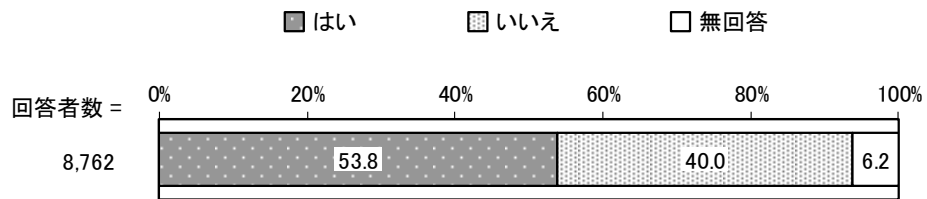
## 【日常生活圏域別】

日常生活圏域別でみると、北部圏域で「はい」（週1回以上の運動をしている）の割合が高く、多度圏域では「いいえ」の割合が高くなっています。



(18) 日常生活の中で、運動以外で体を動かすこと（農作業など）を週1回以上していますか。（○は1つ）

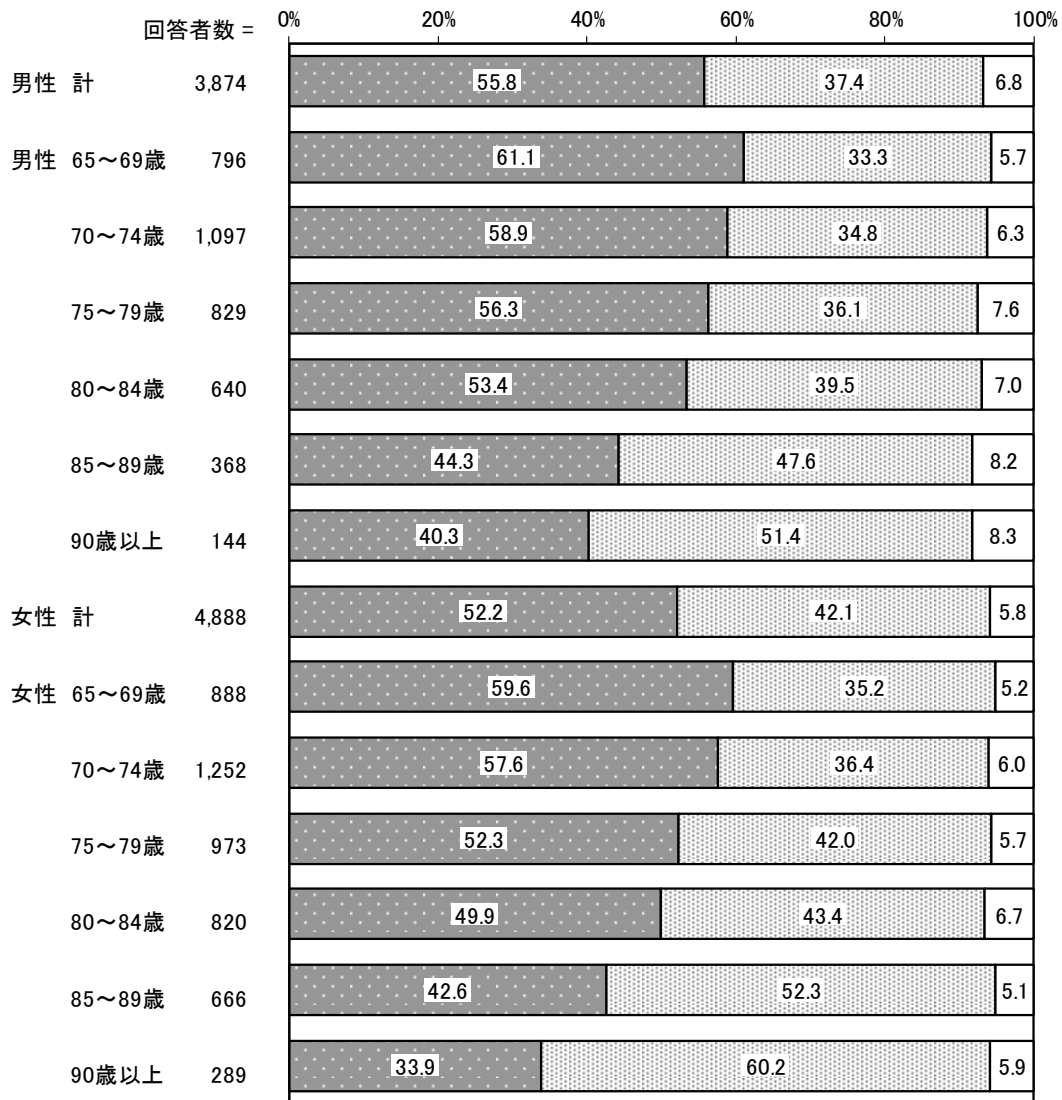
「はい」の割合が53.8%、「いいえ」の割合が40.0%となっています。



【性・年齢別】

性別でみると、大きな差異はみられません。

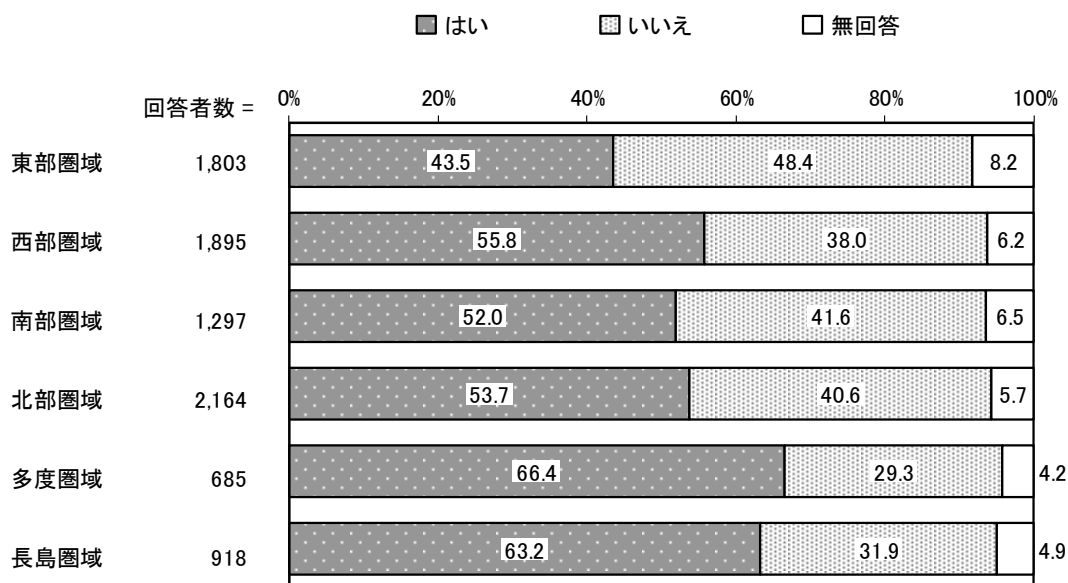
性・年齢別でみると、女性の90歳以上で「いいえ」の割合が高くなっています。





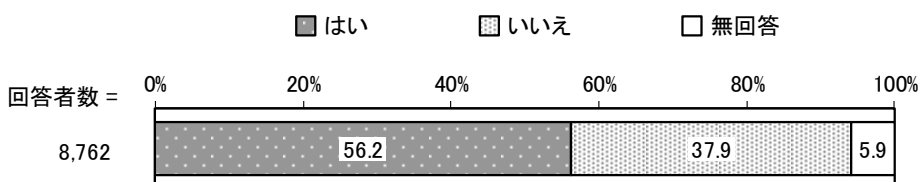
### 【日常生活圏域別】

日常生活圏域別でみると、多度圏域で「はい」（週1回以上体を動かしている）の割合が高く、東部圏域で「いいえ」の割合が高くなっています。



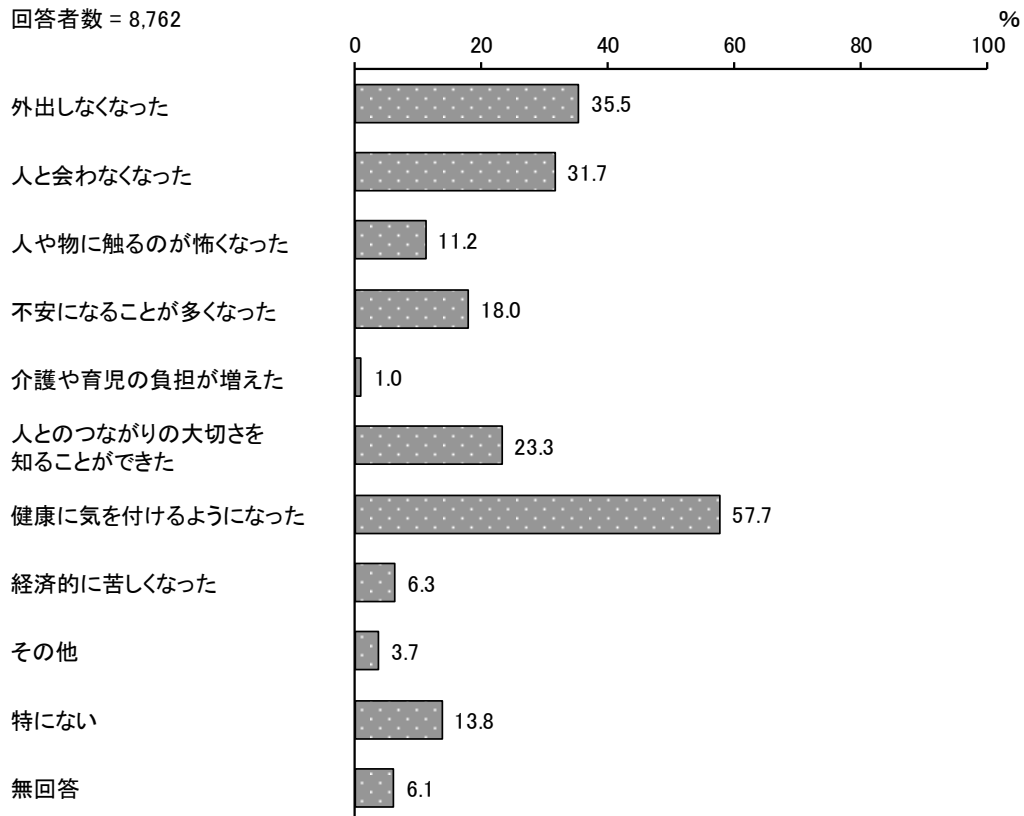
### (19) 以前に比べて歩く速度が遅くなってきたと思いますか。(○は1つ)

「はい」の割合が56.2%、「いいえ」の割合が37.9%となっています。



(20) 新型コロナウイルス感染症の流行を受けて、あなたに変化はありましたか。  
(あてはまるものすべてに○)

「健康に気を付けるようになった」の割合が57.7%と最も高く、次いで「外出しなくなった」の割合が35.5%、「人と会わなくなった」の割合が31.7%となっています。



## 【性・年齢別】

性別で見ると、男性で「特に（変化は）ない」の割合が高くなっています。また、女性は「外出しなくなった」「人と会わなくなった」「不安になることが多くなった」「人とのつながりの大切さを知ることができた」の割合が高くなっています。

性・年齢別で見ると、男性、女性の90歳以上で「外出しなくなった」「人と会わなくなった」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数（件）	外出しなくなった	人と会わなくなった	人や物に触るのが怖くなった	不安になることが多くなった	介護や育児の負担が増えた	人とのつながりの大切さを知ることができた	健康に気を付けるようになった	経済的に苦しくなった	その他	特にない	無回答
男性 計	3,874	31.1	27.9	10.5	14.2	0.6	17.0	55.0	7.5	3.2	17.1	7.0
男性 65～69歳	796	27.5	30.3	12.8	11.2	1.0	15.2	51.6	7.5	3.9	19.0	5.5
70～74歳	1,097	30.1	27.4	11.6	14.0	0.6	16.0	56.1	8.9	2.9	18.0	6.5
75～79歳	829	29.9	28.1	8.7	14.7	0.1	17.7	56.7	8.8	3.3	16.6	7.6
80～84歳	640	33.9	26.3	8.1	15.2	0.5	20.0	56.3	5.6	4.1	15.2	6.9
85～89歳	368	34.5	27.2	8.4	16.6	1.1	18.2	56.0	5.2	2.2	14.1	10.1
90歳以上	144	45.1	26.4	15.3	20.1	1.4	15.3	47.9	2.8	0.7	19.4	8.3
女性 計	4,888	39.0	34.7	11.8	20.9	1.3	28.3	59.9	5.4	4.0	11.1	5.4
女性 65～69歳	888	31.4	33.4	14.8	15.8	1.6	26.8	59.5	5.1	4.3	11.0	4.8
70～74歳	1,252	35.9	33.9	12.9	18.2	1.8	26.9	61.6	5.6	4.6	10.1	6.1
75～79歳	973	37.7	34.1	9.5	19.5	1.0	30.3	62.6	4.6	4.3	10.1	5.1
80～84歳	820	41.7	33.8	12.9	25.5	0.9	29.1	62.3	5.6	3.3	11.5	6.6
85～89歳	666	48.3	38.4	10.2	26.6	1.2	30.0	54.8	6.5	3.5	12.6	4.8
90歳以上	289	50.2	37.0	7.3	26.6	1.0	24.9	49.8	4.5	2.8	14.2	3.8

## 【日常生活圏域別】

日常生活圏域別でみると、長島圏域で「人や物に触るのが怖くなった」の割合が低くなっています。

単位：％

区分	回答者数（件）	外出しなくなった	人と会わなくなった	人や物に触るのが怖くなった	不安になることが多くなった	介護や育児の負担が増えた	人とのつながりの大切さを 知ることができた	健康に気を付けるようになった	経済的に苦しくなった	その他	特にない	無回答
東部圏域	1,803	34.9	30.2	11.6	18.9	0.8	24.9	57.7	6.1	2.8	12.8	8.2
西部圏域	1,895	35.5	31.8	13.2	18.7	1.0	22.3	58.7	5.9	3.4	13.9	6.0
南部圏域	1,297	36.6	33.1	10.6	17.7	1.2	23.9	58.8	7.6	4.3	13.7	5.8
北部圏域	2,164	35.3	33.3	11.2	16.8	1.2	22.6	58.3	5.3	4.5	13.4	5.6
多度圏域	685	34.7	29.5	10.4	19.3	1.3	22.5	57.5	7.2	2.2	14.3	4.4
長島圏域	918	36.2	30.1	8.1	16.8	0.8	23.5	53.3	7.3	3.8	15.7	5.2

## 【家族構成別】

家族構成別でみると、1人暮らしで「不安になることが多くなった」「人とのつながりの大切さを知ることができた」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数（件）	外出しなくなった	人と会わなくなった	人や物に触るのが怖くなった	不安になることが多くなった	介護や育児の負担が増えた	人とのつながりの大切さを 知ることができた	健康に気を付けるようになった	経済的に苦しくなった	その他	特にない	無回答
1人暮らし	1,438	38.2	31.1	12.0	23.1	0.3	28.4	59.9	7.6	4.1	12.4	4.8
夫婦2人暮らし （配偶者65歳以上）	3,569	36.0	33.0	11.5	16.7	1.0	24.0	60.9	5.5	3.6	12.1	5.9
夫婦2人暮らし （配偶者64歳以下）	462	29.0	29.0	12.8	12.3	0.9	16.0	58.7	7.1	4.1	16.5	7.1
息子・娘との2世帯	1,458	36.0	32.5	9.4	16.2	1.0	21.9	53.2	4.3	3.1	17.6	4.8
その他	1,497	34.5	31.4	11.8	20.3	1.6	21.2	55.4	7.9	4.1	14.4	5.5

### 【要支援認定別】

要支援認定別でみると、一般高齢者で「健康に気を付けるようになった」の割合が高くなっています。また、要支援1で「外出しなくなった」の割合が、要支援2で「人と会わなくなった」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	外出しなくなった	人と会わなくなった	人や物に触るのが怖くなった	不安になることが多くなった	介護や育児の負担が増えた	人とのつながりの大切さを 知ることができた	健康に気を付けるよう になった	経済的に苦しくなった	その他	特 に ない	無 回 答
一般高齢者	8,332	34.7	31.3	11.3	17.3	1.0	23.4	58.3	6.3	3.7	13.8	6.2
要支援1	206	52.9	37.9	10.7	29.6	1.0	25.7	55.3	3.9	2.4	13.6	4.4
要支援2	224	49.1	41.5	10.3	30.4	1.8	15.6	40.2	7.6	2.7	12.9	5.8

### 【運動器の機能別】

運動器の機能低下傾向の該当者は、非該当者に比べ、「外出しなくなった」「不安になることが多くなった」「経済的に苦しくなった」などの割合が高くなっており、非該当者では「健康に気を付けるようになった」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	外出しなくなった	人と会わなくなった	人や物に触るのが怖くなった	不安になることが多くなった	介護や育児の負担が増えた	人とのつながりの大切さを 知ることができた	健康に気を付けるよう になった	経済的に苦しくなった	その他	特 に ない	無 回 答
該当者	1,277	49.6	40.3	12.8	29.9	1.1	21.2	50.4	9.4	2.3	12.8	5.6
非該当者	7,046	33.3	30.6	11.3	15.9	1.0	24.1	60.0	5.6	4.0	13.8	5.4

### 【転倒リスク別】

転倒リスクの該当者は、非該当者に比べ、「不安になることが多くなった」「経済的に苦しくなった」などの割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	外出しなくなった	人と会わなくなった	人や物に触るのが怖くなった	不安になることが多くなった	介護や育児の負担が増えた	人とのつながりの大切さを 知ることができた	健康に気を付けるようにな った	経済的に苦しくなった	その他	特にな い	無回 答
該当者	2,438	40.1	35.4	12.8	23.7	1.1	23.1	56.8	9.1	3.5	12.0	5.9
非該当者	6,067	34.1	30.6	10.9	15.9	1.0	23.7	58.9	5.0	3.8	14.4	5.4

### 【低栄養別】

低栄養傾向の該当者は、「外出しなくなった」「不安になることが多くなった」「経済的に苦しくなった」などの割合が高くなっており、非該当者は「健康に気を付けるようになった」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	外出しなくなった	人と会わなくなった	人や物に触るのが怖くなった	不安になることが多くなった	介護や育児の負担が増えた	人とのつながりの大切さを 知ることができた	健康に気を付けるようにな った	経済的に苦しくなった	その他	特にな い	無回 答
該当者	152	56.6	42.8	10.5	28.9	3.3	21.1	44.7	11.2	5.3	9.2	6.6
非該当者	8,127	35.0	31.6	11.5	17.8	1.0	23.4	58.5	6.1	3.6	13.8	5.8

### 【口腔機能別】

口腔機能の低下傾向の該当者は、非該当者に比べ、「外出しなくなった」「人や物に触るのが怖くなった」「不安になることが多くなった」「経済的に苦しくなった」などの割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	外出しなくなった	人と会わなくなった	人や物に触るのが怖くなった	不安になることが多くなった	介護や育児の負担が増えた	人とのつながりの大切さを 知ることができた	健康に気を付けるようになった	経済的に苦しくなった	その他	特にない	無回答
該当者	1,708	46.2	40.9	15.4	30.8	1.2	23.5	56.0	11.9	3.3	9.3	6.4
非該当者	6,736	32.9	29.5	10.5	14.8	1.0	23.4	58.5	4.9	3.7	14.8	5.7

### 【閉じこもり傾向別】

閉じこもり傾向の該当者は、「外出しなくなった」「不安になることが多くなった」「経済的に苦しくなった」などの割合が高くなっており、非該当者では「人とのつながりの大切さを知ることができた」「健康に気を付けるようになった」の割合が高くなっています。

区分	回答者数(件)	外出しなくなった	人と会わなくなった	人や物に触るのが怖くなった	不安になることが多くなった	介護や育児の負担が増えた	人とのつながりの大切さを 知ることができた	健康に気を付けるようになった	経済的に苦しくなった	その他	特にない	無回答
該当者	539	61.2	43.4	11.1	24.9	1.5	13.2	36.0	9.6	2.2	17.1	5.2
非該当者	7,930	33.7	31.0	11.4	17.6	1.0	24.1	59.4	6.0	3.7	13.6	5.9

### 【認知機能別】

認知機能低下傾向の該当者は、非該当者に比べ、「外出しなくなった」「不安になることが多くなった」「経済的に苦しくなった」などの割合が高くなっており、非該当者で「健康に気を付けるようになった」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	外出しなくなった	人と会わなくなった	人や物に触るのが怖くなった	不安になることが多くなった	介護や育児の負担が増えた	人とのつながりの大切さを 知ることができた	健康に気を付けるように なった	経済的に苦しくなった	その他	特にない	無回答
該当者	3,091	43.9	37.6	13.3	25.0	1.4	22.7	56.1	9.4	3.1	14.9	1.1
非該当者	5,068	33.6	31.2	11.1	15.2	0.9	25.8	64.4	5.0	4.2	14.3	0.5

### 【うつ傾向別】

うつ傾向の該当者は、非該当者に比べ、「人と会わなくなった」「人や物に触るのが怖くなった」「不安になることが多くなった」「経済的に苦しくなった」などの割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	外出しなくなった	人と会わなくなった	人や物に触るのが怖くなった	不安になることが多くなった	介護や育児の負担が増えた	人とのつながりの大切さを 知ることができた	健康に気を付けるように なった	経済的に苦しくなった	その他	特にない	無回答
該当者	1,470	49.3	45.0	16.1	35.1	2.2	22.4	54.5	13.9	3.5	7.6	6.0
非該当者	7,014	32.7	29.1	10.5	14.4	0.8	23.8	59.0	4.7	3.8	15.1	5.6



## 【IADL別】

IADL低下傾向の該当者は、非該当者に比べ「外出しなくなった」「不安になることが多くなった」などの割合が高くなっており、非該当者は「人とのつながりの大切さを知ることができた」「健康に気を付けるようになった」などの割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	外出しなくなった	人と会わなくなった	人や物に触るのが怖くなった	不安になることが多くなった	介護や育児の負担が増えた	人とのつながりの大切さを知ることができた	健康に気を付けるようになった	経済的に苦しくなった	その他	特にない	無回答
該当者	1,407	47.1	36.4	11.6	24.7	0.8	16.8	47.1	9.0	2.4	18.1	0.7
非該当者	6,720	35.4	32.8	12.0	17.7	1.1	26.3	64.2	6.1	4.2	13.8	0.7

## 【知的能動性別】

知的能動性の低下傾向の該当者は、非該当者に比べ「外出しなくなった」「経済的に苦しくなった」などの割合が高くなっており、非該当者は「人とのつながりの大切さを知ることができた」「健康に気を付けるようになった」などの割合が高くなっています。

単位：%

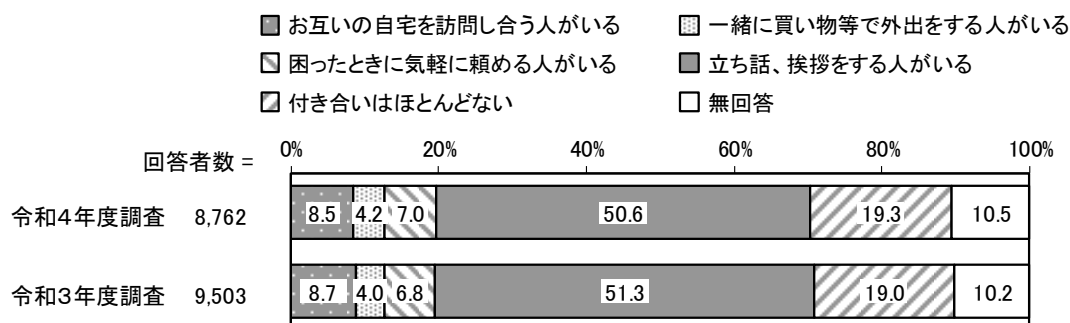
区分	回答者数(件)	外出しなくなった	人と会わなくなった	人や物に触るのが怖くなった	不安になることが多くなった	介護や育児の負担が増えた	人とのつながりの大切さを知ることができた	健康に気を付けるようになった	経済的に苦しくなった	その他	特にない	無回答
該当者	3,751	40.5	34.4	12.6	20.5	0.9	17.8	51.7	9.1	3.5	17.7	1.0
非該当者	4,406	34.7	32.7	11.3	17.3	1.2	30.4	69.5	4.6	4.2	11.8	0.5

## 5 地域での活動について

### (1) ふだん、地域の人とどのくらい付き合いをしていますか。(〇は1つ)

「立ち話、挨拶をする人がいる」の割合が50.6%と最も高く、次いで「付き合いはほとんどない」の割合が19.3%となっています。

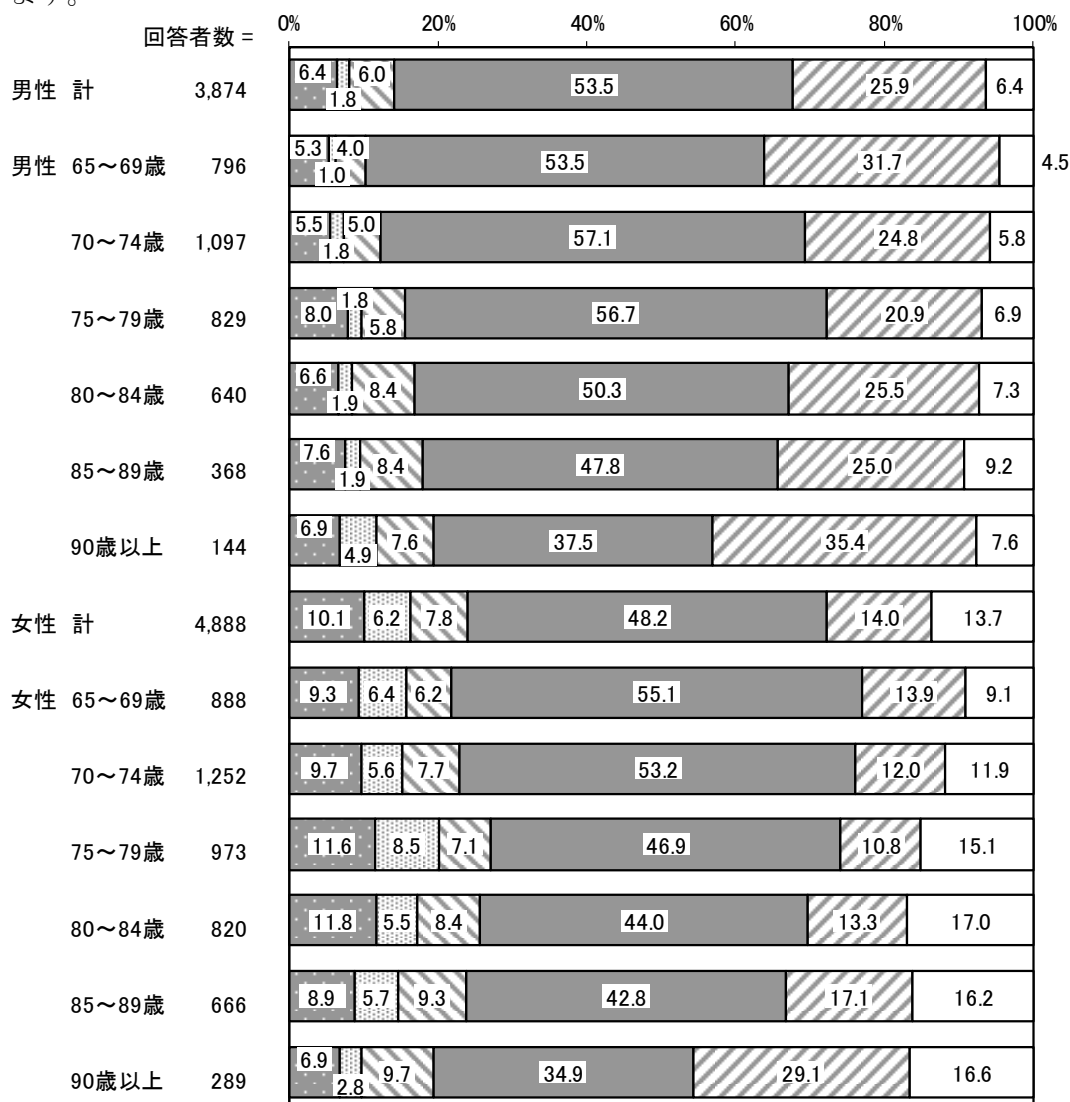
令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。



#### 【性・年齢別】

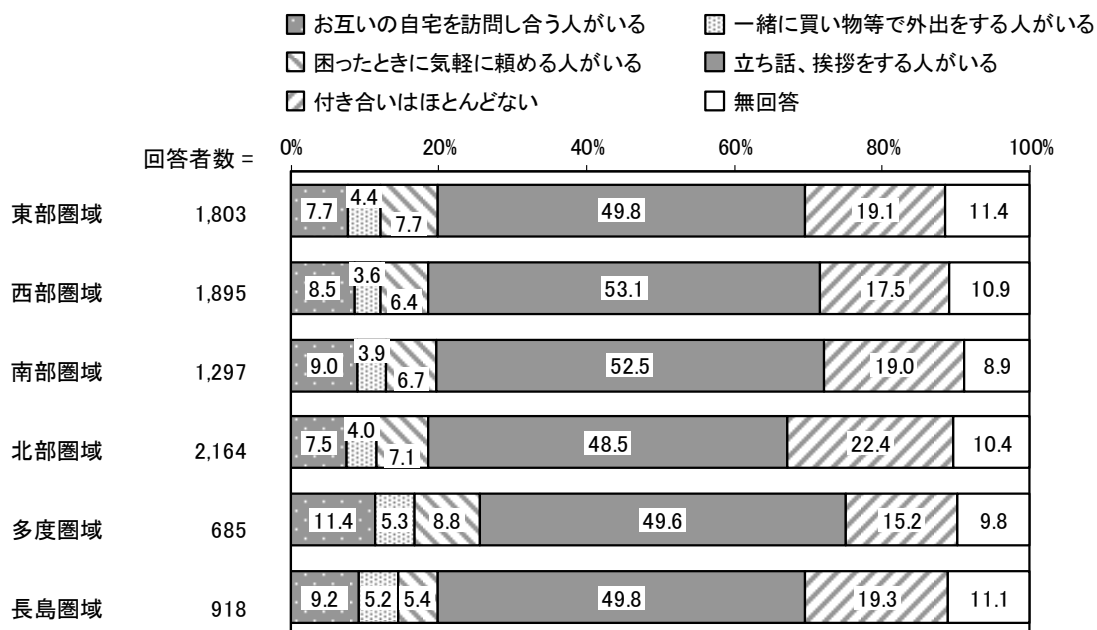
性別でみると、男性では「立ち話、挨拶をする人がいる」の割合が高い一方、「付き合いはほとんどない」の割合も高くなっています。

性・年齢別でみると、男性女性ともに90歳以上で「付き合いはほとんどない」の割合が高くなっています。



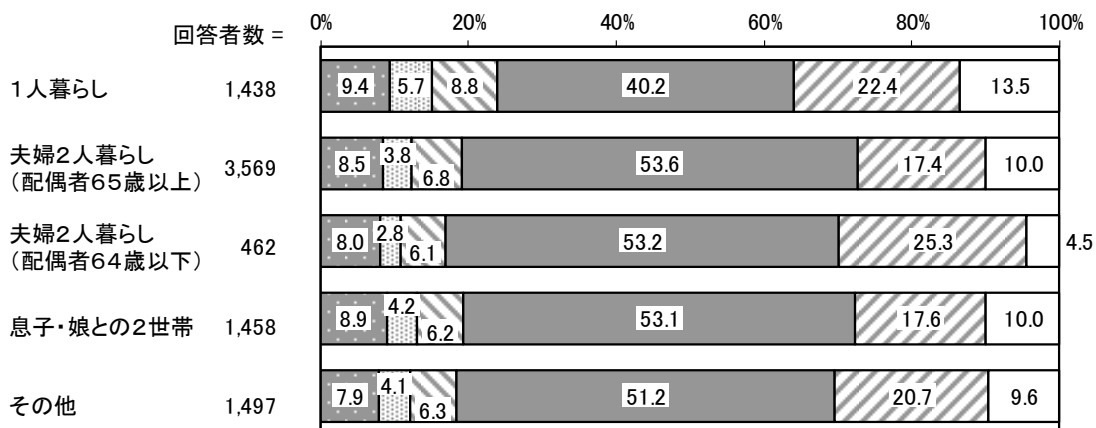
### 【日常生活圏域別】

日常生活圏域別でみると、北部圏域で「付き合いはほとんどない」の割合が高くなっています。



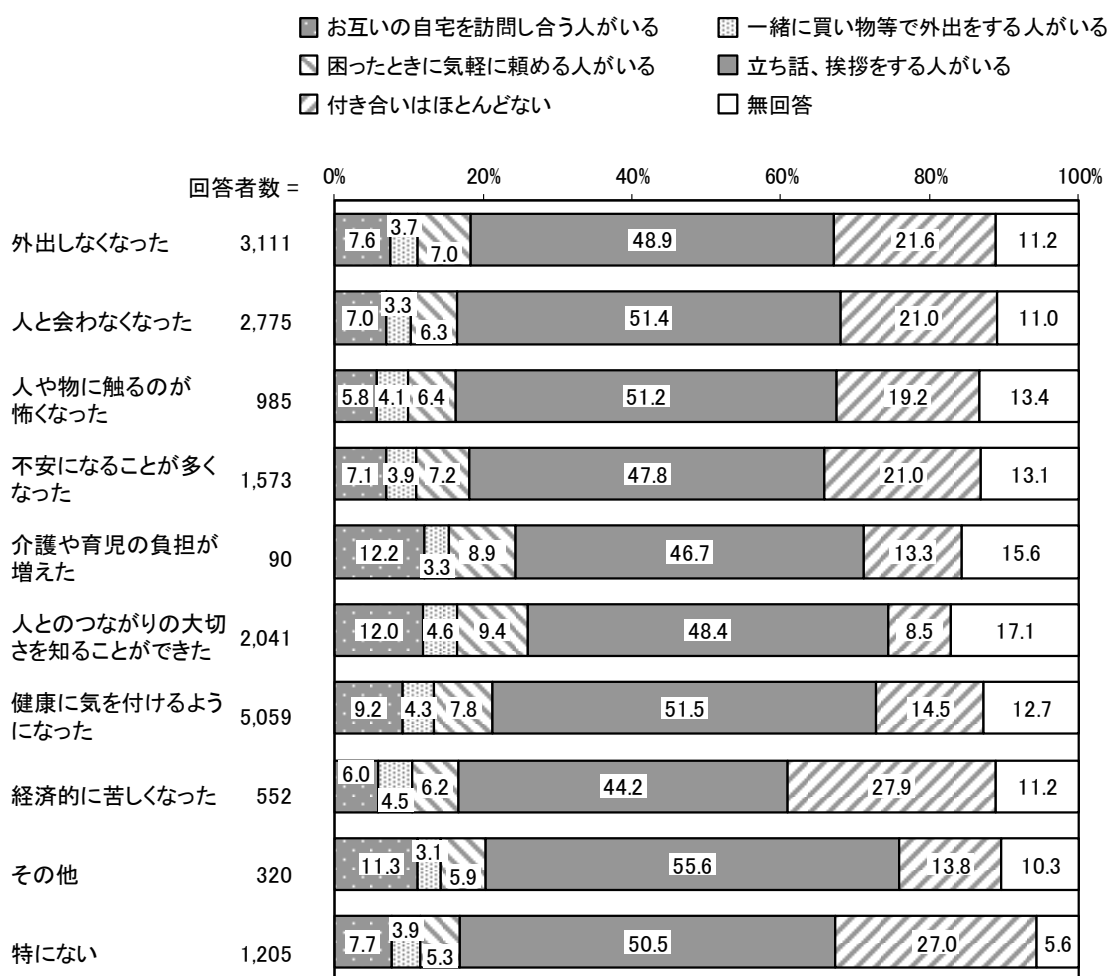
### 【家族構成別】

家族構成別でみると、夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）で「付き合いはほとんどない」の割合が高くなっています。



## 【新型コロナウイルス感染症の影響別】

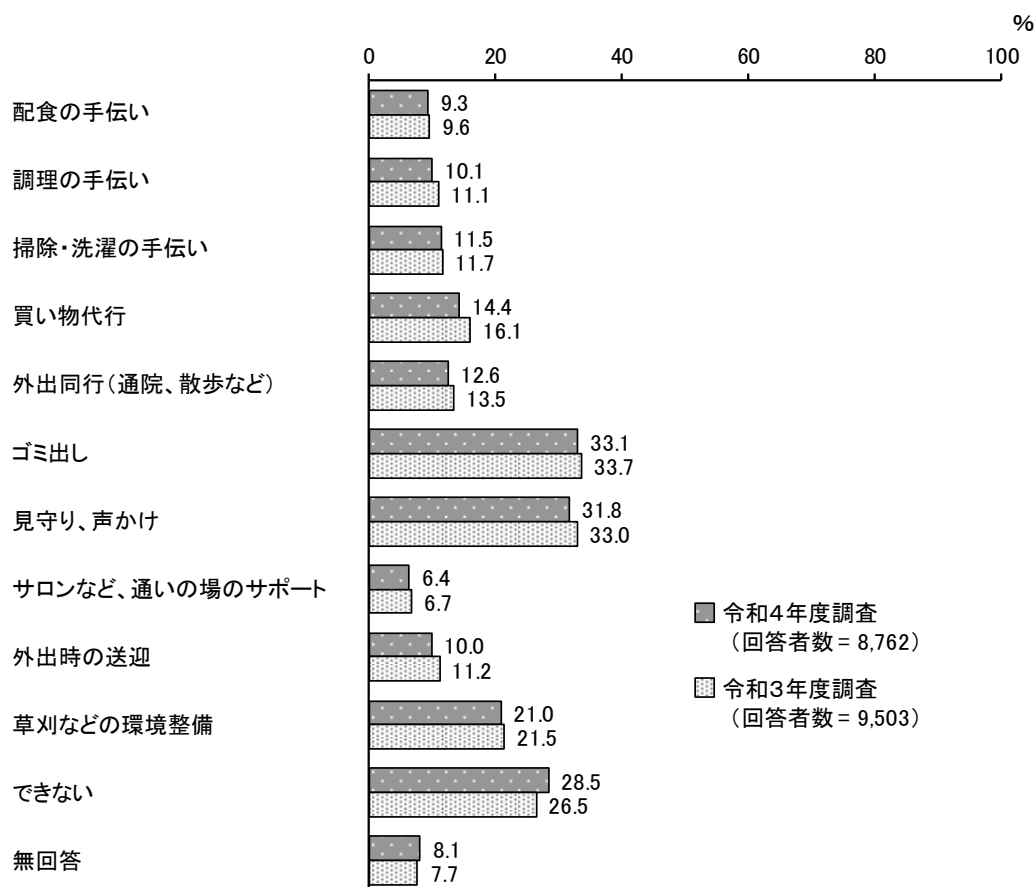
新型コロナ感染症の影響別でみると、「経済的に苦しくなった」「特にない」を選択した回答者で「付き合いはほとんどない」の割合が高くなっています。



(2) あなたは地域でどのような活動ができますか。(〇はいくつでも)

「ゴミ出し」の割合が33.1%と最も高く、次いで「見守り、声かけ」の割合が31.8%、「できない」の割合が28.5%となっています。

令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。



## 【性・年齢別】

性別でみると、男性は「ゴミ出し」「外出時の送迎」「草刈などの環境整備」の割合が高く、女性は「配食の手伝い」「調理の手伝い」「できない」の割合が高くなっています。

性・年齢別でみると、女性の65～69歳で「配食の手伝い」「買い物代行」「見守り、声かけ」の割合が高くなっています。また、男性女性ともに年齢が高くなるにつれ「できない」の割合が高くなる傾向がみられます。

単位：％

区分	回答者数 (件)	配食の手伝い	調理の手伝い	掃除・洗濯の手伝い	買い物代行	外出同行 (通院、散歩など)	ゴミ出し	見守り、声かけ	サロンなど、 通いの場 のサポート	外出時の送迎	草刈などの環境整備	できない	無回答
男性 計	3,874	5.4	4.0	9.0	14.8	15.1	38.7	31.2	5.1	15.2	34.3	25.5	5.8
男性 65～69歳	796	7.8	5.9	10.1	18.5	17.3	39.4	36.8	6.9	22.2	41.8	20.7	4.3
70～74歳	1,097	5.1	3.8	8.8	17.1	15.5	41.5	35.0	5.6	16.4	36.8	22.4	4.2
75～79歳	829	5.1	3.4	8.3	14.7	16.0	39.1	33.8	5.7	13.8	35.9	22.4	6.4
80～84歳	640	5.0	3.9	10.6	11.7	14.7	37.0	26.6	3.8	11.6	27.0	29.4	8.4
85～89歳	368	4.1	2.4	7.9	9.0	11.4	35.9	18.5	2.2	9.8	26.9	34.8	7.1
90歳以上	144	2.1	2.8	4.2	4.9	4.9	26.4	10.4	1.4	4.9	16.0	52.1	8.3
女性 計	4,888	12.3	15.0	13.5	14.1	10.6	28.6	32.3	7.4	5.8	10.4	30.9	9.8
女性 65～69歳	888	19.7	17.9	20.0	25.5	15.1	34.6	47.1	11.6	9.1	10.5	20.0	5.1
70～74歳	1,252	14.3	18.2	16.3	17.8	13.1	34.9	41.5	9.7	8.1	11.6	21.4	8.5
75～79歳	973	12.4	15.6	11.3	13.1	10.1	28.1	34.2	8.6	6.9	11.8	28.4	10.1
80～84歳	820	10.0	14.5	12.7	8.5	8.7	27.4	23.2	4.3	2.8	11.6	33.0	13.9
85～89歳	666	4.7	8.9	6.6	5.1	5.7	17.6	14.6	1.8	1.7	6.5	52.0	11.7
90歳以上	289	4.5	5.5	7.6	2.8	4.8	13.5	8.0	2.4	0.7	5.5	58.8	13.8

## 【日常生活圏域別】

日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。

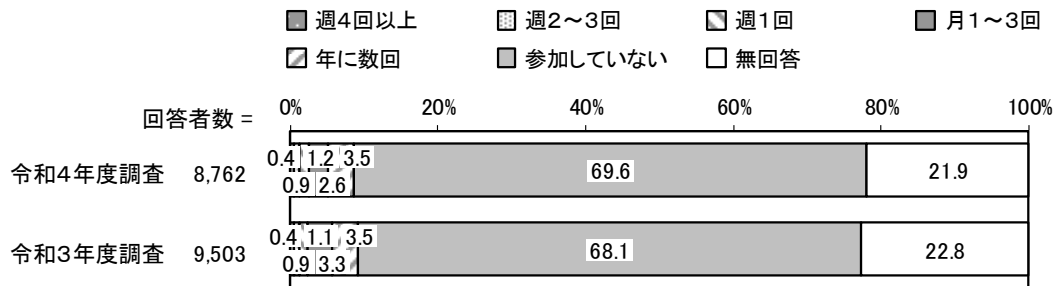
単位：％

区分	回答者数 (件)	配食の手伝い	調理の手伝い	掃除・洗濯の手伝い	買い物代行	外出同行 (通院、散歩など)	ゴミ出し	見守り、声かけ	サロンなど、 通いの場 のサポート	外出時の送迎	草刈などの環境整備	できない	無回答
東部圏域	1,803	10.0	11.2	10.5	14.0	11.9	33.6	31.9	6.2	8.2	15.8	30.3	8.7
西部圏域	1,895	8.9	10.3	11.2	14.1	12.9	33.5	32.0	6.4	9.3	25.1	26.3	8.4
南部圏域	1,297	8.5	7.8	12.2	12.8	11.5	33.9	32.7	5.5	8.8	16.7	30.9	8.3
北部圏域	2,164	8.7	9.5	11.6	16.6	14.0	35.1	34.8	6.3	12.1	21.1	27.7	6.6
多度圏域	685	9.5	11.7	13.3	13.9	12.3	27.7	25.0	10.8	12.8	24.8	27.7	8.6
長島圏域	918	10.7	11.3	11.8	13.0	11.8	29.3	28.4	5.0	9.5	25.5	28.5	8.8

(3) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。  
 ※①～⑨それぞれに回答してください。(それぞれ〇は1つ)

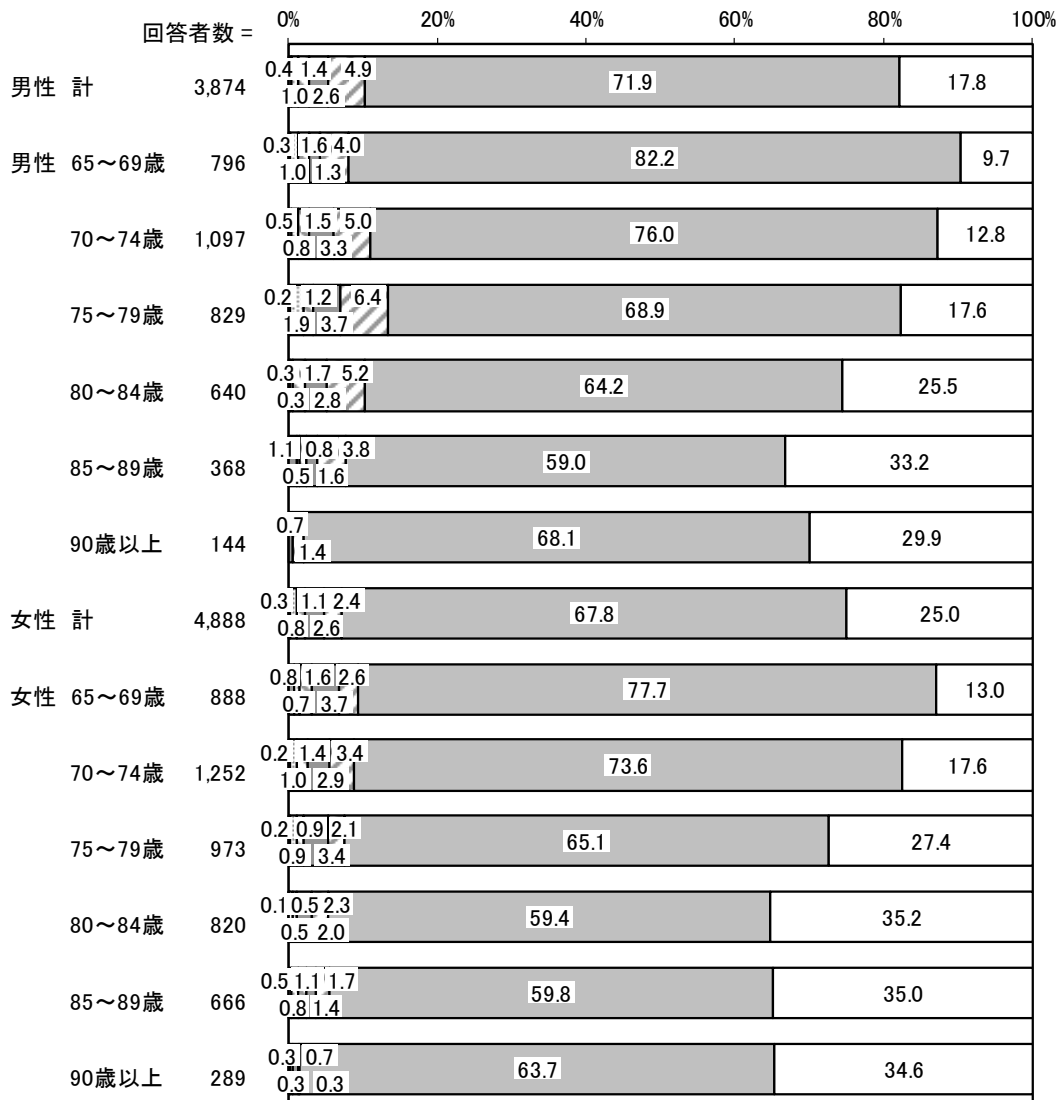
① ボランティアのグループ

「参加していない」の割合が69.6%と最も高くなっています。  
 令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。



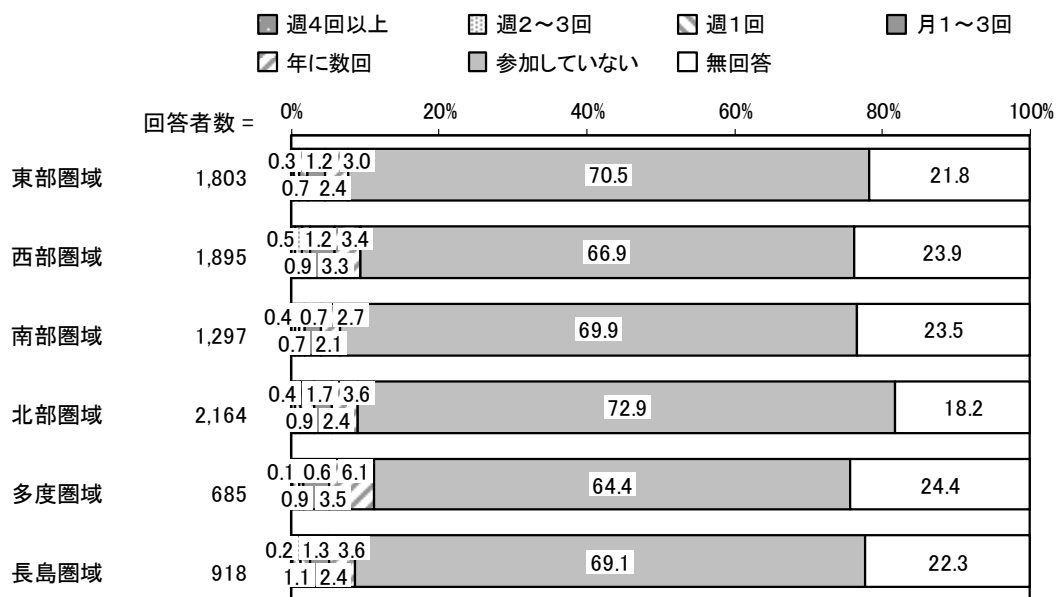
【性・年齢別】

どの性・年齢別においても「参加していない」の割合が高くなっています。



## 【日常生活圏域別】

日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。

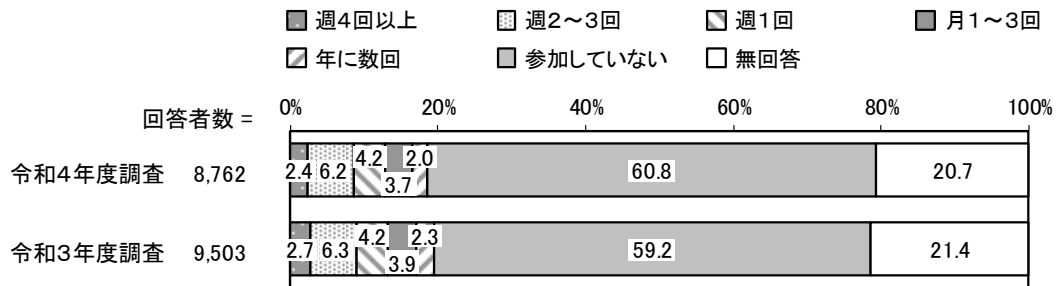




## ② スポーツ関係のグループやクラブ

「参加していない」の割合が60.8%と最も高くなっています。

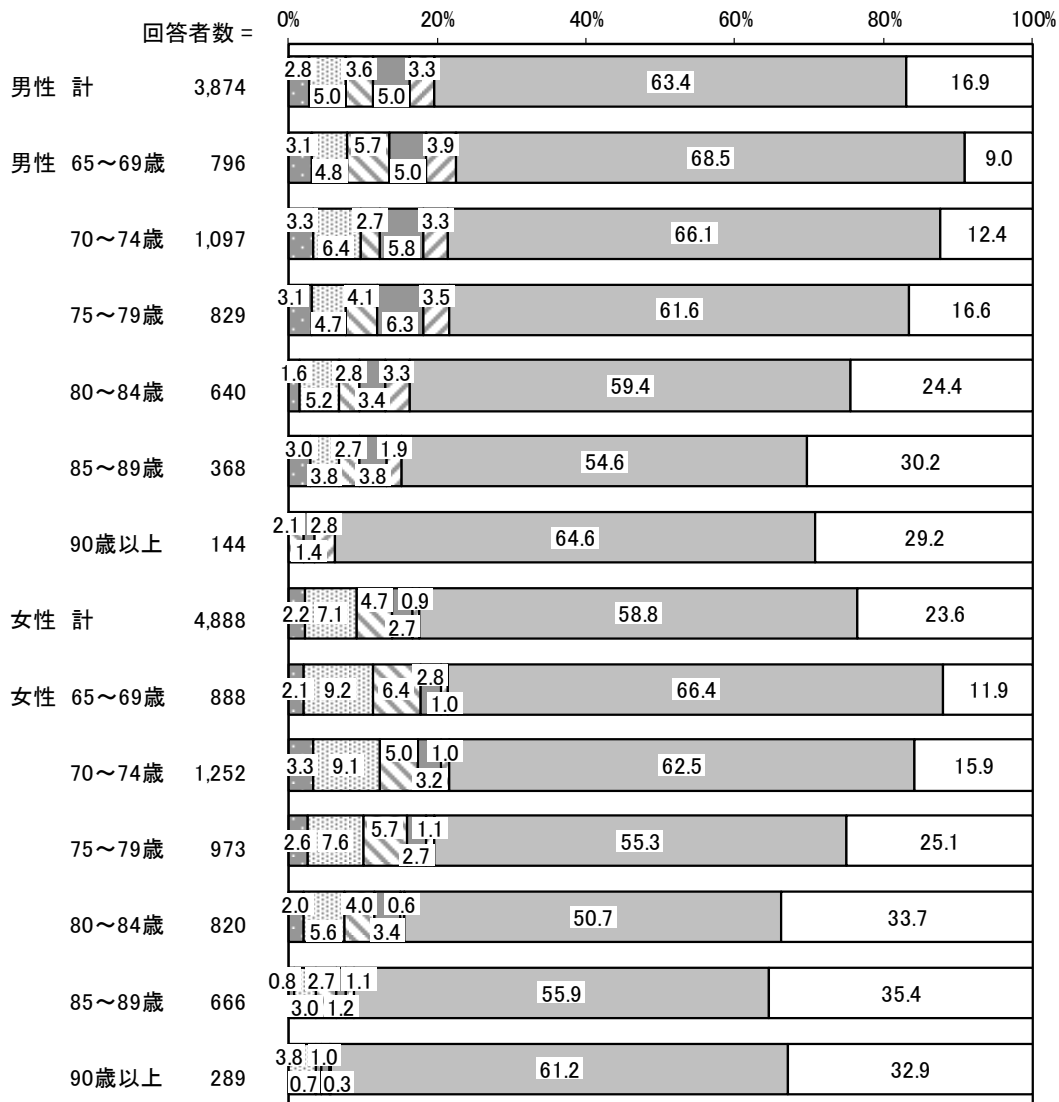
令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。



### 【性・年齢別】

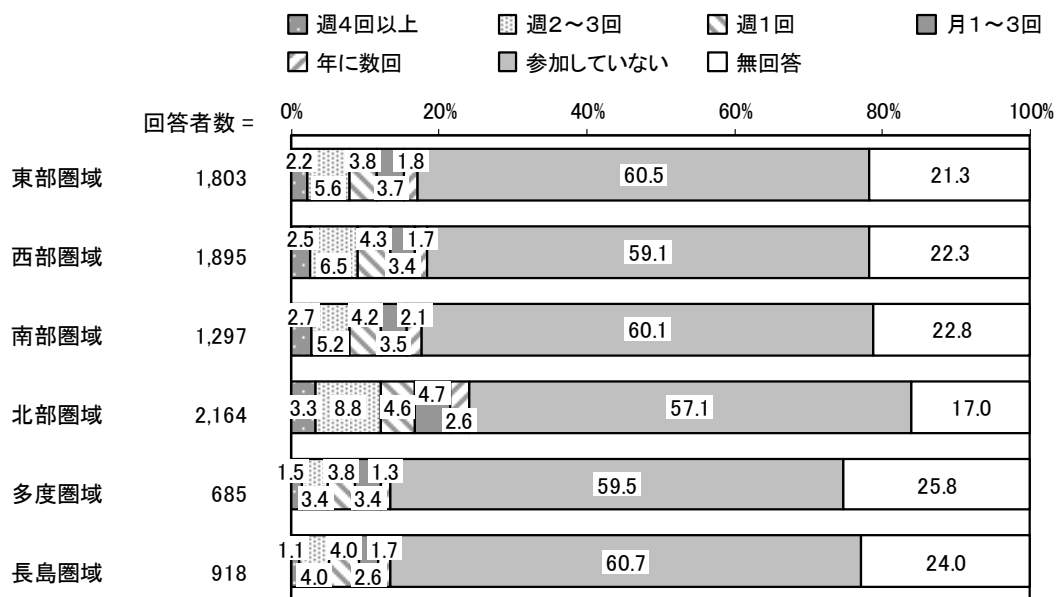
性別でみると、大きな差異はみられません。

性・年齢別でみると、男性女性とも年齢が低くなるにつれて、週1回以上「参加している」の割合が高くなっています。



## 【日常生活圏域別】

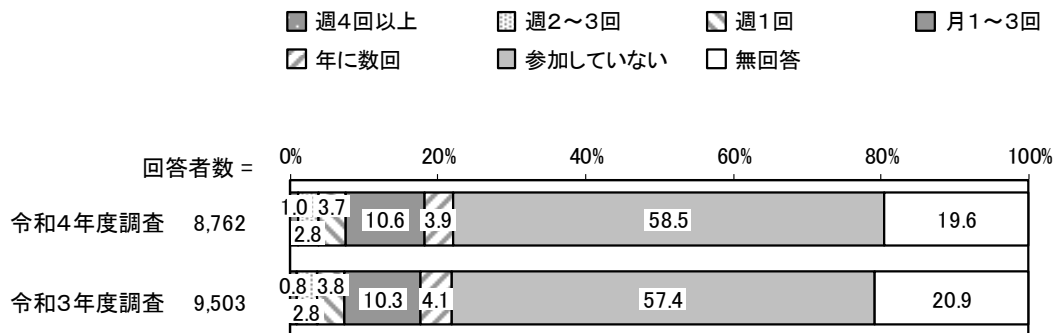
日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。



### ③ 趣味関係のグループ

「参加していない」の割合が58.5%と最も高く、次いで「月1～3回」の割合が10.6%となっています。

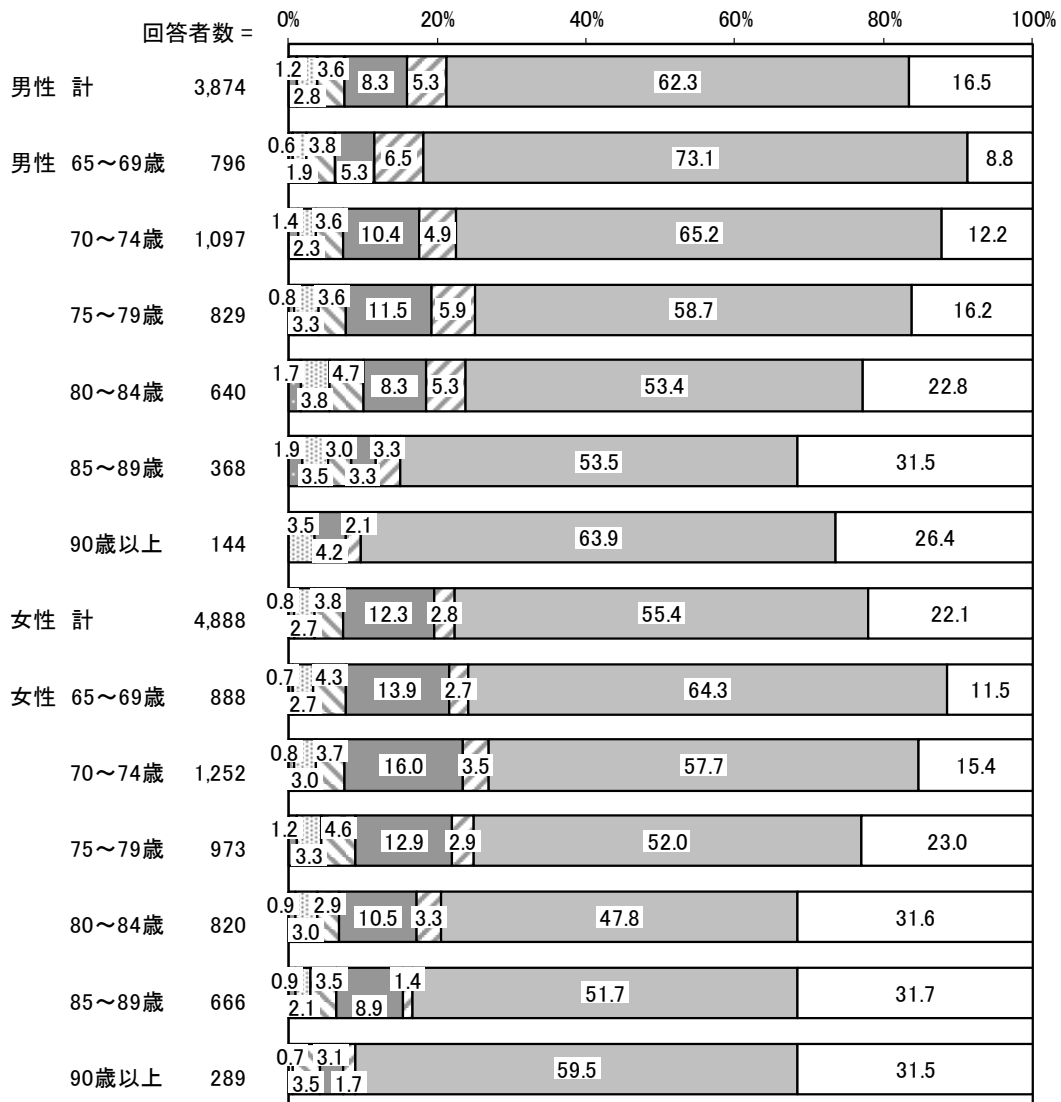
令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。



#### 【性・年齢別】

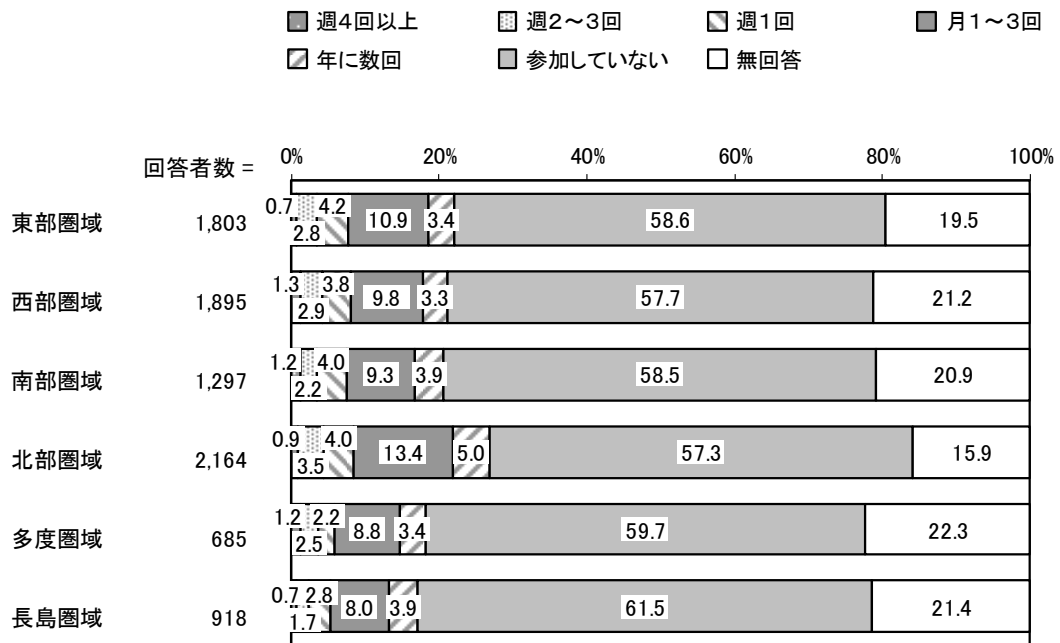
性別で見ると、男性は「参加していない」の割合が高くなっています。

性・年齢別で見ると、男性の65～69歳で「参加していない」の割合が高くなっています。



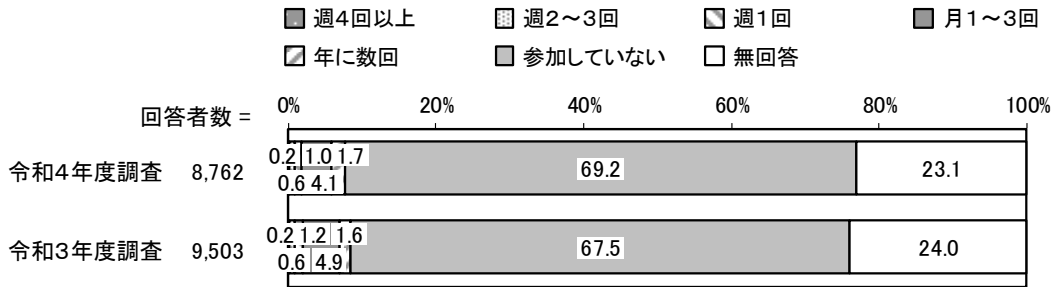
## 【日常生活圏域別】

日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。



④ 学習・教養サークル

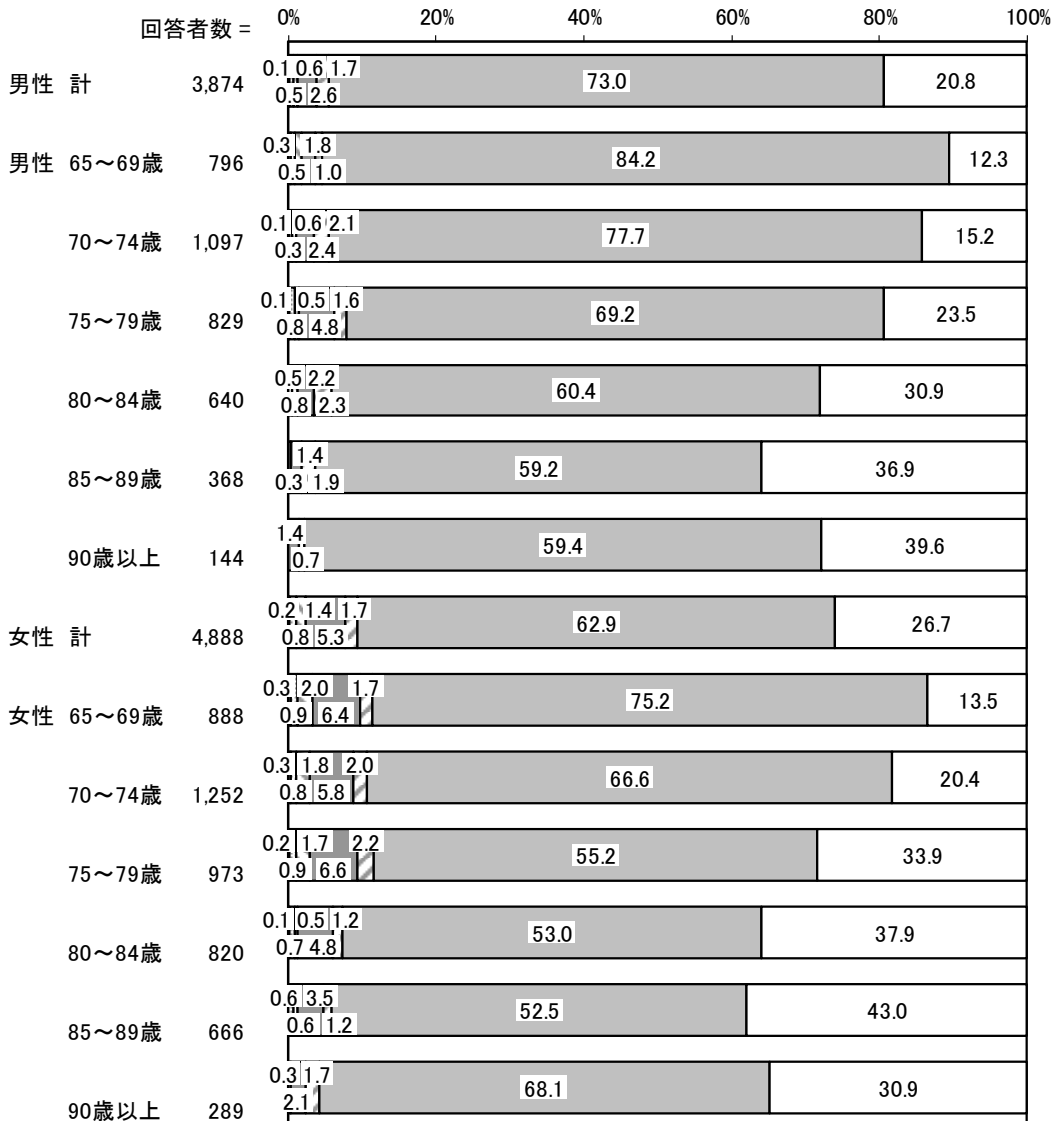
「参加していない」の割合が69.2%と最も高くなっています。  
 令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

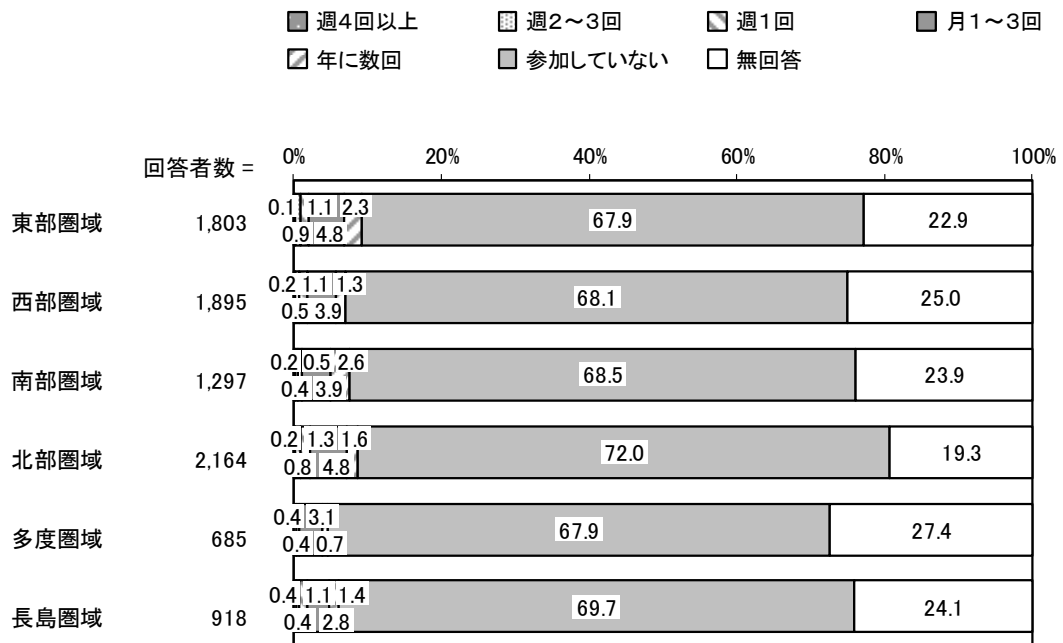
性別でみると、男性は「参加していない」の割合が高くなっています。

性・年齢別でみると、男性の65～69歳で「参加していない」の割合が高くなっています。



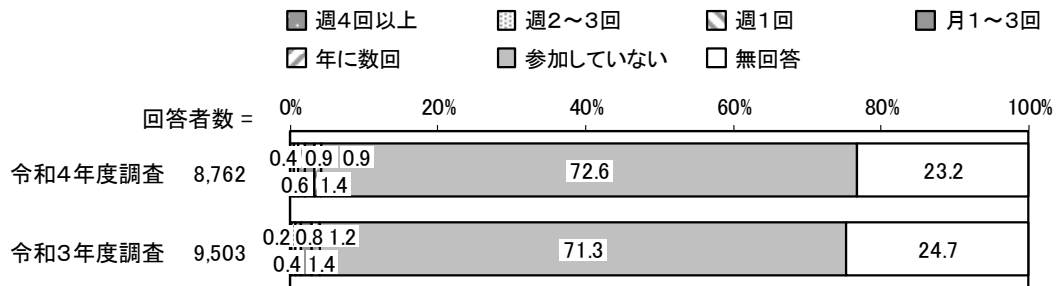
## 【日常生活圏域別】

日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。



⑤ 介護予防のための「通いの場」

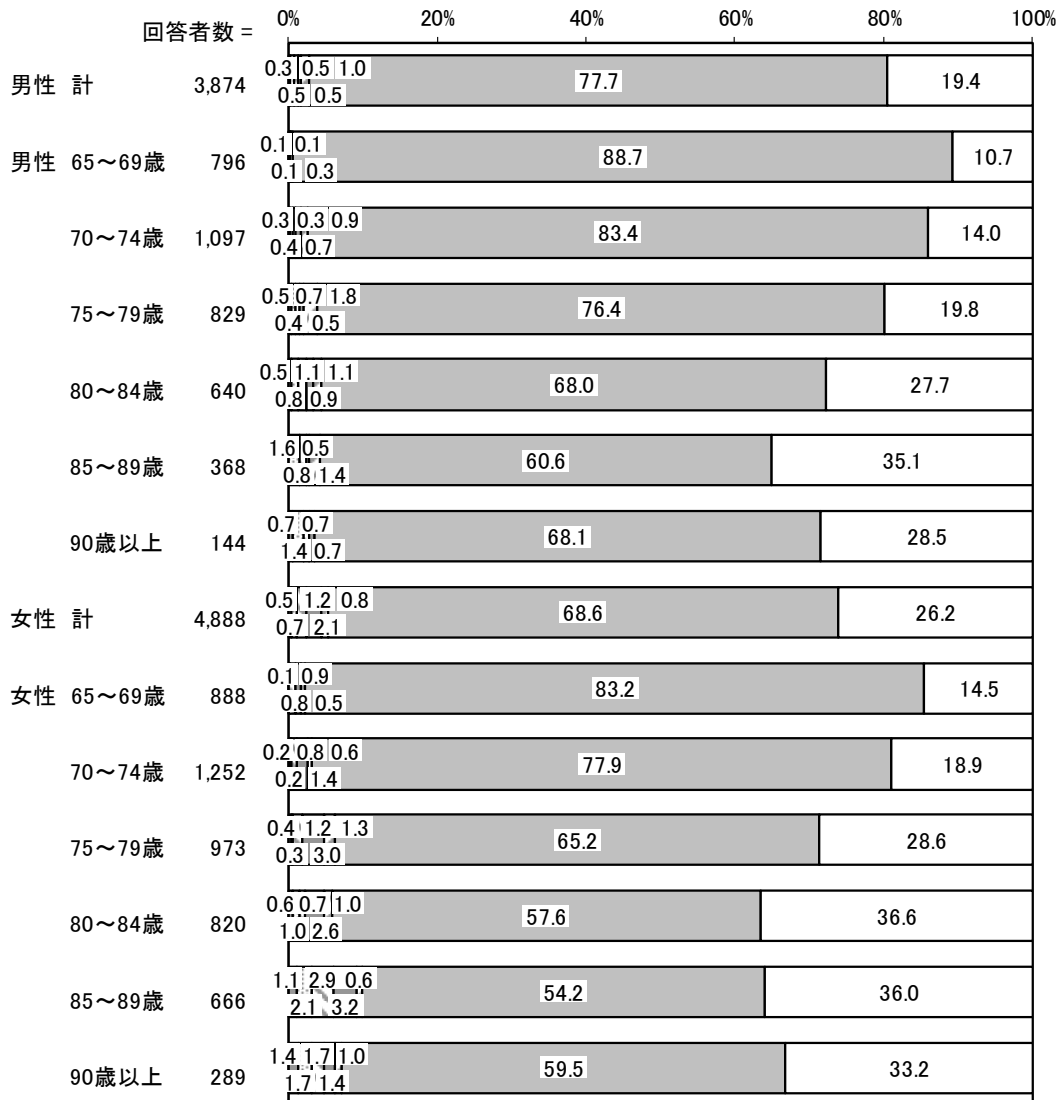
「参加していない」の割合が72.6%と最も高くなっています。  
 令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

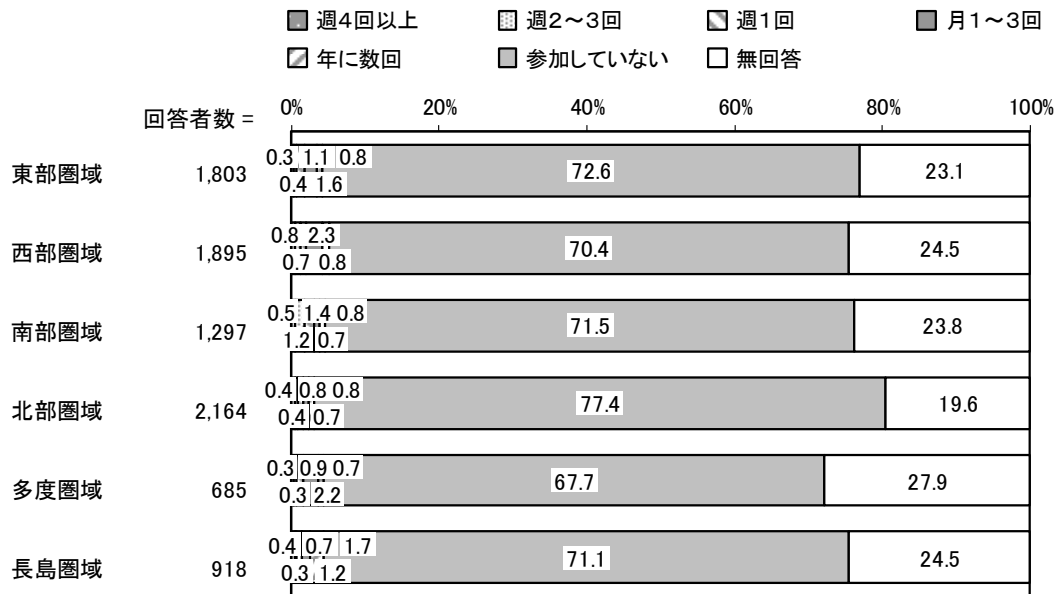
性別で見ると、男性は「参加していない」の割合が高くなっています。

性・年齢別で見ると、男性の74歳以下、女性の65~69歳で「参加していない」の割合が高くなっています。



## 【日常生活圏域別】

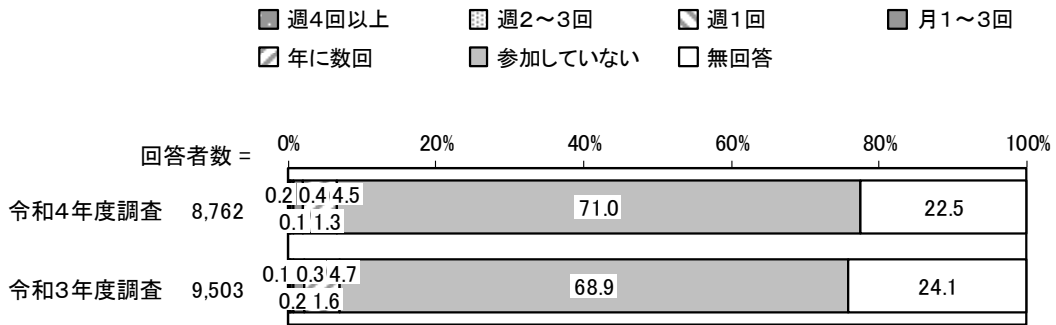
日常生活圏域別でみると、他に比べ、北部圏域で「参加していない」の割合が高くなっています。





⑥ 老人クラブ

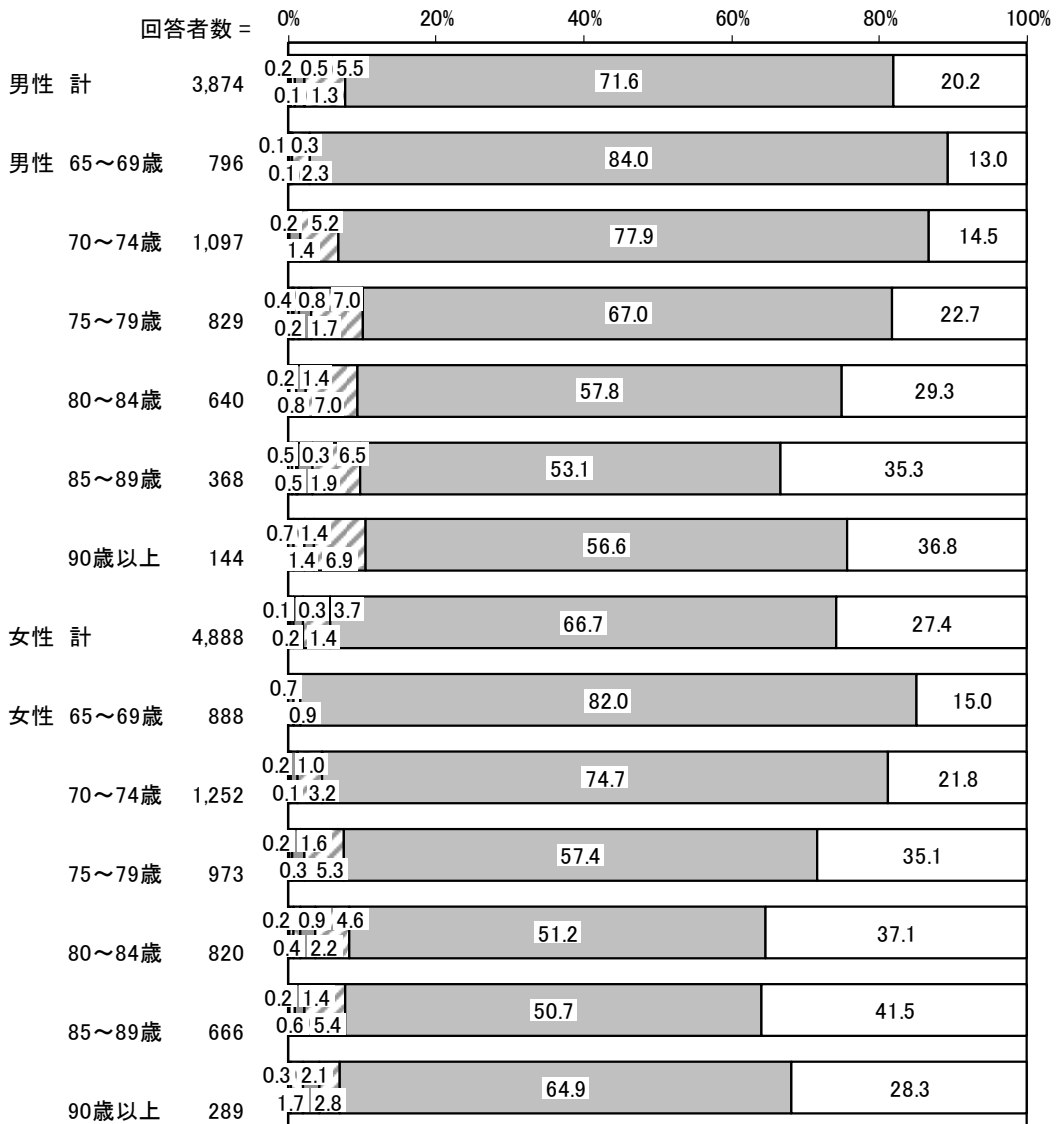
「参加していない」の割合が71.0%と最も高くなっています。  
 令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

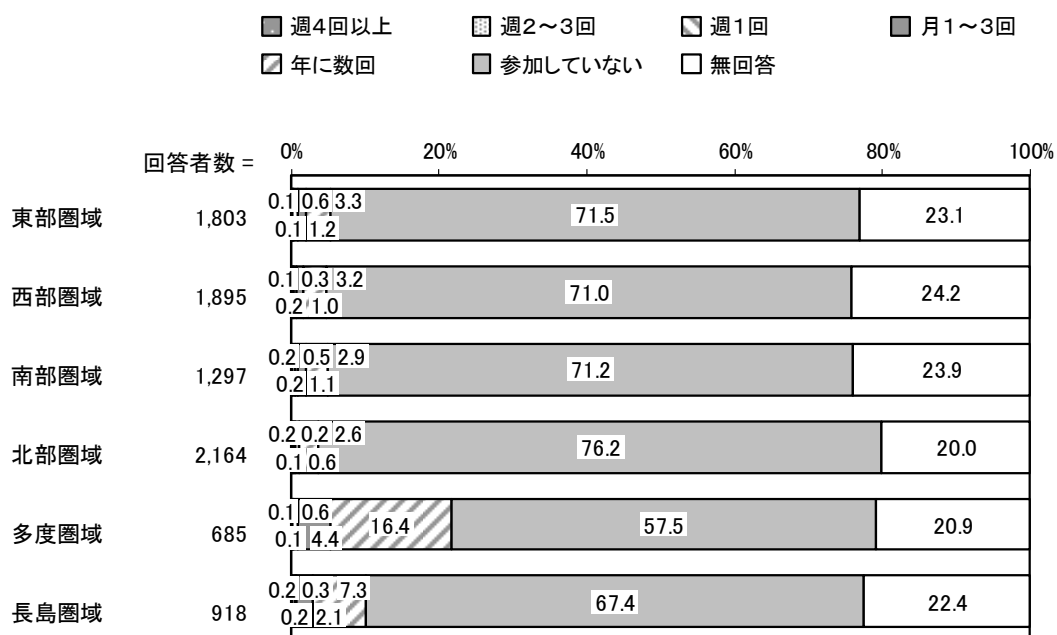
性別でみると、大きな差異はみられません。

性・年齢別でみると、男女とも65～69歳で「参加していない」の割合が高くなっています。



## 【日常生活圏域別】

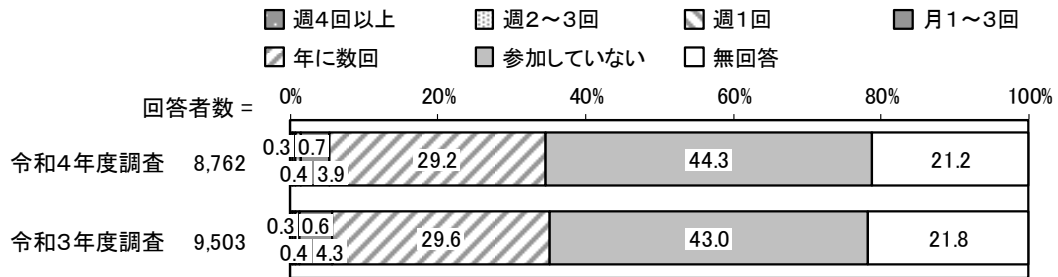
日常生活圏域別でみると、他に比べ、多度圏域で「年に数回」の割合が高くなっています。また、北部圏域で「参加していない」の割合が高くなっています。



⑦ 町内会・自治会

「参加していない」の割合が44.3%と最も高く、次いで「年に数回」の割合が29.2%となっています。

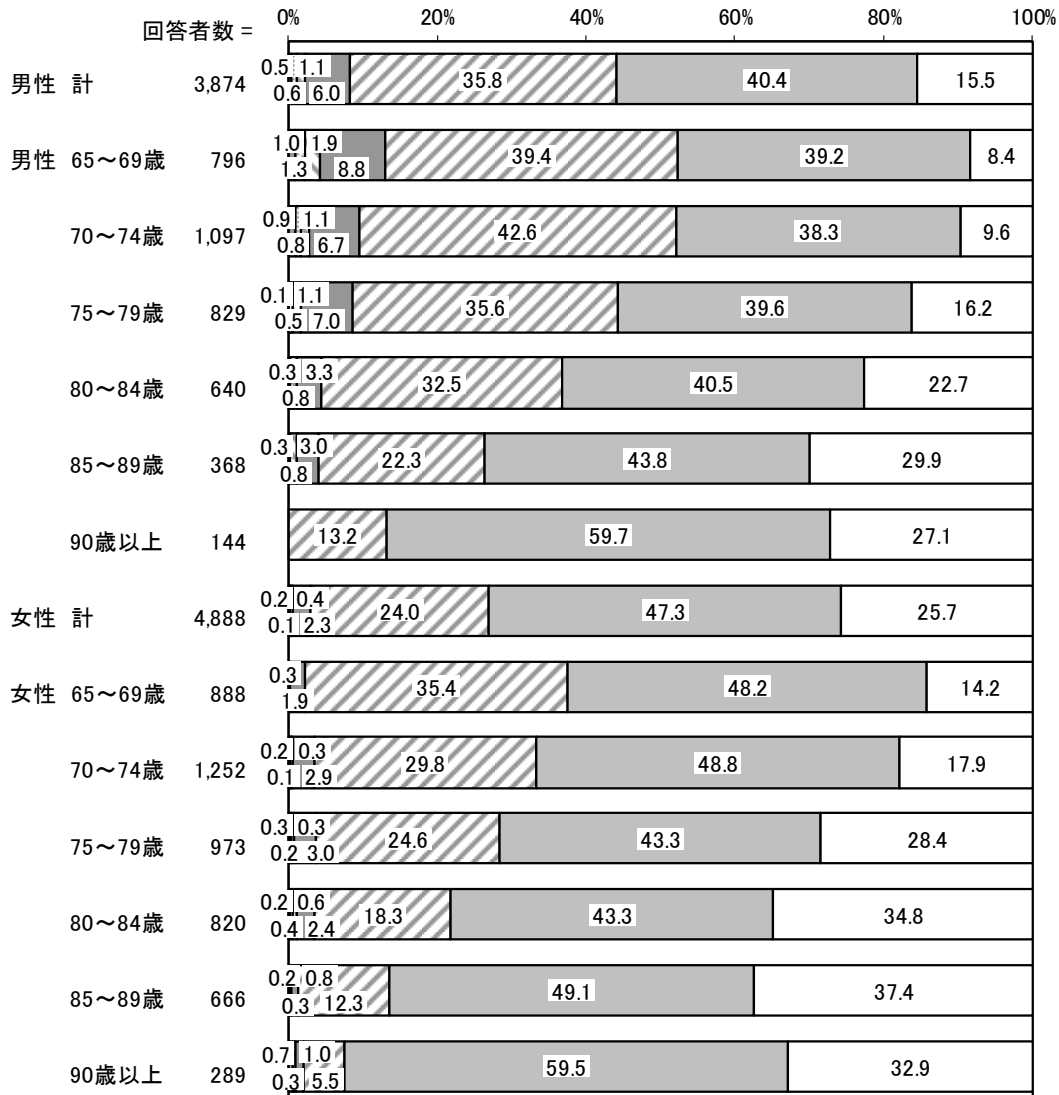
令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

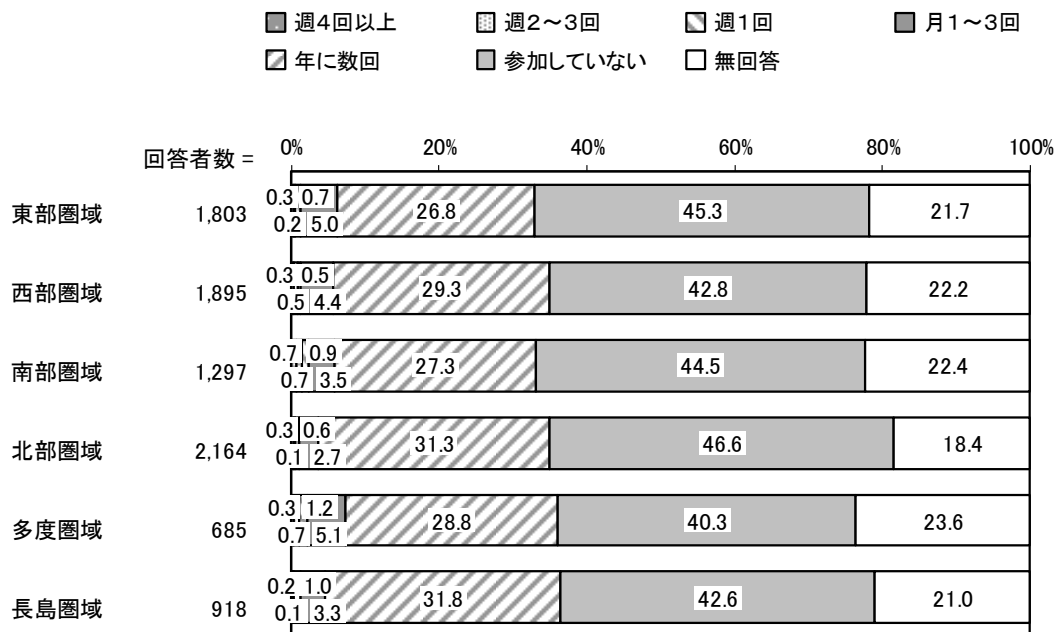
性別でみると、男性は「年に数回」の割合が高くなっていますが、女性は「参加していない」の割合が高くなっています。

性・年齢別でみると、男性女性ともに年齢が低くなるにつれ「年に数回」の割合が高くなる傾向がみられます。また、男性女性ともに90歳以上で「参加していない」の割合が高くなっています。



## 【日常生活圏域別】

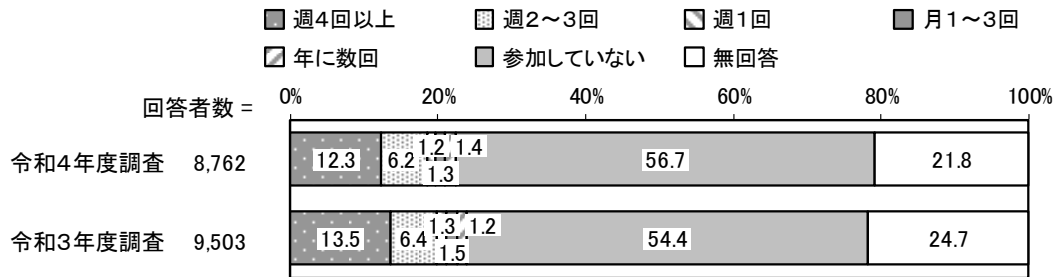
日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。



⑧ 収入のある仕事

「参加していない」の割合が56.7%と最も高く、次いで「週4回以上」の割合が12.3%となっています。

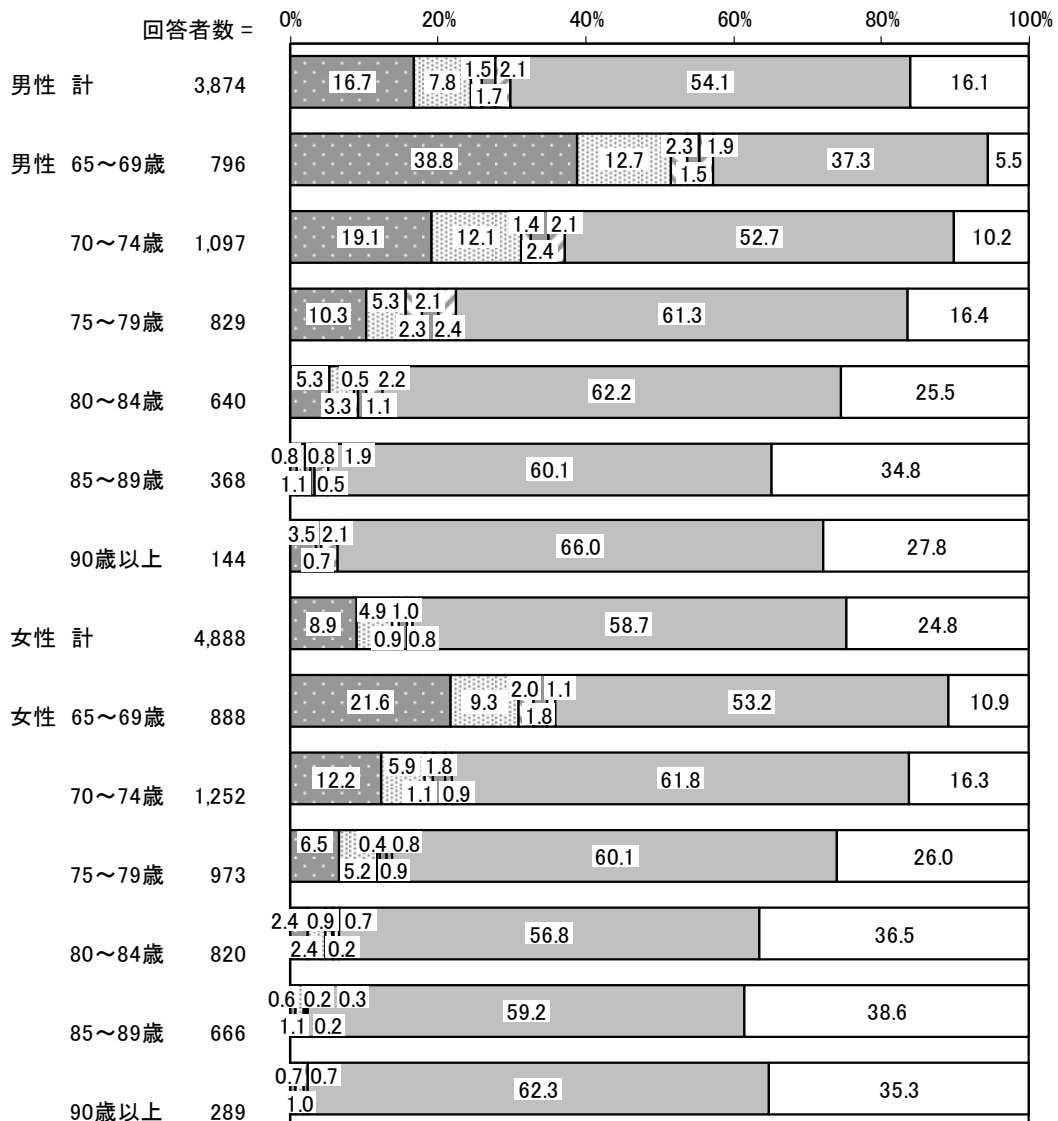
令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

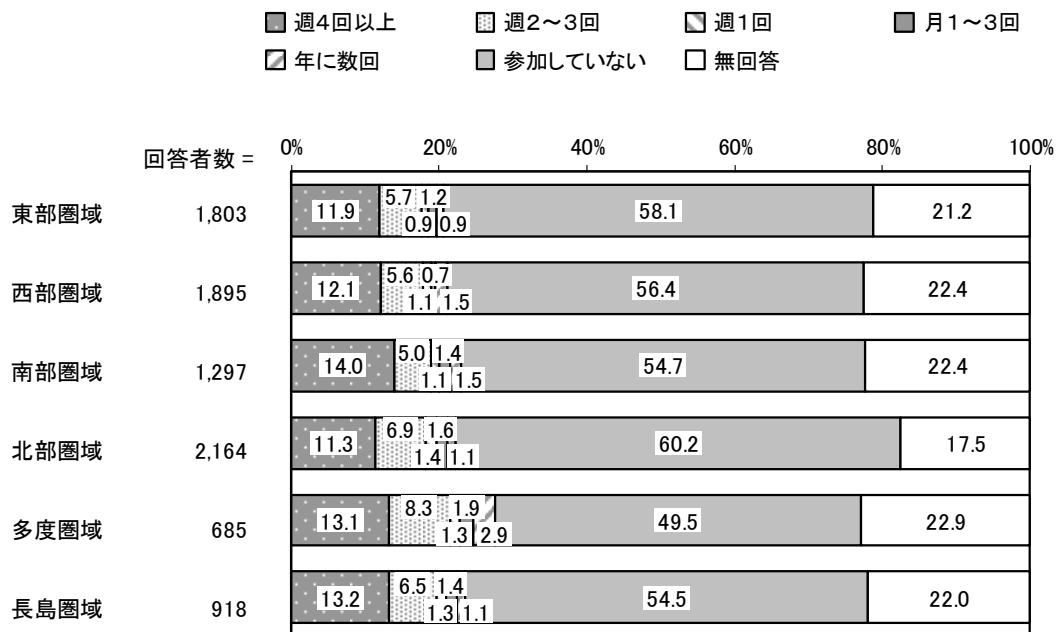
性別でみると、女性に比べ、男性で「週4回以上」の割合が高くなっています。

性・年齢別でみると、男性の65~69歳で「週4回以上」の割合が高くなっています。また、男性女性ともに年齢が高くなるにつれて、「週4回以上」の割合が低くなる傾向がみられます。



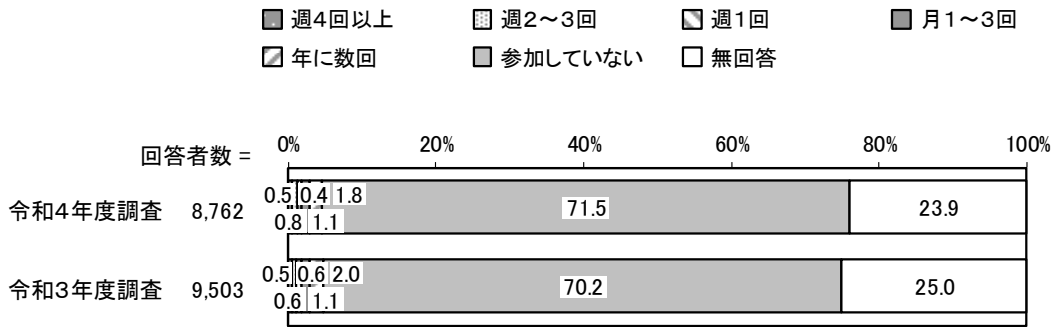
### 【日常生活圏域別】

日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。



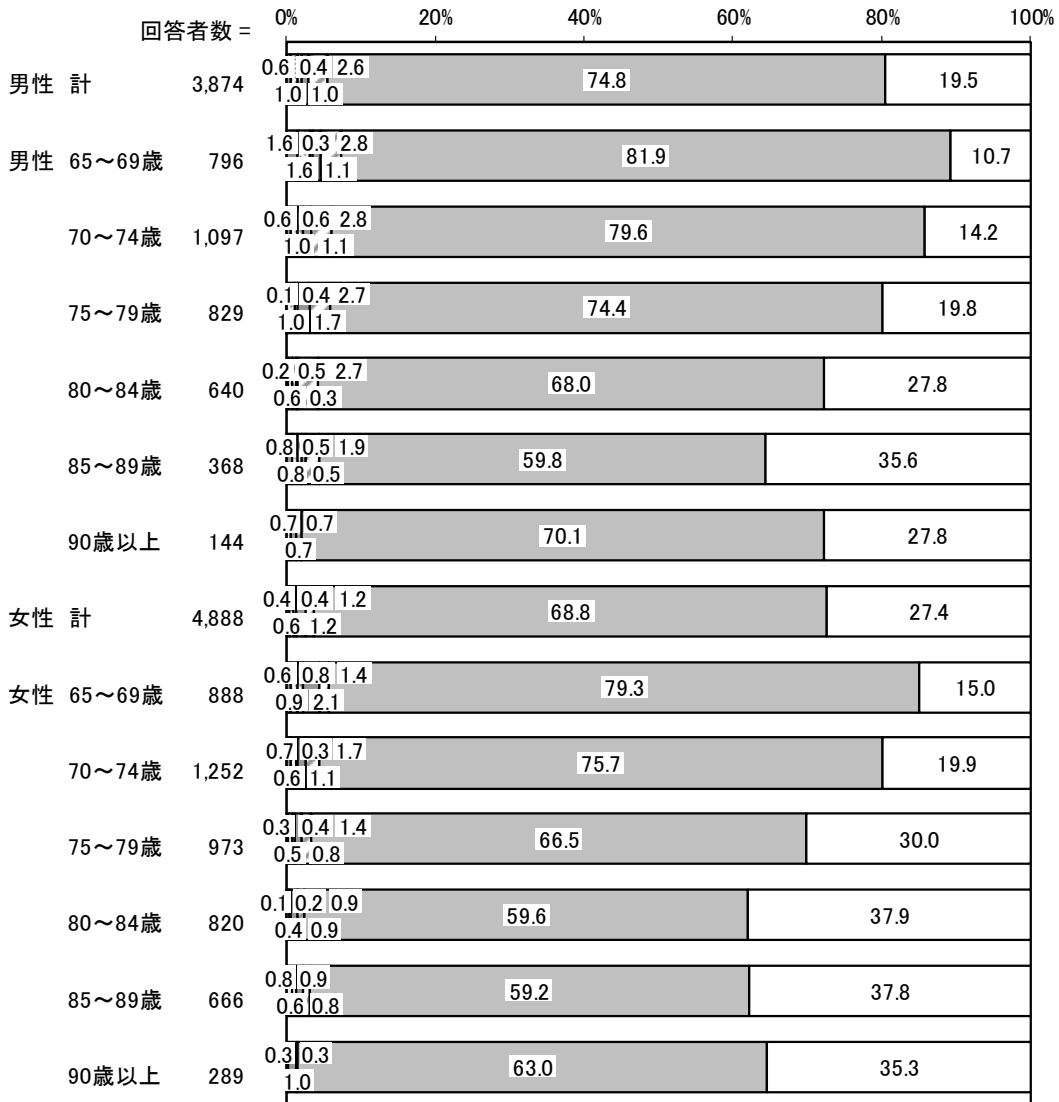
⑨ 特技や経験を他者に伝える活動

「参加していない」の割合が71.5%と最も高くなっています。  
 令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。



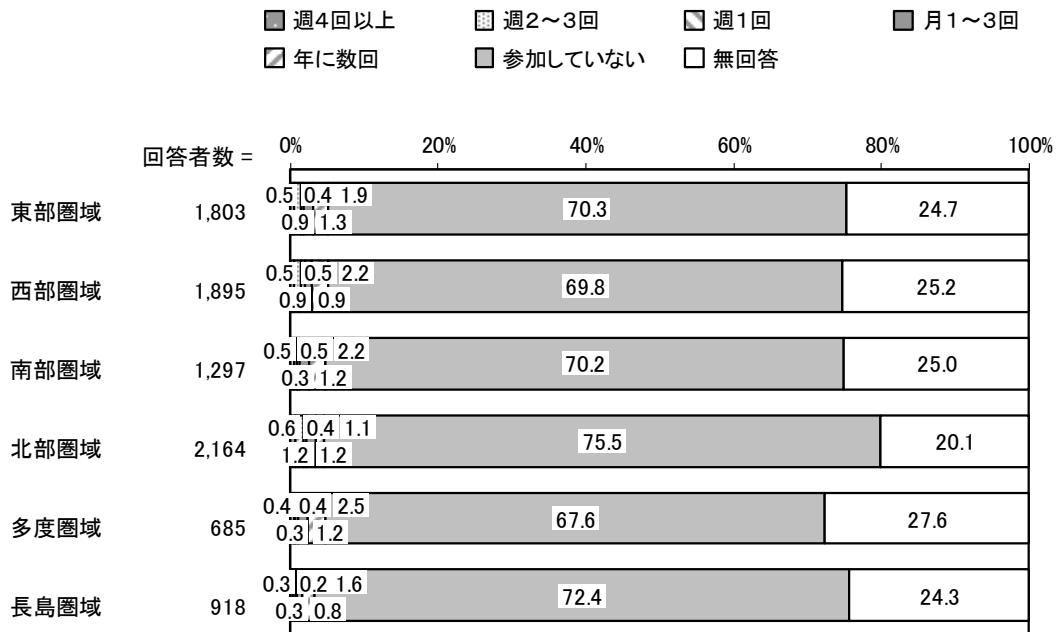
【性・年齢別】

性・年齢別で見ると、全体的に「参加していない」の割合が高くなっています。



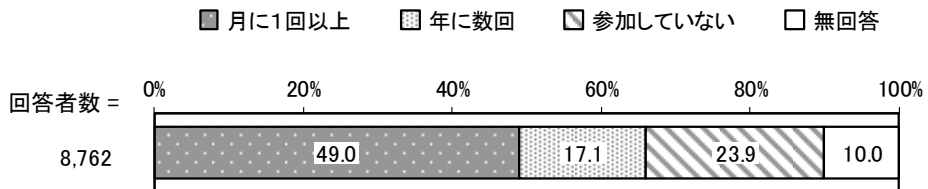
## 【日常生活圏域別】

日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。



## 【会・グループ等への参加頻度】

「月に1回以上」の割合が49.0%と最も高く、次いで「参加していない」の割合が23.9%、「年に数回」の割合が17.1%となっています。



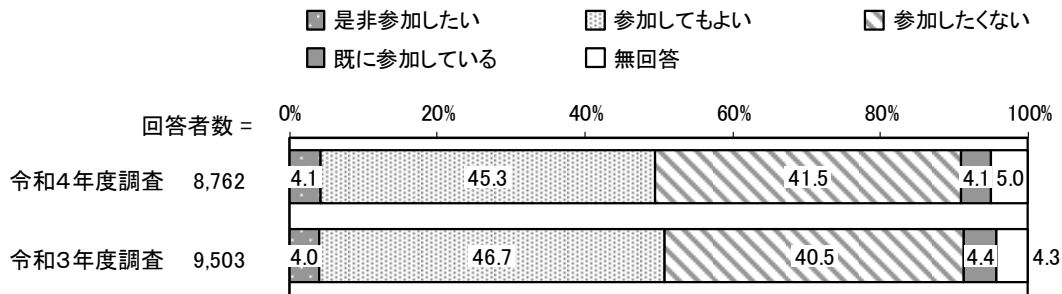
※①～⑨のいずれかの会・グループ等への参加頻度で「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」と回答した人を「月に1回以上」とし、①～⑨のすべての参加頻度が「年に数回」と回答した人を「年に数回」、「参加していない」と回答した人を「参加していない」としています。また、①～⑨のすべての参加頻度が「無回答」の人を「無回答」としています。



(4) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。(〇は1つ)

「参加してもよい」の割合が45.3%と最も高く、次いで「参加したくない」の割合が41.5%となっています。

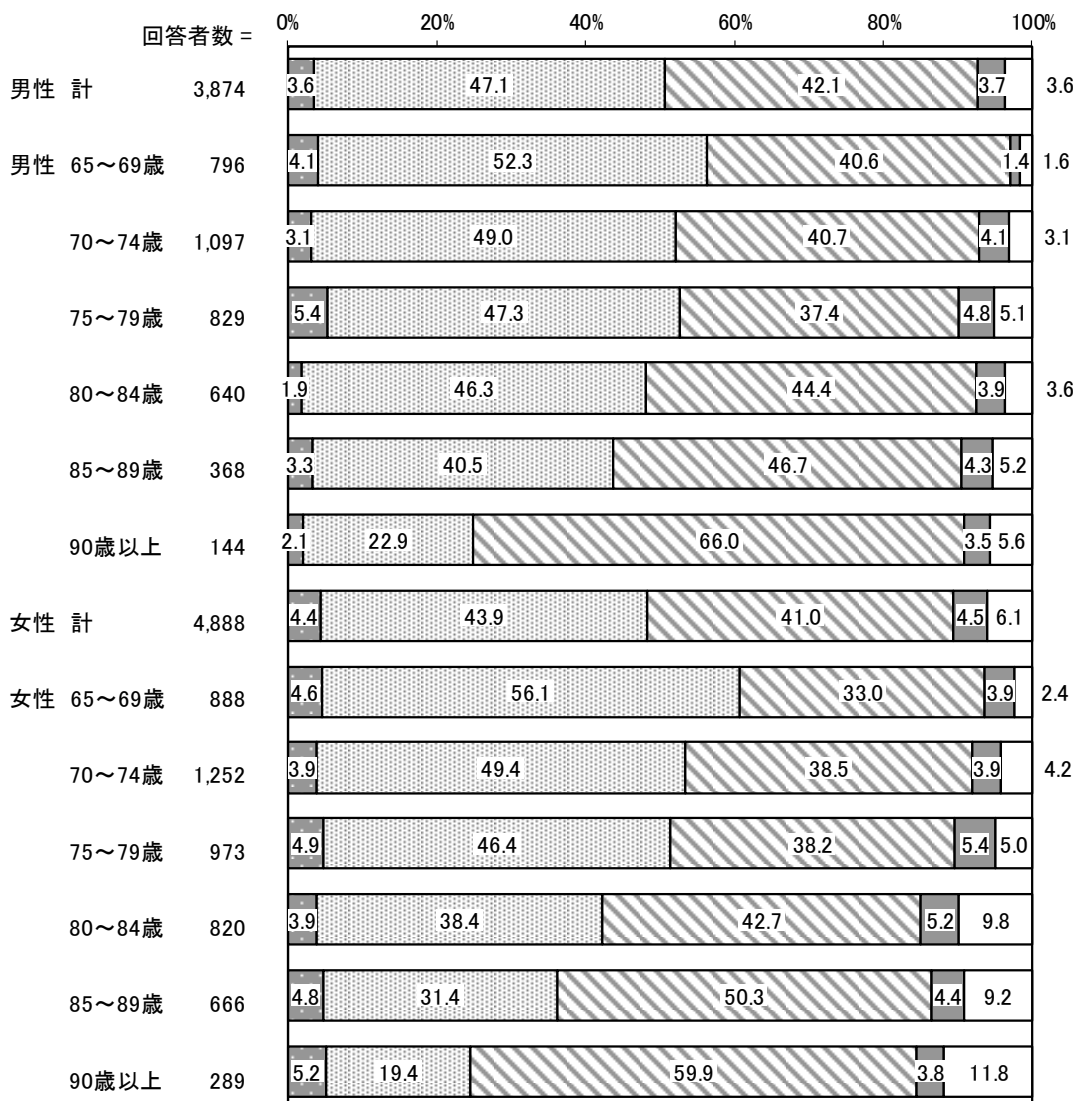
令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

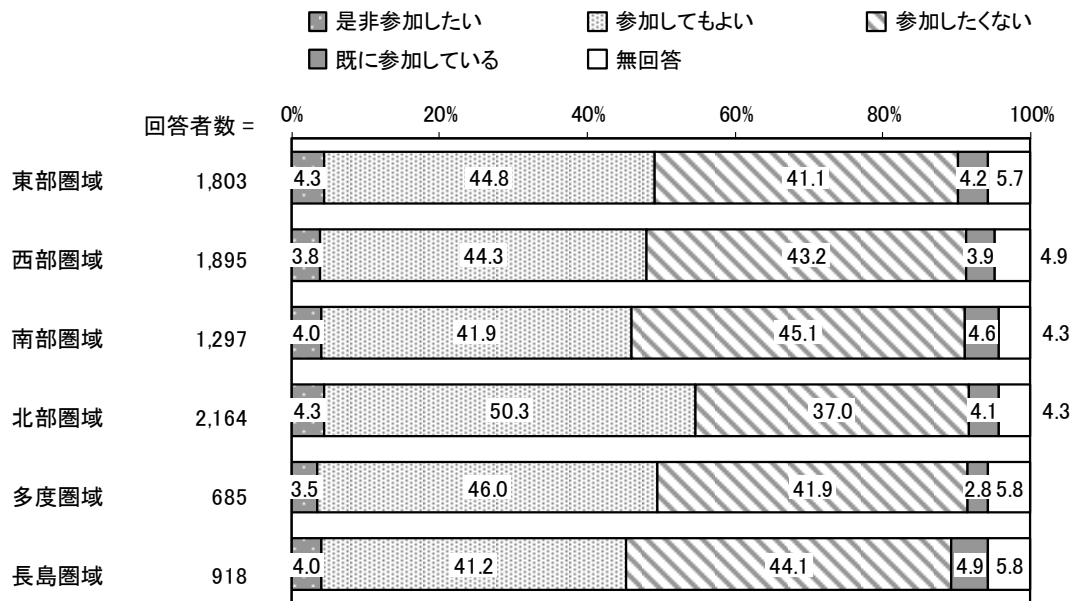
性別でみると、大きな差異はみられません。

性・年齢別でみると、男性女性ともに年齢が若くなるにつれ「参加してもよい」の割合が高くなる傾向がみられます。また、他に比べ、男性の90歳以上で「参加したくない」の割合が高くなっています。



## 【日常生活圏域別】

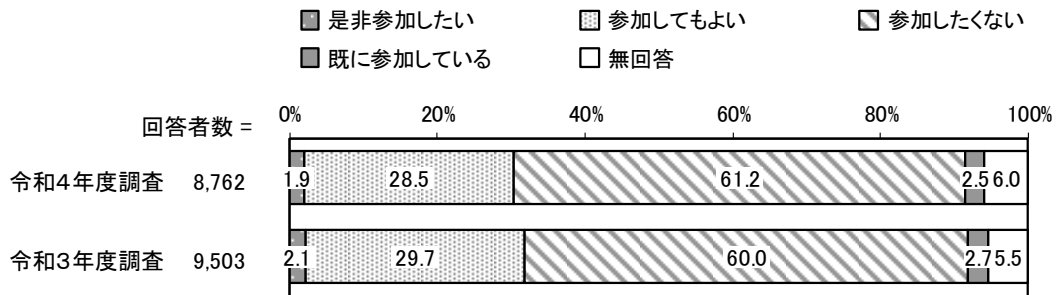
日常生活圏域別でみると、他に比べ、北部圏域で「参加してもよい」の割合が高くなっています。



(5) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか。（〇は1つ）

「参加したくない」の割合が61.2%と最も高く、次いで「参加してもよい」の割合が28.5%となっています。

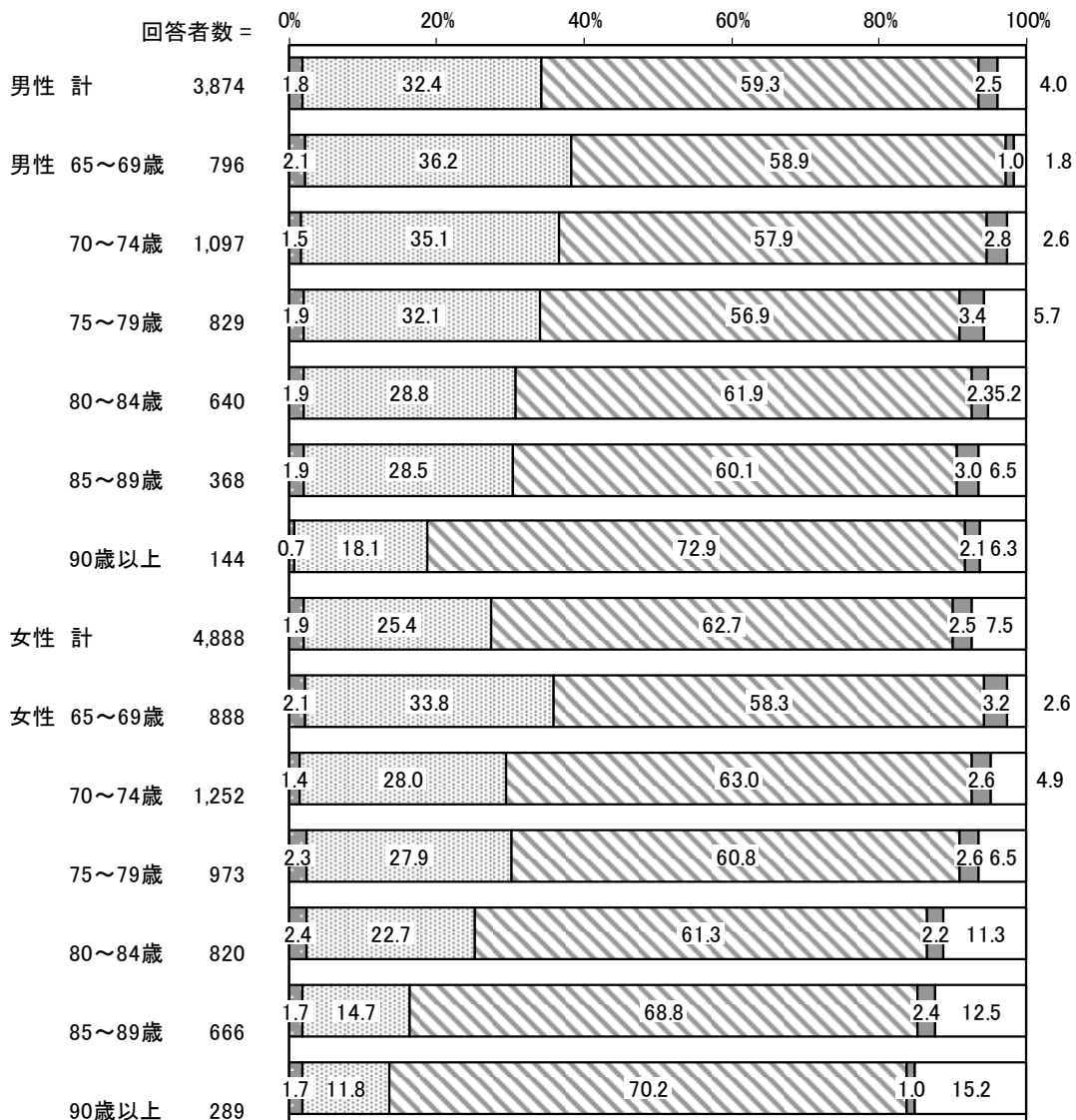
令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

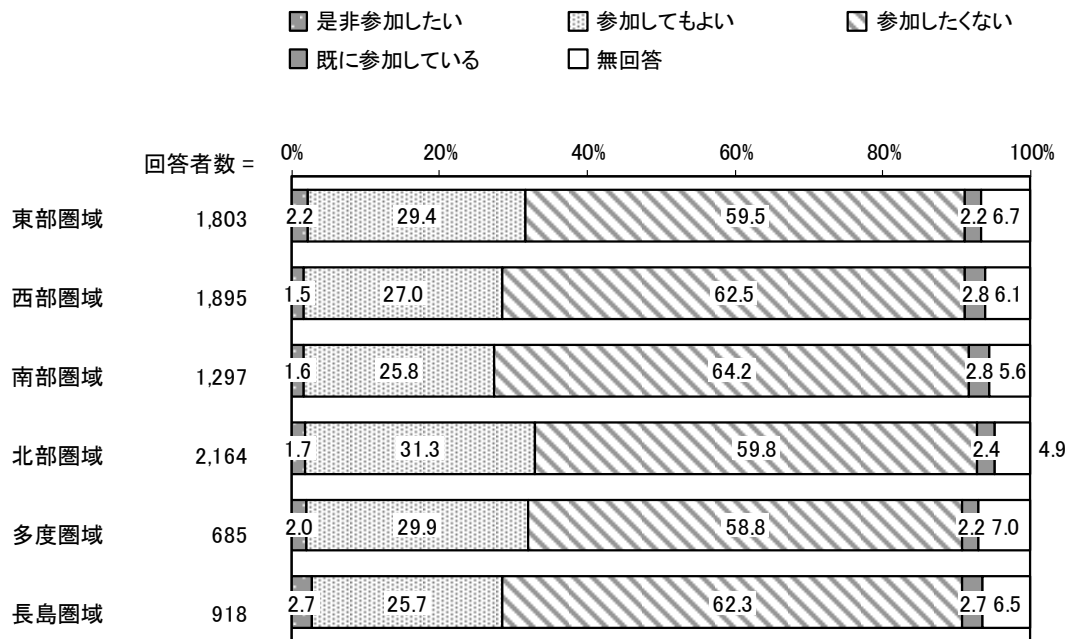
性別で見ると、女性に比べ、男性で「参加してもよい」の割合が高くなっています。

性・年齢別で見ると、男性女性ともに年齢が低くなるにつれ「参加してもよい」の割合が高くなる傾向がみられます。



【日常生活圏域別】

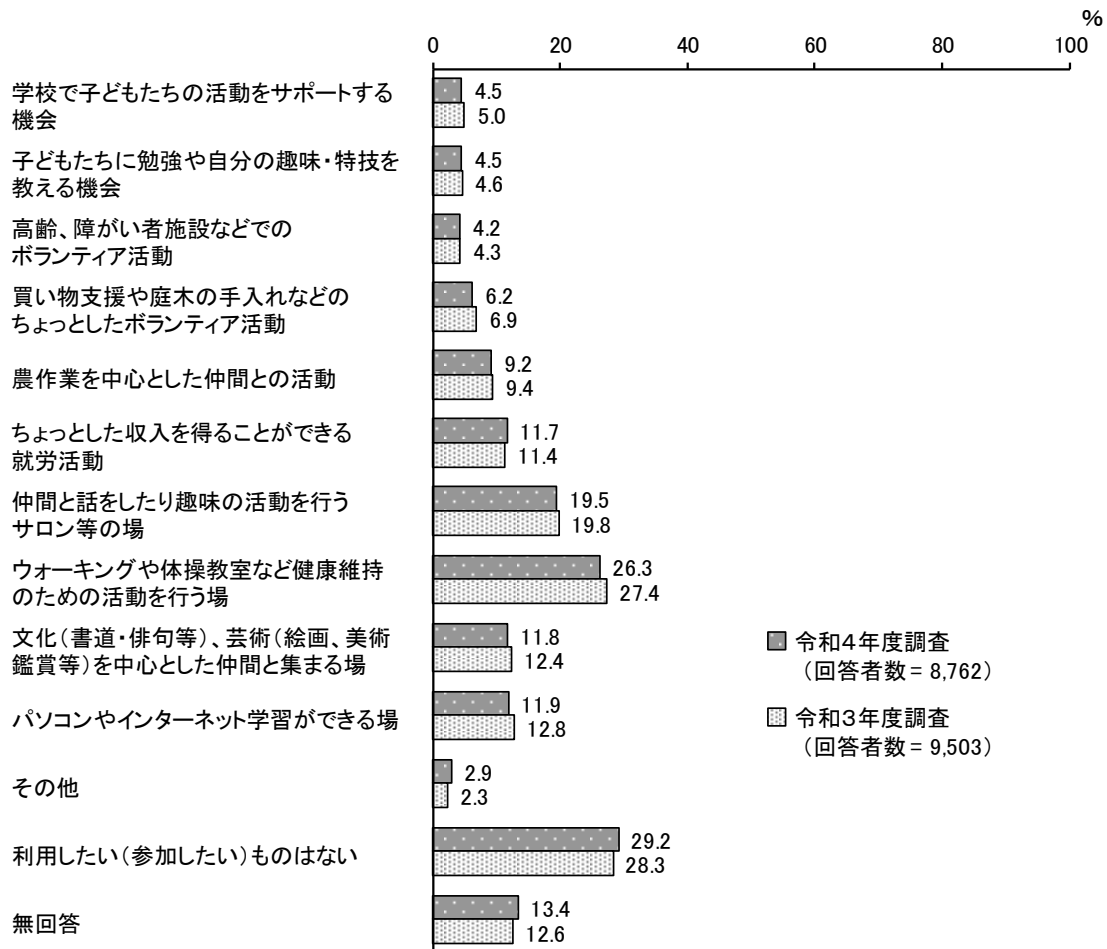
日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。



(6) 以下の活動の場や参加の機会のうち、利用したい(参加したい)と思うものはどれですか。(〇はいくつでも)

「利用したい(参加したい)ものはない」の割合が29.2%と最も高く、次いで「ウォーキングや体操教室など健康維持のための活動を行う場」の割合が26.3%、「仲間と話をしたり趣味の活動を行うサロン等の場」の割合が19.5%となっています。

令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。



## 【性・年齢別】

性別でみると、男性は「農作業を中心とした仲間との活動」「ちょっとした収入を得ることができる就労活動」の割合が高くなっています。また、女性は「仲間と話をしたり趣味の活動を行うサロン等の場」「ウォーキングや体操教室など健康維持のための活動を行う場」「文化（書道・俳句等）、芸術（絵画、美術鑑賞等）を中心とした仲間と集まる場」の割合が高くなっています。

性・年齢別でみると、男性の65～69歳で「ちょっとした収入を得ることができる就労活動」の割合が高くなっています。また、女性の65～69歳で「ウォーキングや体操教室など健康維持のための活動を行う場」「文化（書道・俳句等）、芸術（絵画、美術鑑賞等）を中心とした仲間と集まる場」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	学校で子どもたちの活動をサポートする機会	子どもたちに勉強や自分の趣味・特技を教える機会	高齢、障がい者施設などでのボランティア活動	買い物支援や庭木の手入れなどのちょっとしたボランティア活動	農作業を中心とした仲間との活動	ちょっとした収入を得ることができる就労活動
男性 計	3,874	6.1	6.9	3.1	8.6	13.2	15.8
男性 65～69歳	796	9.9	12.2	3.1	8.9	13.9	32.2
70～74歳	1,097	7.3	7.7	3.5	9.2	13.9	19.3
75～79歳	829	4.9	5.4	3.0	10.9	14.7	11.2
80～84歳	640	3.9	4.1	3.3	7.8	10.9	5.6
85～89歳	368	2.7	3.5	3.0	4.9	12.2	3.0
90歳以上	144	1.4	-	1.4	2.1	7.6	2.1
女性 計	4,888	3.2	2.7	5.0	4.3	6.0	8.4
女性 65～69歳	888	7.2	4.8	7.8	7.1	6.0	19.4
70～74歳	1,252	3.8	3.6	5.7	5.2	7.0	11.7
75～79歳	973	2.0	1.8	5.4	4.2	6.7	5.5
80～84歳	820	1.3	1.8	3.5	3.0	6.0	2.7
85～89歳	666	1.5	1.5	2.3	1.7	4.7	2.0
90歳以上	289	1.4	0.3	2.1	1.4	3.1	1.0

区分	仲間と話をしたり趣味の活動を行うサロン等の場	ウォーキングや体操教室など健康維持のための活動を行う場	文化（書道・俳句等）、芸術（絵画、美術鑑賞等）を中心とした仲間と集まる場	パソコンやインターネット学習ができる場	その他	利用したい（参加したい）ものはない	無回答
男性 計	15.4	23.3	8.8	14.2	2.9	30.6	10.2
男性 65～69歳	12.9	27.4	9.0	19.6	2.4	27.4	5.3
70～74歳	16.2	26.3	10.8	15.6	2.5	28.7	7.5
75～79歳	16.6	24.7	8.9	14.8	2.8	27.5	10.4
80～84歳	17.5	18.1	6.9	10.6	3.4	34.2	15.0
85～89歳	13.9	16.8	7.3	6.8	4.6	36.7	16.0
90歳以上	9.7	9.7	2.8	5.6	4.2	49.3	22.2
女性 計	22.8	28.7	14.2	10.0	2.8	28.0	16.0
女性 65～69歳	27.8	41.2	20.6	18.5	1.4	20.8	6.3
70～74歳	24.5	35.8	14.9	11.9	3.0	24.6	11.8
75～79歳	22.8	29.7	13.9	9.1	3.4	26.5	15.1
80～84歳	21.2	22.8	11.0	6.6	3.0	28.2	23.9
85～89歳	17.3	14.3	11.6	3.9	3.3	39.0	23.1
90歳以上	17.0	5.9	8.0	2.4	2.1	44.6	27.3

## 【日常生活圏域別】

日常生活圏域別でみると、北部圏域で「ウォーキングや体操教室など健康維持のための活動を行う場」の割合が高くなっています。また、多度圏域で「農作業を中心とした仲間との活動」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数（件）	学校で子どもたちの活動をサポートする機会	子どもたちに勉強や自分の趣味・特技を教える機会	高齢、障がい者施設などでのボランティア活動	買い物支援や庭木の手入れなどのちょっとしたボランティア活動	農作業を中心とした仲間との活動	ちょっとした収入を得ることができる就労活動
東部圏域	1,803	4.9	4.3	4.3	4.7	7.2	9.9
西部圏域	1,895	3.3	3.4	4.2	6.5	8.4	10.9
南部圏域	1,297	3.6	4.2	3.7	5.4	6.9	11.2
北部圏域	2,164	6.1	7.1	4.7	7.2	10.3	13.4
多度圏域	685	5.3	3.1	4.4	7.7	15.0	12.4
長島圏域	918	2.8	3.1	3.1	6.0	11.2	12.7

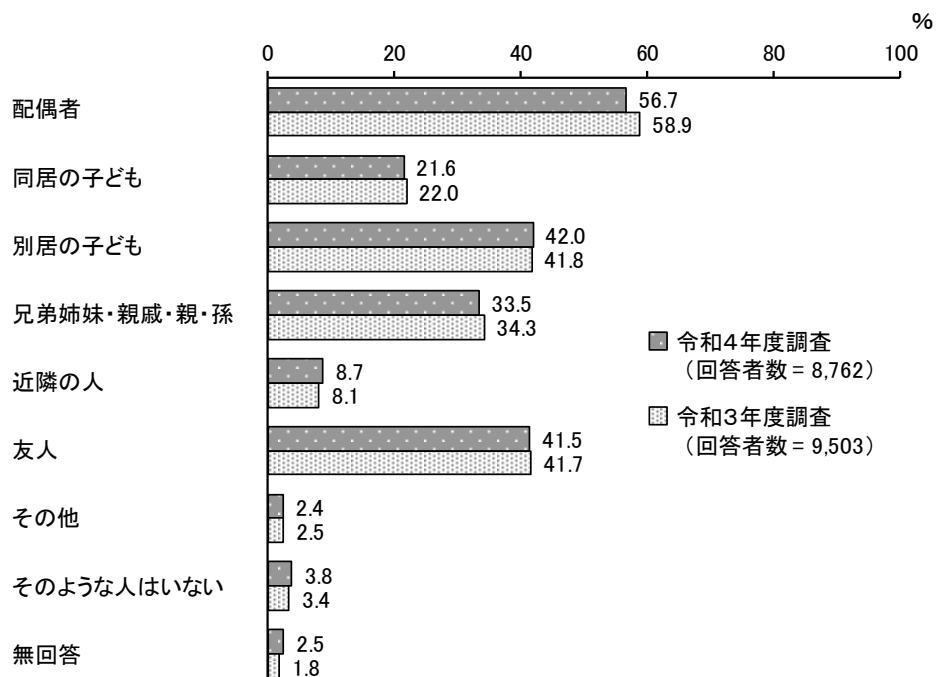
区分	仲間と話をしたり趣味の活動を行うサロン等の場	ウォーキングや体操教室など健康維持のための活動を行う場	文化（書道・俳句等）、芸術（絵画、美術鑑賞等）を中心とした仲間と集まる場	パソコンやインターネット学習ができる場	その他	利用したい（参加したい）ものはない	無回答
東部圏域	19.5	25.5	12.1	11.9	2.6	29.8	15.1
西部圏域	18.5	26.3	11.0	11.8	3.2	29.6	14.5
南部圏域	18.3	25.4	13.2	11.1	3.0	32.9	12.2
北部圏域	20.7	30.5	13.5	14.2	2.7	26.3	10.2
多度圏域	21.5	20.7	8.3	10.1	2.9	25.7	17.2
長島圏域	19.1	23.4	9.6	8.8	2.9	31.0	14.6

## 6 たすけあいについて

### (1) あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人。（〇はいくつでも）

「配偶者」の割合が56.7%と最も高く、次いで「別居の子ども」の割合が42.0%、「友人」の割合が41.5%となっています。

令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。





## 【性・年齢別】

性別で見ると、男性は「配偶者」の割合が高くなっています。女性は「配偶者」「そのような人はいない」を除くすべての項目の割合が高くなっています。

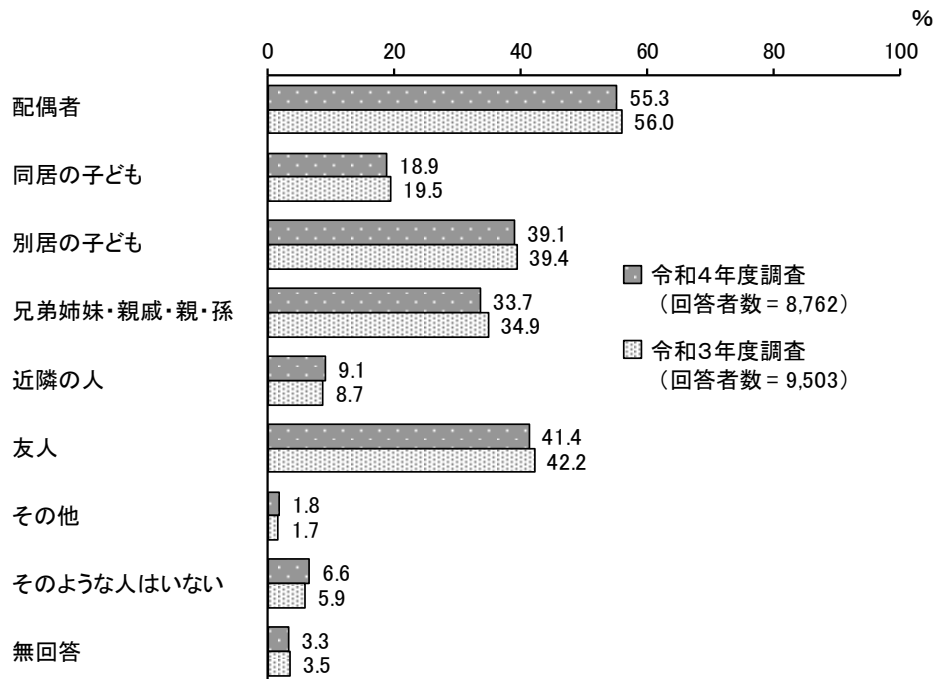
性・年齢別で見ると、男性女性ともに90歳以上で「同居の子ども」の割合が高くなっています。また、他に比べ、女性の65～69歳で「別居の子ども」の割合が高くなっています。

区分	回答者数 (件)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親・孫 兄弟姉妹・親戚・	近隣の人	友人	その他	その ような人 はいない	無回答
男性 計	3,874	72.5	16.1	33.0	26.3	3.9	30.8	2.2	5.5	2.3
男性 65～69歳	796	75.4	13.2	26.1	25.4	2.5	35.3	2.8	6.2	1.6
70～74歳	1,097	75.8	15.0	32.2	27.6	3.5	35.8	2.2	5.3	1.7
75～79歳	829	76.4	15.0	34.7	26.2	4.9	30.4	1.3	5.5	2.9
80～84歳	640	70.0	18.0	35.9	26.9	4.2	25.9	2.5	5.9	2.3
85～89歳	368	64.1	17.7	38.9	23.4	5.2	23.1	2.2	4.9	3.3
90歳以上	144	41.7	34.7	39.6	26.4	4.2	11.1	3.5	2.8	4.2
女性 計	4,888	44.1	26.0	49.2	39.1	12.5	49.9	2.5	2.4	2.7
女性 65～69歳	888	60.8	22.9	55.2	41.4	11.0	60.0	2.6	2.3	1.4
70～74歳	1,252	58.2	24.4	50.1	41.2	12.9	56.1	1.7	1.2	2.0
75～79歳	973	46.9	23.7	47.9	40.3	14.2	54.8	1.8	2.5	1.7
80～84歳	820	31.5	27.4	44.3	37.7	12.3	43.0	3.5	3.3	3.9
85～89歳	666	20.7	30.9	48.5	35.9	12.8	37.4	3.0	2.9	4.4
90歳以上	289	12.8	34.9	46.4	30.8	9.0	24.6	4.5	4.2	5.5

(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人。（〇はいくつでも）

「配偶者」の割合が55.3%と最も高く、次いで「友人」の割合が41.4%、「別居の子ども」の割合が39.1%となっています。

令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。



## 【性・年齢別】

性別でみると、男性は「配偶者」の割合が高くなっています。女性は「同居の子ども」「別居の子ども」「兄弟姉妹・親戚・親・孫」「近隣の人」「友人」の割合が高くなっています。

性・年齢別でみると、他に比べ、男性の65～79歳で「配偶者」の割合が高くなっています。また、女性の65～69歳で「別居の子ども」の割合が高くなっています。

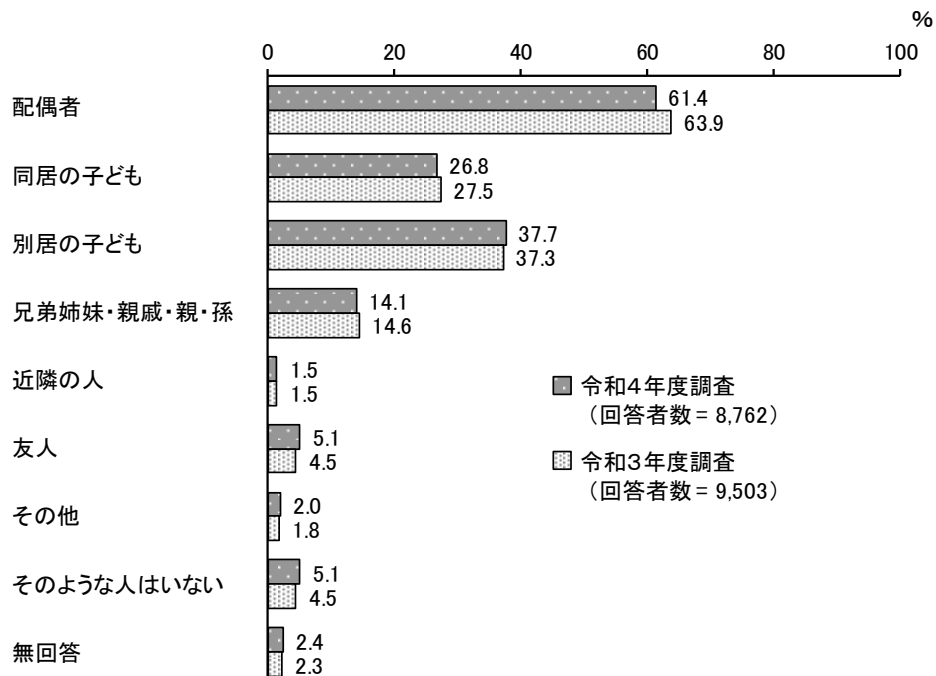
単位：％

区分	回答者数 (件)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親・兄弟姉妹・親戚・孫	近隣の人	友人	その他	そのようないない人は	無回答
男性 計	3,874	72.5	15.6	34.1	28.0	4.7	29.8	1.9	7.9	2.5
男性 65～69歳	796	76.0	14.9	32.0	27.4	2.5	33.0	3.3	6.8	1.3
70～74歳	1,097	75.8	15.5	35.2	29.3	4.7	34.5	2.0	6.4	2.0
75～79歳	829	76.2	14.7	36.8	27.1	6.6	30.9	1.1	7.6	2.5
80～84歳	640	70.6	17.3	33.9	29.5	4.4	25.9	1.7	8.1	2.7
85～89歳	368	63.6	13.9	30.4	25.0	5.2	20.7	0.8	10.6	5.2
90歳以上	144	37.5	22.2	31.9	26.4	4.9	9.7	0.7	20.1	6.3
女性 計	4,888	41.7	21.5	43.1	38.3	12.5	50.7	1.7	5.5	3.9
女性 65～69歳	888	58.9	21.5	53.2	45.3	10.2	60.4	2.3	2.5	1.0
70～74歳	1,252	56.3	22.3	48.4	40.8	13.6	57.3	1.7	1.8	2.0
75～79歳	973	42.5	22.2	41.1	38.8	14.7	55.4	1.5	4.0	3.6
80～84歳	820	28.7	20.0	37.2	36.5	12.7	45.1	1.7	7.2	5.2
85～89歳	666	19.7	20.9	35.4	30.6	11.9	38.7	1.1	10.4	7.4
90歳以上	289	11.1	22.1	30.4	26.6	9.0	19.4	2.8	19.4	11.1

(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人。  
(〇はいくつでも)

「配偶者」の割合が61.4%と最も高く、次いで「別居の子ども」の割合が37.7%、「同居の子ども」の割合が26.8%となっています。

令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。



## 【性・年齢別】

性別で見ると、男性は「配偶者」の割合が高くなっています。女性は「同居の子ども」「別居の子ども」「友人」の割合が高くなっています。

性・年齢別で見ると、他に比べ、男性の65～79歳で「配偶者」の割合が高くなっています。また、女性の90歳以上で「同居の子ども」の割合が高くなっています。

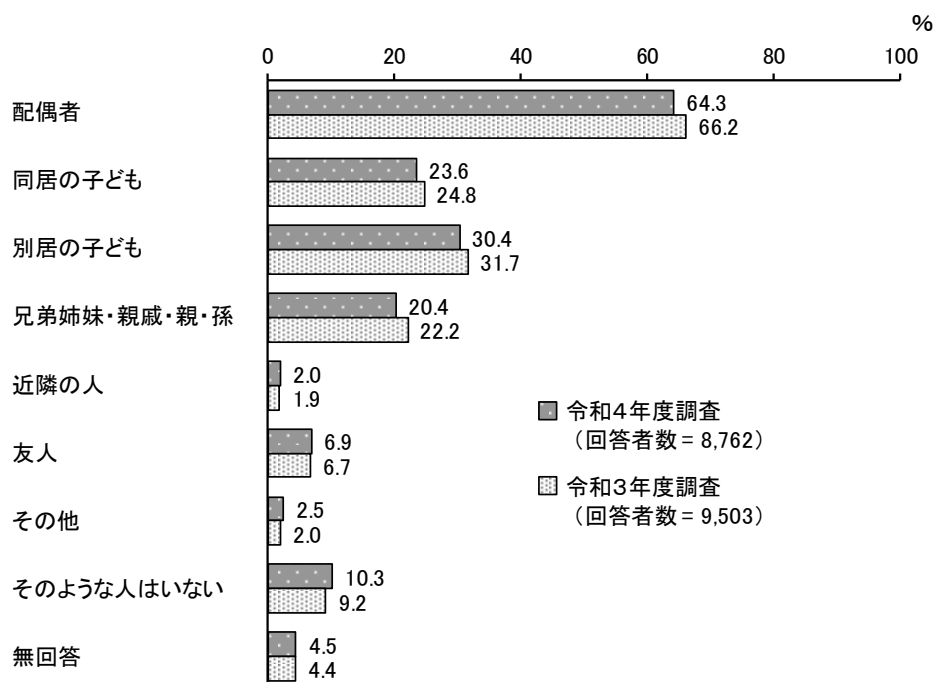
単位：％

区分	回答者数 (件)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親・孫 兄弟姉妹・親戚・	近隣の人	友人	その他	その ような人は いない	無回答
男性 計	3,874	78.5	20.4	30.0	12.2	0.4	2.2	1.2	5.1	1.8
男性 65～69歳	796	82.3	17.7	21.5	10.7	0.6	2.9	1.1	7.3	1.0
70～74歳	1,097	80.9	17.0	28.2	13.4	0.1	2.3	1.0	5.0	1.8
75～79歳	829	83.1	20.7	32.4	12.2	0.1	1.8	1.1	4.3	1.7
80～84歳	640	76.9	22.0	33.6	10.9	1.1	1.7	0.8	4.8	1.6
85～89歳	368	69.0	26.6	37.8	12.5	0.3	2.4	1.4	3.0	3.5
90歳以上	144	45.1	36.1	42.4	17.4	1.4	0.7	4.9	5.6	2.8
女性 計	4,888	47.7	31.9	43.8	15.5	2.4	7.4	2.6	5.0	2.9
女性 65～69歳	888	69.0	27.1	41.9	14.8	2.0	9.3	1.8	4.4	1.1
70～74歳	1,252	63.2	28.4	42.6	16.0	2.0	8.5	1.4	5.0	2.1
75～79歳	973	49.3	30.3	44.9	17.4	3.6	9.2	2.0	5.0	1.7
80～84歳	820	33.7	35.5	45.1	14.4	2.4	5.6	4.0	5.2	4.4
85～89歳	666	20.4	38.7	46.8	14.6	2.0	4.4	4.4	5.4	5.3
90歳以上	289	12.8	41.9	41.2	15.6	1.4	2.1	4.8	5.5	5.9

(4) 反対に、あなたが看病や世話をしあける人。(〇はいくつでも)

「配偶者」の割合が64.3%と最も高く、次いで「別居の子ども」の割合が30.4%、「同居の子ども」の割合が23.6%となっています。

令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。



## 【性・年齢別】

性別でみると、男性は「配偶者」の割合が高くなっていますが、女性は「同居の子ども」「別居の子ども」「兄弟姉妹・親戚・親・孫」「友人」などの割合が高くなっています。

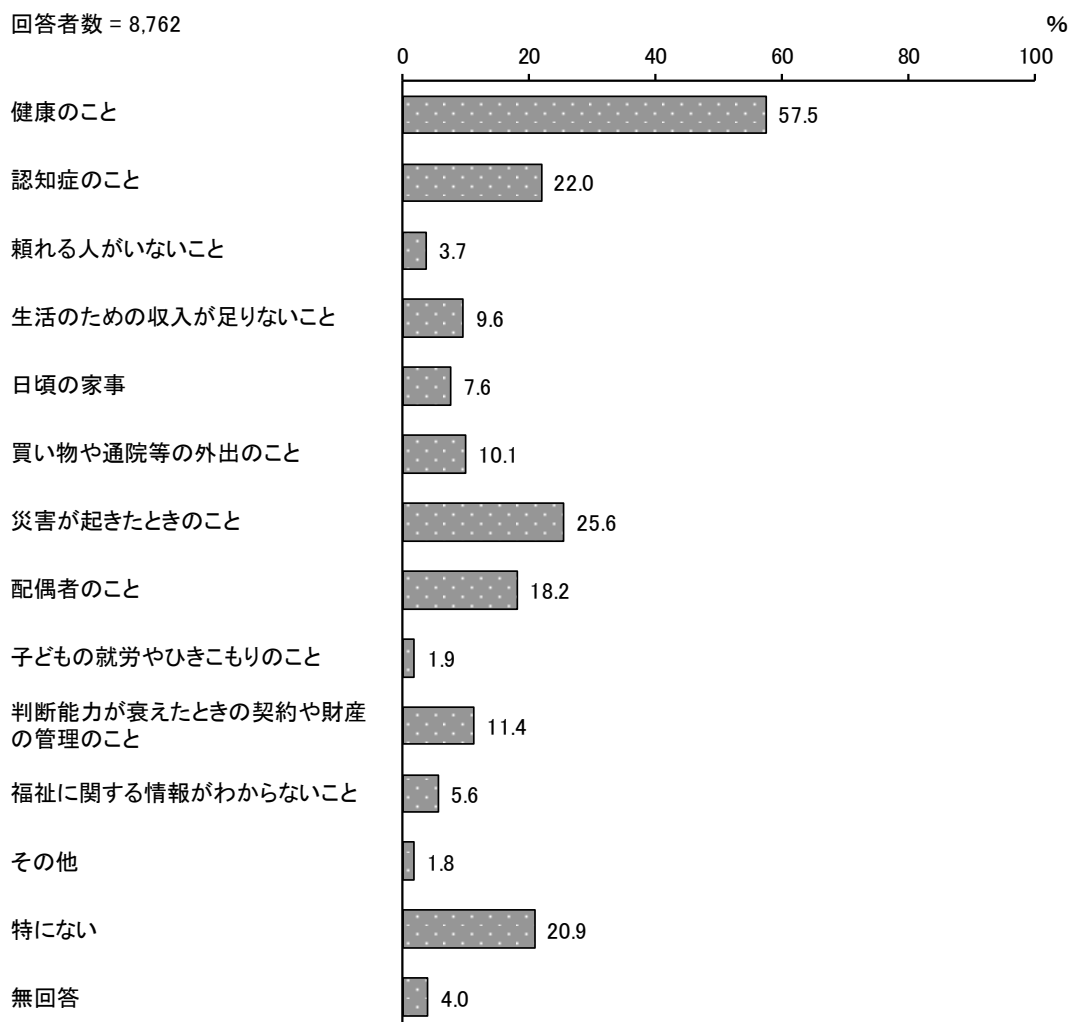
性・年齢別でみると、女性で年齢が低くなるにつれ「配偶者」「別居の子ども」「兄弟姉妹・親戚・親・孫」の割合が高くなる傾向がみられます。また、他に比べ、女性の90歳以上で「そのような人はいない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親・孫 兄弟姉妹・親戚・	近隣の人	友人	その他	その いない ような人は	無回答
男性 計	3,874	77.3	19.1	23.5	15.9	0.9	3.5	2.0	9.4	2.8
男性 65～69歳	796	81.0	20.6	24.1	19.8	0.6	4.0	1.5	8.0	1.3
70～74歳	1,097	80.5	18.6	25.4	17.0	0.7	3.2	1.6	8.2	2.0
75～79歳	829	82.4	19.3	26.1	16.6	0.6	3.6	1.8	7.1	2.3
80～84歳	640	75.0	19.2	21.9	13.0	1.3	3.6	1.7	9.2	4.1
85～89歳	368	66.0	17.1	18.2	12.2	1.6	3.8	3.5	13.0	6.8
90歳以上	144	42.4	18.8	12.5	4.2	0.7	1.4	4.9	31.9	5.6
女性 計	4,888	53.9	27.1	35.9	24.0	2.8	9.5	3.0	11.0	5.8
女性 65～69歳	888	75.5	28.8	50.3	35.0	2.6	10.7	2.0	3.6	1.0
70～74歳	1,252	70.4	29.1	45.2	29.0	2.7	11.5	1.2	3.6	3.0
75～79歳	973	55.5	27.2	37.3	23.0	3.9	12.4	1.6	8.1	4.1
80～84歳	820	40.5	27.6	27.1	20.4	2.6	8.7	4.3	14.1	7.8
85～89歳	666	25.5	24.6	18.8	12.5	2.7	3.9	6.0	23.0	13.4
90歳以上	289	14.9	18.0	10.7	9.3	1.4	2.8	7.3	38.8	15.9

(5) 日常生活での不安、悩み、心配ごとがありますか。それはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

「健康のこと」の割合が57.5%と最も高く、次いで「災害が起きたときのこと」の割合が25.6%、「認知症のこと」の割合が22.0%となっています。





【性・年齢別】

性・年齢別で見ると、男性女性ともに、「健康のこと」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	健康のこと	認知症のこと	頼れる人がいないこと	生活のための収入が 足りないこと	日頃の家事	買い物や通院等の 外出のこと	災害が起きたときの こと
男性 計	3,874	57.7	20.2	3.9	12.3	7.0	7.5	22.3
男性 65～69 歳	796	50.0	13.7	4.5	13.6	3.1	1.9	20.6
70～74 歳	1,097	58.7	18.3	3.6	15.5	4.7	3.6	21.6
75～79 歳	829	57.5	21.2	3.4	11.6	6.9	5.9	22.1
80～84 歳	640	63.4	25.5	3.9	10.3	11.9	14.5	25.3
85～89 歳	368	59.0	28.0	3.0	9.0	10.9	18.8	22.3
90 歳以上	144	63.9	21.5	9.0	2.1	13.9	17.4	24.3
女性 計	4,888	57.4	23.4	3.5	7.4	8.1	12.1	28.2
女性 65～69 歳	888	51.2	15.1	2.6	8.2	5.6	4.4	26.4
70～74 歳	1,252	54.4	20.8	3.3	8.2	4.4	7.0	26.4
75～79 歳	973	58.5	23.8	2.3	8.0	7.5	11.6	28.0
80～84 歳	820	61.1	29.8	4.6	6.8	9.8	17.4	31.8
85～89 歳	666	64.1	27.2	5.3	6.2	13.4	21.9	31.1
90 歳以上	289	60.6	31.8	4.5	4.5	17.0	21.8	24.9

区分	配偶者のこと	子どもの就労や ひきこもりのこと	判断能力が衰えた ときの契約や財産の 管理のこと	福祉に関する情報が わからないこと	その他	特にない	無回答
男性 計	21.8	2.5	12.2	5.3	1.7	23.3	2.8
男性 65～69 歳	14.9	3.4	13.1	5.4	2.1	31.4	2.1
70～74 歳	20.4	3.3	12.5	4.6	2.1	24.0	1.9
75～79 歳	21.2	1.3	10.1	4.5	1.2	23.2	2.9
80～84 歳	31.6	2.2	13.6	6.6	1.1	15.8	3.6
85～89 歳	25.8	2.2	12.0	6.8	1.9	18.5	3.8
90 歳以上	18.8	0.7	10.4	5.6	1.4	19.4	6.3
女性 計	15.3	1.4	10.8	5.9	1.9	18.9	5.0
女性 65～69 歳	14.5	1.8	12.7	4.1	3.4	27.4	2.3
70～74 歳	15.0	1.9	10.2	4.4	1.7	21.9	5.6
75～79 歳	18.8	0.7	11.1	4.8	1.4	16.0	4.5
80～84 歳	17.1	1.5	11.5	8.2	1.5	13.4	6.8
85～89 歳	13.7	1.1	10.1	8.7	1.8	12.9	6.0
90 歳以上	6.6	0.3	6.6	8.7	1.7	19.4	4.5

## 【日常生活圏域別】

日常生活圏域別でみると、長島圏域では「災害が起きたときのこと」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数（件）	健康のこと	認知症のこと	頼れる人がいないこと	生活のための収入が足りないこと	日頃の家事	買い物や通院等の外出のこと	災害が起きたときのこと	配偶者のこと	子どもの就労やひきこもりのこと	財産の管理のこと	判断能力が衰えたときの契約やこと	福祉に関する情報がわからないこと	その他	特にない	無回答
東部圏域	1,803	59.2	23.9	4.0	9.2	8.8	11.8	28.0	18.4	1.9	12.4	6.0	1.3	18.9	4.5	
西部圏域	1,895	57.4	21.6	3.2	9.6	6.3	9.6	24.6	18.6	1.1	11.5	5.9	2.0	21.0	3.8	
南部圏域	1,297	56.6	22.7	3.9	10.6	7.8	9.0	28.0	17.6	2.2	10.3	5.1	2.6	20.8	4.9	
北部圏域	2,164	56.7	21.0	4.1	8.8	7.1	8.8	22.0	18.2	2.2	11.6	5.5	1.9	23.3	3.1	
多度圏域	685	60.3	21.9	3.2	10.9	7.9	12.4	23.2	19.1	1.5	11.7	5.0	1.5	18.8	4.4	
長島圏域	918	55.9	20.4	3.2	9.9	8.7	10.2	29.5	17.0	2.5	10.1	5.8	1.4	20.3	4.1	

## 【家族構成別】

家族構成別でみると、1人暮らしで「買い物や通院等の外出のこと」「災害が起きたときのこと」の割合が高くなっています。また、夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）で「配偶者のこと」の割合が高くなっています。

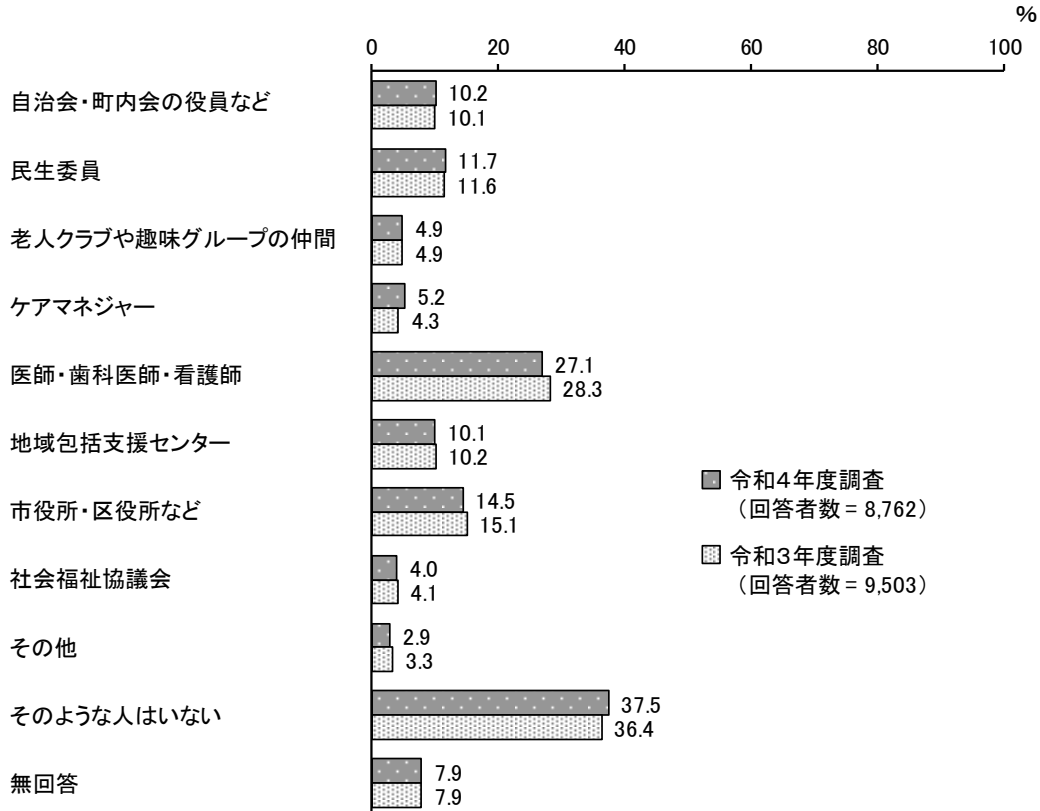
単位：％

区分	回答者数（件）	健康のこと	認知症のこと	頼れる人がいないこと	生活のための収入が足りないこと	日頃の家事	買い物や通院等の外出のこと	災害が起きたときのこと	配偶者のこと	子どもの就労やひきこもりのこと	財産の管理のこと	判断能力が衰えたときの契約やこと	福祉に関する情報がわからないこと	その他	特にない	無回答
1人暮らし	1,438	60.2	21.7	9.6	10.8	9.5	16.1	32.6	1.3	0.8	14.7	7.5	2.0	17.0	4.4	
夫婦2人暮らし （配偶者65歳以上）	3,569	57.4	21.7	2.7	8.1	7.1	9.2	24.2	27.7	0.8	11.7	5.6	1.4	22.1	3.4	
夫婦2人暮らし （配偶者64歳以下）	462	57.8	18.0	1.3	10.2	5.4	3.7	21.6	18.4	1.9	11.9	6.3	2.2	23.6	4.1	
息子・娘との2世帯	1,458	56.7	23.9	1.3	8.3	6.6	8.3	23.0	13.7	2.6	8.2	4.2	1.2	21.7	4.4	
その他	1,497	57.8	22.6	3.7	12.4	8.1	9.8	26.9	16.6	4.9	11.5	5.1	3.3	19.9	3.2	

(6) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください。  
(〇はいくつでも)

「そのような人はいない」の割合が37.5%と最も高く、次いで「医師・歯科医師・看護師」の割合が27.1%、「市役所・区役所など」の割合が14.5%となっています。

令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。



### 【性・年齢別】

性別でみると、男性で「自治会・町内会の役員など」「そのような人はいない」の割合が高くなっています。

性・年齢別でみると、男性の90歳以上で「医師・歯科医師・看護師」の割合が高くなっています。また、男性の65～69歳で「そのような人はいない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	自治会・町内会の 役員など	民生委員	老人クラブや 趣味グループの仲間	ケアマネジャー	医師・歯科医師・看護師	地域包括支援センター	市役所・区役所など	社会福祉協議会	その他	そのような人はいない	無回答
男性 計	3,874	13.6	10.1	4.8	4.2	27.1	7.8	16.4	4.6	3.0	41.2	5.7
男性 65～69歳	796	12.1	3.6	2.5	3.1	22.7	5.3	17.3	2.9	3.5	53.4	3.0
70～74歳	1,097	13.4	7.1	4.1	2.8	26.3	7.0	18.7	4.3	3.4	43.5	4.6
75～79歳	829	13.5	11.9	6.5	3.6	25.5	6.5	15.0	4.3	2.3	40.5	6.3
80～84歳	640	14.2	14.5	6.4	5.3	32.3	9.5	14.7	6.4	3.0	34.8	6.1
85～89歳	368	17.9	20.1	5.7	7.1	29.1	11.7	16.0	5.2	2.2	26.9	11.7
90歳以上	144	10.4	13.9	3.5	12.5	38.2	16.7	10.4	8.3	3.5	25.0	6.9
女性 計	4,888	7.5	13.0	5.1	5.9	27.2	11.9	13.0	3.5	2.9	34.6	9.7
女性 65～69歳	888	5.5	4.3	3.9	3.6	27.1	8.1	16.2	2.6	4.1	45.6	3.6
70～74歳	1,252	6.9	9.8	5.2	3.7	26.4	9.7	15.6	3.0	2.7	40.0	8.5
75～79歳	973	8.6	17.7	6.9	6.0	28.6	14.2	11.7	4.5	2.7	28.0	11.0
80～84歳	820	8.8	17.3	5.0	5.6	25.9	15.1	12.6	2.8	2.9	29.6	13.4
85～89歳	666	8.1	16.2	4.2	9.9	27.8	13.4	9.0	5.3	2.6	27.2	13.5
90歳以上	289	8.3	18.0	3.8	13.8	28.0	12.8	6.9	3.1	1.7	30.1	9.7

### 【日常生活圏域別】

日常生活圏域別でみると、北部圏域で「自治会・町内会の役員など」の割合が低くなっています。また、長島圏域で「医師・歯科医師・看護師」の割合が低くなっています。

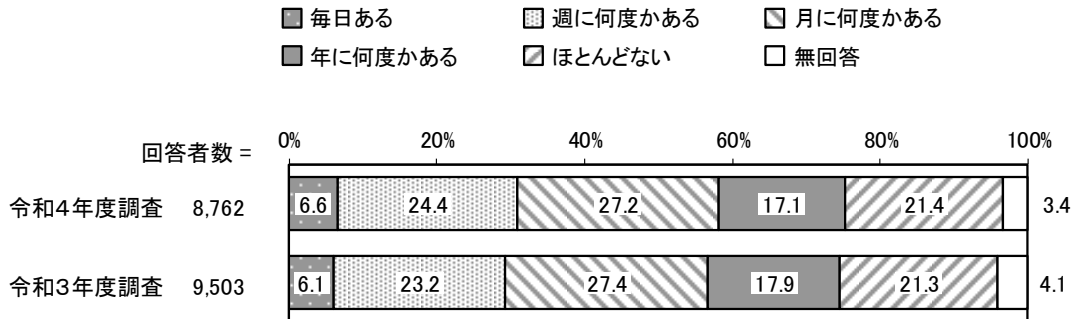
単位：％

区分	回答者数 (件)	自治会・町内会の 役員など	民生委員	老人クラブや 趣味グループの仲間	ケアマネジャー	医師・歯科医師・看護師	地域包括支援センター	市役所・区役所など	社会福祉協議会	その他	そのような人はいない	無回答
東部圏域	1,803	11.3	13.3	5.2	5.4	27.1	10.6	13.7	3.5	3.3	35.7	8.9
西部圏域	1,895	10.9	13.5	4.3	4.6	27.3	8.8	13.9	2.4	3.2	36.9	9.4
南部圏域	1,297	12.3	13.8	3.4	5.8	26.3	11.6	15.2	3.7	2.7	37.9	7.5
北部圏域	2,164	6.9	9.3	5.7	5.3	28.5	8.5	16.2	3.6	2.8	40.1	6.1
多度圏域	685	11.7	9.3	6.9	4.2	31.8	11.2	13.9	6.3	3.1	33.3	8.2
長島圏域	918	10.6	9.6	4.8	5.4	21.5	12.5	12.9	7.7	2.3	38.8	7.4

(7) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。(〇は1つ)

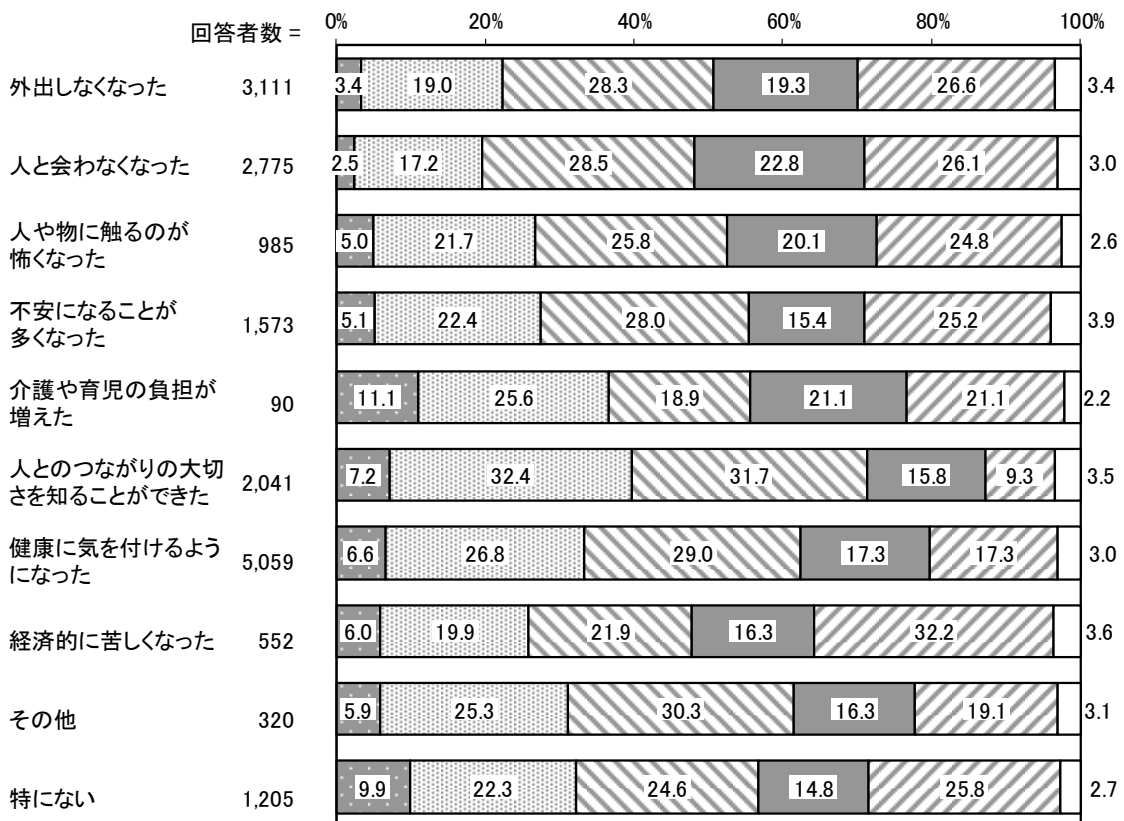
「月に何度かある」の割合が27.2%と最も高く、次いで「週に何度かある」の割合が24.4%、「ほとんどない」の割合が21.4%となっています。

令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。



【新型コロナウイルス感染症の影響別】

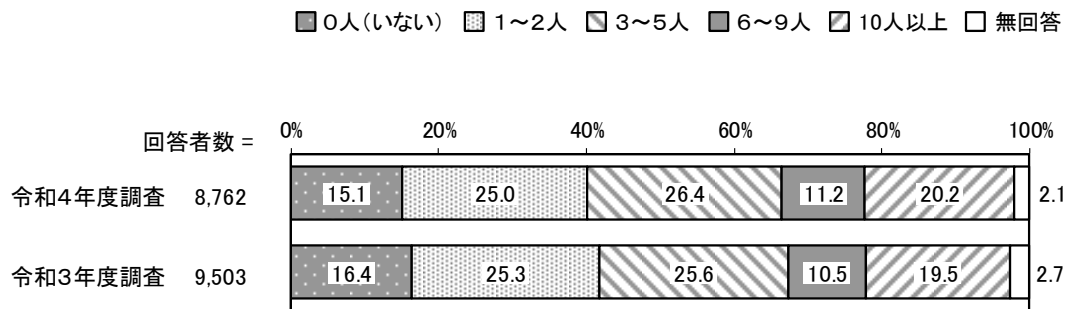
新型コロナウイルス感染症の影響で「人とのつながりの大切さを知ることができた」と回答した人で「週に何度かある」の割合が高くなっています。



(8) この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。(〇は1つ)  
 (同じ人には何度会っても1人と数えることとします。)

「3～5人」の割合が26.4%と最も高く、次いで「1～2人」の割合が25.0%、「10人以上」の割合が20.2%となっています。

令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。

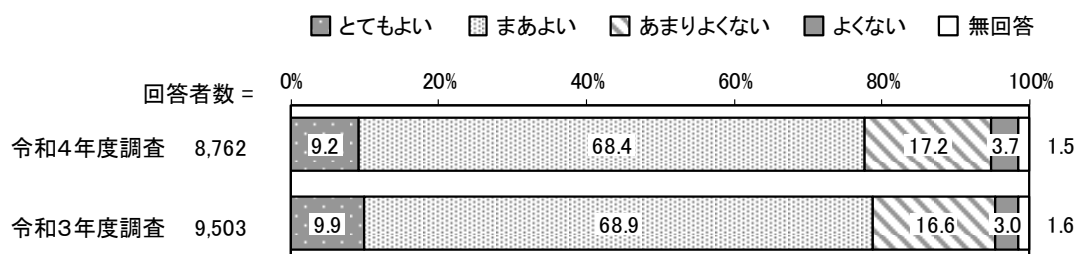


## 7 健康について

### (1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(〇は1つ)

「とてもよい」と「まあよい」を合わせた“よい”の割合が77.6%、「あまりよくない」と「よくない」を合わせた“よくない”の割合が20.9%となっています。

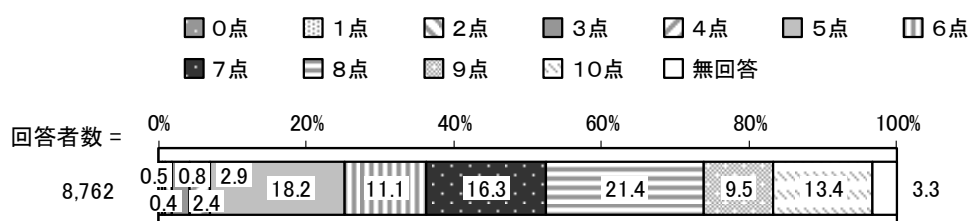
令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。



### (2) あなたは、現在どの程度幸せですか。(〇は1つ)

(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください。)

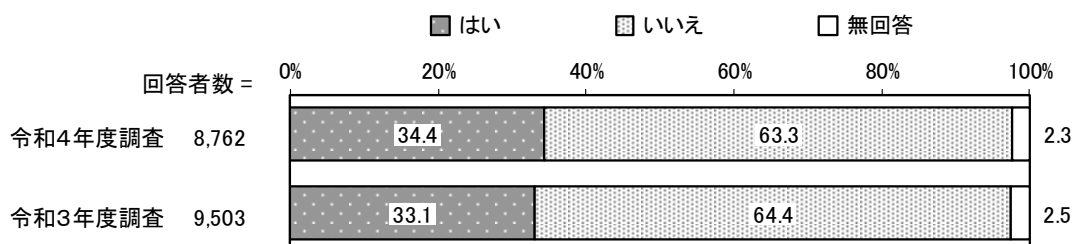
「8点」の割合が21.4%と最も高く、次いで「5点」の割合が18.2%、「7点」の割合が16.3%となっています。



### (3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。(〇は1つ)

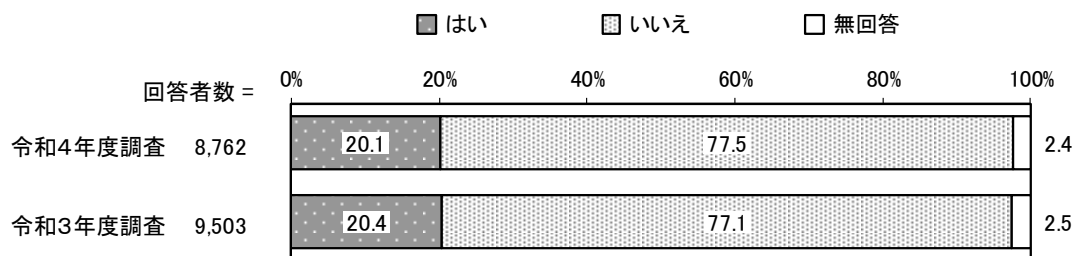
「はい」の割合が34.4%、「いいえ」の割合が63.3%となっています。

令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。



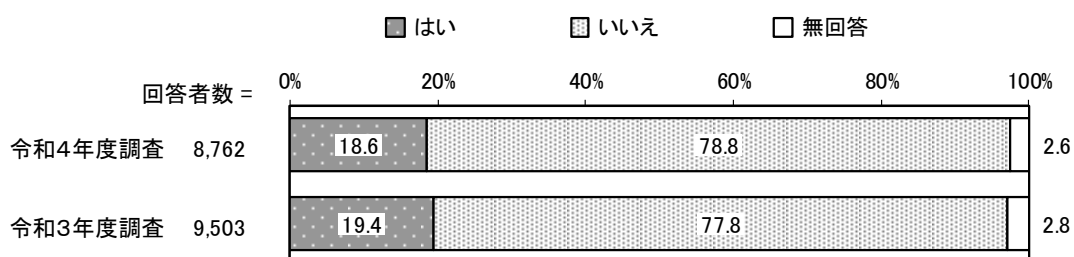
(4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。(〇は1つ)

「はい」の割合が20.1%、「いいえ」の割合が77.5%となっています。  
令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。



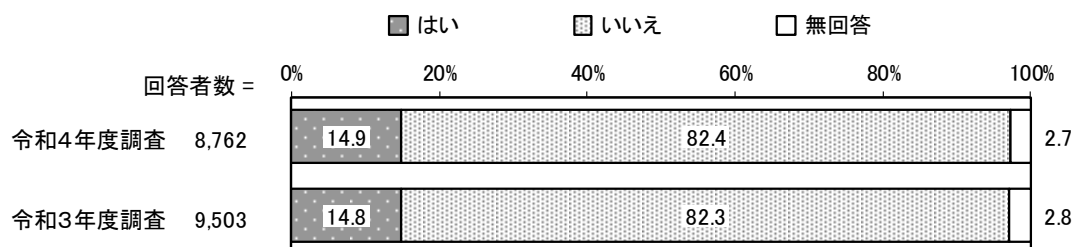
(5) (ここ2週間) 毎日の生活に充実感がない。(〇は1つ)

「はい」の割合が18.6%、「いいえ」の割合が78.8%となっています。  
令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。



(6) (ここ2週間) これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなった。(〇は1つ)

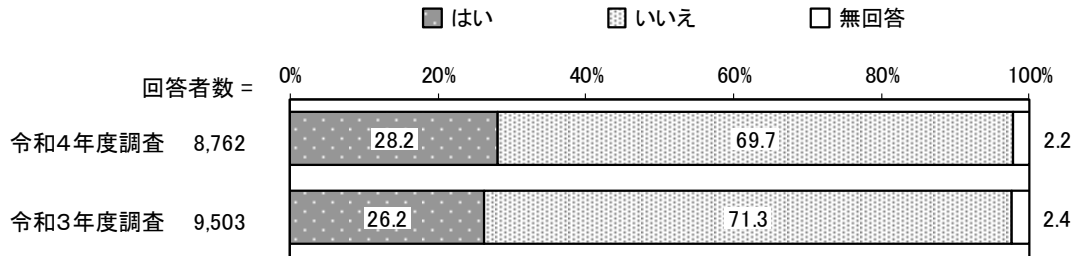
「はい」の割合が14.9%、「いいえ」の割合が82.4%となっています。  
令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。





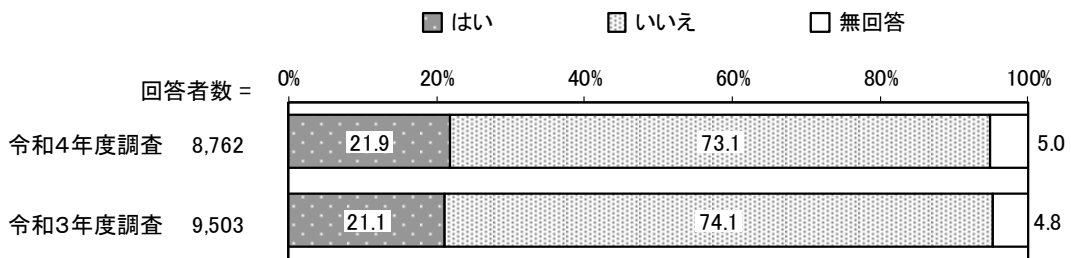
(7) (ここ2週間) 以前は楽にできていたことが、今ではおっくうに感じられる。(〇は1つ)

「はい」の割合が28.2%、「いいえ」の割合が69.7%となっています。  
令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。



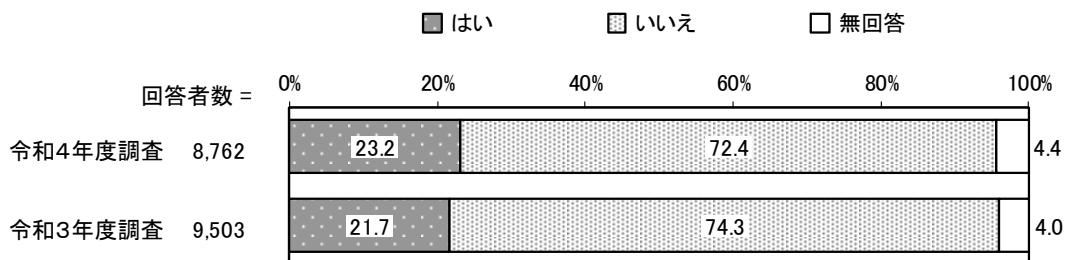
(8) (ここ2週間) 自分が役に立つ人間だと思えない。(〇は1つ)

「はい」の割合が21.9%、「いいえ」の割合が73.1%となっています。  
令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。



(9) (ここ2週間) わけもなく疲れたような感じがする。(〇は1つ)

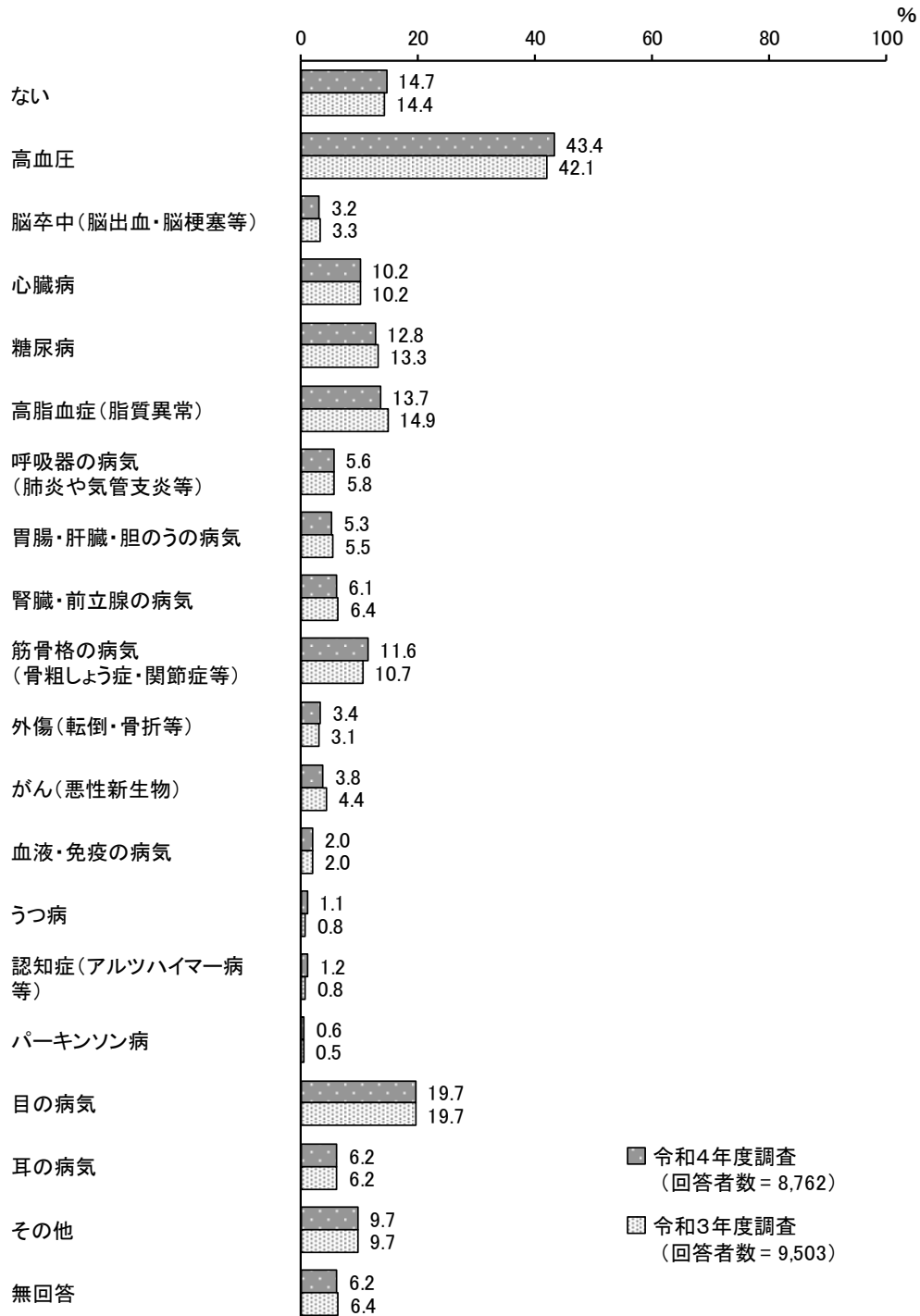
「はい」の割合が23.2%、「いいえ」の割合が72.4%となっています。  
令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。



(10) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(〇はいくつでも)

「高血圧」の割合が43.4%と最も高く、次いで「目の病気」の割合が19.7%、「高脂血症（脂質異常）」の割合が13.7%となっています。

令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

性別で見ると、女性に比べ、男性で「心臓病」「糖尿病」「腎臓・前立腺の病気」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「筋骨格の病気（骨粗しょう症・関節症等）」の割合が高くなっています。

性・年齢別で見ると、他に比べ、男性の90歳以上で「心臓病」「腎臓・前立腺の病気」の割合が高くなっています。

単位：％

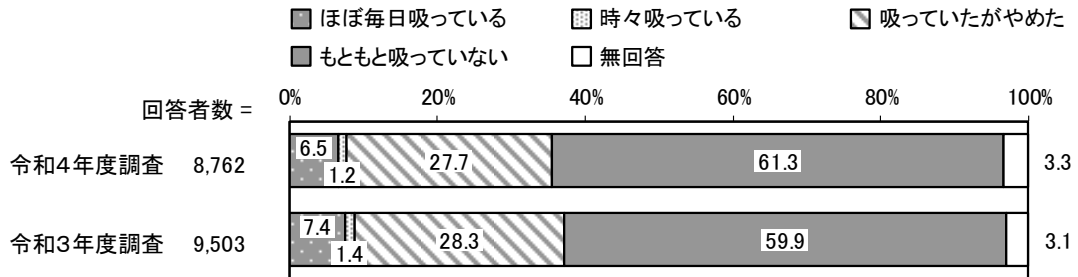
区分	回答者数 (件)	ない	高血圧	脳卒中 (脳出血・脳梗塞等)	心臓病	糖尿病	高脂血症 (脂質異常)	呼吸器の病気 (肺炎や気管支炎等)	胃腸・肝臓・胆のうの 病気	腎臓・前立腺の病気	筋骨格の病気(骨粗しよ う症・関節症等)
男性 計	3,874	14.8	43.9	4.5	13.9	16.8	12.2	6.8	6.2	11.9	5.0
男性 65～69 歳	796	21.7	39.2	3.3	7.7	15.2	17.0	3.5	5.9	6.2	3.4
70～74 歳	1,097	16.0	45.5	4.7	11.1	18.6	14.4	5.7	5.7	9.8	4.6
75～79 歳	829	12.1	46.9	4.1	15.4	17.7	9.4	8.4	6.3	12.5	5.7
80～84 歳	640	12.0	44.4	5.8	19.8	15.2	10.6	8.4	7.2	16.7	5.3
85～89 歳	368	10.1	38.9	5.2	17.7	16.6	7.1	9.2	5.2	16.3	6.8
90 歳以上	144	6.9	50.7	4.9	25.0	14.6	6.3	9.7	9.0	22.9	7.6
女性 計	4,888	14.6	43.0	2.1	7.2	9.7	14.9	4.6	4.6	1.5	16.8
女性 65～69 歳	888	24.0	33.9	1.2	2.5	8.2	17.0	2.5	4.4	0.9	10.6
70～74 歳	1,252	17.4	39.6	1.8	4.9	9.2	19.1	4.6	3.8	0.9	12.1
75～79 歳	973	11.7	45.5	1.8	6.2	13.1	17.4	5.2	5.2	1.3	18.8
80～84 歳	820	11.6	47.8	2.7	10.0	8.5	10.5	5.0	5.1	2.1	20.9
85～89 歳	666	7.2	49.4	3.2	12.5	10.4	10.2	6.6	5.7	2.9	24.2
90 歳以上	289	8.3	49.1	3.1	15.9	6.9	5.9	3.5	2.4	2.4	20.8

区分	外傷 (転倒・骨折等)	がん (悪性新生物)	血液・免疫の病気	うつ病	認知症 (アルツハイマー病等)	パーキンソン病	目の病気	耳の病気	その他	無回答
男性 計	2.0	4.8	1.9	0.8	1.3	0.4	18.9	6.2	9.4	5.5
男性 65～69 歳	1.1	4.0	1.8	1.5	-	0.1	13.3	3.8	11.1	4.5
70～74 歳	1.5	4.8	1.5	0.6	0.5	0.6	15.9	4.2	9.5	4.1
75～79 歳	1.9	4.5	1.8	0.5	1.4	0.2	19.9	6.6	8.2	6.2
80～84 歳	3.6	5.6	2.7	1.1	1.9	0.5	25.8	7.3	8.6	7.0
85～89 歳	3.3	5.4	1.6	-	3.5	0.5	23.4	11.7	9.5	7.3
90 歳以上	0.7	6.3	2.8	0.7	5.6	0.7	24.3	12.5	9.7	5.6
女性 計	4.6	3.0	2.0	1.4	1.1	0.7	20.4	6.1	10.0	6.9
女性 65～69 歳	1.2	3.4	2.5	1.1	0.1	0.5	15.3	3.6	11.5	7.0
70～74 歳	3.3	3.3	2.1	1.4	0.3	0.7	19.7	3.8	11.4	7.1
75～79 歳	5.1	3.8	2.0	1.6	1.2	0.6	20.5	4.9	9.4	5.1
80～84 歳	4.9	2.9	1.8	1.5	1.5	0.6	21.7	8.3	7.9	8.3
85～89 歳	8.3	2.0	1.7	1.4	2.1	1.1	24.8	10.4	9.5	6.6
90 歳以上	9.0	1.0	1.7	1.0	3.8	0.7	24.2	12.5	9.0	7.6

(11) タバコは吸っていますか。(〇は1つ)

「ほぼ毎日吸っている」と「時々吸っている」を合わせた「吸っている」の割合が7.7%、「吸っていたがやめた」と「もともと吸っていない」を合わせた「吸っていない」の割合が89.0%となっています。

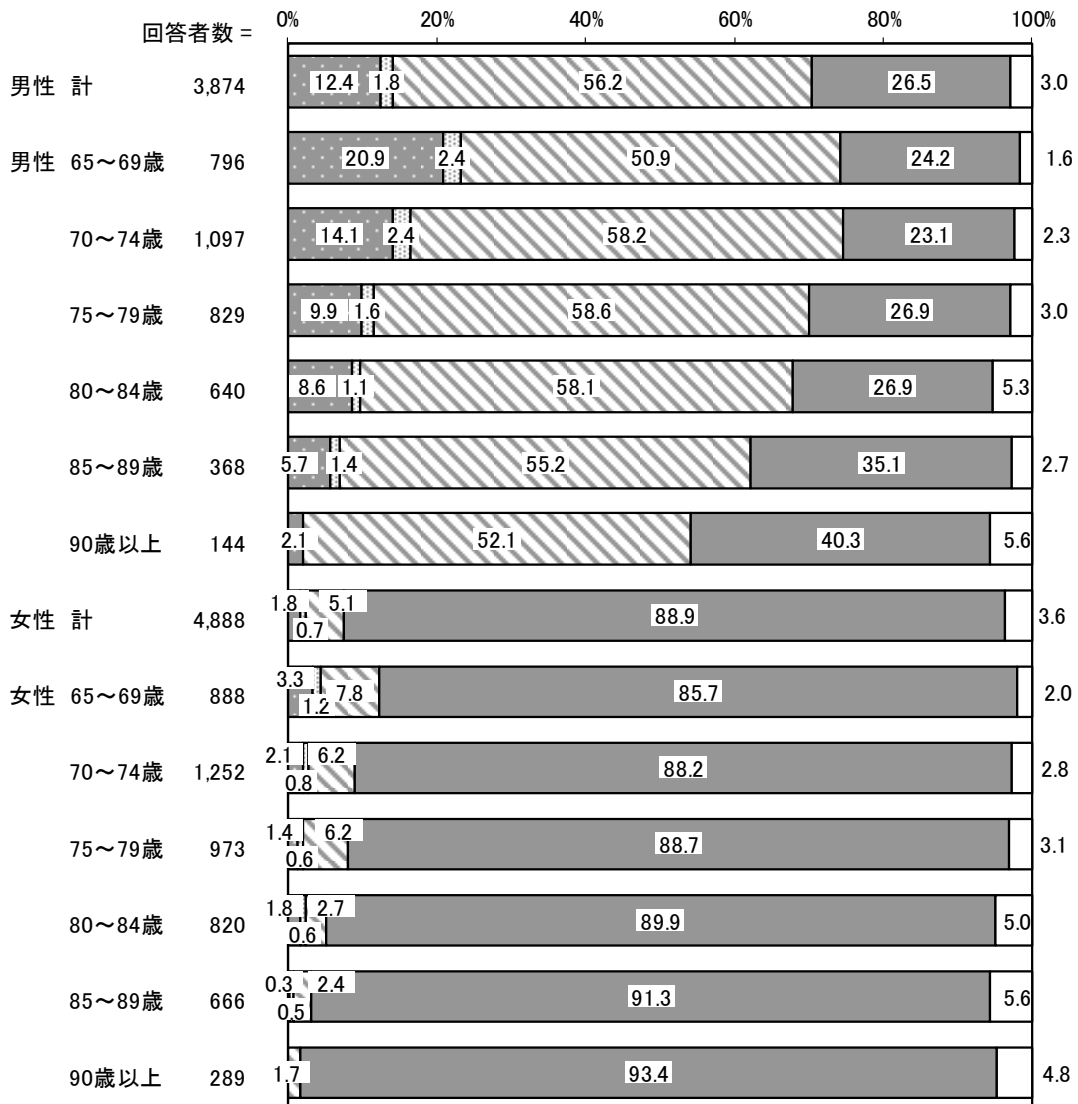
令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

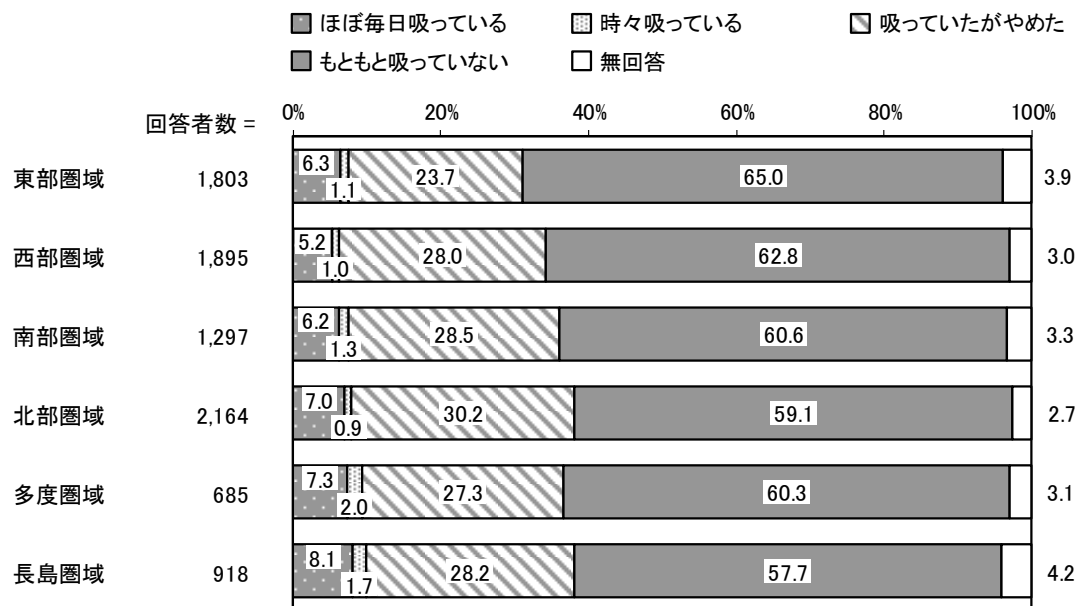
性別で見ると、男性で「ほぼ毎日吸っている」「吸っていたがやめた」の割合が高くなっており、女性で「もともと吸っていない」の割合が高くなっています。

性・年齢別で見ると、いずれの年代も女性に比べ、男性で“吸っている”の割合が高くなっています。また、男性で年齢が高くなるにつれて、“吸っている”の割合が低くなる傾向がみられます。



## 【日常生活圏域別】

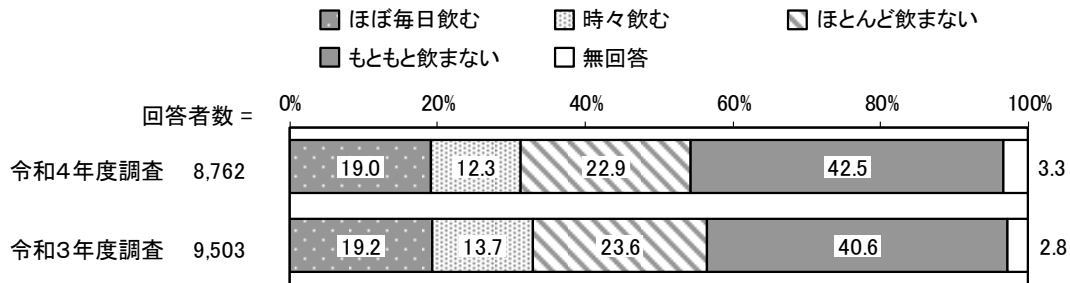
日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。



## (12) お酒は飲みますか。(〇は1つ)

「ほぼ毎日飲む」と「時々飲む」を合わせた“飲む”の割合が31.3%、「ほとんど飲まない」と「もともと飲まない」を合わせた“飲まない”の割合が65.4%となっています。

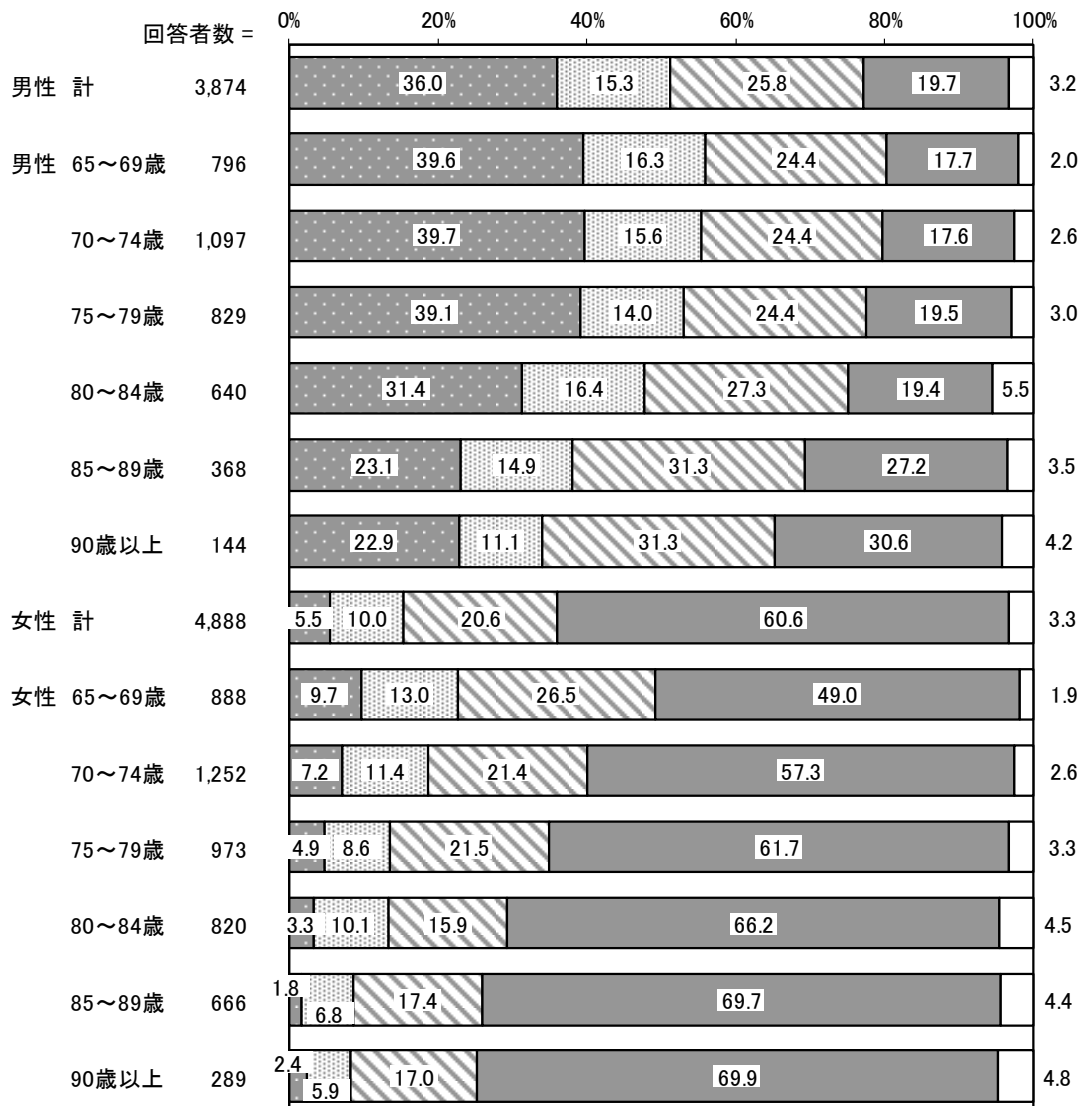
令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。



### 【性・年齢別】

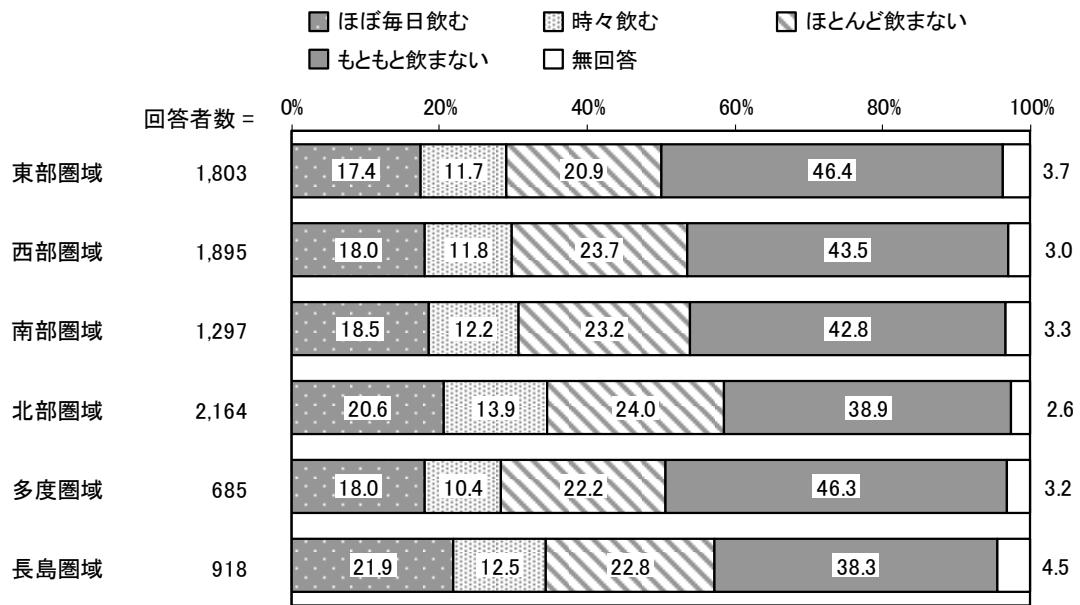
性別でみると、男性で「ほぼ毎日飲む」「時々飲む」「ほとんど飲まない」の割合が高くなっており、女性で「もともと飲まない」の割合が高くなっています。

性・年齢別でみると、いずれの年代も女性に比べ、男性で“飲む”の割合が高くなっています。また、男性女性ともに年齢が高くなるにつれて、“飲む”の割合が低くなる傾向がみられます。



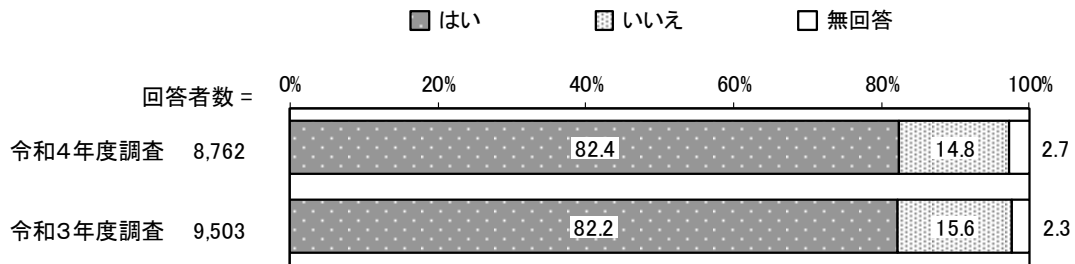
## 【日常生活圏域別】

日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。



(13) 現在、病院・医院（診療所・クリニック）に通院していますか。（○は1つ）

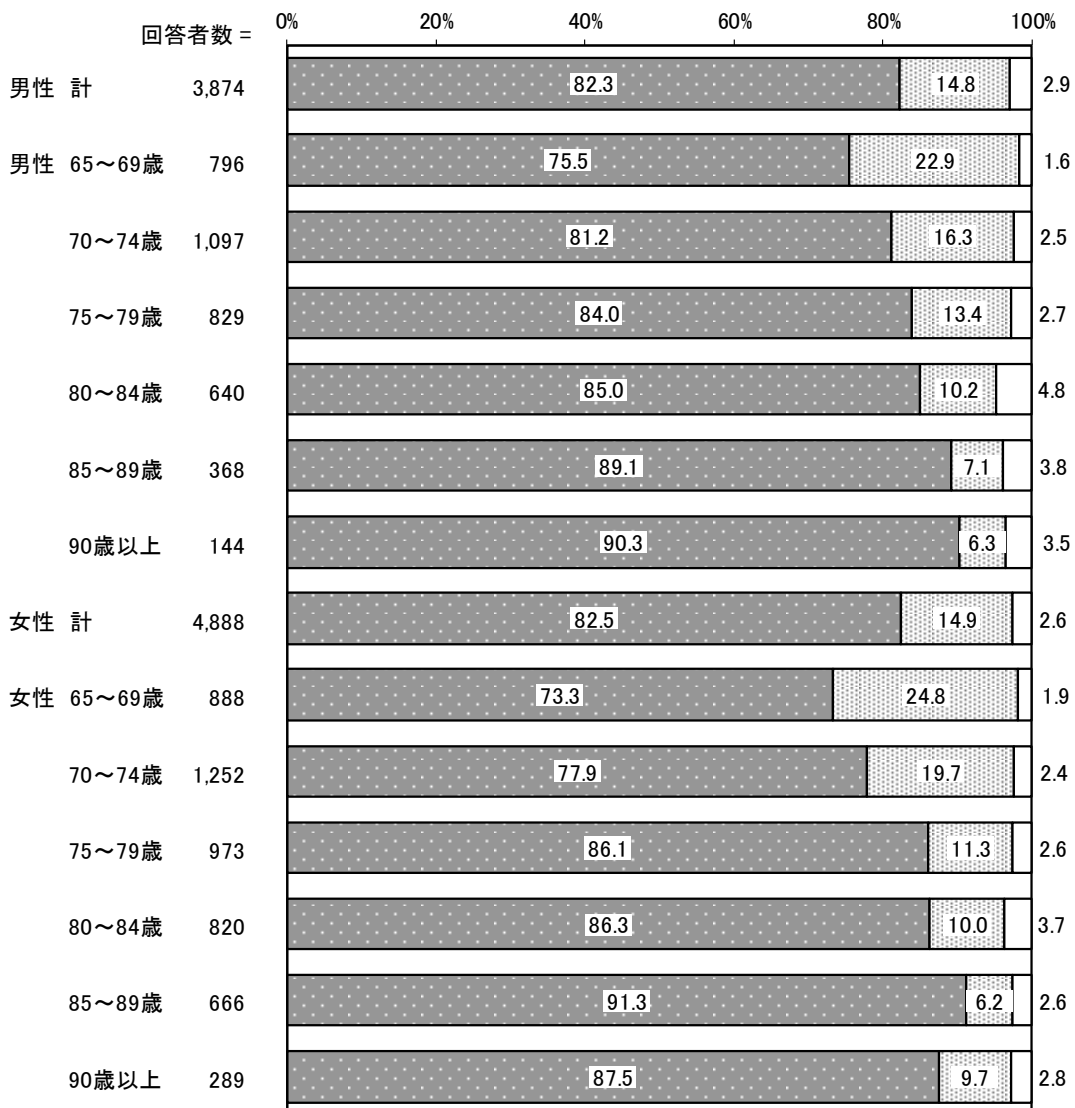
「はい」の割合が82.4%、「いいえ」の割合が14.8%となっています。  
 令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

性別でみると、大きな差異はみられません。

性・年齢別でみると、女性90歳以上を除き、男性女性ともに、年齢が高くなるにつれて、「はい」の割合が高くなる傾向がみられます。



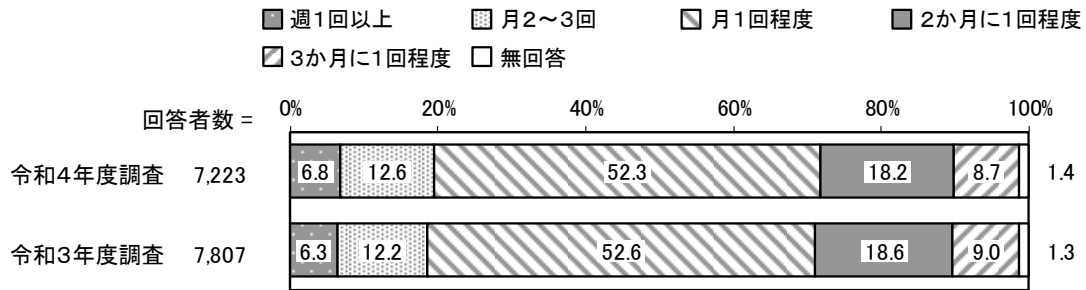


(13) において「はい」を選んだ方のみ

① 通院の頻度はどれくらいですか。(〇は1つ)

「月1回程度」の割合が52.3%と最も高く、次いで「2か月に1回程度」の割合が18.2%、「月2～3回」の割合が12.6%となっています。

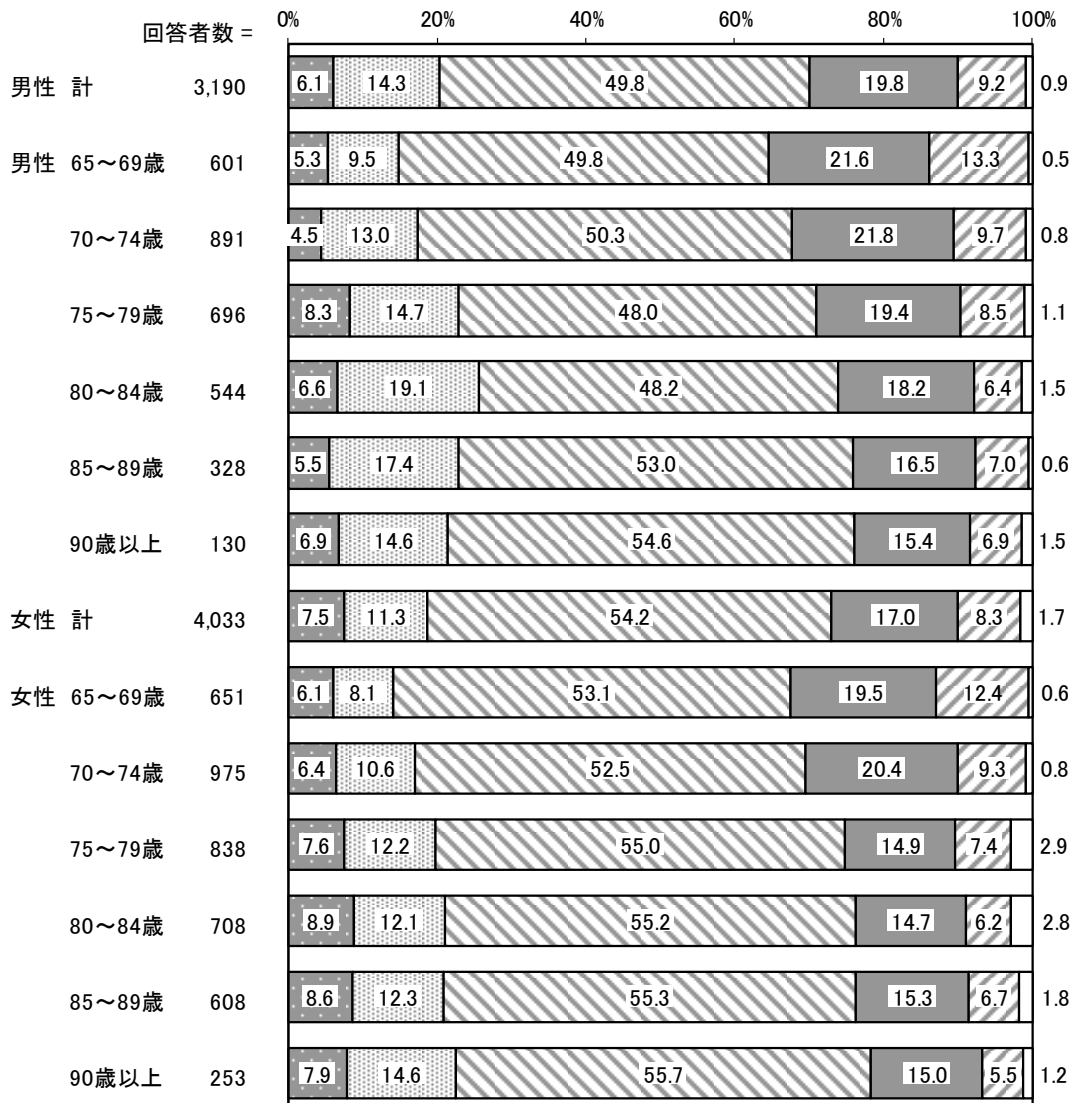
令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

性別でみると、大きな差異はみられません。

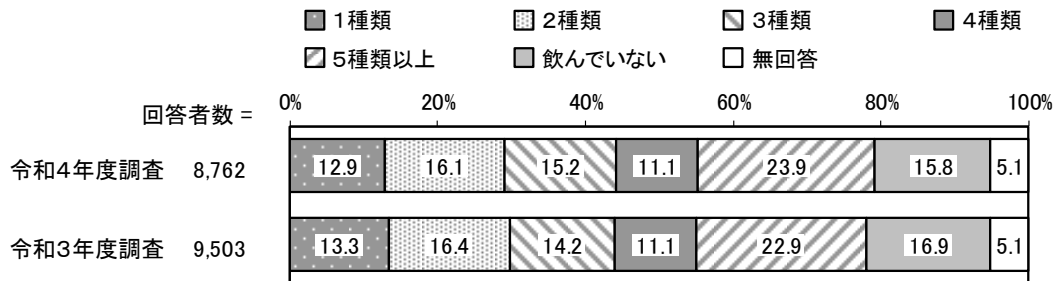
性・年齢別でみると、大きな差異はみられません。



(14) 現在、医師の処方した薬を何種類飲んでいますか。(○は1つ)

「5種類以上」の割合が23.9%と最も高く、次いで「2種類」の割合が16.1%、「飲んでいない」の割合が15.8%となっています。

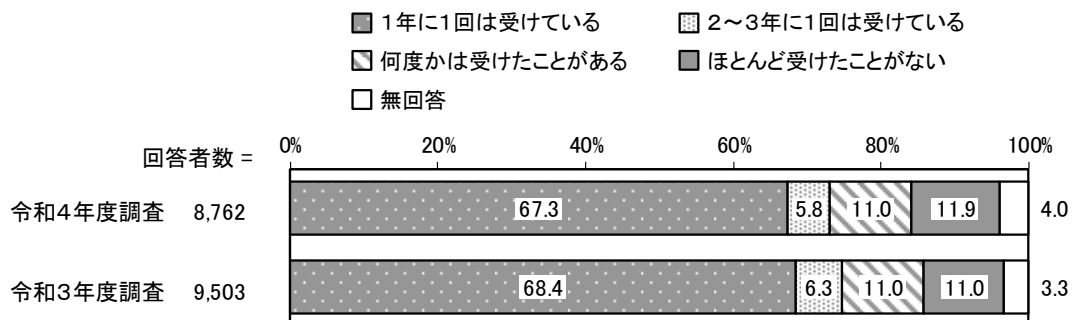
令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。



(15) 健康診査を定期的に受けていますか。(○は1つ)

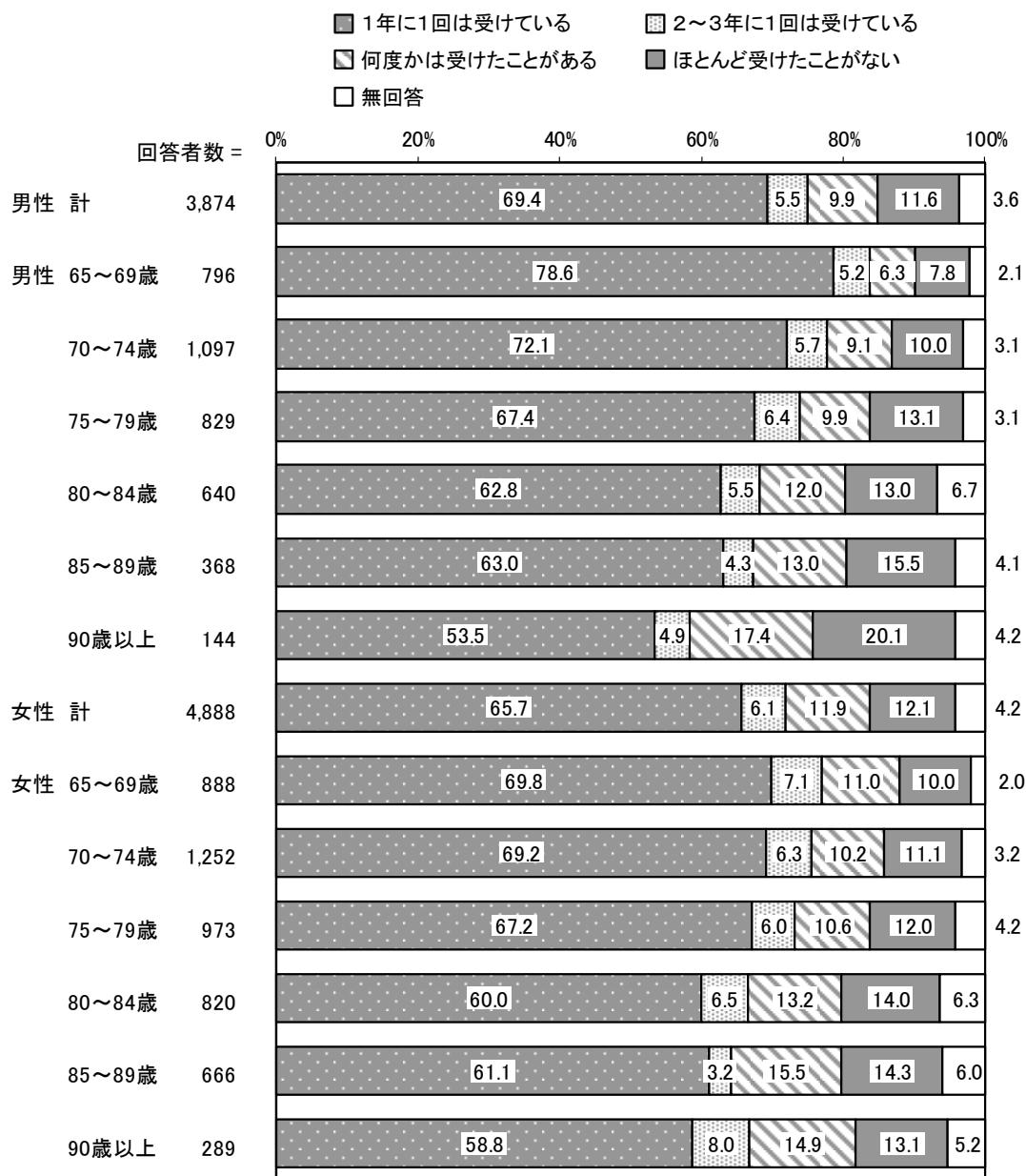
「1年に1回は受けている」の割合が67.3%と最も高く、次いで「ほとんど受けたことがない」が11.9%、「何度か受けたことがある」の割合がともに11.0%となっています。

令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。



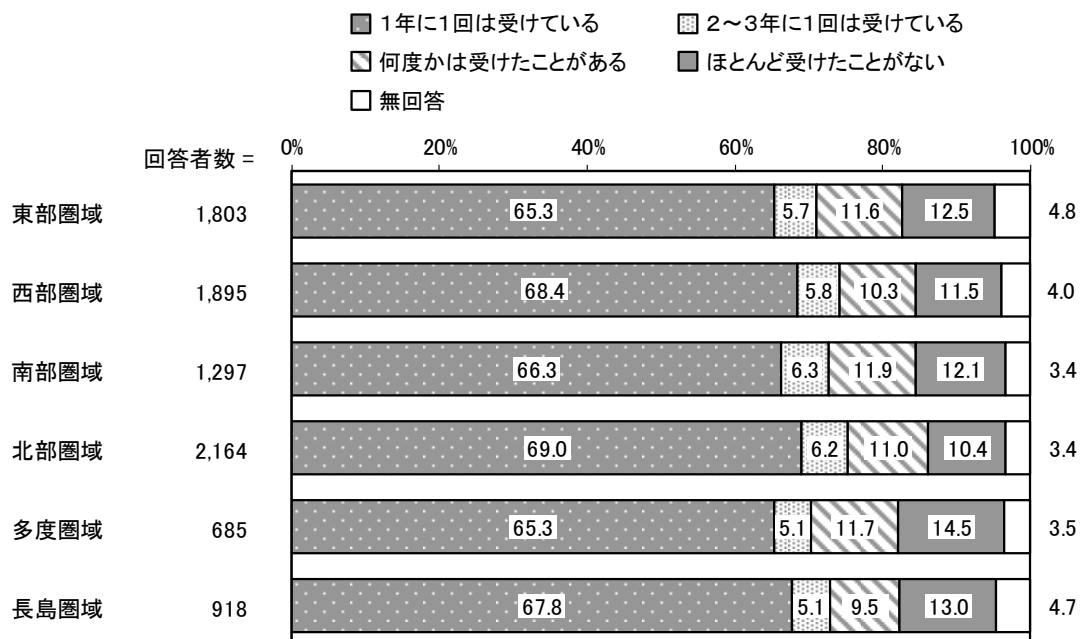
## 【性・年齢別】

性・年齢別でみると、年齢が高くなるにつれて「(健康診査を) 1年に1回は受けている」の割合が低くなる傾向がみられます。



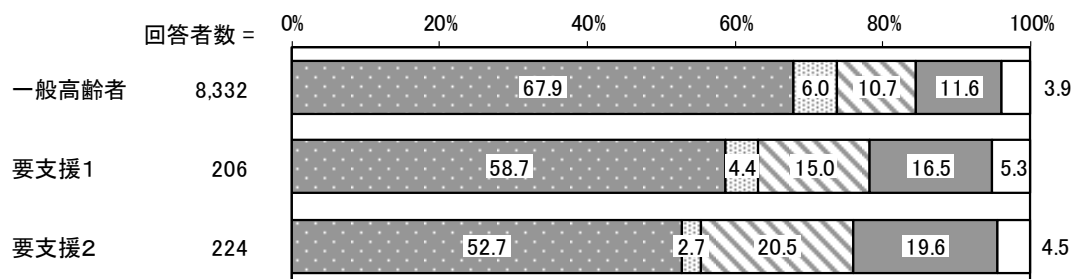
### 【日常生活圏域別】

日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。



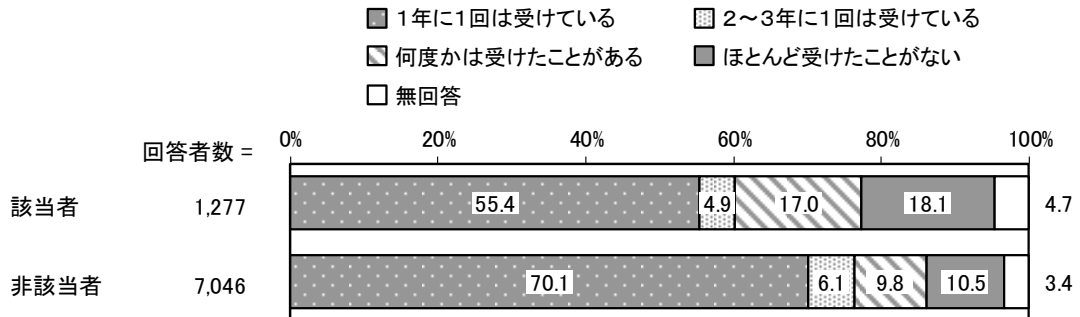
### 【要支援認定別】

要支援認定別でみると、一般高齢者で「(健康診査を) 1年に1回は受けている」、要支援2で「何度かは受けたことがある」の割合が高くなっています。



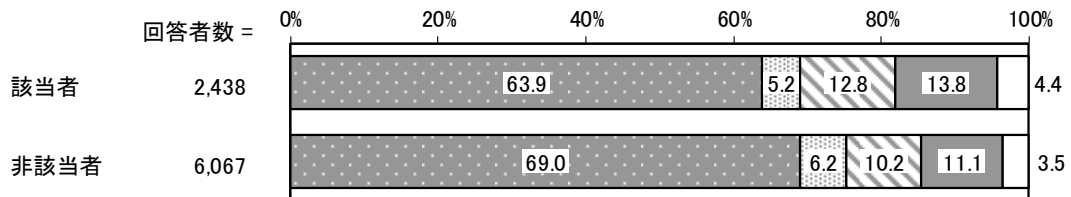
### 【運動器の機能別】

運動器の機能低下傾向の該当者は、非該当者に比べ、「(健康診査を) ほとんど受けたことがない」の割合が高くなっています。また、非該当者は「1年に1回は受けている」の割合が高くなっています。



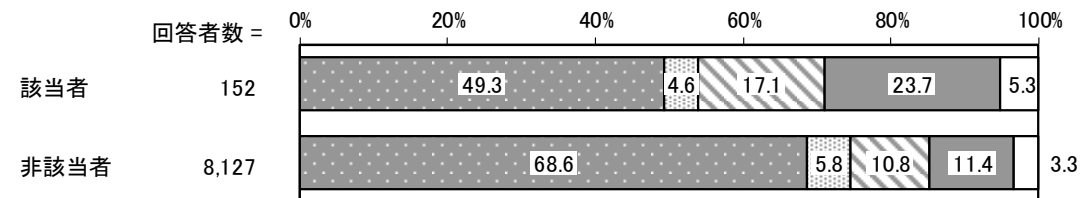
### 【転倒リスク別】

転倒リスク別でみると、非該当者に比べ、該当者で「(健康診査を) 1年に1回は受けている」の割合が低くなっています。



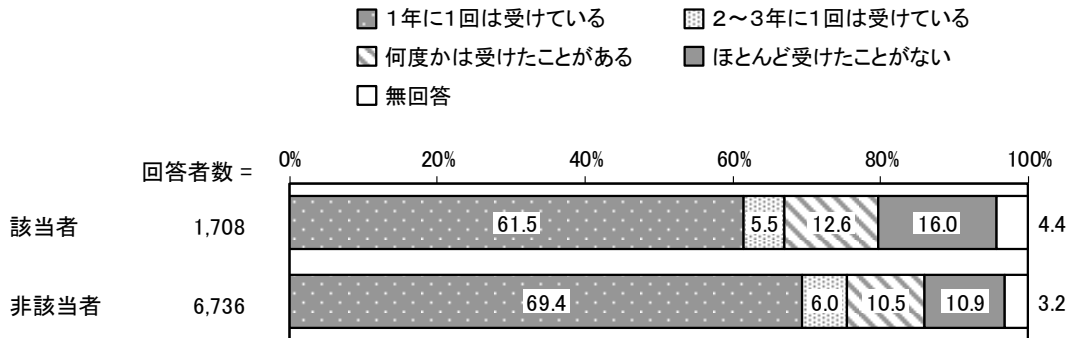
### 【低栄養別】

低栄養傾向の該当者は、非該当者に比べ、「(健康診査を) ほとんど受けたことがない」の割合が高くなっており、「1年に1回は受けている」の割合が低くなっています。



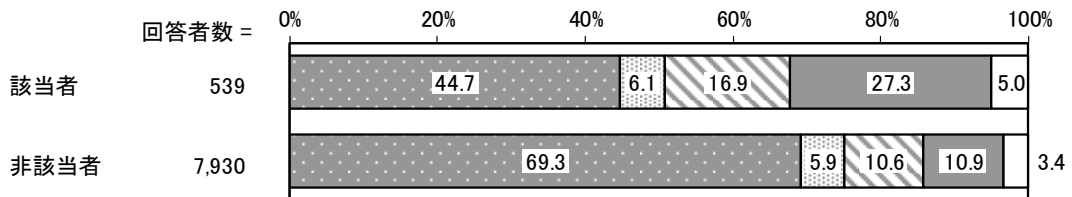
### 【口腔機能別】

口腔機能の低下傾向の該当者は、非該当者に比べ、「(健康診断を) 1年に1回は受けている」の割合が低くなっています。



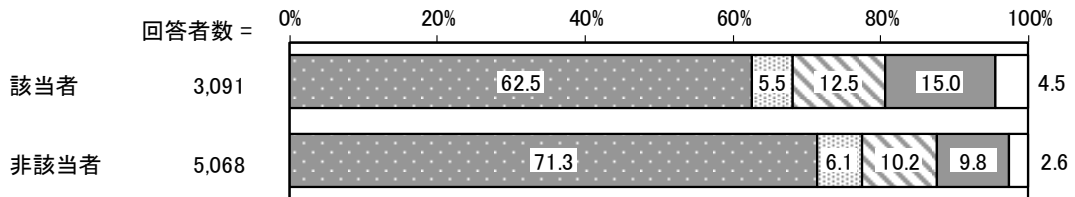
### 【閉じこもり別】

閉じこもり傾向の該当者は、非該当者に比べ、「(健康診査を) 1年に1回は受けている」の割合が低くなっています。



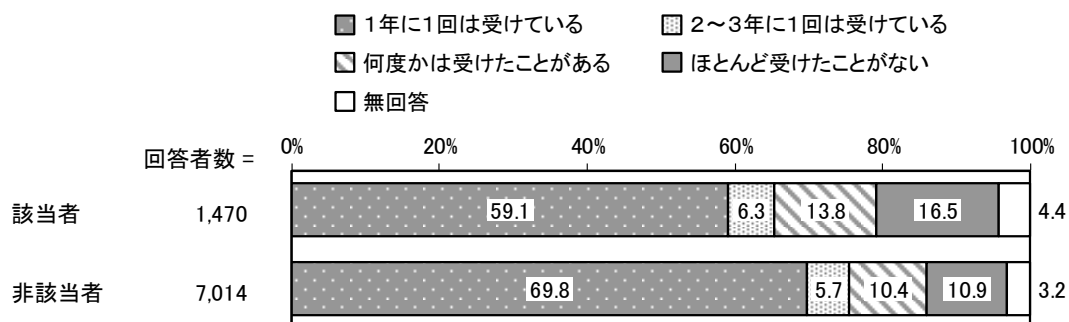
### 【認知機能別】

認知機能の低下傾向の該当者は、非該当者に比べ、「(健康診査を) 1年に1回は受けている」の割合が低くなっています。



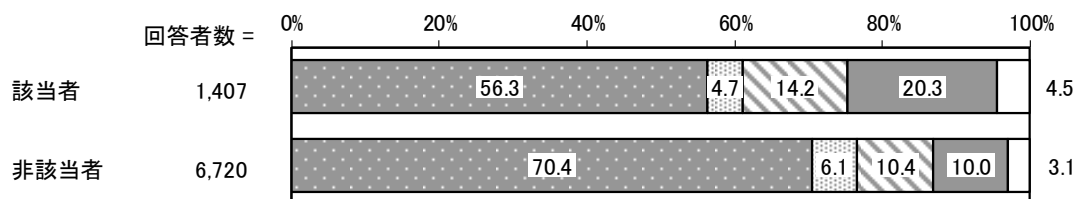
### 【うつ傾向別】

うつ傾向の該当者は、非該当者に比べ「(健康診査を) 1年に1回は受けている」の割合が低くなっています。



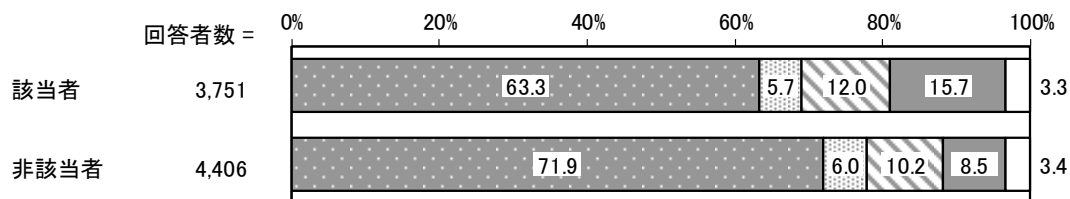
### 【IADL別】

IADLの低下傾向の該当者は、非該当者に比べ、「(健康診査を) ほとんど受けたことがない」の割合が高くなっており、「1年に1回は受けている」の割合が低くなっています。



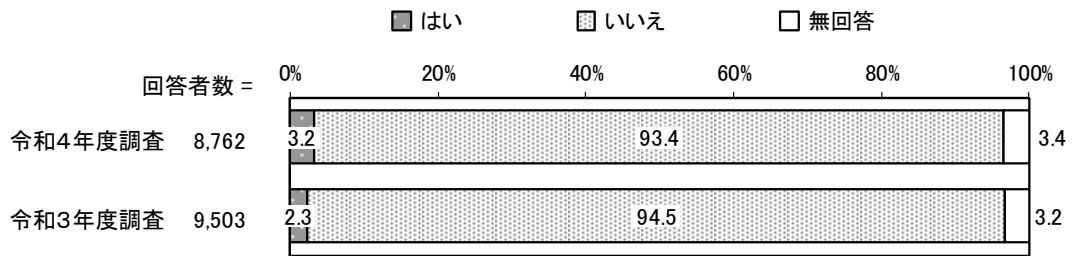
### 【知的能動性別】

知的能動性の低下傾向の該当者は、非該当者に比べ、「(健康診査を) ほとんど受けたことがない」の割合が高くなっており、「1年に1回は受けている」の割合が低くなっています。



(16) 現在、在宅サービスを利用していますか。(○は1つ)

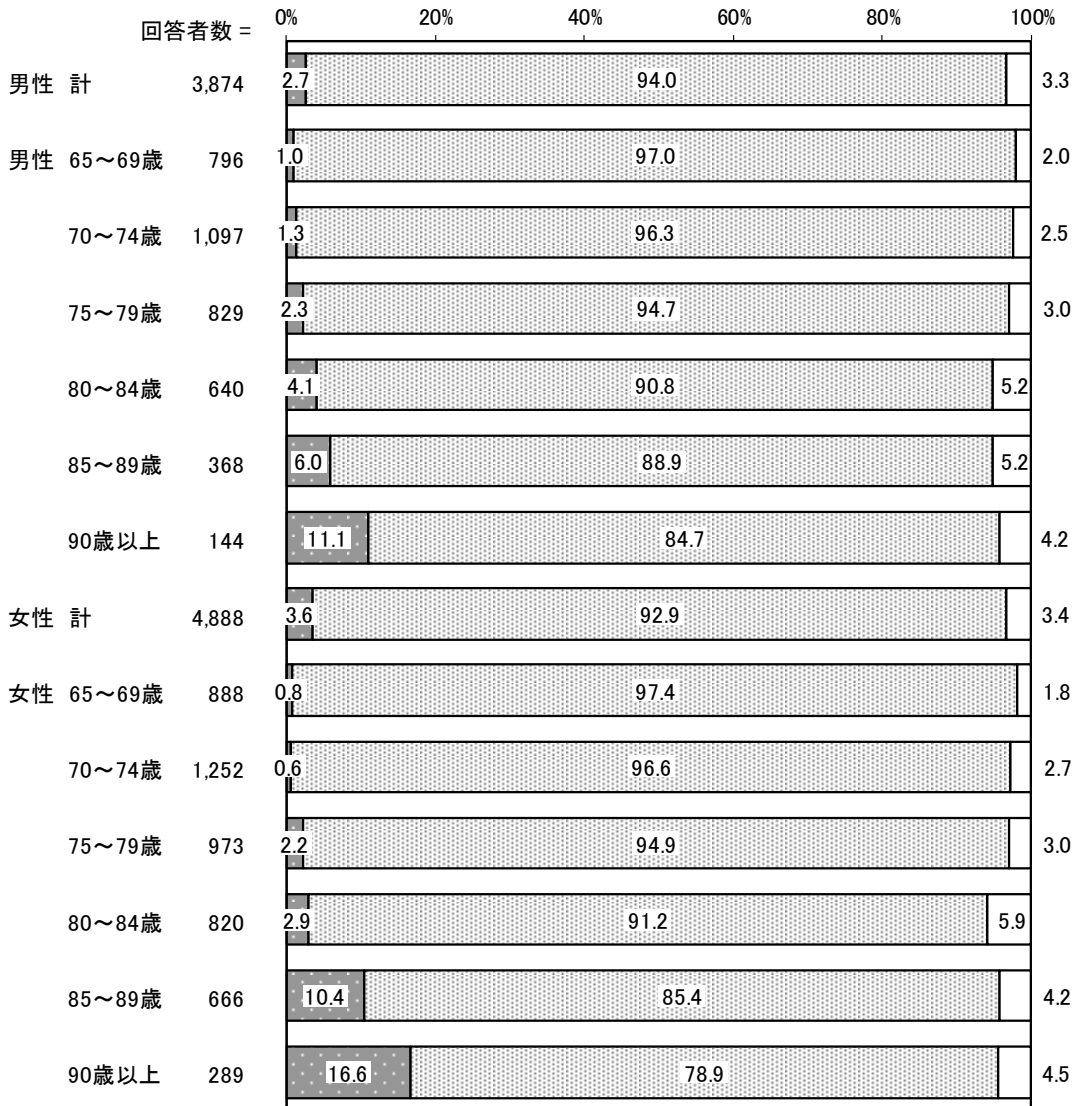
「はい」の割合が3.2%、「いいえ」の割合が93.4%となっています。  
 令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

性別でみると、大きな差異はみられません。

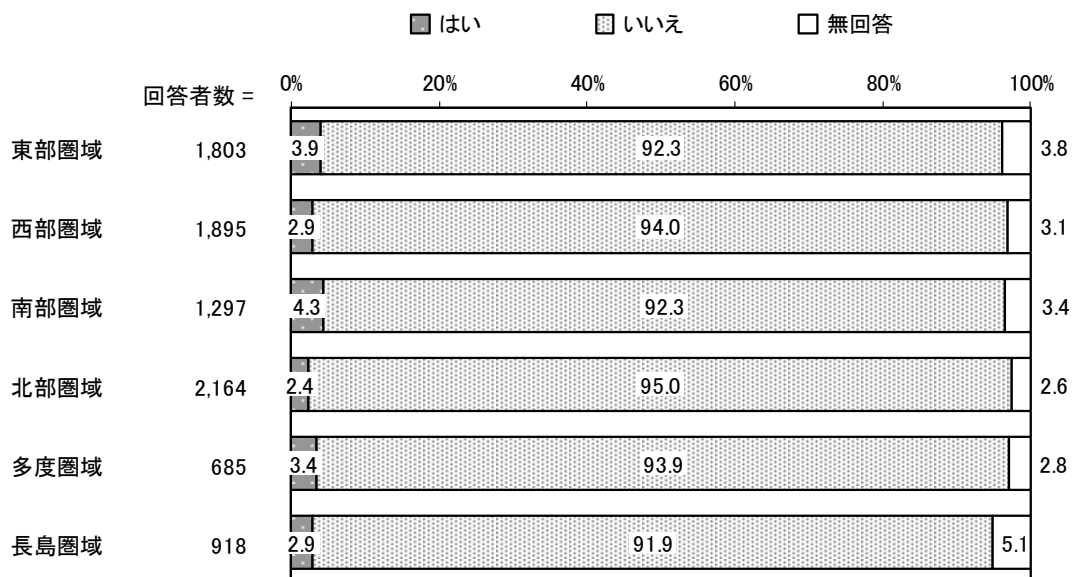
性・年齢別でみると、他に比べ、女性90歳以上で「はい」の割合が高くなっています。





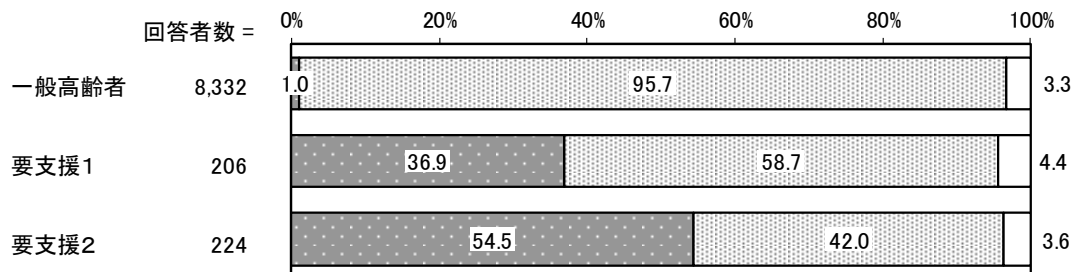
### 【日常生活圏域別】

日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。



### 【要支援認定別】

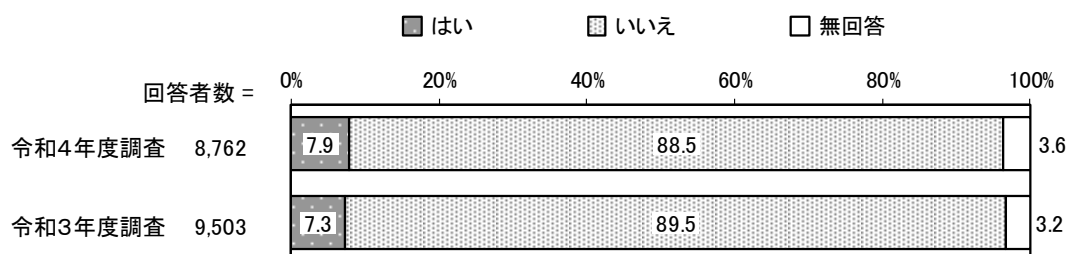
要支援認定別で見ると、他に比べ、一般高齢者で「いいえ」の割合が高くなっています。また、要支援2で「はい」の割合が高くなっています。



## 8 認知症にかかわる相談窓口の把握等について

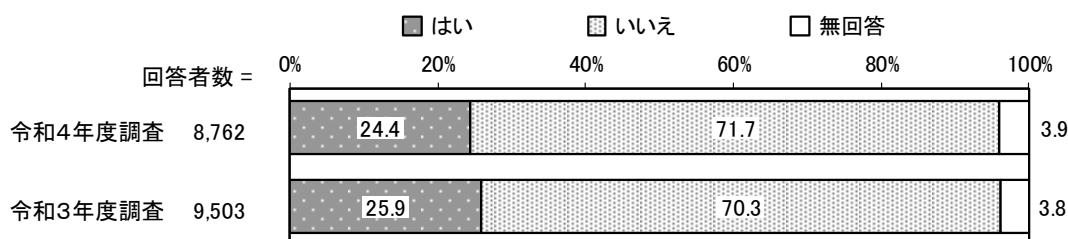
(1) 認知症の症状がある、または家族に認知症の症状がある人がいますか。  
(○は1つ)

「はい」の割合が7.9%、「いいえ」の割合が88.5%となっています。  
令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。



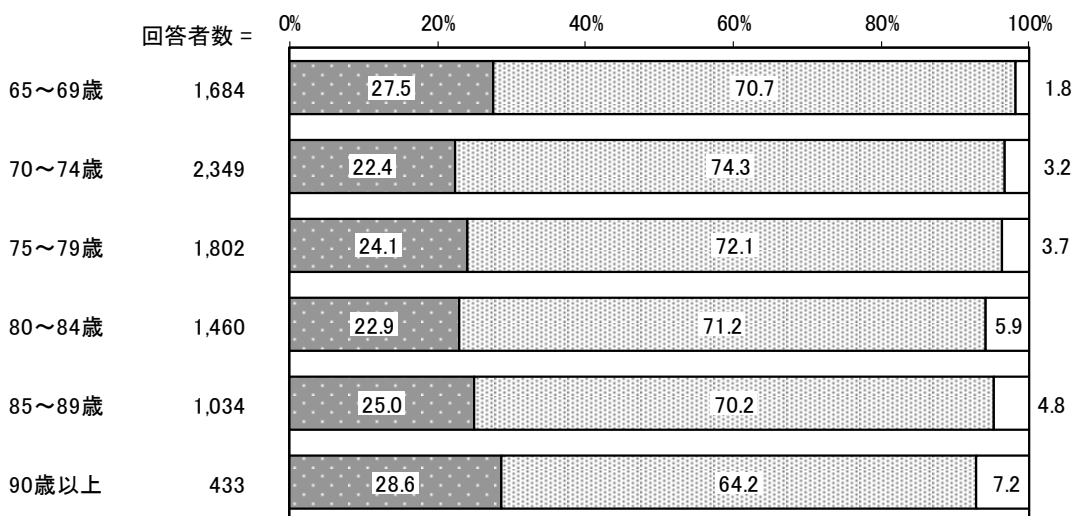
(2) 認知症に関する相談窓口を知っていますか。(○は1つ)

「はい」の割合が24.4%、「いいえ」の割合が71.7%となっています。  
令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。



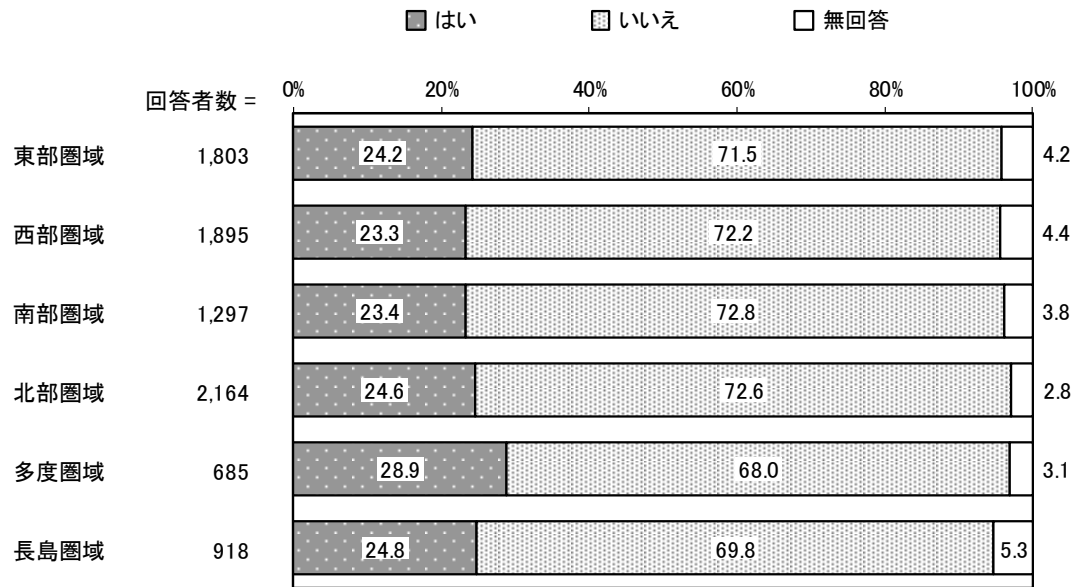
### 【年齢別】

年齢別でみると、大きな差異はみられません。



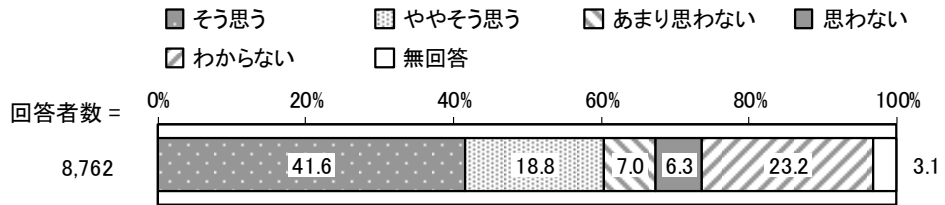
## 【日常生活圏域別】

日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。



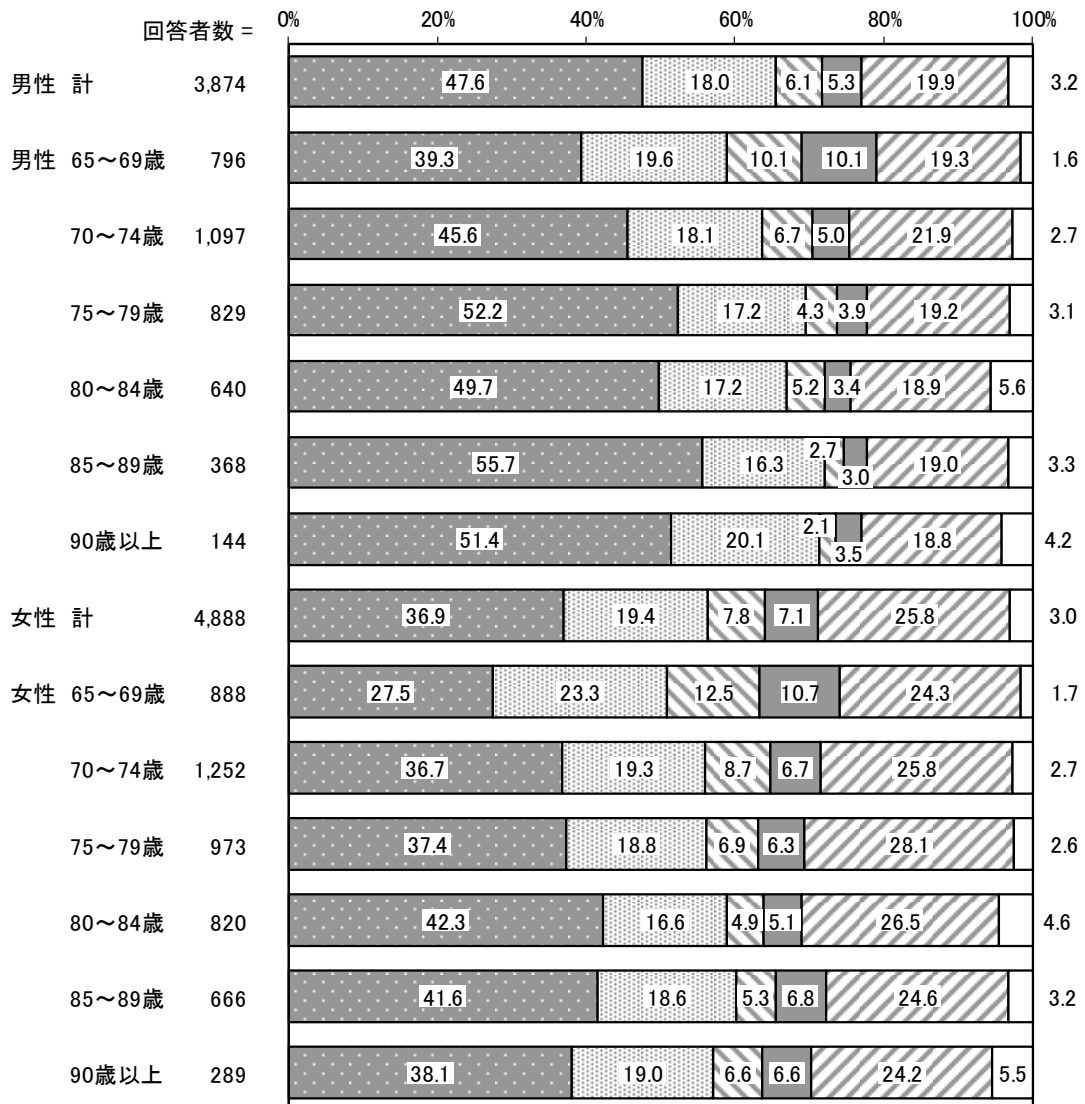
(3) 自分が認知症になったら、助けてもらいながら自宅で生活を続けたいと思いますか。(〇は1つ)

「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が60.4%、「あまり思わない」と「思わない」を合わせた“思わない”の割合が13.3%、「わからない」の割合が23.2%となっています。



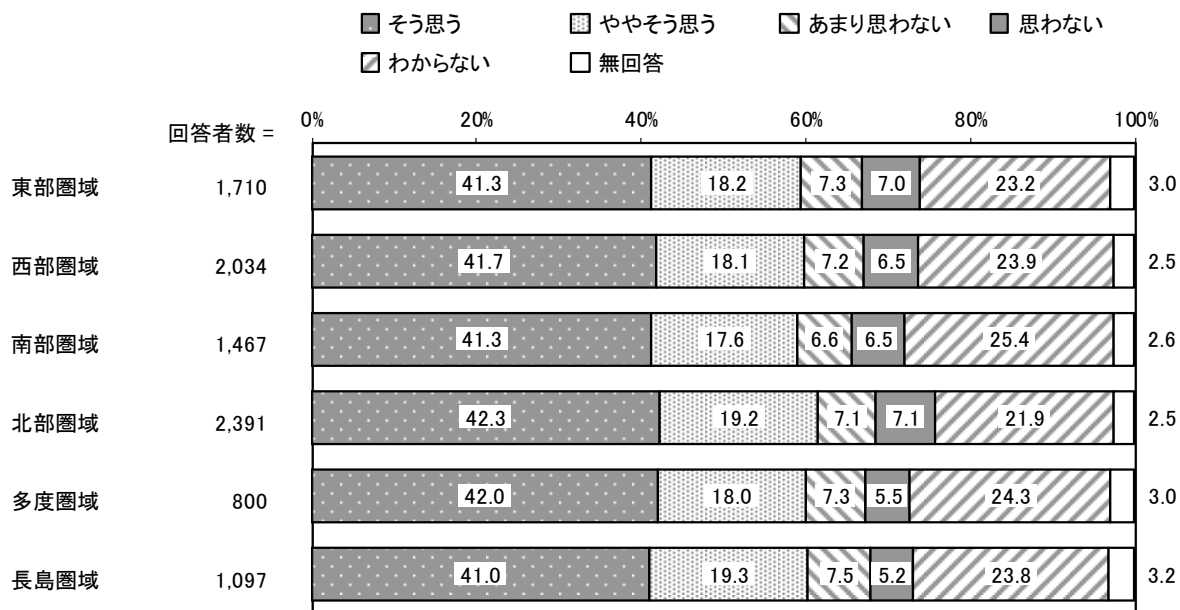
【性・年齢別】

性別でみると、女性に比べ、男性で“そう思う”の割合が高くなっています。  
性・年齢別でみると、大きな差異はみられません。



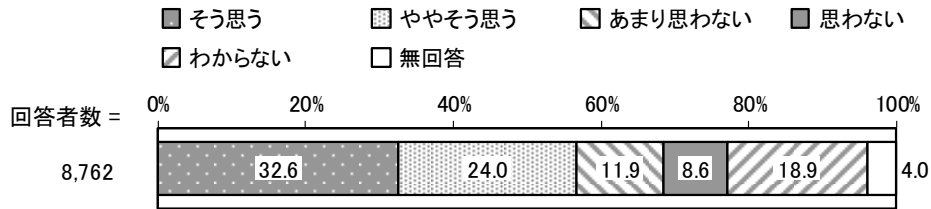
### 【日常生活圏域別】

日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。



(4) 家族が認知症になったら、近所の人や知人などにも知っておいてほしいと思いますか。(〇は1つ)

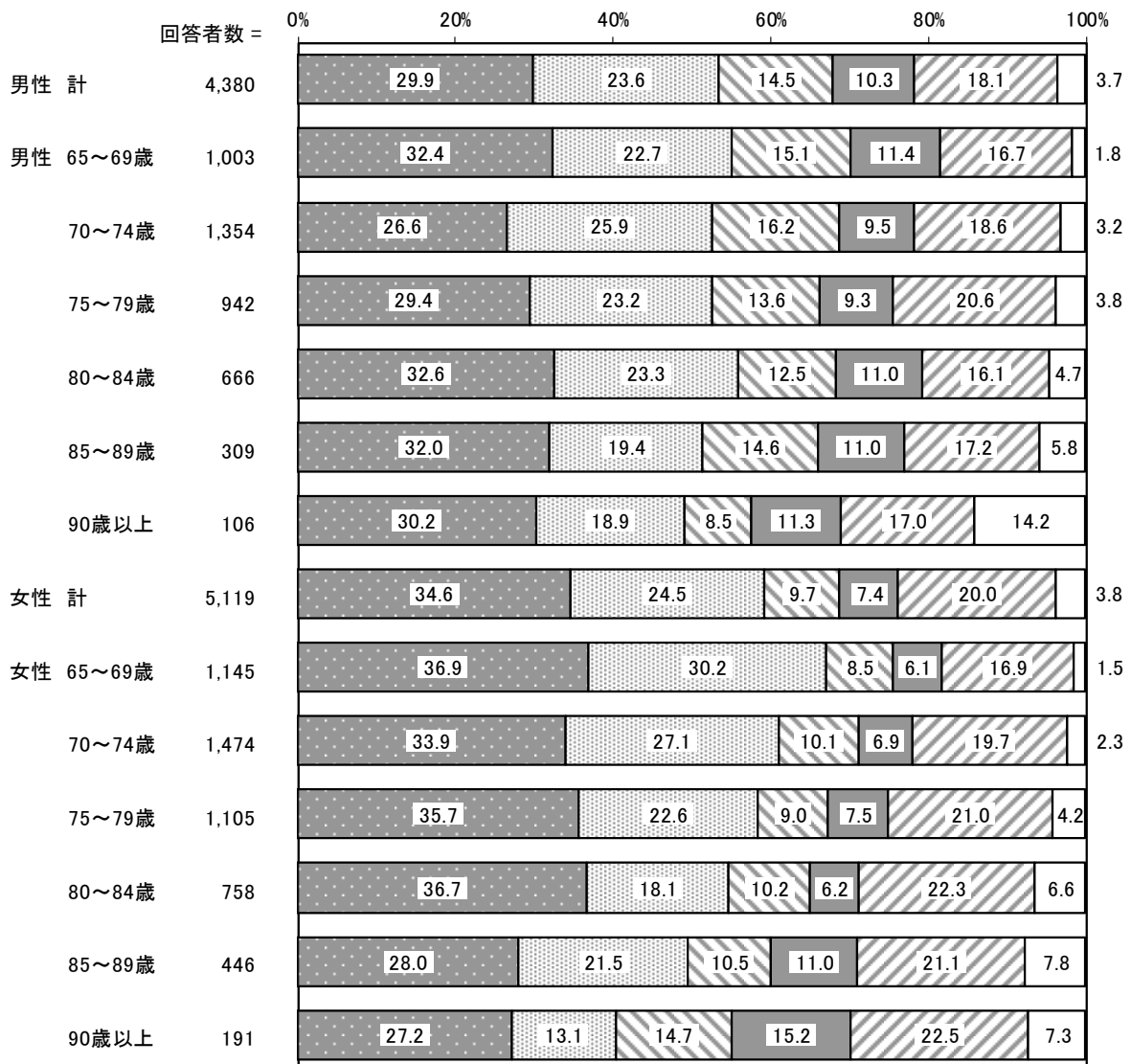
「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が56.6%、「あまり思わない」と「思わない」を合わせた“思わない”の割合が20.5%、「わからない」の割合が18.9%となっています。



【性・年齢別】

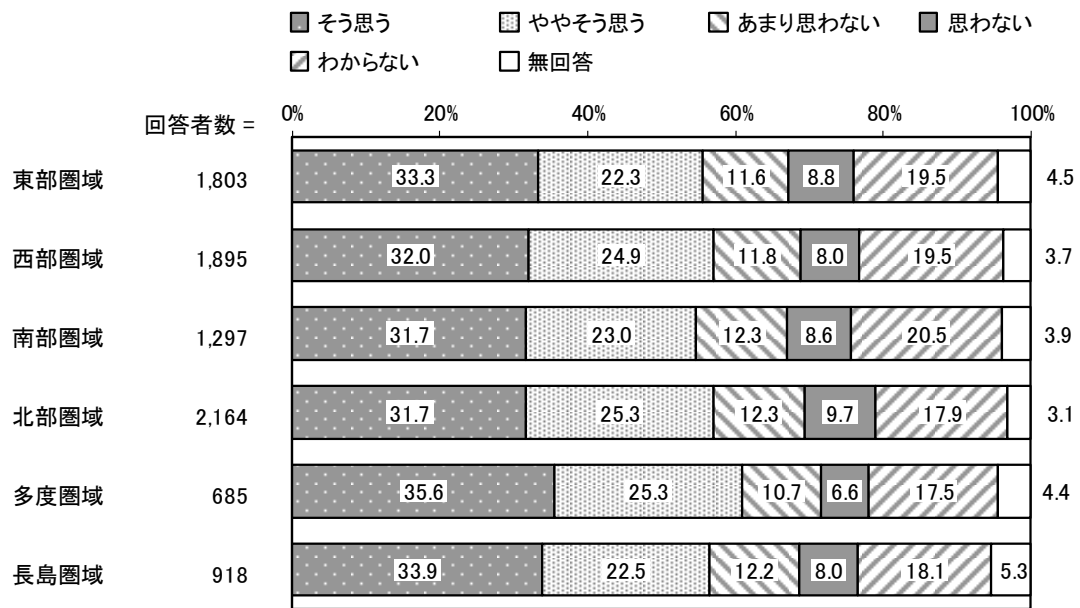
性別でみると、女性に比べ、男性で“思わない”の割合が高くなっています。

性・年齢別でみると、他に比べ、女性で年齢が低くなるにつれ、“そう思う”の割合が高くなる傾向がみられます。



## 【日常生活圏域別】

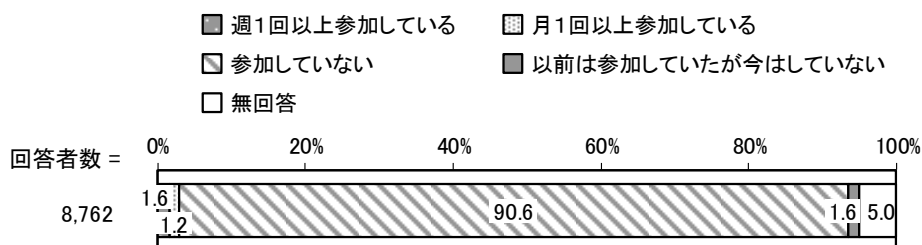
日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。



## 9 「健康・ケア教室」等の参加状況について

(1) 通所介護（デイサービス）、通所リハビリテーション（デイケア）以外で、「健康・ケア教室」などへ介護予防のために参加していますか。（○は1つ）

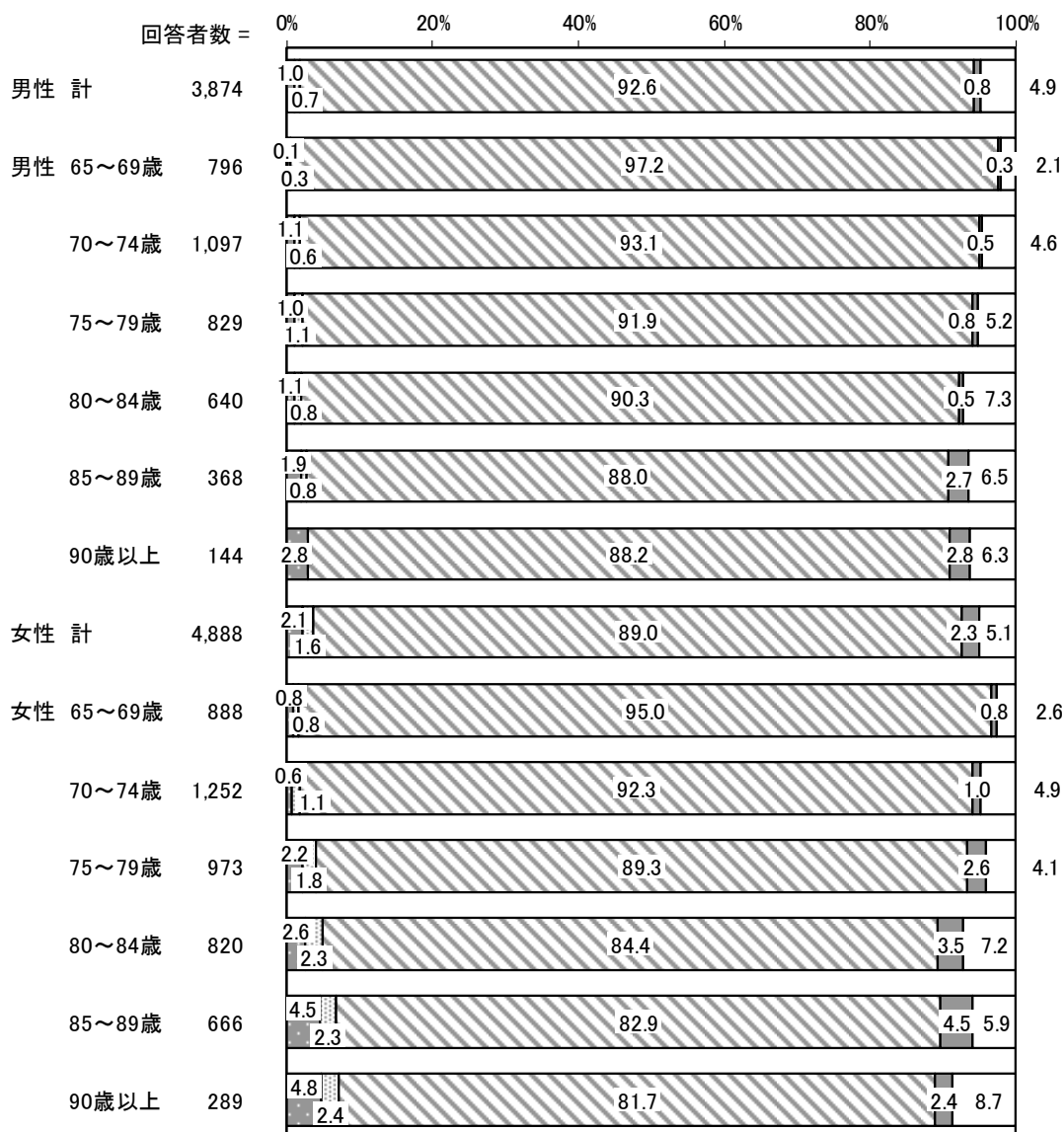
「参加していない」の割合が90.6%と最も高くなっています。



### 【性・年齢別】

性別でみると、大きな差異はみられません。

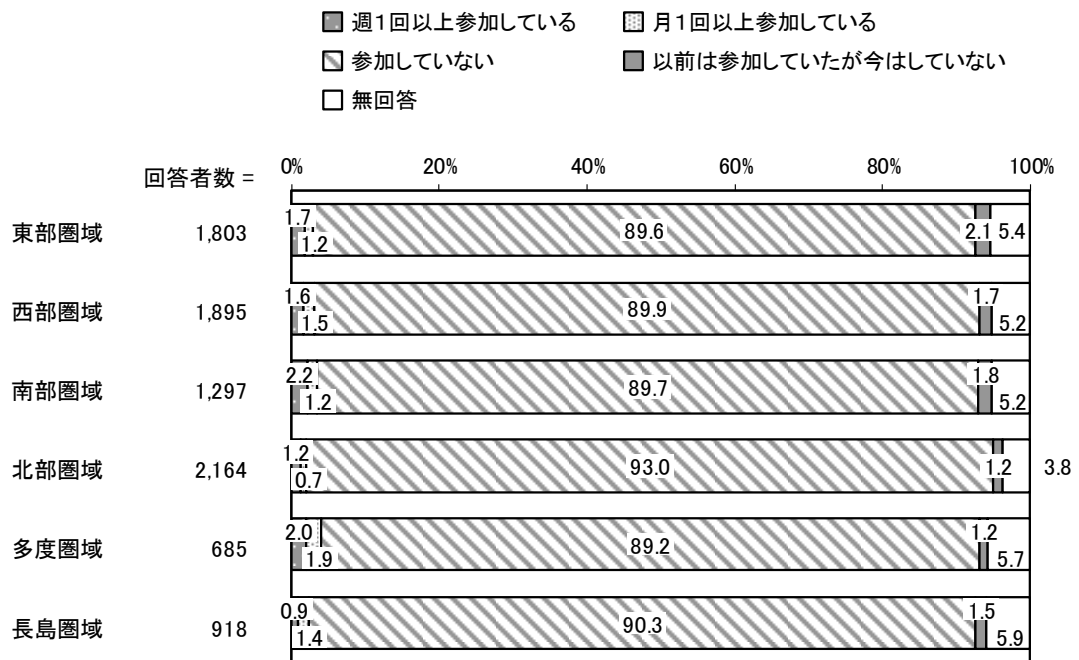
性・年齢別でみると、他に比べ、男性の85～89歳を除き、男性女性ともに年齢が低くなるにつれ、「参加していない」の割合が高くなる傾向がみられます。





## 【日常生活圏域別】

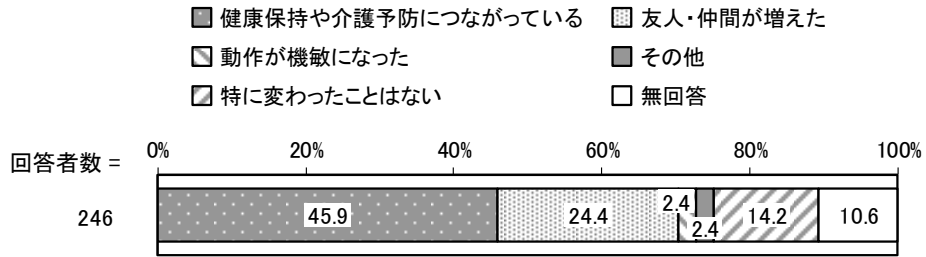
日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。



(1) において「週1回以上参加している」「月1回以上参加している」を選んだ方のみ

① 「健康・ケア教室」などに参加した効果を感じますか。(○は1つ)

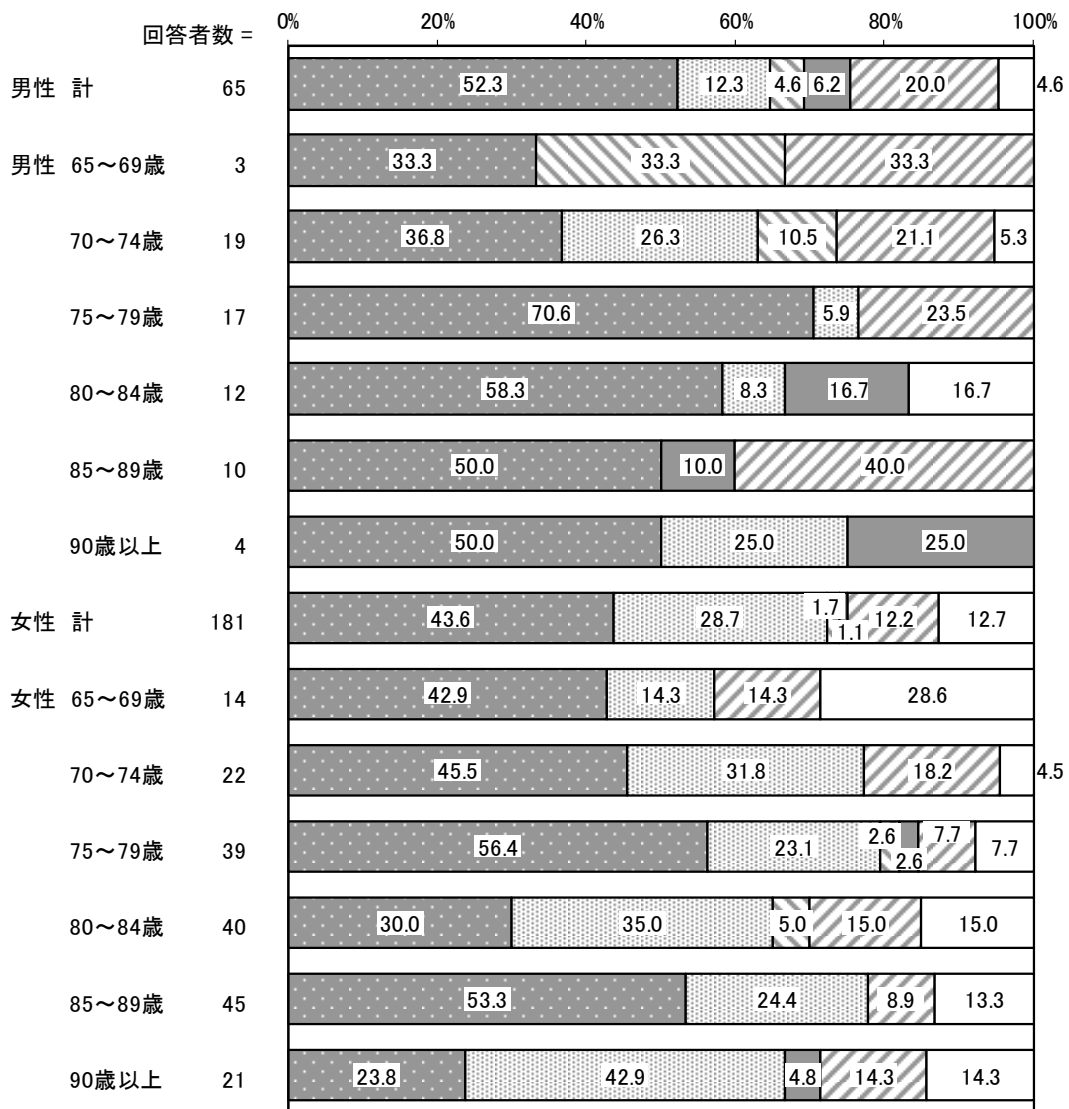
「健康保持や介護予防につながっている」の割合が45.9%と最も高く、次いで「友人・仲間が増えた」の割合が24.4%、「特に変わったことはない」の割合が14.2%となっています。



【性・年齢別】

性別でみると、男性は「健康保持や介護予防につながっている」の割合が高く、女性は「友人・仲間が増えた」の割合が高くなっています。

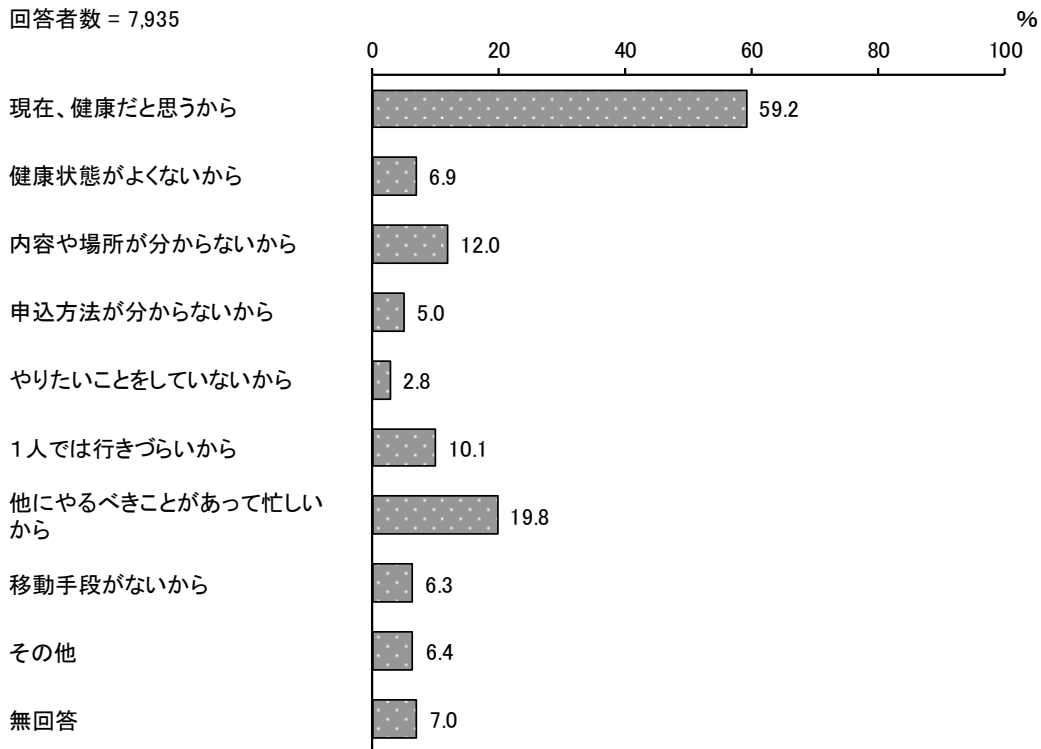
性・年齢別では、回答数が少ないため参考とします。



(1) において「参加していない」を選んだ方のみ

② 「健康・ケア教室」などに参加していない理由は何ですか。  
(あてはまるものすべてに○)

「現在、健康だと思うから」の割合が 59.2%と最も高く、次いで「他にやるべきことがあって忙しいから」の割合が 19.8%、「内容や場所が分からないから」の割合が 12.0%となっています。



## 【性・年齢別】

性別でみると、男性で「現在、健康だと思うから」の割合が高くなっています。一方、女性では「他にやるべきことがあって忙しいから」の割合が高くなっています。

性・年齢別でみると、男性女性ともに年齢が低くなるにつれ「現在、健康だと思うから」の割合が高くなる傾向がみられます。また、他に比べ、女性90歳以上で「移動手段がないから」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	現在、健康だと思うから	健康状態がよくないから	内容や場所が分からないから	申込方法が分からないから	やりたいことをしてないから	1人では行きづらいから	他にやるべきことがあって忙しいから	移動手段がないから	その他	無回答
男性 計	3,586	66.5	6.7	11.4	5.0	2.8	8.1	16.6	3.0	6.3	6.1
男性 65～69歳	774	71.6	2.8	11.1	4.3	2.8	5.8	20.3	0.9	6.6	5.0
70～74歳	1,021	70.9	4.4	11.1	5.2	2.8	6.9	19.5	0.9	5.3	5.2
75～79歳	762	68.4	5.6	11.9	4.3	2.6	7.6	16.0	1.8	5.8	5.6
80～84歳	578	62.5	11.1	11.6	6.4	2.9	10.4	12.3	5.5	6.7	6.7
85～89歳	324	50.9	14.8	11.4	4.6	1.2	11.4	9.6	9.6	7.1	11.1
90歳以上	127	46.5	15.7	11.8	5.5	7.1	15.7	11.8	12.6	12.6	5.5
女性 計	4,349	53.3	6.9	12.5	5.1	2.8	11.8	22.5	9.0	6.5	7.8
女性 65～69歳	844	64.0	3.0	13.7	4.3	2.6	8.6	24.6	2.4	5.7	5.2
70～74歳	1,156	61.9	3.5	11.7	4.2	2.0	9.5	26.0	4.3	4.5	6.5
75～79歳	869	52.1	6.0	11.3	4.7	2.4	12.0	25.5	9.6	5.9	8.4
80～84歳	692	46.7	8.7	14.5	6.4	2.6	13.6	19.1	15.2	6.5	9.8
85～89歳	552	37.3	17.6	12.0	6.5	4.0	15.4	16.7	15.4	10.9	10.0
90歳以上	236	33.5	11.9	12.3	6.8	5.9	19.9	10.2	20.8	11.9	9.7

## 【日常生活圏域別】

日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。

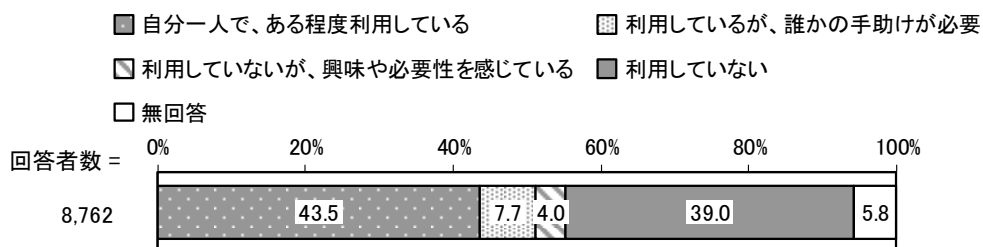
単位：％

区分	回答者数(件)	現在、健康だと思うから	健康状態がよくないから	内容や場所が分からないから	申込方法が分からないから	やりたいことをしてないから	1人では行きづらいから	他にやるべきことがあって忙しいから	移動手段がないから	その他	無回答
東部圏域	1,616	57.5	7.7	12.5	6.0	3.5	11.8	19.1	7.2	6.4	7.2
西部圏域	1,704	59.3	7.0	12.2	4.8	2.9	11.0	20.2	6.2	5.6	7.1
南部圏域	1,163	57.1	6.2	13.0	5.8	2.5	9.6	20.1	7.1	7.7	7.7
北部圏域	2,012	63.7	6.5	12.7	4.4	2.5	7.9	18.7	5.2	6.3	6.0
多度圏域	611	58.1	6.9	8.2	3.8	2.1	10.1	23.9	5.6	5.7	7.2
長島圏域	829	55.6	6.8	10.5	4.8	2.8	11.2	19.8	7.0	7.2	7.7

## 10 インターネット等の利用について

(1) パソコン、スマホ、タブレット等を用いて、インターネットを利用していますか。  
(○は1つ)

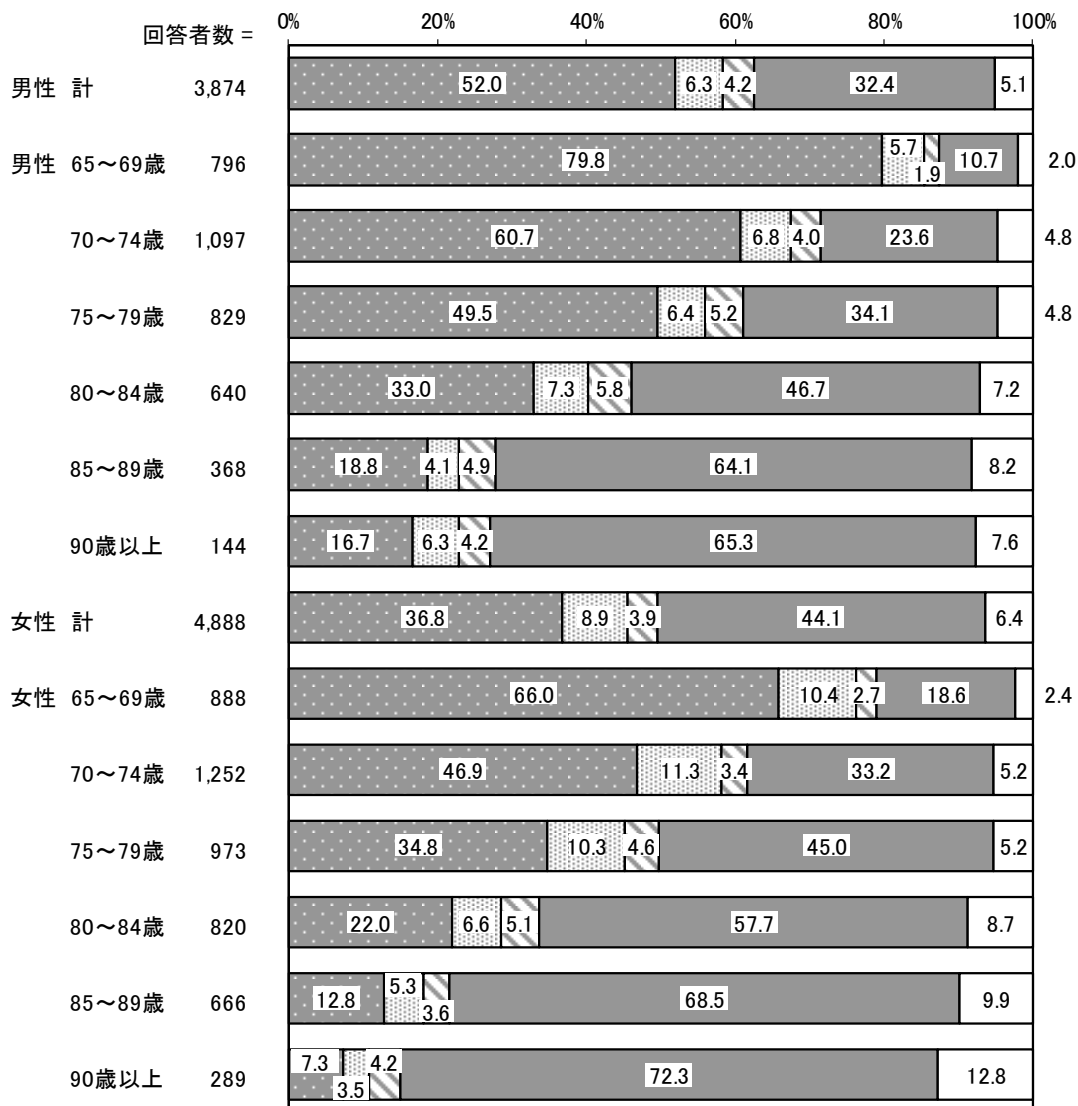
「自分一人で、ある程度利用している」の割合が43.5%と最も高く、次いで「利用していない」の割合が39.0%となっています。



### 【性・年齢別】

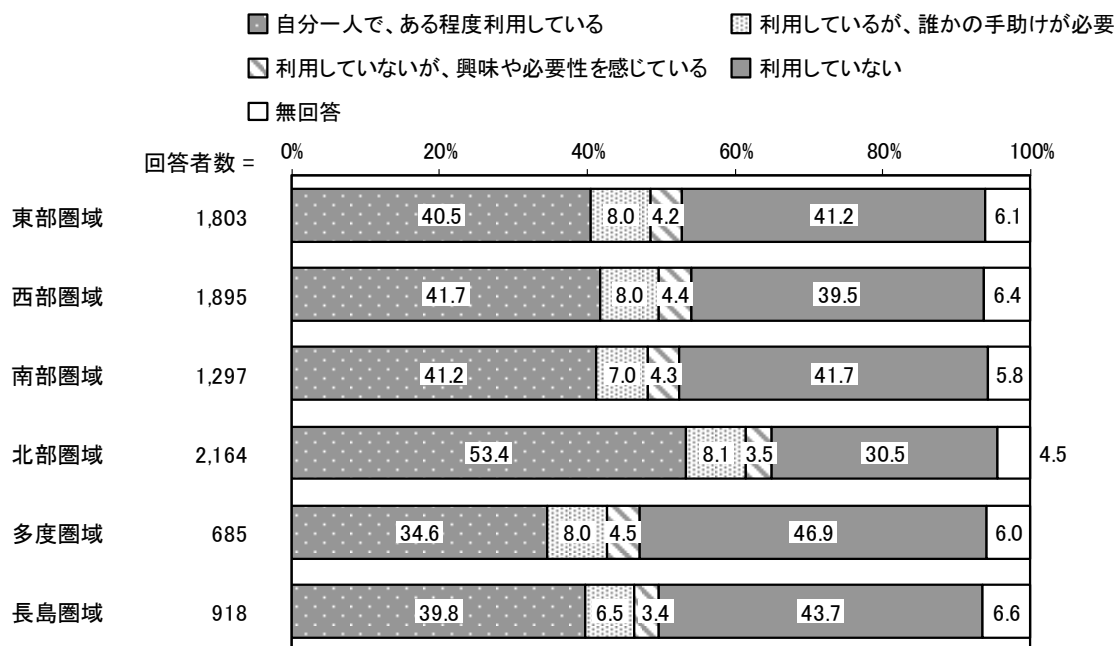
性別でみると、男性で「自分一人で、ある程度利用している」の割合が高くなっており、女性では「利用していない」の割合が高くなっています。

性・年齢別でみると、男性女性ともに、年齢が低くなるにつれ「自分一人で、ある程度利用している」の割合が、年齢が高くなるにつれ「利用していない」の割合が高くなる傾向がみられます。



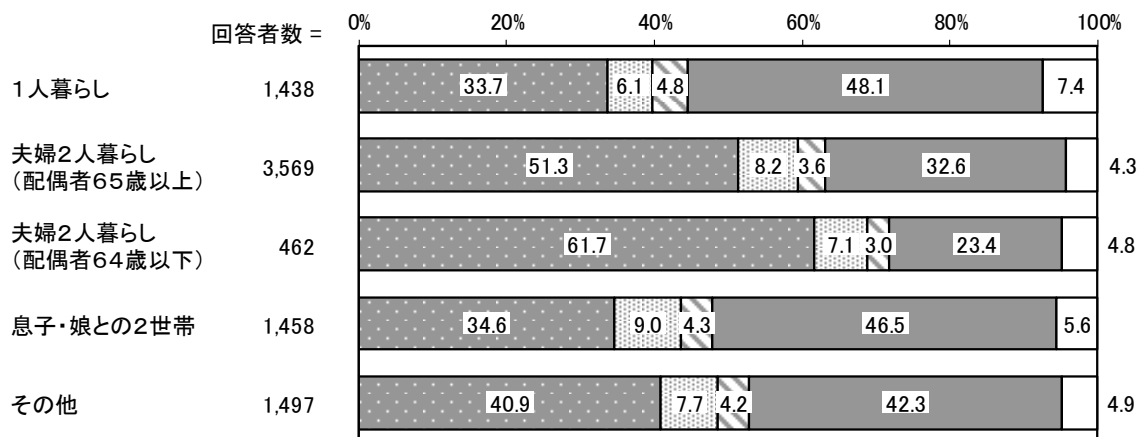
### 【日常生活圏域別】

日常生活圏域別でみると、他に比べ、北部圏域で「自分一人で、ある程度利用している」の割合が高くなっています。



### 【家族構成別】

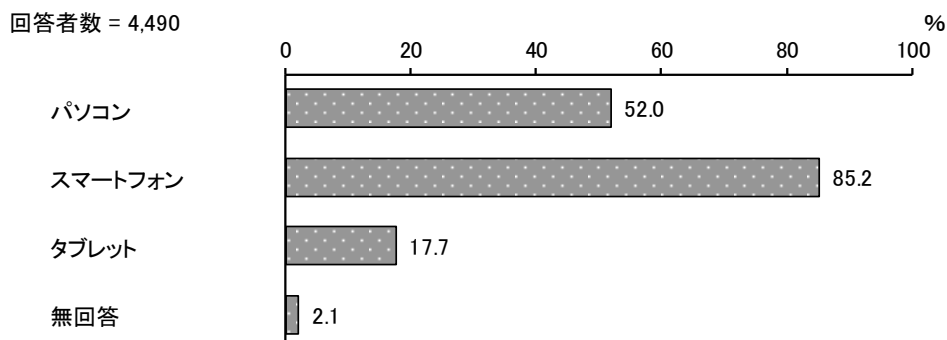
家族構成別でみると、他に比べ、夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）で「自分一人で、ある程度利用している」の割合が高くなっています。



(1) において「自分一人で、ある程度利用している」「利用しているが、誰かの手助けが必要」を選んだ方のみ

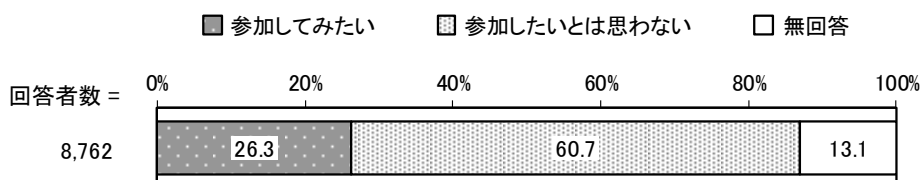
① 何を使用してインターネットを利用していますか。(あてはまるものすべてに○)

「スマートフォン」の割合が85.2%と最も高く、次いで「パソコン」の割合が52.0%、「タブレット」の割合が17.7%となっています。



(2) スマホやアプリ (例: LINE、ZOOM) などの使い方講座があれば参加したいと思いますか。(○は1つ)

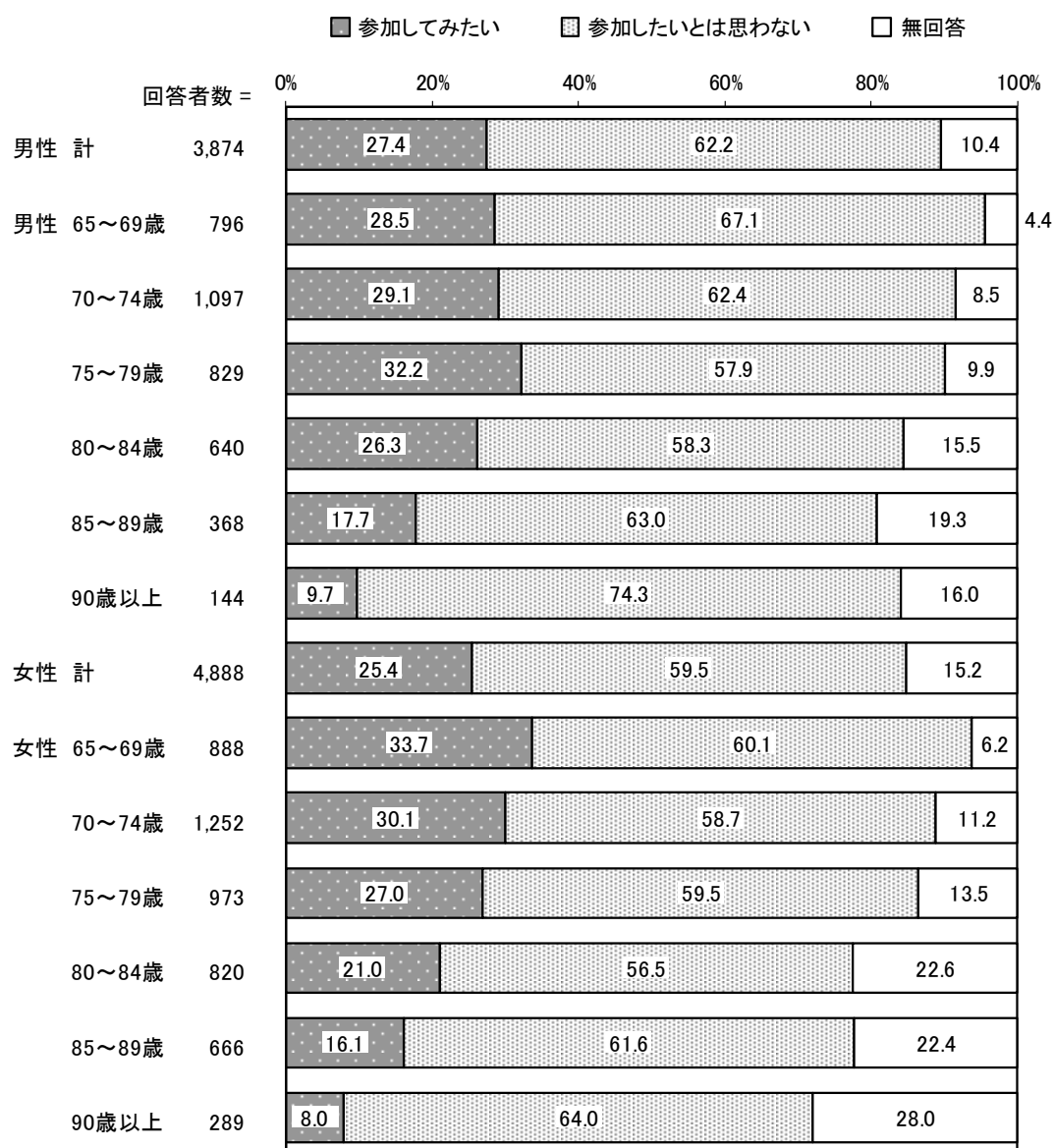
「参加してみたい」の割合が26.3%、「参加したいとは思わない」の割合が60.7%となっています。



## 【性・年齢別】

性別でみると、大きな差異はみられません。

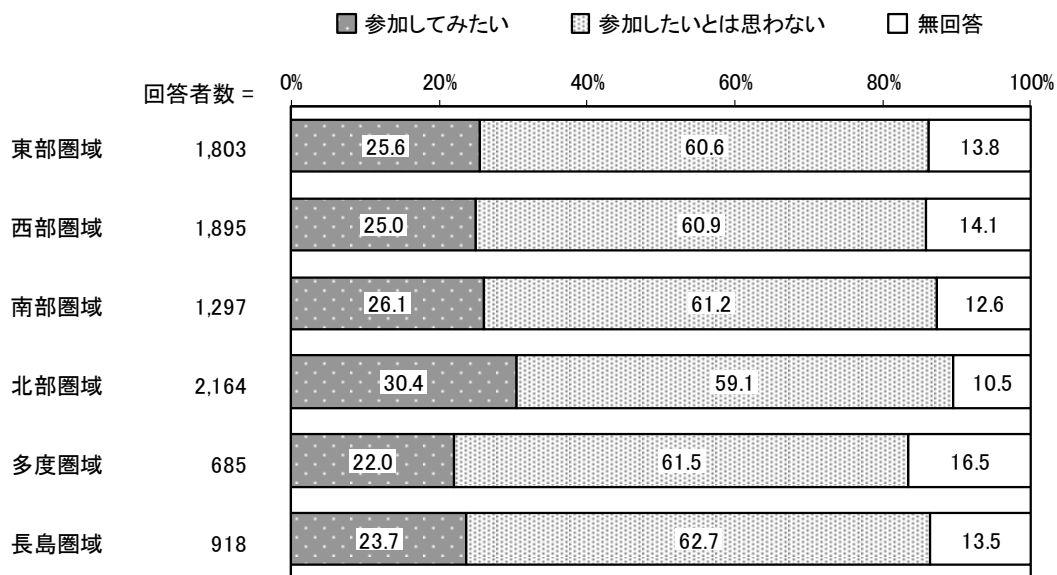
性・年齢別でみると、女性で年齢が高くなるにつれて、「参加してみたい」の割合が低くなる傾向がみられます。また、他に比べ、男性の90歳以上で「参加したいとは思わない」の割合が高くなっています。





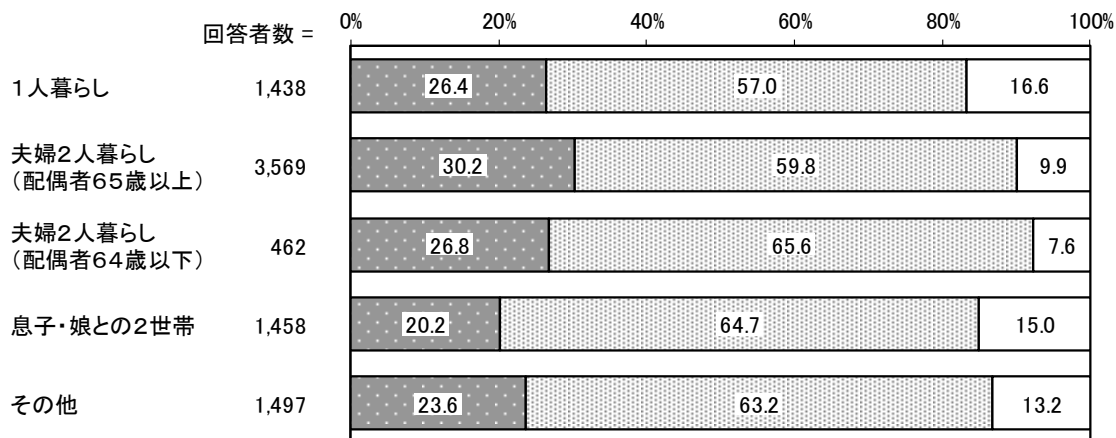
### 【日常生活圏域別】

日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。



### 【家族構成別】

家族構成別でみると、大きな差異はみられません。

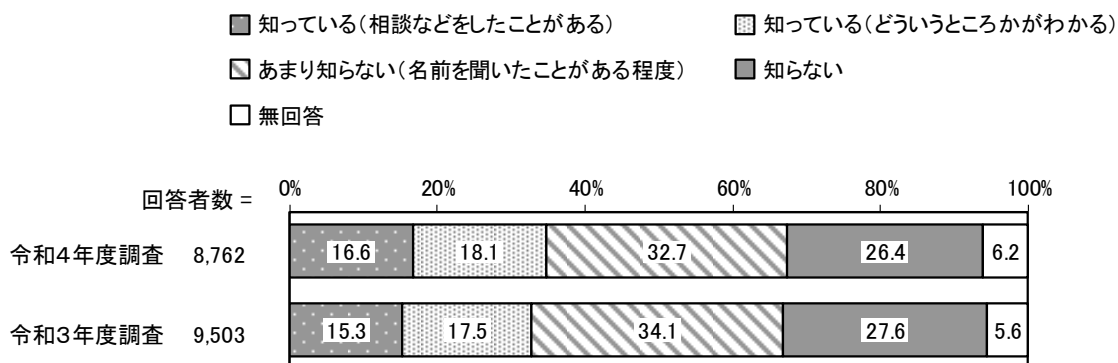


## 11 地域包括ケアシステムについて

### (1) 地域包括支援センターを知っていますか。(〇は1つ)

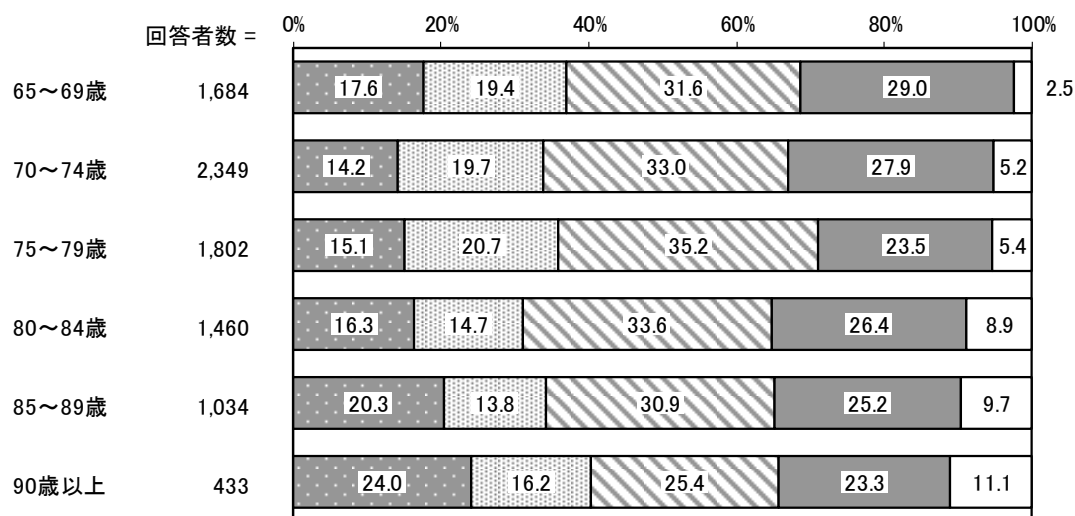
「知っている（相談などをしたことがある）」と「知っている（どういうところかがわかる）」をあわせた“知っている”の割合が34.7%、「あまり知らない（名前を聞いたことがある程度）」と「知らない」をあわせた“知らない”の割合が59.1%となっています。

令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。



#### 【年齢別】

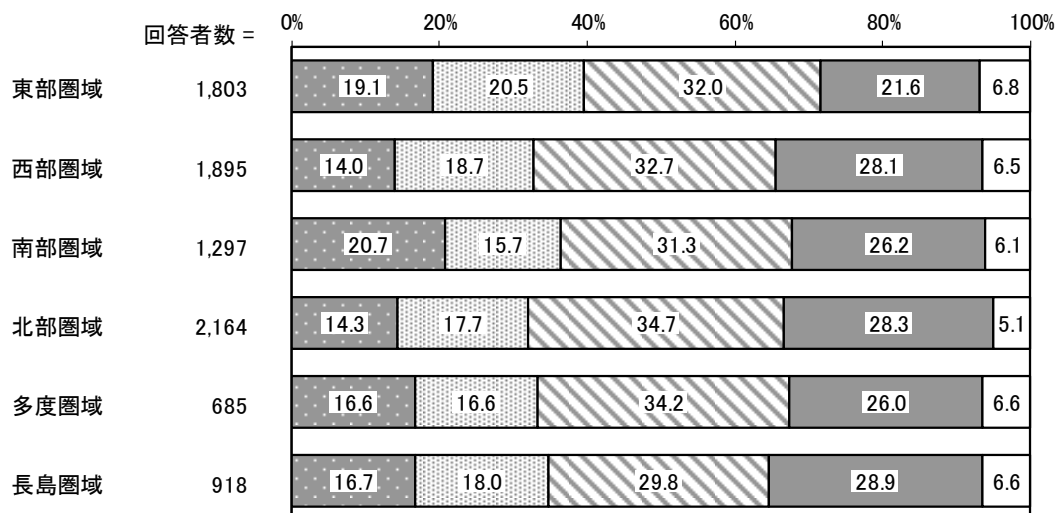
年齢別でみると、他に比べ、90歳以上で“知っている”の割合が高くなっています。



## 【日常生活圏域別】

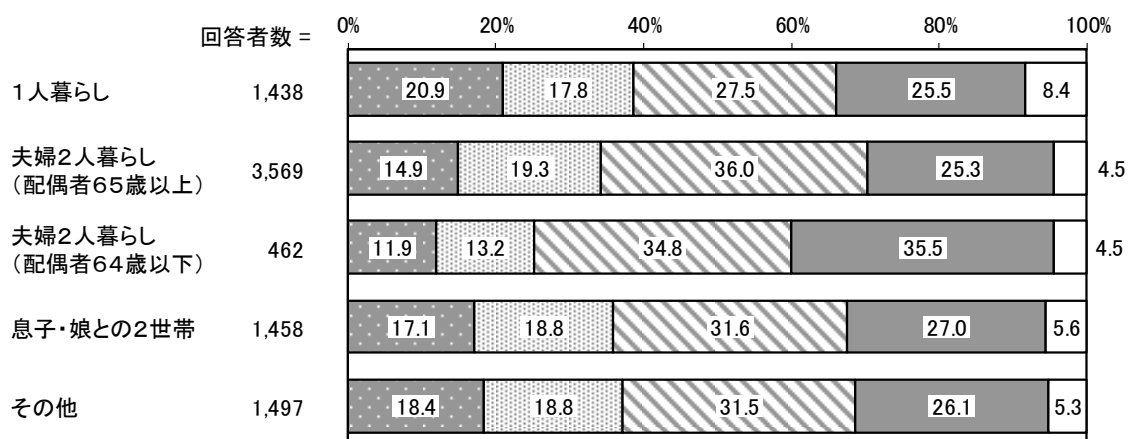
日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。

- 知っている(相談などをしたことがある)
- 知っている(どういところかがわかる)
- あまり知らない(名前を聞いたことがある程度)
- 知らない
- 無回答



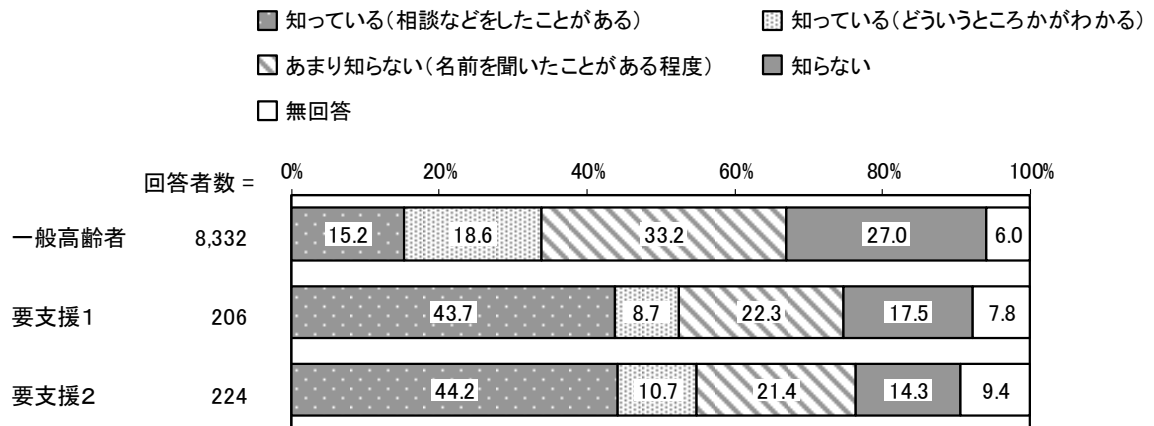
## 【家族構成別】

家族構成別でみると、他に比べ、夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)で“知らない”の割合が高くなっています。



【要支援認定別】

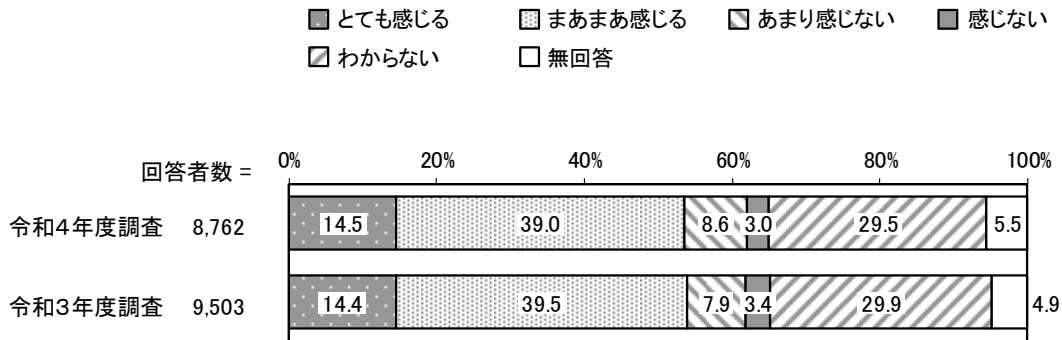
要支援認定別で見ると、他に比べ、一般高齢者で“知らない”の割合が高くなっています。



(2) 介護が必要になっても、医療、介護サービスを受けながら住み慣れた地域で暮らし続けられると感じますか。(〇は1つ)

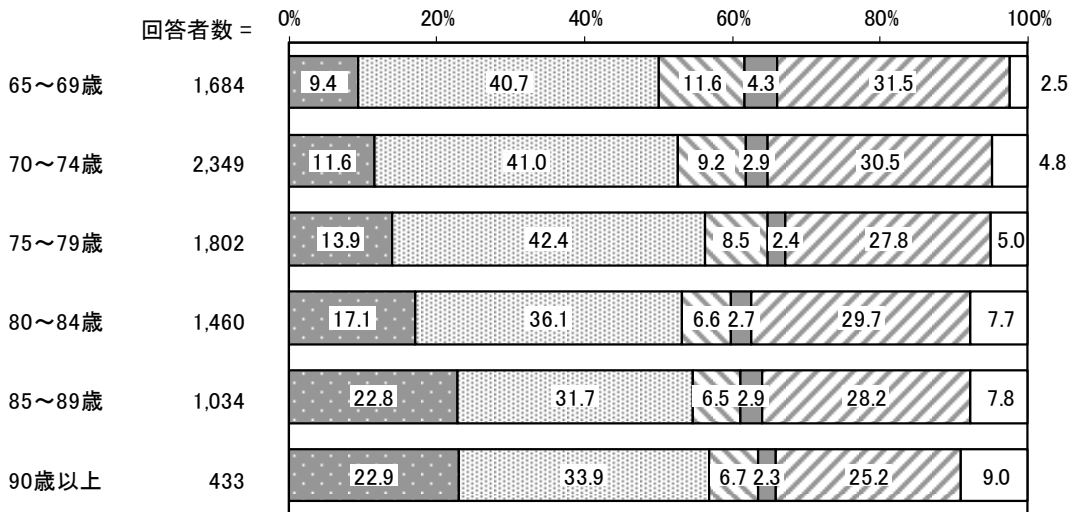
「とても感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた“感じる”の割合が53.5%、「あまり感じない」と「感じない」を合わせた“感じない”の割合が11.6%、「わからない」の割合が29.5%となっています。

令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。



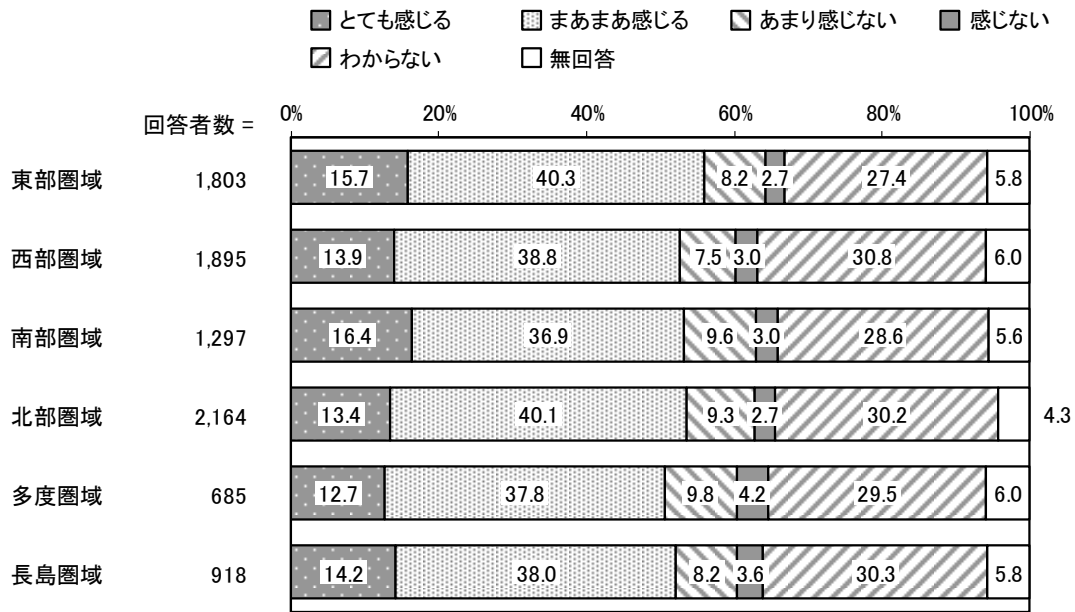
【年齢別】

年齢別でみると、年齢が高くなるにつれ「とても感じる」の割合が高くなる傾向がみられます。



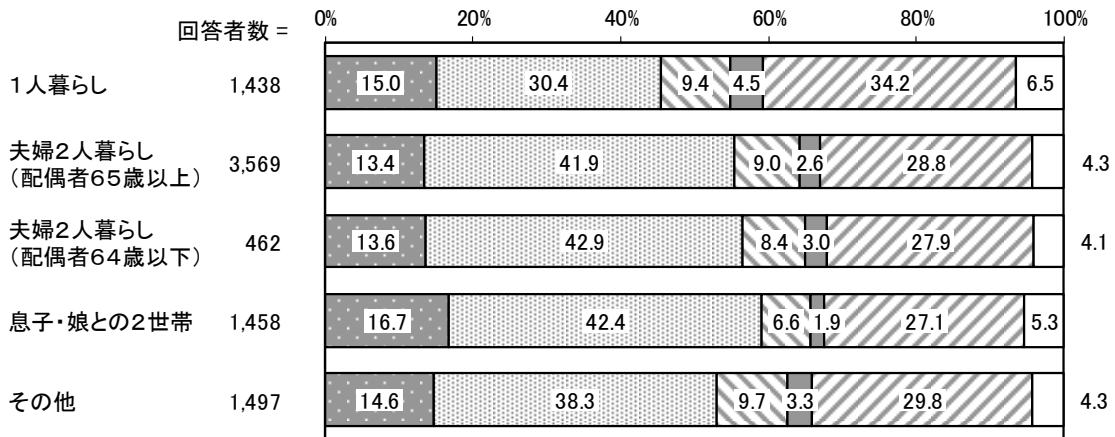
### 【日常生活圏域別】

日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。



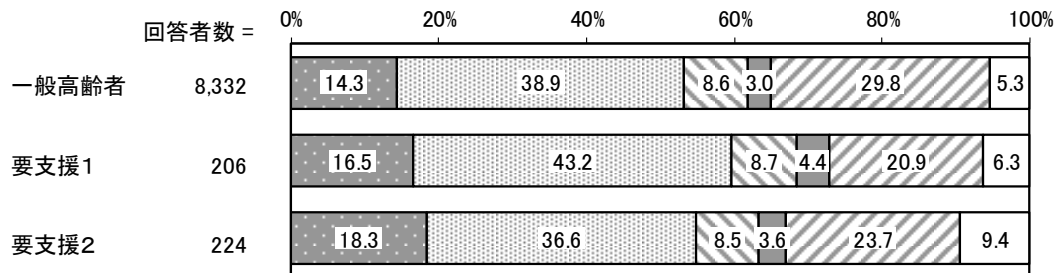
### 【家族構成別】

家族構成別でみると、他に比べ、1人暮らしで“（住み慣れた地域で暮らし続けられると）感じる”の割合が低くなっています。



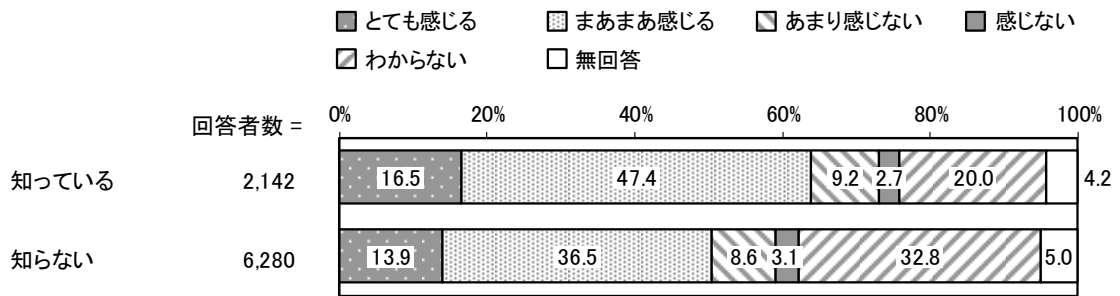
### 【要支援認定別】

要支援認定別でみると、他に比べ、要支援1で“感じる”の割合が高くなっています。



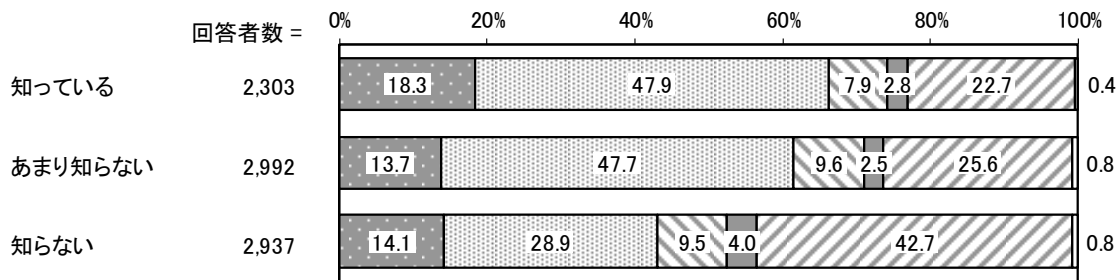
### 【認知症の相談窓口の認知度別】

認知症の相談窓口を知っている人で“(住み慣れた地域で暮らし続けられると)感じる”の割合が高くなっています。



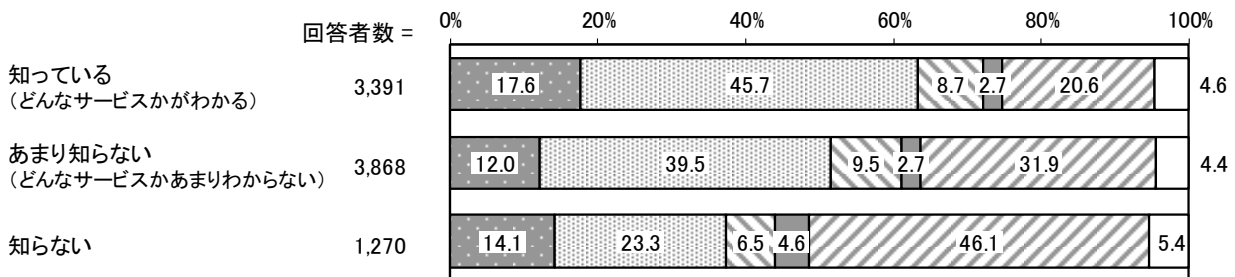
### 【在宅で看取りができる医療や介護サービスの認知度別】

在宅で看取りができる医療や介護サービスを知っている人で“感じる”の割合が高くなっています。



### 【訪問看護サービスの認知度別】

訪問看護サービスを知っている(どんなサービスかがわかる)人で“感じる”の割合が高くなっています。

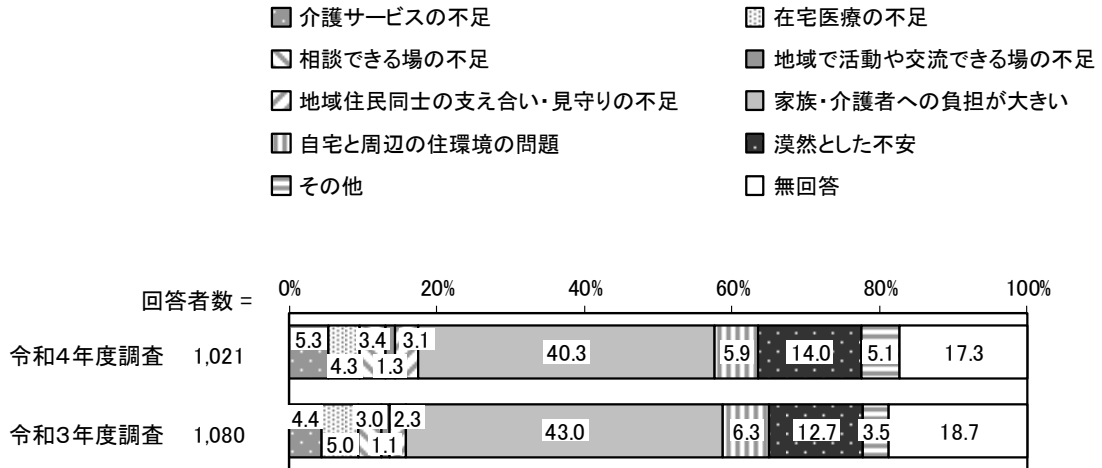


(2) において「あまり感じない」「感じない」を選んだ方のみ

① 「あまり感じない」「感じない」と回答した理由は何ですか。(〇は1つ)

「家族・介護者への負担が大きい」の割合が40.3%と最も高く、次いで「漠然とした不安」の割合が14.0%となっています。

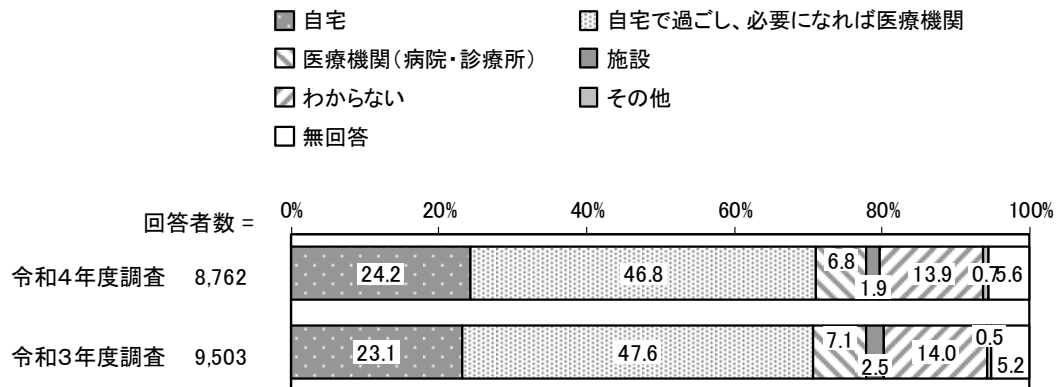
令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。



(3) あなたが人生の最期を迎える時は、どこで迎えたいですか。(〇は1つ)

「自宅で過ごし、必要になれば医療機関」の割合が46.8%と最も高く、次いで「自宅」の割合が24.2%、「わからない」の割合が13.9%となっています。

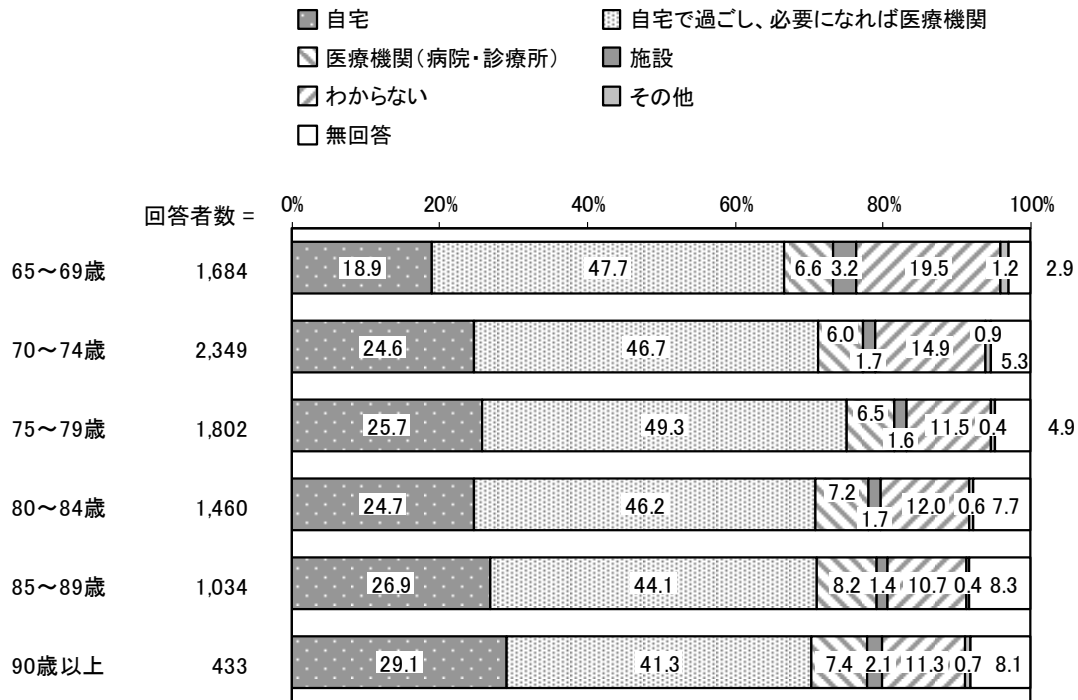
令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。





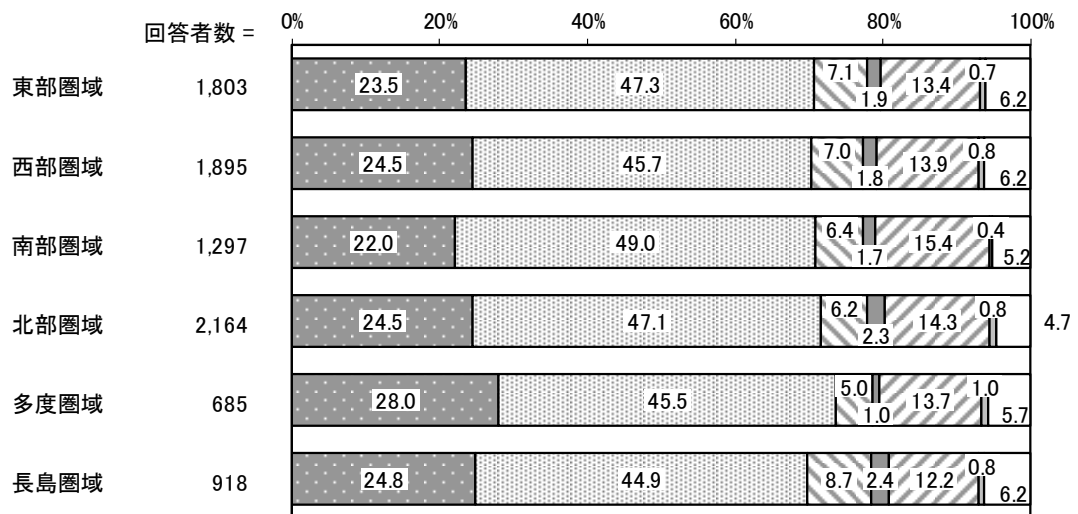
### 【年齢別】

年齢別でみると、年齢が高くなるにつれて、「自宅」の割合が高くなる傾向がみられます。



### 【日常生活圏域別】

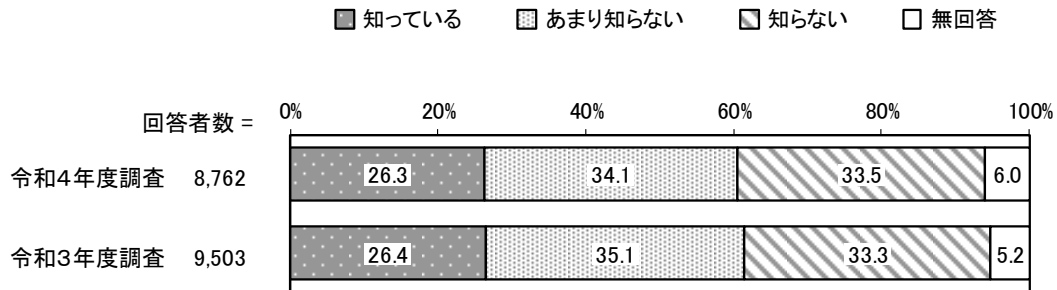
日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。



(4) 在宅で看取りができる医療や介護サービスがあることを知っていますか。  
(○は1つ)

「あまり知らない」の割合が34.1%と最も高く、次いで「知らない」の割合が33.5%、「知っている」の割合が26.3%となっています。

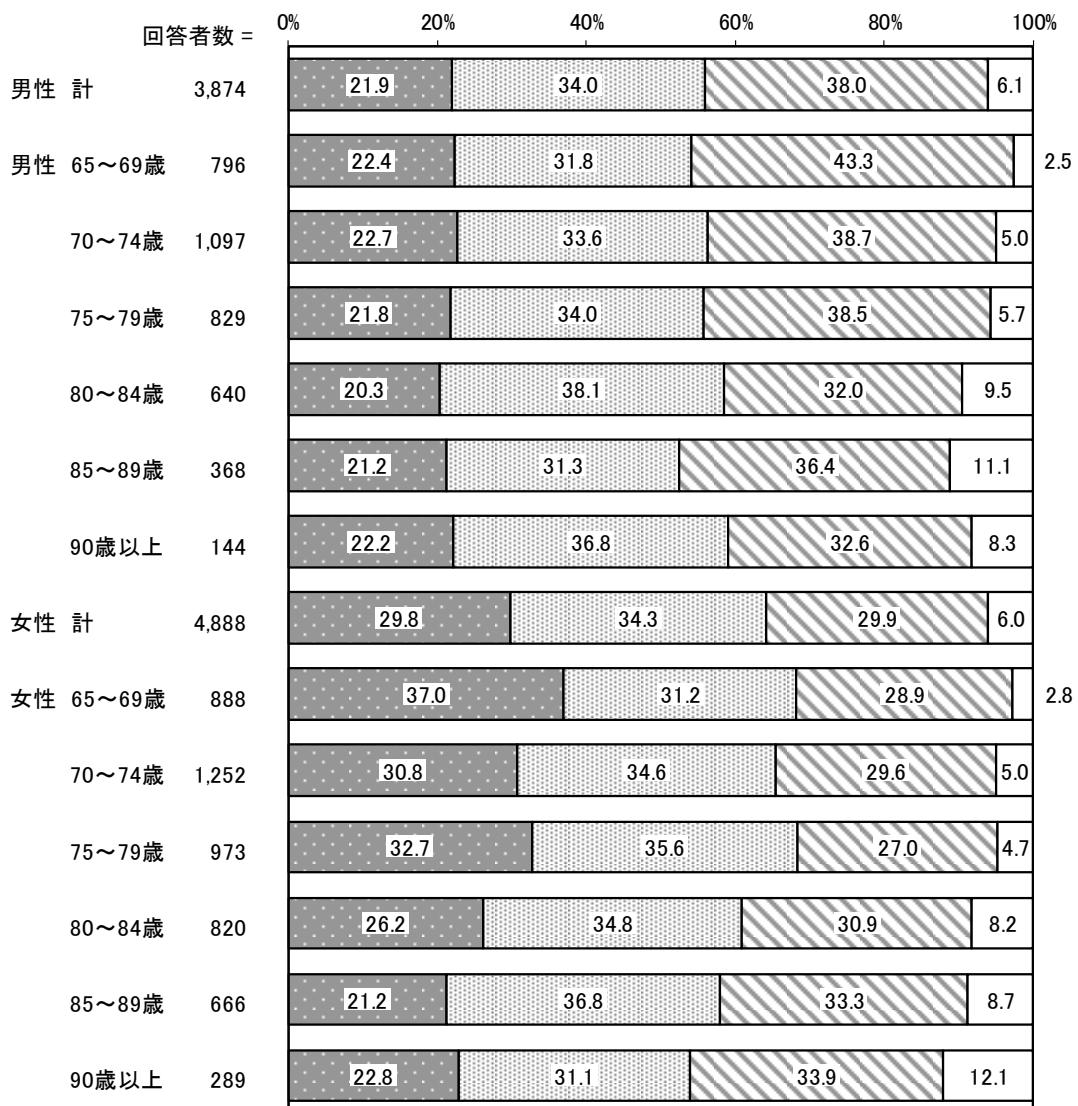
令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

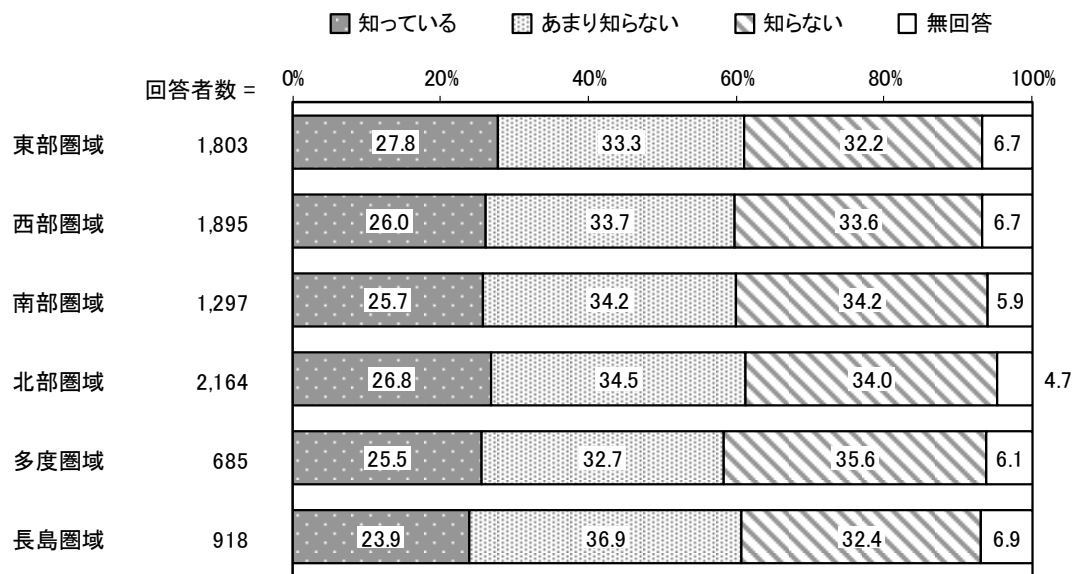
性別でみると、男性で「知らない」の割合が高くなっており、一方女性は「知っている」の割合が高くなっています。

性・年齢別でみると、女性の65～69歳で「知っている」の割合が高くなっています。



## 【日常生活圏域別】

日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。

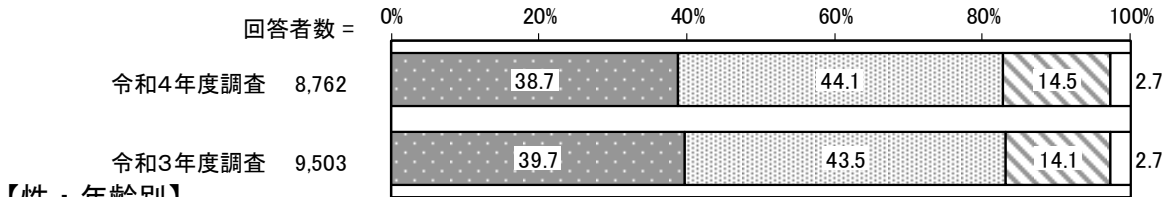


(5) 訪問看護サービスを知っていますか。(〇は1つ)

「あまり知らない(どんなサービスかがわからない)」の割合が44.1%と最も高く、次いで「知っている(どんなサービスかがわかる)」の割合が38.7%、「知らない」の割合が14.5%となっています。

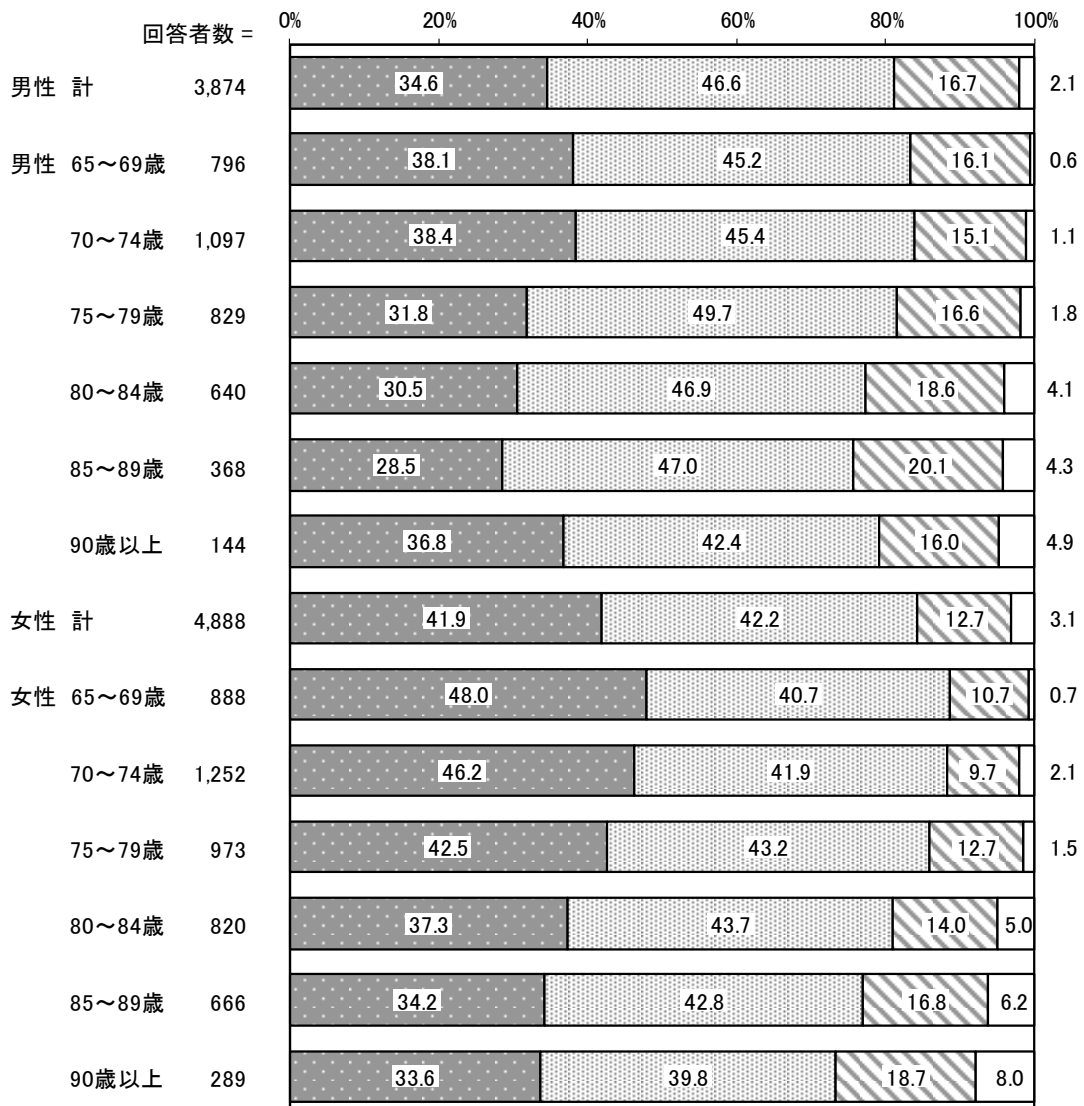
令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。

- 知っている(どんなサービスかがわかる)
- ▨ あまり知らない(どんなサービスかがわからない)
- ▩ 知らない
- 無回答



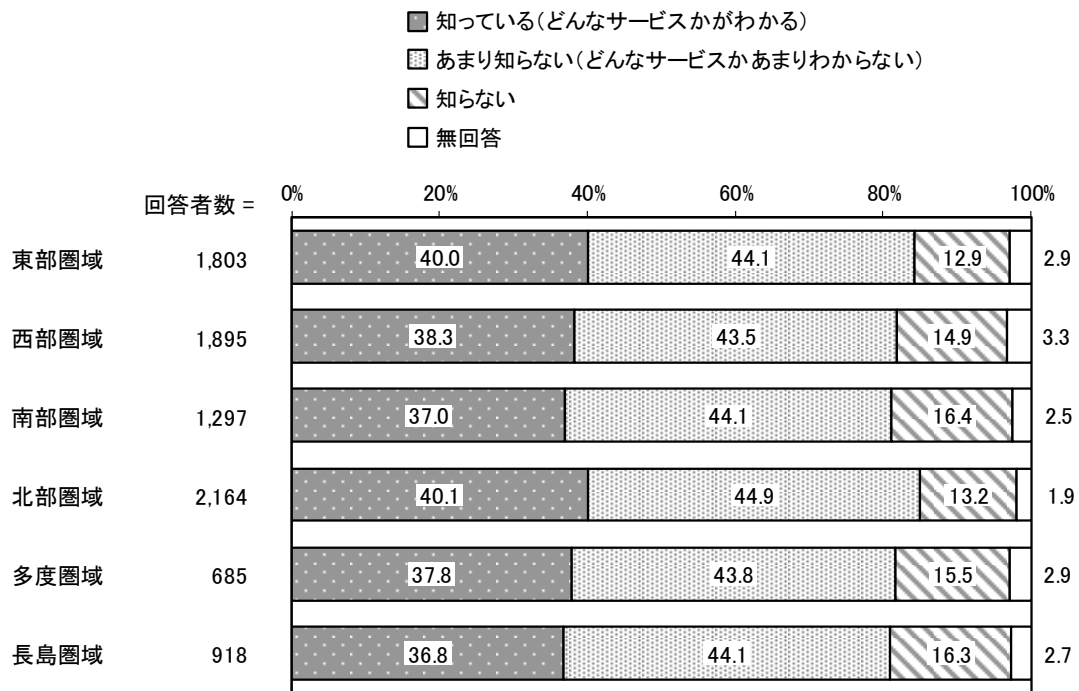
【性・年齢別】

性別でみると、女性で「知っている(どんなサービスかがわかる)」の割合が高くなっています。性・年齢別でみると、女性で年齢が低くなるにつれて、「知っている」の割合が高くなる傾向がみられます。



## 【日常生活圏域別】

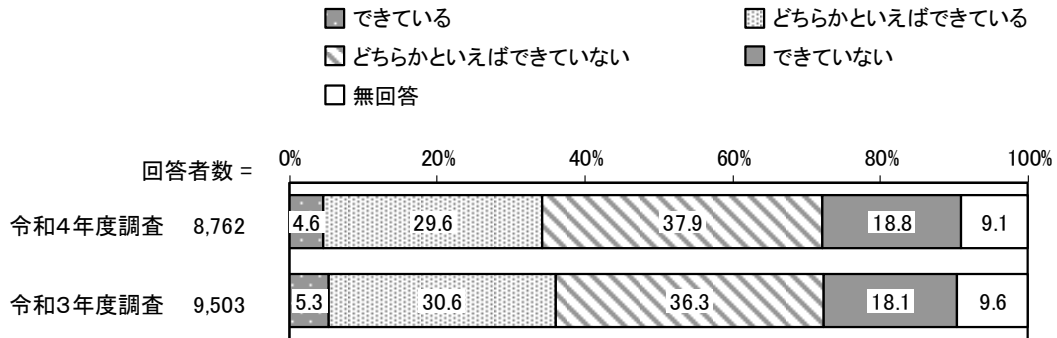
日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。



(6) 地域で、高齢者や子どもを見守る「仕組みづくり」ができていますか。  
(〇は1つ)

「できている」と「どちらかといえばできている」をあわせた“できている”の割合が34.2%、「どちらかといえばできていない」と「できていない」をあわせた“できていない”の割合が56.7%となっています。

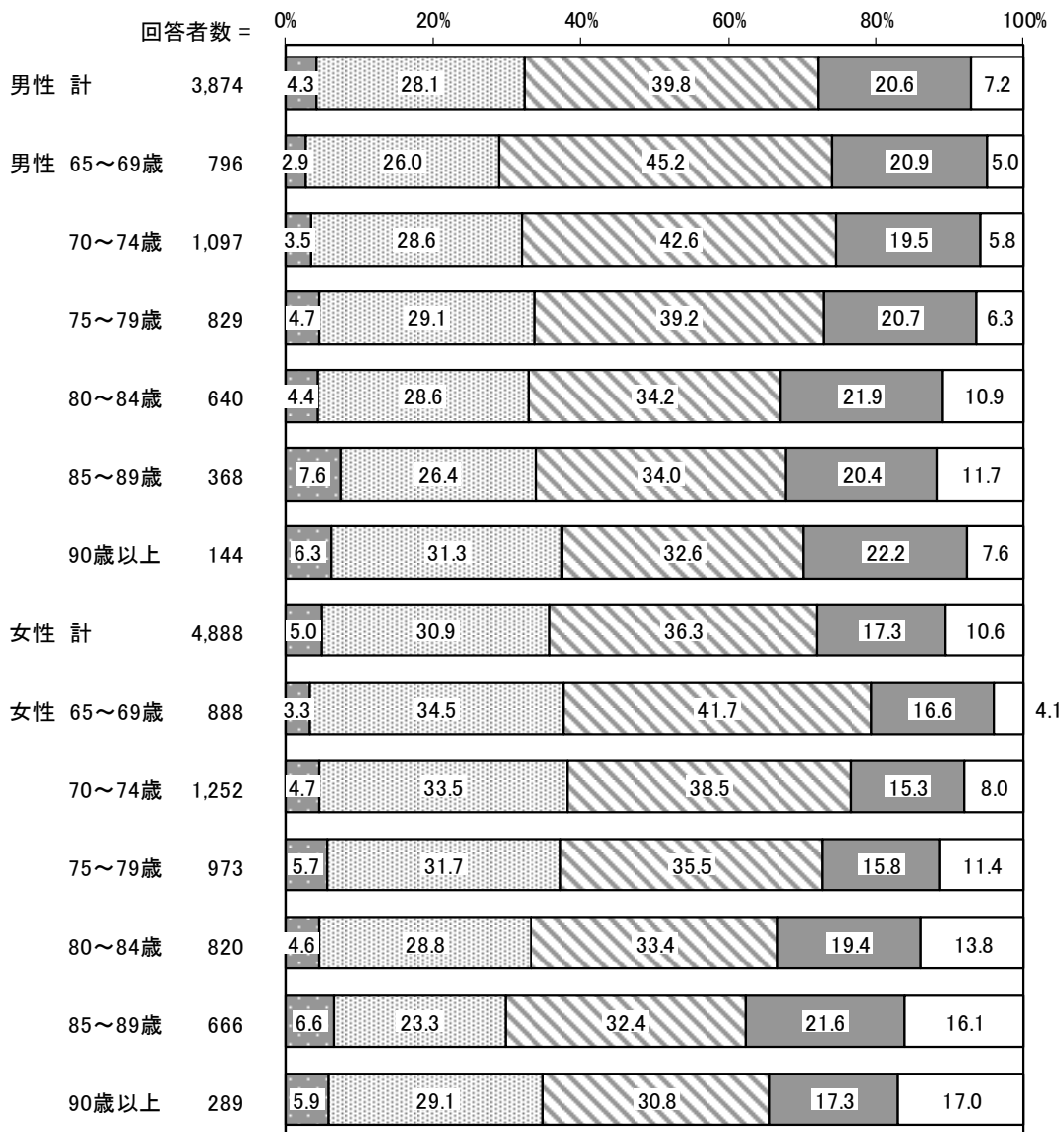
令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

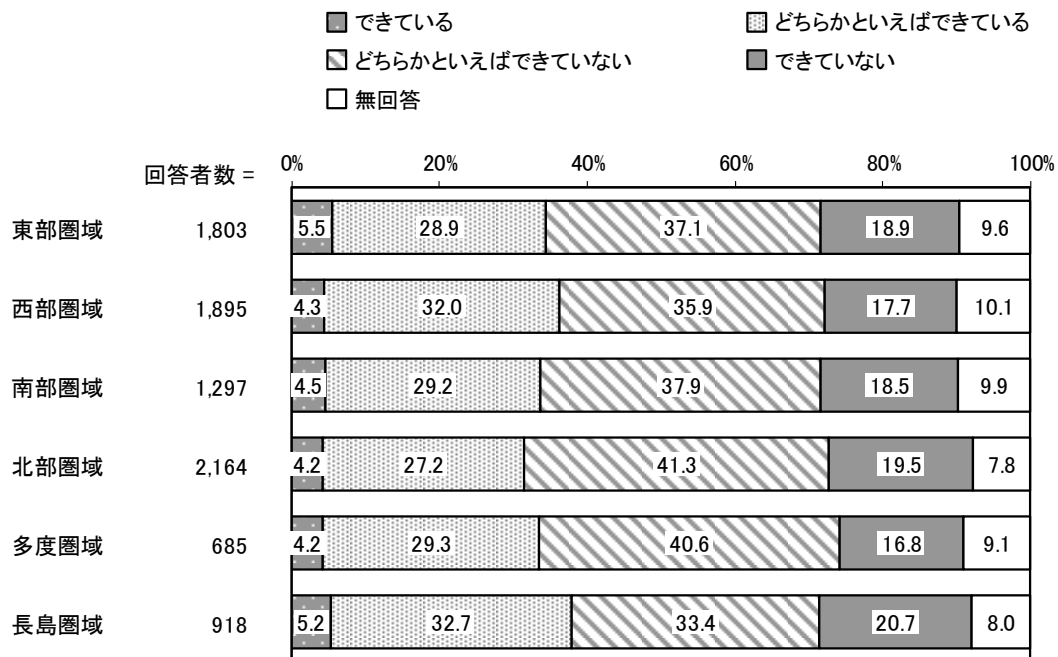
性別でみると、大きな差異はみられません。

性・年齢別でみると、男性65～69歳で“できていない”の割合が高くなっています。



## 【日常生活圏域別】

日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。

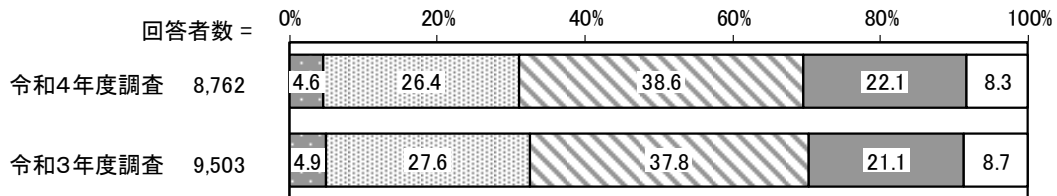


(7) 地域で、地域住民同士が交流する「場づくり」ができていますか。  
(○は1つ)

「できている」と「どちらかといえばできている」をあわせた“できている”の割合が31.0%、「どちらかといえばできていない」と「できていない」をあわせた“できていない”の割合が60.7%となっています。

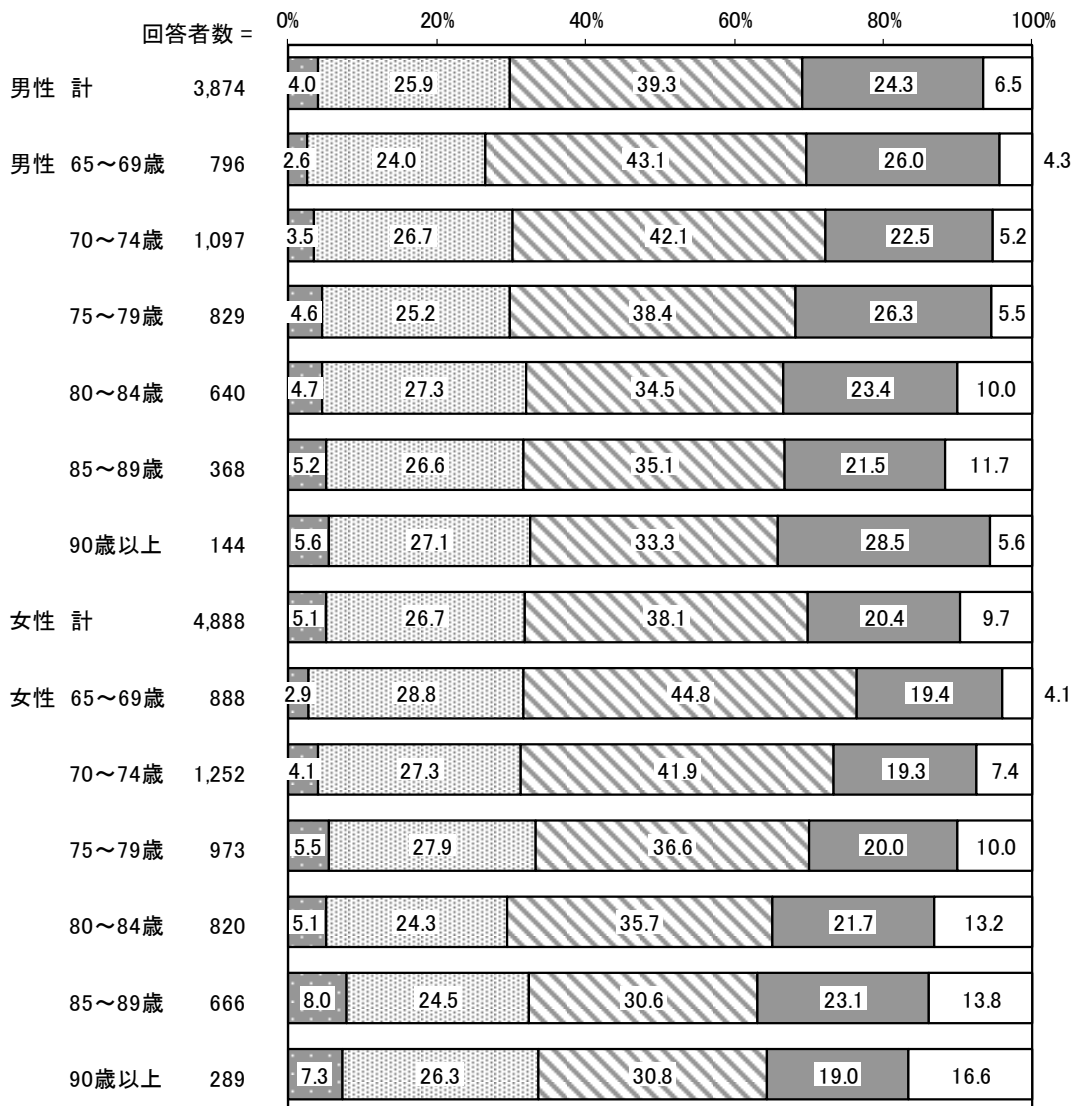
令和3年度調査との比較では、大きな変化はみられません。

- できている
- どちらかといえばできている
- どちらかといえばできていない
- できていない
- 無回答



【性・年齢別】

性・年齢別で見ると、大きな差異はみられません。





## 【日常生活圏域別】

日常生活圏域別でみると、多度圏域、長島圏域で“できている”の割合が高くなっています。

